

昭和十二年七月廿三日第三種郵便物認可
昭和十六年十月二十日發行

同盟旬報

第五卷 第二十九號 十月三十日發行 (No. 156)

【昭和十六年十月十號旬報】

米、商船武装案下院通過……	政府一部と外交團モスクワ退去……	オデッサに陥落……	滿蒙國境確定書調印……	統制會設立に閣議申合せ……	在學年限及徵集延期期間短縮……	東條新內閣成る……	近衛內閣總辭職……	主要記事
---------------	------------------	-----------	-------------	---------------	-----------------	-----------	-----------	------

同人法團社 同盟通信社發行

昭和十六年
十月中旬
重要日誌

十月十一日(土)

- △米國向け邦船三隻派遣決定
- △名古屋商工懇談會
- 同 十二日(日)
- △宜昌を窺ふ敵に大鐵槌
- △赤軍ブリヤンスク放棄確認
- 同 十三日(月)
- △沈没潜水艦遭難者殉職認定
- △バラオ、デイリー定期空路開設
- △魚類並に青果物配給要綱決定
- △若杉・ウエルズ會見
- △赤軍ウイヤジマ放棄を確認
- △ウイシー常駐獨代表任命
- △蘭印軍總司令官墜死
- △米、蘭印軍事會談(マニラ)

同 十四日(火)

- △農業報國聯盟改組本極り
- △統制會設立に閣議申合せ
- △纖維製品配給整備要綱通牒
- △赤軍マリウポリ放棄確認
- △英ソ、ア國に獨伊人追放要求
- △米亞通商協定成立
- △米、蘭印船腹調整協定成立
- 同 十五日(水)
- △在學年限及徴收延期期間短縮兩勅令公布
- △平田檢察廳次長大審院に復歸
- △總力戰研究所長更迭
- △農地作付統制規則成る
- △廣東の中國海軍へ軍艦讓渡

△滿蒙國境確定文書調印終了

△米、芬へ供給停止通告

△日工貿易に求償制

△濠洲近海に機雷敷設

同 十六日(木)

△第三次近衛内閣總辭職

△建川大使等モスクワ撤退

△第十四回生存者論功行賞

△鄭州を窺ふ敵を撃碎

△オデッサ陥落

△ソ聯政府一部と外交團モスクワを退去

同 十七日(金)

△東條陸相に大命降下

△若杉、ハル、ウエルズ三者鼎談

△米中立法改訂案(商船武装案)下院通過

△米驅逐艦カーニー號雷撃を受く

同 十八日(土)

△東條新内閣成立

△東條首相、大將に親任

△横鎮長官に平田中將任命

△日滿食糧會議開催

同 十九日(日)

△獨軍タガンログ陥落發表

△獨經濟相ローマ訪問

△獨伊郵便新協定成立

同 二十日(月)

△北支新民會全聯協議會

△泰・佛印國境劃定現地作業開始

△モスクワに戒嚴令

△駐ソ外交團一行クイビシエフ着

△アフガニスタン、在留獨伊人追放を回答

△パナマ、商船武装禁止令撤回

同盟旬報 第五卷・第二十九號 十月 中旬 號 主要目次

宮廷

- 神嘗祭の御儀 [10・11].....六
- 天皇陛下英靈に御親拜 [10・11].....六
- 九州五縣に御内帑金下賜 [10・11].....六
- 河合邸に侍從御差遣 [10・11].....六
- 猶大使夫妻に陪食を賜ふ [10・11].....六
- 日伊協會高松總裁官奉戴式 [10・11].....六
- 伏見故博義王御三年祭 [10・11].....六
- 湛子女王最後の御參内 [10・11].....六
- 新春歌會始諸役きまる [10・11].....六

支那事變

- 第十四回生存者論功行賞 [10・11].....六
- 第四十二回死役者論功行賞 [10・11].....七
- 閑院若宮大陸より御歸還 [10・11].....七
- 岡村指揮官前線視察 [10・11].....七
- 南支報道部長更迭 [10・11].....七

戰況

- 週間戰況 [10・11].....七
- 艦隊週間戰況 [10・11].....八
- 【北支戰況】
- 山東・江蘇.....九
- 山東の共產軍剿滅戰 [10・11].....九
- 共產軍潰滅に際す.....九
- 南部山東の殲滅戰進捗.....九
- 魯南地區建設の段階.....九
- 共產軍を包圍猛攻 [10・11].....九
- 山東南部剿共戰戰果.....九
- 晉察冀邊區.....九
- 山西省内九月中戰果.....九
- 晉察冀邊區全く潰滅.....九
- 河北地區.....九
- 河北省中、南部の敵を撃滅.....九

▲黄河作戦

- 鄭州を追はれた敵士氣沮喪.....一〇
- 敵軍頻りに移動 [10・11].....一〇
- 鄭州を窺ふ敵を撃碎 [10・11].....一〇
- 鄭州周邊の綜合戰果.....一〇
- 鄭州の復興着々進捗.....一〇

▲湖北地區

- 宜昌を窺ふ敵に大鐵槌 [10・11].....一一
- 宜昌を窺ふ敵に大鐵槌 [10・11].....一一
- 敵三萬全く殲滅 [10・11].....一一
- 重慶のデマに鐵槌(岩崎報道部長).....一一
- 宜昌附近に蠢動の敵を撃碎.....一一
- 沙市奪還企圖の敵粉砕 [10・11].....一一

▲抗日戰備

- 宜昌附近の敗戦に重慶動搖.....一二
- 抗戰陣營の再編成に狂奔.....一二
- 雲南防備計畫早くも紛糾.....一二
- 英米ソ軍事委員會組織.....一二
- 重慶必要軍需機材を檢討.....一二
- 英米依存の西南防備策.....一二
- 重慶防戦防止に躍起.....一二

▲政治・外交

- 中國民衆政團同盟を結成.....一三
- 重慶、印度へ使節團派遣.....一三
- 重慶緊急會議を招集 [10・11].....一三
- 張學良重慶に現る.....一三

▲財政・經濟

- 重慶の經濟會議繰らす [10・11].....一四
- 上海市場混亂に重慶狼狽.....一四
- 法幣支持方針闡明.....一四

▲新支那建設

- 本多大使前線視察 [10・11].....一五
- 廣東の中國海軍へ軍艦讓渡 [10・11].....一五
- 【國民政府】
- 汪主席本多大使を訪問 [10・11].....一五

▲青木一男顧問南京歸任 [10・11].....一三

- サイゴンに通商代表部設置.....一三
- 綿製品輸出許可制は禁止同様.....一三
- 占領地向移出制限を解除.....一三

▲【北支情勢】

- 新社會全聯協議會 [10・11].....一四
- ▲財政・經濟
- 九月中開封統稅局稅收.....一四
- 華北產米收穫豫想.....一四
- 棉花作付面積を擴張.....一四
- 葉煙草栽培指導員養成所設置.....一四
- 山東葉煙草の收穫増大.....一四
- 石炭自動車の統一.....一四
- 山東電化採業開始.....一四
- 濟南電力の華豐發電所完成.....一四
- 輸入副申書を一元發行.....一四
- 落花生の出廻り旺ん.....一四
- 濟南地區小麦出廻り活潑.....一四
- 天津市場換物人氣盛頭.....一四
- 青島砂糖相場昂騰.....一四
- 華北交通碼頭營業規定改正.....一四
- 北支開發人事異動 [10・11].....一四
- 東亞電氣化學工業設立認可.....一四
- 華石重石會社創立.....一四
- ▲蒙古自治政府
- 內蒙古名刺炎燒 [10・11].....一四

▲【中支情勢】

- 工部局、テロ抑壓に乗出す.....一五
- 重慶テロ陸戰隊員を襲ふ [10・11].....一五
- 上海自然科學研究所十周年祭 [10・11].....一五
- ▲財政・經濟
- 華商銀行の金利統一.....一五
- 上海軍票相場新高値示現.....一五
- 法幣支持拋棄說を樂觀視.....一五
- 換物人事に上海市場活況.....一五
- 中支農產物出廻り停頓.....一五
- 上海綿糸在庫高減少.....一五
- 中支棉買付價格二割方引上か.....一五
- 上海加工綿布界不振.....一五
- 中支の麥酒供給本年度は潤澤.....一五

▲【南支情勢】

- 廣東入城三周年記念.....一七
- 香港爲幣市場法幣急落.....一七
- 廣東兩砂糖工場引繼經營.....一七
- 列國動向
- ▲經濟會議
- 法幣問題を討議.....一七
- 英米經濟鞭撻の強化が主眼.....一七
- 支那紙幣法幣の矛盾を指摘.....一七
- 會議の中心議題.....一七
- 法幣安定協議.....一七
- イギリス.....一七
- 濠洲公使重慶着任.....一七
- ドイツ.....一七
- 獨逸商人が活躍を再開.....一七

政治・外交

- ▲樞密院
- 教育關係勅令案可決 [10・11].....一八
- ▲拜謁・奏上
- ▲内閣
- 定例次官會議 [10・11].....一八
- 許可認可事項整理案決定 [10・11].....一八
- 兒玉厚生次官辭意表明 [10・11].....一八
- 協議・報告・要談.....一八
- ▲内閣更迭
- 第三次近衛内閣總辭職 [10・11].....一九
- 內閣三長官辭表提出 [10・11].....一九
- 近衛内閣の經濟施策.....一九
- 重臣會議開催 [10・11].....一九
- 東條陸相に大命降下 [10・11].....一九
- 陸相側近者談發表 [10・11].....一九
- 組閣本部來往者.....一九
- 關僚の銜衛全部終了 [10・11].....一九
- 東條新内閣成立 [10・11].....一九
- 近衛首相以下辭表聽許 [10・11].....一九

近衛公、平沼男に前官禮遇〔10・1〕
 村瀬、富田兩氏勅選〔10・1〕
 東條首相大將に親任〔10・1〕
 新内務次官湯澤氏〔10・1〕
 情報局、對滿事務局總裁發令〔10・1〕
 首相秘書官發令〔10・1〕
 各相事務引繼ぎ〔10・1〕
 政府聲明發表〔10・1〕
 東條新首相初放送〔10・1〕
 各相訓示並談話發表
 新内閣の初閣議〔10・1〕
 政綱、政策は別に發表せず
 東條首相各次官を激勵〔10・1〕
 【新内閣反響】
 ▲國內
 ▲外地
 ▲海外
 ▲海 外
 ▲政治團體
 ▲翼贊會
 東北文化の翼贊會議終る〔10・1〕
 生活安定確保を上通〔10・1〕
 翼贊會總務留任決定〔10・1〕
 各局長辭意表明〔10・1〕
 部長級も辭表提出〔10・1〕
 一應現陣容のまゝと決定〔10・1〕
 副總裁に安藤中將内定〔10・1〕
 ▲東方會
 東方會聲明〔10・1〕
 ▲貴衆兩院
 茨城縣多議補缺選舉
 衆議院議員泰國視察中止
 ▲議員同盟
 議同政府頼捷〔10・1〕
 議同、新内閣支持を決議〔10・1〕
 議同の官界新體制案
 ▲國貨同盟
 國貨同盟全體會議〔10・1〕

勅令公布
 在學年限及徵收延期期間短縮兩勅令公布〔10・1〕
 各省
 教育審議會任務終了〔10・1〕
 第二豫備金支出
 外地・地方
 東京市財務局長更迭〔10・1〕
 勞務・厚生
 勞務報國會結成促進大會〔10・1〕
 都下の工場災害半減
 女子にも國民登録實施
 外交
 米國向け邦船三隻派遣〔10・1〕
 引揚げ日枝丸東阿へ廻航〔10・1〕
 ソ聯モスクワ撤退準備申入れ〔10・1〕
 建川大使等モスクワ撤退〔10・1〕
 東郷外相放送〔10・1〕
 ▲國 防
 沈没潜水艦遭難者殉職認定〔10・1〕
 岡本參謀第二部長講演〔10・1〕
 ▲人 事
 平田檢察廳次長大審院に復歸〔10・1〕
 總力戰研究所長更迭〔10・1〕
 田中東部軍司令官親補式〔10・1〕
 横鎮長官は平田中將〔10・1〕
 内務省首腦人事決定〔10・1〕
 故河合大將に從一位宣下〔10・1〕

財政・經濟

一般
 【財界彙報】
 名古屋商工懇談會〔10・1〕
 臨時臺灣經濟審議會官制
 ▲人 事
 【經濟團體】
 農業報告聯盟改組本極り〔10・1〕
 重産協合同協議會〔10・1〕

中農協統制會社の整理を要望
 大商、商業者整理要綱建議〔10・1〕
 【運輸・通信】
 米國向配船選信省發表〔10・1〕
 パラオ・デイリー間に定期航空路開設〔10・1〕
 交通統制當局の裁定〔10・1〕
 ▲金 融
 ▲一 般
 共同融資團の活動活潑化
 府下無盡合併進捗
 ▲金融機關
 北拓、樺太銀行を合併
 橫濱興信、六行を吸収
 ▲金融指標
 ▲會社債
 ▲保 險
 國內再保機構再編成
 ▲外人取引取締令
 一般許可發令〔10・1〕
 ▲生 産
 ▲產 業
 ▲統制會
 石炭統制會設立要綱決定〔10・1〕
 化學工業統制會設立促進
 統制會設立に閣議申合せ〔10・1〕
 政治的解決を民間側贊意
 各統制會設立準備完了
 ▲農林水産
 ▲農林轉換の地方別割當決定〔10・1〕
 ▲農地作付統制規則成る〔10・1〕
 朝鮮の春兩減少
 甘藷二割方増産豫想
 馬事團體統合に總動員法發動
 全國森林組織近く設立
 ▲織 維
 與國人絹地域ブロックを結成
 内外共同組合、有限會社に改組
 製糸業整備規程の改正決定〔10・1〕
 ▲其 他

鑄物工業整備業種追加
 金屬增産愈々積極化
 アルマイト工業の一元統制
 商工省特別技術班を設置
 上期鐵鋼生産計畫完遂
 ▲會 社
 東亞海運設置準備完了
 日本サツシニ統制會社創立〔10・1〕
 理研工業の更生方針決定
 東棉系五社合併〔10・1〕
 東北興業、日曹系工場を經營
 蠶糸利用開發會社設立を計畫
 東北振電合併本極り〔10・1〕
 鐘紡、鐘實總會〔10・1〕
 滿鐵の資金計畫順調に進捗
 ▲配 給
 ▲物資需給
 ▲織 維 品
 羊毛統制會社新設
 纖維製品配給機構整備要綱通牒〔10・1〕
 金屬維製品に配給割當を實施
 輸出不能品の例外販賣は不許可
 ▲其 他
 製鐵用ロール等統制強化
 保稅工場製品國內に轉用
 特殊鋼配給統制規則制定
 金屬類回收機關指定〔10・1〕
 石油下部配給機構を整備
 增産計畫用肥料割當決定〔10・1〕
 有機肥料第三回配給決定〔10・1〕
 朝鮮米糠移出量決定〔10・1〕
 日滿鮮食糧交流打ち合せ進捗
 味噌、醬油の配給會社創立
 ▲【物 價】
 ▲指 數
 ▲最高價格
 ▲【市 場】
 ▲食 品
 卸賣市場整備實施延期
 魚類並に青果物配給要綱決定〔10・1〕

卸賣市場仲買人廢止 [10・12]
肉類販賣價格改訂 [10・10]
其他 [10・10]
東株長期事業別時價總額 [10・10]
貿易 [10・10]
貿易振興會四地方部を設置 [10・10]
毛糸毛織物輸出の中核體決定 [10・10]
輸出入絹糸引渡問題解決 [10・10]

社會・文化・教育

學術・文化 [10・10]
推薦圖書決定 [10・10]
ガラス纖維の着色に成功 [10・10]
文展入選・特選發表 [10・10]
文相の正法眼藏講釋 [10・10]
演劇取締方針を改正 [10・10]
結核研究所長に佐々木博士 [10・10]
教育 [10・10]
大學、專門學校卒業生から海軍豫備士官採用を擴充 [10・10]
學校防空の訓練 [10・10]
專檢合格者發表 [10・10]
現在の教職員にも高專卒待遇 [10・10]
習志野原頭學徒大演習 [10・10]
卒業期繰上げと徵集延期短縮 [10・10]
檢察・裁判 [10・10]
今井教授に寛大な判決 [10・10]
加藤勘十氏の第一回公判 [10・10]
事故・遭難 [10・10]
南海電車、客車に激突 [10・10]
信貴山丸坐礁 [10・10]
雜 [10・10]
太安萬侶彰徳の夕 [10・10]
本年度第二次防空訓練 [10・10]
どん栗や柄の實から焼酎 [10・10]
新合祀英靈招魂の儀 [10・10]
映畫與行者協會結成式 [10・10]
伊勢神宮神嘗祭の御儀 [10・10]
新航空路試験飛行の連號チモール [10・10]

安着 [10・12]
愈々實施の郵便差出制限 [10・10]
簡保廿五年記念式 [10・10]
△計 [10・10]
△スポーツ [10・10]

滿洲國

滿蒙國境確定文書調印終了 [10・10]
東亞大都會大會日取決定 [10・10]
赤痢の劃期的療法發見 [10・10]
新京に初雪 [10・10]
財政・經濟 [10・10]
日滿食糧會議開催 [10・10]
結城日銀總裁新京着 [10・10]
△財政・金融 [10・10]
九月中貯金部狀況 [10・10]
中銀券發行高 [10・10]
內國債消化狀況好調 [10・10]
滿洲生命保險九月中業績 [10・10]
△生産 [10・10]
上半期中在哈油坑狀況 [10・10]
國民總勤勞奉仕制度 [10・10]
本溪湖宮原熔鑪火入式 [10・10]
滿洲輕金屬安東工場を再興 [10・10]
航空用ガソリンの抽出に成功 [10・10]
綿羊改良場竣成 [10・10]
△配給 [10・10]
滿國貿易機構の統合要綱成る [10・10]
原料生地割當比率決定 [10・10]
滿鐵手小荷物輸送制限廢止 [10・10]
哈市八ヶ年間の小賣指數 [10・10]
九月中奉天卸賣物價指數 [10・10]
九月中奉天計費指數 [10・10]
△會社 [10・10]
滿洲産業の三倍増資 [10・10]
本溪湖煤鐵増資 [10・10]
滿業の調達資金 [10・10]
琿春炭礦中村社長勇退 [10・10]
【關東州】 [10・10]

世界情勢

關滿支貿易會議大連で開催 [10・10]
關東州港灣八月中航船入港統計 [10・10]
金州落花生出荷懇談會 [10・10]
△十一日 [10・10]
赤軍を四ヶ所て包圍 [10・10]
獨軍包圍殲滅戰 [10・10]
アゾフ海地區戰闘完了 [10・10]
獨軍ツララ占領か [10・10]
モスクワ百四軒に接近か [10・10]
獨軍ひた押しの猛進 [10・10]
ソ聯戰況公表 [10・10]
ウイヤジマ地區で激戰續く [10・10]
獨軍最高潮 [10・10]
赤都婦女子に避難命令 [10・10]
赤都に憂色深し [10・10]
△十二日 [10・10]
獨軍全線に猛進開始 [10・10]
赤軍捕虜二十萬 [10・10]
二方面から赤都へ錐探進撃 [10・10]
獨空軍活躍 [10・10]
PKの殲滅戰經緯報告 [10・10]
酸鼻を極める殲滅戰の跡 [10・10]
補虜收容所の挿話 [10・10]
ソ聯戰況發表 [10・10]
赤軍ブリヤンスク放棄を確認 [10・10]
大雪と寒氣に獨軍死傷甚大 [10・10]
△十三日 [10・10]
獨軍戰況發表 [10・10]
赤都正面作戦の捕虜既に三十五萬 [10・10]
大迂回赤都包圍作戦進捗 [10・10]
獨軍の最強部を突破 [10・10]
赤軍タガンログ攻略 [10・10]
ウイヤジマ放棄を自認 [10・10]
赤軍必死の防戦 [10・10]
赤軍將士決死の覺悟 [10・10]
ソ聯抵抗戰力説 [10・10]
モスクワ平靜 [10・10]
援ソ英軍白海岸上陸説 [10・10]
白海方面新作戦展開か [10・10]
英空軍開戦以來最大規模の爆撃敢行 [10・10]
△十四日 [10・10]
獨戰況發表 [10・10]
赤軍總損失三百個師團 [10・10]
赤軍捕虜總數三百萬 [10・10]
獨空軍活躍 [10・10]
鐵環内諸都市の慘狀 [10・10]
レ市赤軍脱出に焦慮 [10・10]
モスクワ射距離内に到達 [10・10]
ボロヂノで激戰 [10・10]
ソ聯戰況公表 [10・10]
ソ聯マリウポリ放棄公表 [10・10]
イズヴェスチヤ記者の前線報告 [10・10]
新防禦線で必死の攻防 [10・10]
赤都に漲る凄愴の氣 [10・10]
英船三日間に四萬五千噸損失 [10・10]
英主力艦、重巡洋艦に命中彈 [10・10]
△十五日 [10・10]
戰史上空前の作戦及び戰果 [10・10]
赤軍五十六萬捕虜 [10・10]
赤軍猛烈に抵抗 [10・10]
モスクワ大包圍陣進展 [10・10]
モスクワ防衛準備進む [10・10]
カリニンに激戰 [10・10]
赤軍形勢悪化 [10・10]
赤軍部隊新防禦線へ [10・10]
赤都正面戰闘益々激烈 [10・10]
獨軍の背後で大混戰 [10・10]
曉蘭の赤都周邊を空爆 [10・10]
ロンドン空襲被害五百名 [10・10]
英驅逐艦撃沈 [10・10]
△十六日 [10・10]
オデッサ防禦線潰ゆ [10・10]
羅軍オデッサ入城 [10・10]
カルルガ及びカリニン落つ [10・10]
△十七日 [10・10]
オデッサ廢墟 [10・10]

獨空軍大活躍……………空
 獨機モスクワ猛爆……………
 モスクワ包圍作戦か……………
 モスクワ撤退準備開始……………
 ソ聯、オデッサ放棄發表……………
 モスクワ死守強調……………
 レ市防衛司令の悲壯な放送……………
 △十八日……………
 獨リヤンスタ、ヴァイジャマ作戦完了……………
 獨空軍活躍……………
 獨軍ロストフに迫る……………
 進む獨のウクライナ建設……………
 護送船團六萬噸餘撃沈……………
 △十九日……………
 獨空軍活躍……………
 タガンログ港陥落……………
 オデッサを羅領へ編入……………
 獨軍赤都西南要衝に到達……………
 赤軍カリーニン地帯で反撃……………
 シベリヤ、外蒙から援軍……………
 モスクワ市民に首都死守嚴命……………
 モスクワに戒嚴令……………
 英空軍ナポリ空襲……………
 △二十日……………
 ドネツ盆地目指して突進……………
 モスクワ入城月末前後か……………
 獨軍ドネツ工業地帯の要衝に肉薄……………
 ソ聯軍必死の反撃……………
 赤都戒嚴令内容……………
 獨機北水洋で活躍……………
 △ドイツ……………
 占領ソ聯領の金融工作……………
 獨軍占領地に三頭政治か……………
 獨ソ戦局と日本の態度……………
 舊チエツコ肅清續く……………
 獨平和提案説を否定……………
 獨伊郵便新協定成立……………
 獨經濟相ローマ訪問……………
 フンク戦後の經濟方針講演……………
 獨の物價政策は健全……………

衣服類消費割當削減……………
 イタリア……………
 伊境界米の侵略外交を指摘……………
 デマに超然たる伊國民の戦時生活……………
 双方に亂れての電波戦……………
 【ヴァチカン】……………
 金山書記官ローマ教皇訪問……………
 フランス……………
 ヴァイシー常駐獨代表任命……………
 獨佛共同防衛交渉再開……………
 獨司令官暗殺さる……………
 新和軍運動は望み薄……………
 敗戦責任者斷罪……………
 對米債務履行か……………
 フランス人口統計……………
 イギリス……………
 米の英市場侵蝕に反対……………
 對ソ援助方法につき諸論……………
 首相接見、説明を回避……………
 英船の動きは不明……………
 ソ聯邦……………
 米大使館移轉せず(ハル語)……………
 ソ聯政府一部と外交團首都を離る……………
 【ロンドン】……………
 米大使館移轉を發表……………
 外交團一行クイビシエフ着……………
 建川大使一行到着……………
 クイビシエフで陣容建直し……………
 リトヴィノフ英米へ……………
 シベリアの二港陸揚港に……………
 フィンランド……………
 米、芬へ供給停止通告……………
 ポルトガル……………
 チモール航空協定調印……………
 西亞諸國……………
 【トルコ】……………
 土將星フカレスト着……………
 政府ソ聯艦船の武装解除を計畫……………
 【イラン】……………
 イラン、イラク邦人歸途……………

ソ聯機イラン奥地引揚……………
 【アフガン】……………
 英ソ、ア國に獨伊人追放要求……………
 獨伊人追放回答……………
 獨當局事態を重視……………
 アメリカ……………
 護送開始以來米船損害なし……………
 經濟作戦委員會其他新設……………
 重要原料のプールの制考慮……………
 「ロンプス日」に米大統領メツ……………
 セージ……………
 ハル新聞會見……………
 ハル長官も慎重……………
 ドハーティ氏逝く……………
 ▲商船武装案下院通過……………
 ▲大統領議會領袖と協議……………
 孤立派閣將、公職會缺席……………
 ハル長官中立法修正力説……………
 陸軍長官も改訂力説……………
 海軍長官も中立法改訂を要求……………
 作戦部長等も商船武装力説……………
 ホイラー商船武装反対……………
 ▲商船武装反對氣勢揚……………
 下院で商船武装反對論……………
 下院外交委員會公職會終了……………
 商船武装案下院本會議へ回附……………
 商船武装案下院通過……………
 ▲カーニー號事件……………
 米驅逐艦雷撃を受く……………
 米當局カーニー事件に緘黙……………
 ▲カーニー號歸還……………
 カカーニー事件につきハル語……………
 ▲「カーニー號秘話」を伊紙報道……………
 ▲國 防……………
 米國の戦争完遂計畫……………
 トーマス陸軍委員防備薄弱を指摘……………
 米船に歸還命令……………

▲航路變更第一船到着……………
 海軍の出港許可が必要……………
 對外通信檢閲を計畫……………
 ▲太平洋空軍基地着々竣工……………
 新航空母艦就役……………
 ▲アラスカ米軍火藥庫爆發……………
 ▲軍需生産……………
 米の武器生産緒につく……………
 大飛行機工場竣工……………
 八月中米飛行機輸出額……………
 ▲航 空……………
 ▲アラスカ空路續々竣工……………
 ▲船 舶……………
 油槽船四十九隻建造契約……………
 對外關係……………
 ▲太平洋六ヶ國共同戦線結成説……………
 グレーデー特使視察談……………
 グレーデー特使歸米……………
 貸與物資引渡促進……………
 駐伊米大使歸國……………
 ▲ハル、米亞新通商條約を禮讚……………
 ▲對 日……………
 反日的決議案にハル長官反對……………
 ジェント議員放言……………
 若杉ウエルズ會見……………
 日本關係新展開なし(ハル長官談)……………
 若杉、ハル、ウエルズ、三者鼎談……………
 ▲對 英……………
 大統領對英……………
 米紙の對日態度冷靜化……………
 好戰的言辭嚴禁……………
 邦船巡邏につき米國務省發表……………
 邦船巡邏を在米邦人歡迎……………
 米船乗込み二千名突破……………
 ▲對 潜……………
 潜水艦二隻又英國へ讓渡……………
 ▲對 露……………
 白亞館對ソ援助につき聲明……………
 對ソ武器貸與法適用は未定……………
 對ソ現金貸付續行……………

△對 蔣 蔣の對重慶交渉を獨側痛罵……………
 米の對重慶交渉を獨側痛罵……………
 【財政・經濟】……………
 米國生産力の増加を謳歌（ヘンダーソン長官演説）……………
 全生産力發揮に怠慢……………
 戦後の米國繁榮策……………
 金本位停止の十年間……………
 政府機關の借入権限を財務省に一元化計畫……………
 近衛内閣總辭職に米國諸市場一齊安……………
 【10・14】……………
 米國融資小麥在荷二億五千六百萬……………
 フンセル……………
 △自動車……………
 自動車生産更に縮減……………
 △石油・銅……………
 政府石油紛争を樂觀……………
 メキシコ石油問題依然紛糾……………
 ゴム貯藏會社の保有高……………
 中南米産銅を買付け……………
 △物 價……………
 農産物價格統制流産か……………
 梳綿布に伸縮制最高價格實施……………
 △油 脂……………
 バンクヘッド油脂融資計畫を提案……………
 油脂相場急反落……………
カナダ
 カナダ小麥の對ノ供給可能……………
中南米諸國
 【メナヤ】……………
 ベナマ商船武裝禁止令撤回【10・10】……………
 ベナマの政變は立憲的……………
 【バルー】……………
 日秘親善に珍獸來る……………
 ベルー向け爆撃機米陸軍押留【10・10】……………
 米の不法徴發に秘政府抗議【10・11】……………
 【ブラジル】……………
 ブラジル小包郵便の内容制限【10・10】……………
 【アルゼンチン】……………

亞國大統領代理所信表明……………
 ▲財政經濟……………
 米亞通商協定成立【10・14】……………
 日エ貿易に求償制【10・15】……………
 日エ貿易に關するエクタアールの暫定措置【10・10】……………
 ブラジル綿業者會議來年度棉作につき協議……………
東亞諸國
 【インド】……………
 英國備船統制に乘出す……………
 インド日本品の輸入制限緩和【10・15】……………
 シアン最高價格設定協議【10・14】……………
 【ビルマ】……………
 ビルマ棉花統制令公布【10・13】……………
 【マレー】……………
 英極東軍司令官英蘭空軍共同作戰を強調……………
 英極東軍司令官濠洲へ【10・14】……………
 英、マレー戰備に狂奔……………
 安徽號星港着【10・14】……………
 【タイ】……………
 チェンマイ領事館閉館【10・11】……………
 英公使、泰首相と懇談【10・11】……………
 比島の反日演説排撃【10・11】……………
 政府外人記者に警告……………
 泰國軍の國境集中は事實無根……………
 日本の動向注視……………
 臨時閣議開催【10・14】……………
 豫算膨脹……………
 米糠の輸出を禁止……………
佛 印
 内山公使ハノイ着【10・13】……………
 内山公使總督訪問【10・14】……………
 廿日より國境畫定現地作業開始……………
 【10・14】……………
 佛印經濟界最近の動向……………
太平洋諸國
 ▲南 印……………
 蘭印軍總司令官墜死【10・13】……………

蘭印を米艦隊基地に提供か……………
 米、蘭印船腹調整協定成立【10・14】……………
濠 洲
 濠洲近海に機雷敷設【10・15】……………
 カーチン首相語る……………
比 島
 米國蘭印軍事會談始まる【10・13】……………
 蘭印參謀總長軍備を揚言【10・13】……………
 米蘭軍事會談内容……………
 軍事費捻出案採める……………

宮廷

神嘗祭の御儀

【10・17】十七日神嘗祭の佳き日宮中にては朝高松宮殿下を始め奉り各皇族方御参列文武高官等著床、天皇陛下には午前十時神嘉殿南庭の御座に出御親しく神宮を御遊拜遊ばされ次いで賢所に御親拜御告文を奏せられ入御あらせられた、ついで皇太后陛下にも御直拜、御参列の皇族方諸員の拜禮あつて御儀を終へさせられた、尙此日神宮には室町掌典を勅使として参向奉幣せしめられた

天皇陛下英靈に御親拜

【10・18】靖國神社臨時大祭第三日の十八日靖國の社頭には高松、三笠兩宮殿下をはじめ奉り、東條陸相、及川海相、西尾大祭委員長以下文武顯官拜殿前に参列、また三萬餘の遺族神域の御道筋兩側に跪坐して行幸をお待ち申上げるうち、天皇陛下には午前十時宮城御出門靖國神社に行幸あらせられ、本殿内の御拜座に着かせ給ひ、敬々しく御拜あらせられる、陛下御親拜の時刻十時十五分を期し全國一齊に民一億の敬虔な默禱がはるか靖國の社頭に捧げられる、かくて陛下には同十時二十分還幸遊ばされた

九州五縣に御内帑金下賜

【10・11】天皇皇后兩陛下にはさきに大分、福岡、宮崎、佐賀、鹿児島各縣下に於て暴風雨のため被害少からざる趣聞召され罹災民御救恤の思召をもつて十一日御内帑金一封を各縣に下賜の御沙汰あらせられた

河合邸に侍從御差遣

【10・15】畏き邊りでは去る十一日

薨去した故樞密顧問官陸軍大將河合操氏の葬儀に先立つて十五日午前十時勅使徳川侍從を差遣幣帛を下賜、祭資金一封を下賜せられた

樞密使夫妻に陪食を賜ふ

【10・16】天皇皇后兩陛下には十六日午後零時半皇皇政府外交部長に榮轉の爲近く離任歸國する樞民龍大使並に同夫人を召され、天皇皇后兩陛下御揃ひにて千種間に出御謁を賜はり種大使同夫人を中心に豐明殿に於て午餐の陪食を仰付けられた、終つて牡丹間に於いて御茶を賜ひ大使夫妻は午後二時頃宮中を退下した

日伊協會高松總裁宮奉戴式

【10・11】高松宮宣仁親王殿下を總裁に奉戴申上げた日伊協會では十一日午前十一時から殿下の台臨を仰ぎ帝國ホテル演藝場で總裁宮殿下奉戴式を舉行した、この日午前十一時殿下の御着の後前田會長開式を宣し、ついで會況を言上、殿下には令旨を賜ひ、これに對し前田會長が奉答申上げインデルリ伊大使、豐田外相、橋田文相、伊藤情報局長總裁の祝辭等があつて式を終りついで三階大食堂に於て祝宴が催された

伏見宮故博義王御三年祭

【10・12】伏見宮故博義王殿下の御三年祭は御命日に當られられる十九日午前九時から豊島ヶ岡御墓所に於いて厳かに執り行はせられた、御父宮伏見宮殿下、故博義王妃朝子殿下、博明王殿下、光子、皇子兩女王殿下の御近親に高松宮同妃兩殿下をはじめ各宮殿下も御参列あらせられ、嶋田海相ほか諸員も参列し、御靈前祭に引續き御墓所祭を行はせられた

進子女王最後の御参内

陸軍中尉大給義龍伯に御

歸嫁あらせられる朝香宮進子女王殿下には晴れの御婚儀を前に、十四日午前九時三十分二重橋正門から御参内あらせられたこれより先、賢所に於ては御父宮朝香大將宮殿下を始め皇族方御参列、宮内省高官同夫人等参前に御参進御拜禮次いで皇靈殿神殿に御拜禮遊ばされた、同十一時鳳凰間に於て、天皇、皇后兩陛下に御對面御禮を言上遊ばされて朝見の儀を終へさせられ終つて大宮御所に御伺候同十一時半、皇太后陛下に朝見の儀を行はせられた

【10・16】朝香宮女王殿下の御結婚を御慶びあらせられる御近親方の御集ひは、十六日午後七時から麻布市兵衛町の東久邇宮御殿で御内々に催され姫宮を御中心に和やかな御晩餐會が催され午後八時頃御散會遊ばされた

御慶びの御集ひ

【10・18】朝香宮女王殿下には進子女王殿下を伴はせられ十八日午前九時八分山田驛御着、秋雨煙の中を外宮、内宮に正式御参拜あそばされ同三時四十六分鳥羽驛御發京都に向はせられた

新春歌會始諸役きまる

【10・11】昭和十七年新春宮中恒例の歌會始題者その諸役はそれ／＼左の如く御せつけられた

- 御歌所長 公爵 三條 公輝
- 御歌所寄人 千葉 胤明
- 御歌所参候 男爵 今園 國貞
- 同 歌會始點者被仰付 栗山 直扶
- 同 歌會始奏行被仰付 (各通)

支那支那支

旬間大觀

皇軍が次ぎつぎの新作戰に、到る處殲滅戰の憂目を見た蔣軍は宜昌に、沙市に、鄭州に之れが奪回を企てたが忽ち擊碎される處となり、抗戰陣容の再編成、厭戰防止に躍起となつて居る。

香港に於ける英、米、蔣三國經濟會議では當面の問題として法幣問題が取上げられ、法幣支持方針の再検討が中心議題となり、會議に引續き安定資金委員會を開催討議を續けて居る。此間米國の法幣支持拋棄説が傳へられ、上海市場は大混亂に陥り、更に近衛内閣總辭職も加はつて法幣の下落は阻止し難き状態となつた之れに狼狽した蔣政權は法幣支持方針を闡明して、英米側との間に意見の相違があるとの風評を極力打消して居る。

第十四回生存者論功行賞

【10・16】畏き邊りでは第十四回支那に屬する軍人(將官を除く)軍屬で將官では既に發表された部隊に屬する中川廣少將が含まれてをり、そのうち金鵝勳章授賜の榮に輝くものは中川廣少將以下二千九百十名である、うち功三中綬の八隅錦三郎大佐をはじめ廿八名に對しては拔群の武功を嘉せられて殊勳甲の御沙汰あらせられた

△殊勳甲(廿八名)

- 功四小綬 大尉 高橋 貞雄(宮城)
- 功五旭七同 軍曹 桑原 西藏(埼玉)
- 功六同 同 伍長 長橋八十吉(東京)
- 功三中綬 同 中佐 岩下 榮一(山梨)
- 功五旭七同 軍曹 渡邊 貞雄(山梨)
- 功六旭七同 軍曹 脇孝太郎(神奈川)
- 同 同 伍長 伊東 正直(山梨)

Table listing names and ranks of military personnel, including names like 功六旭八殊甲上兵清水幾次 and 功三中綬甲中佐岩下榮一.

第四十二回死役者論功行賞

【1012】長き邊りては第四十二回支那事變死役論功行賞(陸軍關係係三十一回)の御沙汰あらせられ廿一日午後前時内閣賞勳局並に陸軍省より發表された、前回までに發表されたり死役者及び現在發表中の生存者は凡て事變勃發當初より昭和十五年四月廿九日支那事變第一次功績締切までのものであるが、今回はじめて同日以降(第二次行賞期間と謂ふ)のものも發表されたのは主として本年六月廿五日までの間に支那各地及び滿洲の戦野において戦死したもので特に昨年五月、六月に行はれた中支宜昌作戦に參加して赫々の武功を樹てた山脇、田中(靜)兩部隊に屬する勇士が多數合まるとして、右のうち武功が群の殊勳者として金鶏勳章を拜受したため賜杯の光榮に浴したるもの

Table listing names and ranks of military personnel, including names like 功四旭四少佐酒井茂(鹿兒島) and 功三中綬甲中尉林武志(長野).

開院若宮大陸より御歸還

【1015】去る九月十四日大陸視察の旅に上らせられた開院宮春仁王殿下には御付武官長命少佐を從へさせられ滿一ヶ月ぶりに十五日午後一時十三分青島から中華航空安泰號で御恙なく福岡飛行場に御歸還際江西部軍司令官本間福岡縣知事以下官民の御出迎へを受けさせられ日航福岡支所貴賓室に御少憩の後宿舎福岡市橋口町榮屋旅館に入らせられた

岡村指揮官前線視察 北京【1014】岡村北支最高指揮官は前線視察並に管内初巡視のため興亞院華北連絡部長官鹽澤少將、島貫中佐、米滿副官等を從へ去る八日午前九時半北京西郊飛行場發軍用機で開封に向ひ同夜は前線に一泊九日新黄河渡口點一帶を視察した後翌十日揮官と要談、十一日は濟南を経て濰川に至り十二日博山炭礦を視察したのち濟南に引返へし十三日朝武定に赴きそれ、現地部隊を巡視の上午後濟南南飛行場發同五時歸燕した

南支軍報道部長更迭

戰況

週間戰況【10.1—11】

南京【10.16】支那派遣軍報道部十月十七日發表週間戰況
敵の秋季反攻は九月下旬より開始せられ我が第一線據點に執拗に出撃を反覆してゐたが我が軍の反撃に遭つて悉く失敗に終つた、即ち浙江省方面の第三戰區揚子江北岸の第五戰區正面の敵は九月廿四日頃より反攻を開始し、百數十回の出撃を見たがその都度撃退され、本月十二日頃より前線は概ね平靜に歸した、又武漢地區では九月末から信陽、隨縣、安陸、荊門、當陽、宜昌方面に出撃し特に宜昌奪回を企圖した敵約三ヶ師はその東北方地區から宜昌攻撃の虛勢を示すと共に本月十日前後盛んに奪回のデマ宣傳を飛ばした遂に我が反撃部隊に潰滅され十四日夕戦線は沈靜に歸した、鄭州方面の我が軍は要點を確保し奪回を焦る孫桐萱その他の大軍にしきりに反撃の鐵槌を下しつゝある南部山東北部江蘇の共産第十八集團軍及び新四軍の掃蕩戦は十日より開始せられたがこれ等の敵軍も秋季反攻に便乗して地盤の強化を策してゐたことは明瞭であり又本

上海【10.16】支那方面艦隊報道部十月十六日發表綜合週間(十月六日より十月十二日)概要左の通り
(一)海軍航空部隊は支中方面に於いては七、八日の兩日漢水沿岸長嘴西方の敵密集部隊及び陣地を攻撃し北支方面に於いては十二日山東半島突端部の要地石島西方約二十キロ

北支戰況

山東の共産軍剿滅戰
山東○○前線【10.1】
兒莊東北地區の共産軍剿滅戰は我が石田、八木、小林

敵を隨所に擊碎多大の戰果を収めつゝあるが十二日朝までの綜合戰況次
(一)豐田、小林各部隊は十一日朝來敵約五百を○○地區に包圍撃滅し同夕刻には沂水右岸地區に進出した
(二)十二日朝來山取部隊は山東、

蘇北前線【10.12】

江蘇省境の長城に於いて頑強に抵抗をす敵を撃滅、豐田部隊に呼應して包圍圏を壓縮中(三)八木部隊は十一日午後濁流渦まき沂水を渡河して敵の背後に進出、また原田、綠川、沖野の各快速部隊は隴海線及び大運河の線を突破して敵の側背に進撃を續行中である

山東○○前線【10.12】
山東省境より綠川、細井、野上、高井、沖野の各精銳部隊が九日夜を期して行動を起し十日午前早くも所在の敵を蹴散らし沂水の線に進出山東省境一帶に包圍陣を布くに至つた、かくして包圍圏内の敵は民家に銃器を隠匿便衣に著替へて遁走を企てんとしをりこれに對し我が各部隊は目下猛擊を加へてある即ち八木部隊は十一日朝沂水河畔の桃村に達し、

敵第百十五師撃滅戰果次
△敵遺棄死體三百七十一、△捕虜九十三、△函獲品小銃二十一、輕機七、洋砲十二、糧秣八萬斤、食鹽六萬二千斤、△覆滅せる敵施設糧秣庫一、兵器製造所二
共産軍潰滅に瀕す

蘇北前線【10.12】
山東省境一帶に巢喰ふ共産軍、重慶軍を片端から剔抉剿滅中のわが各精銳は隨所に敵を包圍撃滅中であるが戰況次の通り
▲剿滅戰況 濟南【10.12】
山東省境、江蘇省北部地區一帶に巢喰ふ共産軍、重慶軍を片端から剔抉剿滅中のわが各精銳は隨所に敵を包圍撃滅中であるが戰況次の通り
▲剿滅戰況 濟南【10.12】
山東省境、江蘇省北部地區一帶に巢喰ふ共産軍、重慶軍を片端から剔抉剿滅中のわが各精銳は隨所に敵を包圍撃滅中であるが戰況次の通り

蘇北前線【10.12】
山東省境一帶に巢喰ふ共産軍、重慶軍を片端から剔抉剿滅中のわが各精銳は隨所に敵を包圍撃滅中であるが戰況次の通り
▲剿滅戰況 濟南【10.12】
山東省境、江蘇省北部地區一帶に巢喰ふ共産軍、重慶軍を片端から剔抉剿滅中のわが各精銳は隨所に敵を包圍撃滅中であるが戰況次の通り
▲剿滅戰況 濟南【10.12】
山東省境、江蘇省北部地區一帶に巢喰ふ共産軍、重慶軍を片端から剔抉剿滅中のわが各精銳は隨所に敵を包圍撃滅中であるが戰況次の通り

蘇北前線【10.12】
山東省境一帶に巢喰ふ共産軍、重慶軍を片端から剔抉剿滅中のわが各精銳は隨所に敵を包圍撃滅中であるが戰況次の通り
▲剿滅戰況 濟南【10.12】
山東省境、江蘇省北部地區一帶に巢喰ふ共産軍、重慶軍を片端から剔抉剿滅中のわが各精銳は隨所に敵を包圍撃滅中であるが戰況次の通り

蘇北前線【10.12】
山東省境一帶に巢喰ふ共産軍、重慶軍を片端から剔抉剿滅中のわが各精銳は隨所に敵を包圍撃滅中であるが戰況次の通り
▲剿滅戰況 濟南【10.12】
山東省境、江蘇省北部地區一帶に巢喰ふ共産軍、重慶軍を片端から剔抉剿滅中のわが各精銳は隨所に敵を包圍撃滅中であるが戰況次の通り

蘇北前線【10.12】
山東省境一帶に巢喰ふ共産軍、重慶軍を片端から剔抉剿滅中のわが各精銳は隨所に敵を包圍撃滅中であるが戰況次の通り
▲剿滅戰況 濟南【10.12】
山東省境、江蘇省北部地區一帶に巢喰ふ共産軍、重慶軍を片端から剔抉剿滅中のわが各精銳は隨所に敵を包圍撃滅中であるが戰況次の通り

蘇北前線【10.12】
山東省境一帶に巢喰ふ共産軍、重慶軍を片端から剔抉剿滅中のわが各精銳は隨所に敵を包圍撃滅中であるが戰況次の通り
▲剿滅戰況 濟南【10.12】
山東省境、江蘇省北部地區一帶に巢喰ふ共産軍、重慶軍を片端から剔抉剿滅中のわが各精銳は隨所に敵を包圍撃滅中であるが戰況次の通り

蘇北前線【10.12】
山東省境一帶に巢喰ふ共産軍、重慶軍を片端から剔抉剿滅中のわが各精銳は隨所に敵を包圍撃滅中であるが戰況次の通り
▲剿滅戰況 濟南【10.12】
山東省境、江蘇省北部地區一帶に巢喰ふ共産軍、重慶軍を片端から剔抉剿滅中のわが各精銳は隨所に敵を包圍撃滅中であるが戰況次の通り

蘇北前線【10.12】
山東省境一帶に巢喰ふ共産軍、重慶軍を片端から剔抉剿滅中のわが各精銳は隨所に敵を包圍撃滅中であるが戰況次の通り
▲剿滅戰況 濟南【10.12】
山東省境、江蘇省北部地區一帶に巢喰ふ共産軍、重慶軍を片端から剔抉剿滅中のわが各精銳は隨所に敵を包圍撃滅中であるが戰況次の通り

蘇北前線【10.12】
山東省境一帶に巢喰ふ共産軍、重慶軍を片端から剔抉剿滅中のわが各精銳は隨所に敵を包圍撃滅中であるが戰況次の通り
▲剿滅戰況 濟南【10.12】
山東省境、江蘇省北部地區一帶に巢喰ふ共産軍、重慶軍を片端から剔抉剿滅中のわが各精銳は隨所に敵を包圍撃滅中であるが戰況次の通り

あり十三日午後には湧泉(沂州南方五十五キロ)は小林部隊、礎山は石田部隊、華嚴寺は豊田部隊が夫々占領して肅清戦を續行、かくて日夜を分たぬ我が軍の努力により敵完全覆滅の時期に達せんとしてゐる

▲魯南地区の掃蕩戦 沂州【二〇二】魯南戦野に共産軍掃蕩戦を續行中の秋山、井上、豊田、石田、八木山本、井出各部隊將兵は爽涼の秋風を受けて意氣軒昂包圍圏内の敵を隨所に粉碎しつゝある、即ち

(一) 豊田部隊は十三、四の兩日華嚴寺(沂州南方廿五キロ) 南方および馬站(沂州南方五十キロ) 北方地区に互り掃蕩を行ひ左の戦果を挙げた、鹵獲品洋砲二七、電線廿キロ

(二) 石田部隊は十三日層山(蘭陵東方廿五キロ) 一帯及び十四日は蘭陵東方地区を掃蕩し敵遺棄屍體九捕虜十五、小銃三九、洋砲六〇、食鹽五、五〇〇斤、糧秣五、三〇〇斤

小銃彈製造所一を覆滅した(三) 山本部隊は十三四の兩日店子(蘭陵東方廿三キロ) および長城附近一帯を討伐した、遺棄屍體五四(四) 八木部隊は十四日馬頭集(新安鎮北方廿キロ) および沂河左岸地区を掃蕩した、遺棄屍體一〇、手榴彈三八(五)

秋山鐵牛部隊は十四日新橋(鄭城西北十五キロ) 附近および沂河右岸地区を北方へ進撃中

▲魯南地区建設の段階へ 沂州【二〇一】 今次魯南作戦の特殊性は北支の八路軍と江蘇、安徽より北上する新四軍との聯絡ルートの覆滅及び共産地区の剔抉と新築土の建設とにあり、わが井上、豊田、石田山本、八木、秋山各部隊は十日作戦開始以卒李家莊南方より鄭城に亘る

諸聯絡ルートを遮断し敵が據點とし堅固な陣地華嚴寺 碑任、閻山莊魯山、新橋を徹底的に席巻した後、湧泉(沂州南方二五キロ) を襲撃、完全に敵を剽滅したのである、敵八路軍及び新四軍は各所に分散して遂に銃を捨て便衣に着替へ地下に潜らんとしたが連日の徹底的な討伐に遭ひ屍體五百餘を遺棄して四散し、我方は武器糧秣など多数を鹵獲して赫々たる戦果を挙げた次に建設段階に入つた我が軍は縣警備隊新民會教化班等の協力により醫療、紙芝居や傳單などを以て民衆の宣撫指導を行ふ一方湧泉を中心とする各方面約二百キロの新道路及び通信線の建設等を急速に行ひ又各地に駐屯して民衆を安心せしめた、め山中深く避難した民衆は安居の地に目下盛んに復歸しつゝある

▲共産軍を包圍猛攻 沂州【二〇二】 山東省沂河兩岸地区掃蕩中の我精銳各部隊は十五日夜半より沂州以北地区に猛進して、共産軍百十五師剿滅の火蓋を切つた、即ち豊田、山本兩部隊は十五日夜華嚴寺より北上し十六日朝中村集(沂州西北十キロ) 附近に進出し、石田部隊は蘭陵附近より同時に進發して同城北地区に進出各部隊連繫、完全なる包圍態勢を整へそれぞれ當面の敵に對し十六日早朝を期し猛攻を敢行した

▲山東南部剿共戦々果 濟南【二〇三】 山東省南部蒙兗莊東北方地区の共産軍覆滅戦は赫々たる戦果を収めて十七日完了をみたが右作戦の綜合戦果は左の如し

△交戦回数四一、△交戦敵總兵力四、六〇〇、△敵遺棄屍體五三六、△捕虜一〇九、△覆滅せる敵施設△縣政

府一、兵營六、被服工廠三、糧秣廠一、△鹵獲品△小銃五三三、その他多数

山西省内九月中の戦果 太原【二〇四】 山西省に於ける九月中の殘敵掃蕩戦の戦果左の如し

△敵屍三、九六七△捕虜三、九三一 △鹵獲品、小銃二、四〇〇、重機一、一七八、山砲二、拳銃一四四、自衛榴彈筒六、洋砲四五、手榴彈一、七四四、無電器一、その他多数

▲晉察冀邊區全く潰滅 北京【二〇五】 去る八月十四日から開始された晉察冀邊區作戦は多大の戦果を収めこの程一應終結を見るに至つた、從來皇軍が共産軍蟻踞地区に兵を進めるや敵はいはゆる空室清野の遁鼠、焦土戦術をとり皇軍が反轉するや再び元の地区に潛入して赤色勢力の扶植を圖るのが常であつた

今今次作戦において皇軍各精銳は電撃的に進攻すると共に占據地域にじつくり腰を据えて赤色施設の徹底の破砕を行つたため敵の企圖は全く水泡に歸し晉察冀邊區は茲に潰滅するに至つた、綜合戦果次の通り

△敵遺棄屍體七、二一六△捕虜四、七二六△鹵獲品山砲八、同彈藥二、五二七、追撃砲二四、重機三、四、輕機八五、小銃一、一六三、手榴彈一四四、五〇六、軍衣四二、一一五、○、自動小銃一〇

▲河南北部 石門【二〇六】 河北省中部南部の掃蕩戦は引續き各地に擴張中であるが田邊部隊は十月初旬の河南作戦に際しわが後方攪亂の目的を以て彰德西方地区に蠢動した第四十軍の一部に對して大鐵槌を加へて潰滅、また松本中島兩部隊は河北山東省境地帯の治安を執拗に亂しつゝある共産軍を各部隊と協力して十四日清河東北方地区に捕捉撃滅した、尙各部隊九月中の綜合戦果左の通り

△交戦回数五百△交戦敵兵力五萬九千五百二十△敵屍九百△捕虜六百三十五△鹵獲品、追撃砲五、小銃二百八、拳銃百三十、自動小銃四

▲鄭州を追はれた敵士 鄭州【二〇七】 洛陽にある第一戰區司令官官衛立煌は鄭州より敗退した自軍に對し日本軍に對する總反攻を嚴命したので敗殘の敵第三集團軍は鄭州西南方より新鄭に至る地區一帯に申譯的に陣地を構築、また第三集團軍直轄第廿二師長張測民は麾下第六十四、六十五、六十六の三旅に突撃隊を編成せしめて鄭州及び黄河渡河點の奪還を企圖して鄭州と宣傳してゐるが既に皇軍の精強については骨身に徹してゐるので士氣全く沮喪し進攻氣概は全く見られない、なほ十一日まで判明せる今次河南作戦の戦果左の如し

△敵遺棄屍體二、六〇〇、△捕虜三〇〇△鹵獲品、重機三五、輕機四〇、追撃砲一〇、擲彈筒二〇、小銃三五

▲敵軍頻りに移動 鄭州【二〇八】 鄭州陥落が内外に與へた影響の甚大なるに狼狽した重慶側は陣容を新にしながら鄭州奪還企圖を國內外に大々的に宣傳するため陝西、湖北兩方面から頻りと軍隊の増援を行ひつゝあり當地に達した最近の敵軍移動情況は次の通り

(一) 陝西省潼關以南地区に駐屯の胡宗南麾下第三十四集團軍に對し第一戰區へ移動命令が發せられ二個軍四ヶ師が洛陽に向つて移動中でその一部は十日洛陽に到着した(二) 洛陽にあつた第十三軍(軍長張雲中) は東方に向け移動その他第八十九師は十二日鄭州西南方四十キロの密縣に又百十師は同日登封(密縣西方三十キロ) に夫々到着した(三) 湖北省の第五戰區方面から北上中の河南省(張大慶) 主力は十二日河南省中牟縣にその一箇師は禹縣(鄭州南方五十キロ) に夫々到達禹縣進駐部隊の一部は既に新鄭に入つた(四) 鄭州、滎澤一帯に於て大敗を喫した敵第廿二、八十一、廿八、九十六の四ヶ師は現在鄭州南方十キロの十八里河より西方密縣に至る線に在り以上の敵軍總計は約廿萬である

▲逆襲の敵掃蕩 鄭州【二〇九】 我が鯉登、小林、栗栖、吉岡、藤田、岡野、田村、荻原等精銳諸部隊により鄭州より驅逐された第三集團軍系桐萱麾下第二十二、八十一の兩師は第一戰區司令官官衛立煌の鄭州奪還命令に十、十一、十二日に互り追撃砲、重機、チェッコ機銃を有する二百乃至五百の集團を以て深更より拂曉にかけて鄭州に襲撃し來つたが、いづれも我が軍のため大打撃をうけて

擊退された 鄭州を窺ふ敵を撃碎

鄭州【一〇二八】 鄭州奪還を呼ぶ敵の蠢動しつゝあつた敵二十二師に對しわが各精銳は斷乎之を擊碎すべく十六日小池、深井等の各部隊は張庄街を、また荻原部隊は孟庄を夫々急襲、鄭州東南方の此の二敵據點は我が一撃に忽ち壊滅敵は死體二百を遺棄して南方に逃走した

▲完全に掃蕩 鄭州【一〇二七】 鄭州奪回を企圖して蠢動しつゝあつた敵第二十二師に對し我が精銳小池、深井、荻原の各部隊は去る十六日來一齊に猛攻を開始、一舉に敵師長張測民の本據張庄街及び孟庄を覆滅して十九日までに附近一帯を完全に掃蕩敵屍五百八十八、捕虜二十七、鹵獲高射機關銃二の戰果をあげた

鄭州周邊の綜合戰果

鄭州【一〇二六】 今次庄州攻略戰の徹底的敗北を隠蔽糊塗せんがため敵は連日デマを放ち鄭州奪還を呼號、漸次増兵しつゝあつたがわが鯉登、湯口、小池等の各精銳部隊は機に應じて出撃、敵に甚大な損害を與へつゝあるが行動開始以來十九日までに判明せる綜合戰果は次の通り

△敵遺棄死體四、九〇八、捕虜三二八△鹵獲品重機二五、輕機五六、迫擊砲四、高射機關銃四、自動小銃一〇、小銃彈一二、六六〇、迫擊砲彈七十二

鄭州の復興を促進す

鄭州【一〇二五】 鄭州市内は陥落後十八日早くも明色をとりもどした隨所に日軍萬歳の宣傳ビラが貼られた市内では宣撫班の獻身的努力によつてすでに難民一萬五千餘の食糧配給や治療が完全に行はれると共に、

中國紅卍會鄭州支部も率先して我が軍と協力する一方鄭州治安維持會辦事處も組織され難民の救済に着手してゐる又毎日五百名、六百名と歸來する避難民の類にも全く我が軍に頼りきつた安堵と喜びの色が漂つて市中到る所に日支親善風景が點描されてゐる

中支戰況

宜昌を窺ふ敵に大鐵槌

漢口【一〇二四】 宜昌、當陽附近の我が第一線警備地區の間隙を縫つて十日夜來侵入し宜昌を窺ふ敵第五戰區司令官李宗仁麾下の第五、九、十三の三個師約三萬に對し徹底的膺懲の鐵槌を下すべく待期中であつた我が早淵、吉川、村井、佐々木、渡邊、福永等の各精銳諸部隊は十一日正午を期し當陽西方新店王家店より一齊に進撃を開始し十二日未明鴉雀嶺に據る敵を蹂躙後息もつかず猛追中であるが一方これと時を同じして宜昌方面より進撃中の大守、相田、勝山、橋山根、山本の各部隊も猛然反撃を開始し當陽方面より北方に敗走する敵の退路を遮斷した後土門(宜昌東方八軒)附近に於て完全なる包圍體形を完成、更に陸路龜山、大坪、各村の各精銳部隊は晝夜を分たず包圍網の内敵に猛爆を敢行、かくて混亂の敵三ヶ隊はわが空陸一體の猛攻の前に殲滅を待つのみとなつた、尙九月廿八日より十月迄の宜昌周邊に於ける綜合戰果左の如し

△敵屍七四九二△捕虜二八五△鹵獲品重機一二、輕機一四二、小銃一四

六四、その他多數

▲中支軍當局談 漢口【一〇二三】 蔣介石は今次湖南作戰の徹底的收戦を隠蔽糊塗せんが爲め李宗仁、陳誠麾下の第五、六戰區に對し宜昌奪回を命じたが我が軍は敵蠢動の機先を制して猛烈膺懲の火蓋を切り宜昌周邊を始め各所に於て敵を捕捉殲滅皇軍の威力を遺憾なく發揮した然るに重慶側は宜昌奪還成れりと言傳し重慶抗力の低下を故意に隠蔽せんと躍如の努力を續けてゐるのでこの重慶側の空宣傳を徹底的に爆碎すべく十三日中支軍當局は大意左の如き談話を發表した

今次江北方面に於ける敵蠢動の企圖するところは我が湖南作戰によつて蒙つた對外的信用の失墜を挽回すべく蔣介石が第五、六戰區に對し嚴命を發し我が軍移動の間隙を視つて宜昌を奪回せんとしたものである、然るに自己兵力の劣弱を自覺する敵前線司令部は中央の嚴命にも拘らず中諜的に僅少の兵力をもつて宜昌周邊に微弱な出撃を行つたに過ぎず多くは便衣官笠といふ哀れな姿で山中を彷徨してゐるといふ状態で宜昌奪回などは全く痴人の夢に等しきものである、尤も重慶當局の嚴罰を恐れる前線司令部は故意に戰況を有利に報告し中央はこれをもつて宜昌奪回に成功せりといふが如き虛構宣傳を行つて辛うじて對外的信用を繋ぐとする蔣介石の心情には却つて一擲の同情が現在宜昌に一指も觸れ得ず却つて宜昌周邊に於て我軍のため殲滅或は潰走した自國陣營の慘めな殘骸を知つたならば彼等は此の事實を何んとするか、恐らくは占領せる

も軍事的價値なきため撤退したところを以てあらう、併し嘗て宜昌が重慶に對する前衛基地であつたばかりでなく重慶への物資流入の關門で宜昌が重慶にとつて無價値であるといつたところで三歳の童子と雖もこれを否定するであらう、蔣介石は今や自らを瞞かんとする末期の性格を自ら暴露した我軍は宜昌の奪回の夢覺めやらせ蔣介石軍に對し冷水三斗を浴びせぬその蠢動を徹底的に絶滅せしむにはおかない

敵三萬全く殲滅

漢口【一〇二四】 去る十日夜陰に乗じ宜昌南方十數キロ附近に潛入せる敵は十三日東方より猛進撃を開始した我が村井、早淵、福永の諸部隊とこれに呼應し南方より行動を起した我が松本、山根、橋の諸部隊によつて完全に挾撃し、敵は不意を衝かれて忽ち混亂状態に陥り多數の死體を遺棄して東南方に潰走引續き揚子江對岸に九死に一生の脱出を試み江鋪(宜昌東南十キロ)附近から戎克により渡河敗走せんとするや、我が大坪、龜山、谷村の荒鷲部隊はこれに痛烈なる銃爆撃を浴せ悉く擊沈、かゝる宜昌當陽間に潛入せる敵第五、九、十三の三個師三萬は今や完全に我軍のため殲滅された一方宜昌北方に蠢動を續ける敵も我が鈴木(善)鈴木(忠)、大守の諸部隊により土門坪、豐寶、山場、茶香子を結ぶ線内山中に包圍され十三日夜以來我が猛攻の前に今やまつたく殲滅を待つのみとなつてゐる、十三日迄の綜合戰果左の如し

△敵屍一二、四五二△捕虜六一八△鹵獲品小銃二、五四三、重機一五

重慶のデマに鐵槌

▲岩崎報道部長談發表 南京【一〇二二】 岩崎支那派遣軍報道部長は重慶側のデマ宣傳に對し十四日次の如き談話を發表これを完膚なき迄に爆碎した

△支那派遣軍報道部長談 宜昌は長沙に劣らず政略上の要衝であり我が日本軍の手中にあることは重慶撤入の要路を扼せらるゝのであるその奪回は蓋し敵側の宿願でなければならぬ、偶々長沙作戰起りこれによつて蒙つた甚大な打撃を糊塗隠蔽して士氣の頹廢、民心の萎靡を防止すると共に更に不敵にも八十節を期し宜昌の奪還を虚構宣傳するに至つたことは國家焦頭爛額の切端詰つた氣持もさることながら重慶苦惱の様相を切實に天下に暴露する結果となつた即ち重慶側の宣傳意圖に反し敵軍抗戦力の劣弱化は豫想外に甚しく、長沙作戰に於ては我が軍は十月八日原態勢復歸完了を聲明したのであるが當時敵軍は殘存兵力の拾收掌握に苦しみ從つて宜昌の反攻を有利ならしむるために猛進撃を敢行して湖南方面が絶対必要であるに拘らず追撃能力全く無く我が後方二、三日行程を離隔して北上する僅少の敵部隊を認め得たに過ぎない、又宜昌周邊には十ヶ師以上の敵軍が配置されてゐるはもとよりのこと僅少部隊を以つて守備する我が第一線陣地の攻略をも成し遂げ得ずや猛然たる我が反撃に會つて見事潰滅されるに眩惑せられ我が軍の行ひつゝある所謂擊碎戰の效果に關し過少に評價せんとする

△敵屍一二、四五二△捕虜六一八△鹵獲品小銃二、五四三、重機一五

ものなしとしないが、抗戰態勢の根幹をなす精銳直系軍の長沙における敵軍の無力振りや今次宜昌反攻に示された敵軍の無力振りや武漢失陥以來孜孜としてつとめ來つた整訓の成果と彼が常に呼號する總反攻の計畫とが遂に絶望に歸したことを實證するものありこれ全くわが軍不斷の敵軍力撃碎戰が収めた赫々たる戰果なることを再認識しなければならぬ、而して重慶側の狂氣じみたデマ宣傳は實際信用失墜に拍車をかけるのみならずこの真相が漸次軍民の間に判明するに至れば國內の抗戰意志はがた落ちに低下するであらうことが豫想されるが、最後の武力行使の機が近づきつつあることを察すべきである又敵側が今次宜昌奪回失敗の罪を日本軍の毒ガス使用に歸せんとするが如きは長沙、株州入城の我軍を一部のみ便衣隊乃至落下傘部隊に過ぎざること、同巧異曲の宣傳に過ぎざり又かゝる虚構の報告を提出する前線將士ありとすれば、それは指揮官たるの失格性を表明するものであつて茲にも救ふべからざる重慶軍の劣弱性が窺はれる

宜昌附近に騒動の敵を撃碎 漢口【二〇六】宜昌周邊においてわが敢果なる猛撃に會ひ徹底的打撃を蒙つた敵軍第六戰團の敵はその後第十五、十、三十二各師の一部をもつてわが後方攪亂を企圖し沙洋鎮南方に蠢動を續けてゐたが、わが一宮、鶴澤、丸山等の各精銳は十四日より十八日にかけて沙洋鎮南方二十キロ官院附近に於て之を捕捉撃碎した戰果の通り

六 敵遺棄死體二五〇鹵獲品小銃四

沙市奪還企圖の敵粉砕

漢口【二〇二】去月未より郝穴(沙市南方四十キロ)附近の揚子江を渡り北上し沙市奪還を企及せんとする敵軍の無力振りや今次宜昌奪回失敗の罪を日本軍の毒ガス使用に歸せんとするが如きは長沙、株州入城の我軍を一部のみ便衣隊乃至落下傘部隊に過ぎざること、同巧異曲の宣傳に過ぎざり又かゝる虚構の報告を提出する前線將士ありとすれば、それは指揮官たるの失格性を表明するものであつて茲にも救ふべからざる重慶軍の劣弱性が窺はれる



宜昌附近の敵戦に重慶動搖

重慶動搖 重慶側は米國軍事代表團の重慶到着を以て、國軍行動を誇大に宣傳し、機會に自の軍事行動を誇大に宣傳し、凡ゆる機關を總動員して宜昌占領や鄭州に對する反擊作戰の進展を盛んに放送して居るが、重慶來電によれば十一日の宜昌作戰に際し陳誠麾下の精銳部隊が宜昌西北方十キロの南津關に於いて日本軍の伏兵にかゝり約四千の戦死者を出しその中には師長一名聯隊長二名大隊長四名が含まれてゐた事實が判明したため民衆は大動搖を來し蔣政權内部でも陳誠の輕舉を非難する向きが多いと言はれる、尙宜昌方面の形勢を重視せる軍事委員會は四川及び西部湖南より若干の援軍を急派中といはれるも當地の軍事消息通は一般に頹勢の挽回を困難視してゐる

六 困難視してゐる

抗戰陣營の再編成に狂奔

南京【二〇四】秋季總反攻の失敗に對して援蔣第三國の同情と一般民衆の信頼とを失つた重慶側は頹勢の回復に躍起となりデマ宣傳を放つて盛んに收戰の真相糊塗に努め、遂に確報によれば蔣介石は我が軍と接觸してゐる各戰區の兵力配備を變更改善し以て明春全面總反攻を實施せんと企圖目下軍事委員會參謀本部でこれが計畫樹立を進め本年末までに準備を完了せんと畫策中と云はれる一方軍事委員會政治部は給與不足のため將兵の士氣が低下したこと、一般民衆の厭戰思想、軍民合作嫌惡思想が逐次濃厚となり、あること等の各戰區政治部よりの報告に基き九月下旬各戰區並に關係機關に宛て、(一)各軍各師の支出及び兵に對する支出を公開するため師、旅、營、連を單位とし經理委員會を組織しこれが監督に任せしめる事(二)下級兵士に對し政治訓練を勵行し民衆團體に對しては國民組訓に基き民衆訓練を實施し軍民協調に關する訓練を行ふ事(三)軍需品及び給與に關しては改革を要するものあれば上級機關に報告する事と指令を發し抗戰陣營の強化に狂奔してゐる

雲南防備計畫早くも紛糾 重慶側唯一の輸血路たる滇緬公路を中心とするビルマ國境方面の防備問題は抗戰繼續上蔣介石の最も重要視してゐるところで、重慶内政部長周鐘嶽は蔣の指示に基き九月中旬國防委員會で決定した雲南防備強化計畫を携行、雲南に飛び龍雲に面會同計畫の實施に關し協議を遂げたが、確報によれば龍雲は中央軍の雲南進駐を婉曲に拒否したといはれる、而して張發奎も何應欽、周鐘嶽等と該計畫の實施方法につき討議した際中央軍を以て廣西、四川、貴州各軍の駐防區域行政問題並に第五軍に對する機械化部隊の配屬問題保山行營設置問題及び雲南、廣西省境防備の指揮權の歸屬問題等に關し兩者側に意見の對立を生じ解決せず、よつて蔣介石はビルマ側との共同防衛問題が既に實行期に入つてゐるため事態を放置すべからずとし西南將領に讓歩協同せんとするに云はれる、殊に我が佛印駐屯部隊が滇緬公路及び雲南を攻撃する可能性ありとして雲南問題の急速解決のため蔣自から龍雲と會見する希望を有して居るとも云はれた在任英米人に龍雲の説得を依頼したとも傳へられてゐる

六 中央軍の雲南進駐を婉曲に拒否したと

英米ソ軍事委員會組織

南京【二〇五】過般英米ソ三國モスクワ會議に制込みを策して拒否され引續きソ聯政府と軍事提携強化の具體的協議を進めてゐる重慶側代表楊杰はソ聯軍事顧問團の増派を唯一の土産としてこの程重慶に歸還したが最近當地に達した情報によれば重慶側はこれ等ソ聯軍事顧問團を始め五日重慶に到着したマグルダー代將以下六名の米軍事代表團及び在重慶英國武官等を以て英米ソ軍事參謀委員會を組織、重慶側軍隊の作戰に參與せしめることとし、同委員會と軍事委員會との連絡機關として張群を委員長とする連絡委員會を設置するに決定、來春早々實現の模様である

重慶必要軍需器材を檢討 香港【二〇五】マグルダー代將以下米軍事代表團は重慶到着以來蔣介石、孔祥熙、郭泰祺等と會見を重ね米側の對支援助問題に關し種々意見を交換してゐるが重慶來電によれば軍事委員會は近く白崇禧、商震、楊杰、周至柔、徐庭瑤、杜聿明等の如き參謀航空及び機械化部隊關係の首腦者を招集し入づ重慶側の必要とする軍需品器材について詳細檢討を加へたのち代表團との聯合協議會を開き必需品目錄を作成米政府に報告することとなつた

六 重慶必要軍需器材を檢討

英米依存の西南防備策

上海【二〇六】長沙、鄭州の失陥と秋季總反攻の失敗に慌はた重慶側は、西南總司令部の設立を急いでゐるが、當地に達した確報によればマグルダー代將以下米軍事使節團の到着を機會に英米の全面的軍事協力を求め總司令部の設置にとらみ合せて西南地區の強化を劃策中である、最近西南共同防衛に關する廣汎な試案を英米共同に提出しその具體化に狂奔してゐる、試案の骨子は(一)西南總司令部の連絡機關を香港、ラシオシンガポール、ビルマに設置する(二)昆明に空輸部隊を設立しシンガポール、ビルマにその支隊を置き更にその分隊を桂林、韶關、衡陽、貴陽につくる、また英米からは空輸指揮官、航空機の供給を受ける(三)英米高級將官若千名を以て西南總司令部參謀部顧問團を編成する(四)廣東、廣西、雲南、湖南、貴州の五省の近代防備、軍用交通路の建設、部隊の訓練、作戰の指揮等に協力のため英米専門家の派遣を求める(五)總司令部と英米軍當局とを以て共同軍事情報機關を設立する(六)軍事訓練を受けるために重慶から士官をシンガポール、ビルマに派遣する等である、なほ西南總司令部は昆明に

六 訓練を受けるために重慶から士官をシンガポール、ビルマに派遣する等

設置される豫定で蔣介石自ら總司令に就任し總參謀長には白崇禧が推される模様

重慶嚴防防止に躍起

北京【10.10】 過般の長沙作戰ならびに鄭州攻略の二大作戦は敵の秋季反攻の機先を制し赫々の戦果を挙げたがこれにより重慶側の苦悶は益々顯著となり最近の情報によると軍隊および民衆の厭戦気分は餘りにも濃厚となつてきたため重慶軍事委員會は次のやうな取締辦法を各戰區に發し將兵の厭戦防止に躍起となつてゐる

(一)軍費の支出および給與を公開せよ (二)下級兵士に對し政治訓練および精神訓練を實施せよ (三)戰區内民衆團體に對し再訓練を實施せよ (四)軍需および給與に關し改革を要すべきことあらば至急報告せよ (五)漢奸の取締を強化せよ

中國民衆政團同盟を結成

香港【10.10】 蔣政權は十月下旬中全會を夫々重慶に開催の豫定であるがこれを前にして香港に在る國共兩黨以外の青年黨、國社黨、第三黨等が聯合して中國民衆政團同盟なる團體を結成して活潑なる活動を始めた右同盟は(一)國民黨政治の終結と民主主義の實踐(二)各黨派を網羅する政治協議機關の設置(三)各黨派間、主として國共間の摩擦調整(四)軍隊中の黨組織解消を綱領として居り黃炎培、張一鵬、鄒韜奮、宋慶齡、何香凝、柳亞子、等が加盟してその名を列ねてゐる

重慶、印度へ使節團派遣 香港【10.10】 重慶來電によれば曩

に親善促進のため考試院長戴天仇をビルマ、印度方面に派遣した重慶政權は今更に前駐日大使許世英を首班とする修交使節團を印度に派遣する事に決定、目下出發準備を急いで居る同使節團の目的は印度、支那間の通商、交通關係の促進緊密化を圖らんとするもので、外交交通貿易各部のほか歐亞航空会社の代表も同時に隨行しその手初めに目下計畫中の昆明カルクツツ間航空連絡の實現を促進することになつて居る

重慶緊急會議を招集

香港【10.10】 東條内閣の出現は香港方面の外、支人に一大衝動を與へ各新聞紙共新内閣の對外政策に關し應測を逞うしてゐるが重慶來電によれば日本今回の政變を重大視せる國防最高委員會は十八、九日の兩日に互り臨時緊急會議を招集して國際情勢との關聯を検討した、又一兩日來外交部長郭泰祺を中心に英米ソ各大使館の往來が頻繁に行はれてゐるの

は情報交換とA、B、C、側相互の政策について協議しつゝあるものと解され、外交部筋では東郷氏の外相就任を以つて對ソ關係は軍事よりも外交折衝に重きを置くことを意味し日米交渉にしても前内閣の方針を受け續いて折衝を繼承するものと見てゐる

張學良重慶に現る

香港【10.10】 重慶來電によれば久しく貴州修文に蟄居中であつた東北軍首領張學良はこのほど同地より重慶に居を移したが右は九中全會を十一月十二日に控へ自由を恢復する前提と見られてゐる、事件以來六ヶ年の長きに互り監禁状態に置かれてゐた張學良がかくなつたのは于學忠、

萬福麟、劉青霄等舊東北軍將領の執拗な張學良再起要求とラチモア顧問の居中斡旋が與つて力あるものとみられる

重慶の經濟會議纏らず

香港【10.10】 重慶來電によればニーマイヤ、コックラン兩氏の重慶入りは續き法幣安定資金委員フオックス、陳光甫、ホールバツチ等も重慶に到着、孔祥熙、顧翊群、俞鴻鈞等重慶財政部當局との間に爲替問題を再協議のため十九日會議が開かれ、上海市場支持繼續の可否及び爲替割當制につき意見の交換を行つたが英米間に相當意見の開きがあるので、重慶側は中立的立場を堅持する建前が孔祥熙より妥協案の提出があつた、然るに結局意見の一致を見ずニーマイヤ、ホールバツチの英側顧問及び委員は再び上海市場を視察關係方面と協議の上決定を行ふことになり、兩氏は近く香港に飛來し上海に向ふ筈であるがフオックス、陳光甫もこれと前後して顧翊群を同伴香港に歸來し、再び安定資金委員會が開かれる模様である

止するため更により効果的な手段が講ぜられるであらう又英米經濟使節の重慶到着以來支那側との間に凡ゆる點で意見の一致を見て居り又最近香港で使はれた法幣安定資金委員と英米使節との討議事項も凡て政府に承認を得たものである」と述べ重慶側と英米側との間に意見の相違があるとの風評を否定した

法幣支持方針闡明

ニューヨーク【10.10】 當地に達した重慶電によれば目下香港に開催中の法幣安定に關する英米蔣三國經濟會議につき重慶財政部は聲明を發し「本會談の趣旨は侵略國との經濟戰爭に對處するため關係國間の提携を緊密にするにある一旨を強調してゐる、又最近の法幣崩落の事情に關しては「ワシントン發のU、P電が重慶側の上海における法幣支持拋棄說を流布したのによるもので重慶政府の政策は上海に於ける外國爲替の合理的要求に對しては依然これに應ずることに變りないが、より効果的な方法として敵國及びが、より流説を惡用して利益を得てゐる投機業者の意圖を防止する措置が近く講ぜられることゝならう」としきりに法幣相場下落の事實を糊塗せんとしてゐる、

上海市場混亂に重慶狼狽

上海【10.10】 廿日の上海市場は「米國が法幣支持を行はぬやうにならう」とのワシントン發U、P電により大混亂に陥つたがこれに狼狽した重慶政府では右のワシントン電を否定し財政部次長俞鴻鈞は上海市場への外貨供給に關し左の聲明を發した

「重慶政權の上海市場に於ける正當なる需要に對する外貨供給方針は依然不變だが南京及び日本側並に投機者がこれによつて利益することを阻

止するため更により効果的な手段が講ぜられるであらう又英米經濟使節の重慶到着以來支那側との間に凡ゆる點で意見の一致を見て居り又最近香港で使はれた法幣安定資金委員と英米使節との討議事項も凡て政府に承認を得たものである」と述べ重慶側と英米側との間に意見の相違があるとの風評を否定した

新支那建設

本多大使前線視察 本多駐華大使は南京

周邊の前線視察と皇軍將兵慰問のため十五日午前八時中村參事官、原田少將等を帶同南京東南方向容に尾元部隊を訪れた後最前線の青龍山警備隊を見舞ひ午後六時四十分歸還した

廣東の中國海軍へ軍艦讓渡

廣東【10.10】 中國海軍への第三回の軍艦讓渡式は十五日午後廣東に於て舉行され、わが海軍代表者より招桂章廣東江防司令官へ軍艦讓渡證書を手交した、今回讓渡された軍艦は江宣、江揚、江權の三隻で前二回の六隻と共に合計九隻が珠江一帯の江防警備に當ることとなつた

國民政府

汪主席本多大使を訪問

南京【10.10】 國民政府行政院長汪精衛氏は十一日午前十一時わが大使館邸に微恙引籠り中の本多大使を訪問、鄭重なる見舞ひの挨拶を述べ懇談の後二十分辭去した

青木一男顧問南京歸任

南京【10.10】 對日借款の細目取極めを初め英米諸國の對日支資産凍結後に於ける國民政府當面の財政經濟諸問題に關し、中央と折衝中だつた國府經濟顧問青木一男氏は十二日午後二時半南京驛着列車で一月振り歸任した

サイゴンに通商代表部設置

サイゴン【二〇三】 佛印における南
京政府通商代表は從來トンキン地方
のみに所在してゐたが、今回佛印華
僑の主力をなす南部佛印華僑の要望
に應じサイゴンにも通商代表部を開
設することに決定、十二日林珈珉新
任通商代表以下一行が空路ハノイよ
り當地に到着した

綿製品輸出許可制は禁止同様

上海【二〇三】 國民政府財政部では
去る八日以降江海關を通じての綿製
品の輸出許可制度を斷行したが右の
措置が國府の特許あるものに對して
は許可される條件となつてゐるに鑑
み當地の外華人業者の中にはなほ今
後も輸出可能を信じ甚だしきに至つ
ては當局の政策改變を信じてゐるも
のであるので當局側では今回の輸出
許可制度は綿糸布に關しては殆んど
禁止に近いものである事、また方針
變更の如き絕對にないことを明らか
にする處あつた、而して今回の取締
は對日輸出に關しても嚴重に適用さ
れてをり郵便小包による小口の綿製
品内地輸送は殆んど禁止されてゐる

占領地向移出制限を解除

上海【二〇三】 國府では去る十月八
日より上海よりの綿糸布及び綿製品
の輸出制限を行つたがこれに伴ひ北
支其の他支那占領地區向の移出にも
制限が設けられ、海外輸出と同様移
出許可制を必要とすることとなつて
ゐたが十月十六日よりこの制限を解
除し占領地區向は特別の許可なきも
の自由に移出が認められることとな
つた、但し重慶洽下への移出は禁
止されたまゝで、又日本内地及び滿
洲國向輸出に對してはなほ制限が實
行されてゐるが日滿向の制限に關し

ては目下撤廢方に關し研究が進めら
れてゐる模様である

北支情勢

新民會全聯協議會

北京【二〇三】 新民會第二回全體聯
合協議會は廿日午前十時より北京中
南海懷仁堂で開會王揖唐會長、安蔭
副會長、中央委員及び各地方代表百
名參集、岡村北支軍最高指揮官初め
有末部隊長等日本側官民代表臨席、
嚴肅なる開會式を舉行王會長より訓
示があり岡村最高指揮官、汪主席代
表その他の祝辭があつて議事に入り
華北の治安を擾亂する共產黨掃滅工
作の擴大強化および歐米思想からの
逸脱などにつき眞摯なる協議を行ひ
第一日を終つた

財政・經濟

九月中開封統稅局稅收

開封【二〇三】 開封統稅局九月份稅
收は十一萬八千五百圓餘に上り、八
月比約三萬八千圓、昨年九月に比し
二萬三千圓の夫々増收だが、前年同
月は禁煙稅を含んで居たが、今年は
含んでゐないのにも拘らず、二萬三千
圓の増加を見せたことは全般的に產
業の振興と治安の恢復を示した證左
として注目される

華北產米收穫豫想

北京【二〇三】 華北產米今年度收穫
豫想は總計百四十二萬二千七百七十
一市石（一市石は日本石の約六斗）
に於て昨年の實收九十三萬六千二百四十
三市石に比し約四十八萬石強の増
收に當り、また事變前の平年作百十

七萬二千五百市石に比してもなほ二
十五萬石強の増と言ふ好調を示し
本月下旬の出廻り期接近とも、こ
れが出廻り豫想も又好調を期待され
てゐるが、右に關する軍糧城精穀會
社の豫想は次の如く比率に於ては大
した變りがないため結局増産分即ち
四十餘萬市石が出廻り増となるもの
と見て居り、米を主食とする邦人の
激増しつゝある折柄食糧對策上頗る
心強いものがある（括弧内は昨年實
績）

△河北省 生産高八二五、九八八市
石（四六二、六九九市石）消費量一
七〇七（一五〇九）販賣量八二〇三
（八四四一）△山東省 生産高一三
八、五八三市石（一三四、九九七市
石）消費量一二二（一二二）販賣
量八八三（八八七）△山西省 生
産高九三、四九七市石（六二、九〇
九市石）消費量四七〇（七〇一）販
賣量九六（九三三）△河南省 生
産高六四、九二五市石（五六、六
九八市石）消費量三〇〇（三〇〇）
販賣量七〇〇（七〇〇）△
蘇北地區 生産高二九、七七八市
石（二一八、九四〇）消費量二〇〇
（二〇〇）販賣量八〇〇（八〇
〇）△計 生産高一、四三二、七
七一市石（九三六、二四三市石）消
費量一六〇七六（一六〇九八）販賣
量八三三二四（八三三〇二）△事變
前 生産高一、一七二〇五〇市石消
費量一五〇七四販賣量八四二〇二六
棉花作付面積を擴張
濟南【二〇三】 東亞共榮圏内に於け
る原棉の自給自足方策の確立は、日
支產產凍結以來焦眉の急を告げるに
至り、華北に於ても一層これが増産
に拍車をかけることとなつたが、山

東省では明年の棉花増産を確保すべ
既に華北棉產改進會山東省分會並
に山東省棉花增產實行委員會が、各
機關を援助し左の如き打開策を銳意
實施しつゝある、即ち（一）明年度
の棉花作付面積は省内四十八縣に對
し民國二十二年の作付面積五百萬畝
を確保させるため、目下播種中の小
麥作付面積を極力制限するとともに
これによつて生ずべき食糧不足の地
域に對しては山東省合作社聯合會の
手を通じて食糧を出来るだけ配給す
るため華北棉產改進會の豫算で不
足の場合は山東省棉花增產實行委員
會の豫算より支出して賄ふ、而して
明年度の作付面積は本年度三百八十
萬畝に比し百二十萬畝の増加が見込
まれるわけにこれに加へて右耕作縣
以外の作付面積を二百萬畝と推定す
れば明年度の棉花生産高は本年度の
豫想高の約五割が増産されるものと
期待される

葉煙草栽培指導員養成所設置
青島【二〇三】 資產凍結を契機とし
て英米系煙草の退陣は必至の情勢と
なりこれに代るべき日系煙草は工場
設備の擴充、葉煙草増產計畫等積極
的進出の必要に迫られてゐるが、華
北葉煙草會社では今回増産の基礎を
なす葉煙草栽培指導員を養成するこ
ととなり坊子北方嶺子莊に敷地三萬
五千坪、五十萬圓の豫算を以て指導
員養成所を新設、中國青年を收容し
て實地に教育することとなつた

山東省合作社聯合會が省營業煙草交
易所を開設、十月五日を期して一齊
に收買を開始したが右に關し當地の
權威ある筋では本年度の收買方法並
に葉煙草の作柄狀況に就き左の如き
觀測を行つた、即ち、（一）山東省
於いては華北葉煙草股份有限公司を
して一手に收買せしめ、これが收買
監督官が來同、收買の公正を期す
ることとなつてゐるので本年度の收
買は農民に満足と與へることと思ふ
（二）本年度の米國種葉煙草の作付
は昨年度に比し作付面積は減少した
が、作柄は天候の順調と生産指導の
徹底及び合作社による肥料、機械の
配給の宜しきを得て相當の好成績を
収めたので大體昨年度生産額の四千
萬畝を超へるものと豫想される、
殊に生育期の後年に於ける雨量の不
足は生産高をや、減少せしめた嫌ひ
もあるが（三）品質に好影響を與
へたので本年の葉煙草には優良なもの
の多く、そのうち本年の收買價格は最
近の市場と睨み合せ大體三割程度に
値上金額は斷行した、大體農民の懐中
に入る金額は相當多額に上ることとな
つた（四）また昨年度の收買は乾燥
調整した葉煙草のみであつて毛連子
及び屑葉煙草は收買しなかつたので
農民はこれから下級品の換金に不自
由を感じたのであつたが本年度は各
交易所に於いてこれらに到るまで總
べて適正なる價格を以て收買せしめ
ることとなつたので農民はこうした
當局の思慮深い措置に感謝してゐる
（五）なほ本年度より新たに津浦線
泰安、兗州、鄒縣の各地區に葉煙草
の生産指導に乘出したが作柄は豫想

外の好成绩を挙げ目下乾燥調整中である、この方面の一畝當り收穫豫想は百五十斤を超えてゐるの多くその品質は極めて良好でその生産額

石炭自動車の統一

北京【一〇三】石炭自動車普及委員会は金華北自動車石炭化に際し各種石炭瓦斯發生爐の選出によつて

濟南電力の華豐發電所完成

濟南【一〇二】濟南電力で豫ねてよ津浦線大口炭炭、華豐炭礦用に建設中であつた千二百キロの火力發電所は去る六月末竣工、取致す七月

輸入副申書を一元發行

青島【一〇一】山東輸配聯では豫ねて聯銀及び關係當局よりの希望により傘下各組合の輸入許可副申書發行

落花生の出廻り旺ん

青島【一〇二】山東落花生の收穫は着々進捗を傳へてゐるが本年度の出廻りは治安の確立と相場の昂騰から目下頗る良好なものであり、本島に入

山東電化操業開始

濟南【一〇一】山東電化會社ではその第一着手工事として豫ねてより博山にカーバイト製造工場を建設中であつた最後の取付機械たる電導板

に達したと言はれる、これは昨年比し二、三割の増加で十一月の出廻り最盛期前に既に三、四萬俵に達し結局豫定出廻り數量に達するのは年末迄と見られる

濟南地區小麦出廻り活潑

濟南【一〇二】濟南地區に於ける最近の小麦出廻り状態は京津地區の相場高を眺めて奥地糧棧筋の賣溢りや治安關係により稍々停頓の傾向にあるが確實なる方面の推定による九月

青島砂糖相場昂騰

青島【一〇二】英米資産凍結後の騰勢一巡して保合状態に推移してゐた當地砂糖相場は頃日來上海高を映して一部華商の思惑買を刺戟し白砂糖

華北交通碼頭營業規定改正

北京【一〇三】華北交通では現行碼頭營業規定が去る昭和十四年六月天津外國租界封鎖對策として應急的に實施せられた結果、實情に即せぬも

東亞電氣化學工業設立認可

張家口【一〇一】カーバイト製造を目的とする東亞電氣化學工業股份有限公司(資本金百萬圓、全額拂込済代表者笹井半次郎)は豫て政府に設立認可申請中の處此の程正式に許可

ては頼みに換物人氣が擡頭、麵粉相場を始め諸商品相場は一齊に堅調となり頗る注目されてゐる、かゝる換物人氣擡頭の原因は(一)上海市場に於ける法幣不安に基く爲替相場の暴落、これに伴ふ物價水準の騰貴を眺めて華北にも目先き物價高の波及を豫想して諸商品の買流りに向つてゐること(二)爲替金融諸市場に於ける思惑が資金凍結實施後嚴重な諸統制に縛られて不連続となり従つて資金よりも最も安全性のある物に轉換して置こうといふ機運が濃厚化してゐること等が挙げられる、仲秋節

の相當あり且つ貨物受渡責任の限界が曖昧であるため抜荷等の問題發生の都度紛糾を起してゐるのに鑑み十一月一日附を以つて現行規定の全面的改正を實施することに決定した諸改正點は前記受渡責任の限界を確定したほか現地實情に立脚し商習慣に即應せしめたこと、取扱の合理化と簡易化を圖つたこと、及び料金率の適正化を期したこと、及び料金率に於いては結局從來と大して差はない、塘沽、連雲、新治、招商局、北砲臺の六碼頭であるが新規規定は天津、塘沽連雲の三碼頭に適用される筈である

された、同社は原料たる石炭及び石灰等が豊富にあつて入手に便な下花園に工場敷地を選定近く着工する豫定で、又機械は内地の遊休施設を移駐するものであつて、既に内地を發送して居り明春には操業を開始する筈である

華北重石會社創立

北京【10.10】北支開發では興中公司が本月末を以て發展の解消を遂げるに伴ひ同公司の冀東礦業所の處置に就いて考慮中であつたが今回右を華北重石株式會社として獨立せしめることに決定、目下興亞院華北連絡部に認可申請中で認可あり次第創立總會を開催することゝなつた、なほ新會社は日本法人で資本金二百五十萬圓は開發の全額出資となつてゐるが、差當り現在の事業の儘繼承し冀東地區に於けるタンダグステン礦石の採掘並びに收買を行ふ筈である

蒙古古名刺炎燒

張家口【10.11】廿日午前二時頃内蒙最古の歴史をもつ多倫廟會で有名な蒙疆察哈爾盟多倫西廟より突如出火し同十時漸く鎮火した、幸ひ本堂は類焼を免かれたが損害約二十萬圓である

中支情勢

工部局、テロ抑壓に乗出す

上海【10.11】最近上海に於ける重慶側のテロ事件頻發に對し共同租界工部局警察當局も愈々捨て置けなくなり十一日ボーン警視總監の名をもつて左の如き布告を發し一般市民の協力を要するに至つた
一九三八年七月十九日發布の緊急

財政・經濟

華商銀行の金利統一

上海【10.11】當地華商銀行方面では手持預金の膨大なる反面貸付面の縮小によつて各銀行例外なく困難な状態に陥つてゐるが各銀行間の預金利率及び貸付利率には各々可成の開きがありこれがまた同業間の營業を困難ならしめてゐるので銀行間に利率を統一すべしとの意見が擡頭し前週末銀行公會に於いてその第一回談話會が開かれ各銀行參集し同問題を協議するところあつた、然し各銀行

上海自然科學研究所十周年祭

上海【10.11】大陸の化學的研究に輝き業績を示して來た上海自然科學研究所は十六日午後二時創立十周年記念式典を舉行併せて前所長故新城博士の慰靈祭を行つた

重慶銀行の金利統一

重慶【10.11】重慶銀行公會は、新與銀錢業の存在が障つた問題に對して、當地華人銀行方面の利率統一問題は既報の如く去る十一日銀行公會主催で第一回懇談會を開催したが、無結果に終つたので十八日午後第二回會合を開き銀行、錢莊等の代表者多數參加して討議を行つたものゝ結局何等の結論を得ずして散會するに至つた、現在の利率統一問題の障つたのは昨今の上海銀錢業界の情勢の複雑化であつて昨年末頃より上海市中に發生せる新與銀錢業は重慶財政部の指令も外銀錢兩業公會には加入せず規約以外不正行爲を行ふことによつて繁榮してゐるのであるが現在銀錢兩業公會が利率を統一しても公會に加入して居らぬこれらの新與銀錢業の存在によつてこれを攪亂される危険が多分にあり又公會は新與銀錢業に對する支配力を有せず結局は無効に終ると云ふにある、因みに銀錢業兩業公會加入銀行及び錢莊の預金利率及び貸出利率は最高八分、最低二分であるが、新與銀錢業の利率は八分乃至一割二分に達してゐる

上海軍票相場新高値示現

上海【10.10】アメリカ側より外電として放送された上海法幣のサポート撤同説によつて一段と輪をかけて來た當地の法幣不安は當地に於ける唯一の健全通貨たる軍票の騰貴傾向に拍車をかけ廿日は三四圓八分七賣三五圓八分一買に始まつたが前場引けには三一圓四分三賣三二圓四分一賣、三〇圓半買の新高値を示現し

の意見對立して未だ決定を見るに至らず、來る十八日銀行會議に於て討議を繼續することとなつた
▲新與銀錢業の存在が障つた
上海【10.11】當地華人銀行方面の利率統一問題は既報の如く去る十一日銀行公會主催で第一回懇談會を開催したが、無結果に終つたので十八日午後第二回會合を開き銀行、錢莊等の代表者多數參加して討議を行つたものゝ結局何等の結論を得ずして散會するに至つた、現在の利率統一問題の障つたのは昨今の上海銀錢業界の情勢の複雑化であつて昨年末頃より上海市中に發生せる新與銀錢業は重慶財政部の指令も外銀錢兩業公會には加入せず規約以外不正行爲を行ふことによつて繁榮してゐるのであるが現在銀錢兩業公會が利率を統一しても公會に加入して居らぬこれらの新與銀錢業の存在によつてこれを攪亂される危険が多分にあり又公會は新與銀錢業に對する支配力を有せず結局は無効に終ると云ふにある、因みに銀錢業兩業公會加入銀行及び錢莊の預金利率及び貸出利率は最高八分、最低二分であるが、新與銀錢業の利率は八分乃至一割二分に達してゐる

法幣支持拋棄說を樂觀

重慶【10.11】重慶政府が上海への外貨供給を中止するとワシントン電報は既報の如く上海市場の大混亂を惹起するに至つたが果して法幣安定價金委員會が上海法幣のサポートを中止すれば段階に到達してゐるや否やに關し上海金融界の意見は大體に於てそれまでは行つてゐないといふに一致してゐるものでこれには希望の見解が與つて大なるものがあるが日米會議が續行されてゐる現在、上海市場の法幣支持放棄が傳へられたのは何等かの意味での上海市場のサウンドではなないかと思ふ向が多い今回八月十八日以前に輸入約定を取極めた金額を安定資金に報告せよと指令して來たのはこれらの輸入へも外貨供給を行はんとする前提であるといふ解されて居りその點から、この報道は若干矛盾があるとしてゐる、但し重慶政府内部の上海法幣支持拋棄說は作今相當に支配的となつて居り

換物人氣に上海市場活況

上海【10.11】休日明け十三日の上海市場は再び活潑な換物人氣の襲ふところとなつて綿糸布、小麥粉、植物油等の急騰を見、金融市場では現物金塊軍票、米弗紙幣が各新高値を示現した、綿糸布は一般商品に比し割安であるとの見地より輸出杜絶にも拘らず買慕はれ支那那及馬二〇手は二千四十元附近に始まり、二千九十元まで高値あり、日本系定期市場も大體四十元見當の昂騰を見た、小麥粉相場は示し以上上げて四〇元五〇と新高値を示し大豆は二八〇元と休日前に比し五元高を示した、軍票米弗紙幣、金塊等の昂騰も換物人氣の反映とされ、米弗紙幣は一時三十三元近い相場が報ぜられたが相場引けには卅一元五十附近に反落し、米弗紙幣は一部の砂糖輸入業者が手當を行つてゐるとも傳へられるが故意に米弗紙幣相場を吊り上げ輸入品物價を高めようとの策動とも言はれる、現在の米弗紙幣相場を基準に對米爲替を出せば法幣百元當り米貨三弗附近に下落してゐることになる、この法幣安は現物金塊相場を一俵當り一萬九百二十元迄昂騰せしめたが相場引けには一萬八百元附近に反落した

混亂に陥る

上海【10.10】二十日の上海市場は重慶の法幣安定資金

會談の結果がワシントン電報の内容として現はれたとすれば何とも言へぬとの見解を洩してゐる、なほ上海財界は仲秋節明け七日、十三日、十日の三週間續けて週明けには必ず物價の暴騰を経験したので愈々舊法幣に對し信用を置かうとはしなくなつてゐる事は注目される

換物人氣に上海市場活況

上海【10.11】休日明け十三日の上海市場は再び活潑な換物人氣の襲ふところとなつて綿糸布、小麥粉、植物油等の急騰を見、金融市場では現物金塊軍票、米弗紙幣が各新高値を示現した、綿糸布は一般商品に比し割安であるとの見地より輸出杜絶にも拘らず買慕はれ支那那及馬二〇手は二千四十元附近に始まり、二千九十元まで高値あり、日本系定期市場も大體四十元見當の昂騰を見た、小麥粉相場は示し以上上げて四〇元五〇と新高値を示し大豆は二八〇元と休日前に比し五元高を示した、軍票米弗紙幣、金塊等の昂騰も換物人氣の反映とされ、米弗紙幣は一時三十三元近い相場が報ぜられたが相場引けには卅一元五十附近に反落し、米弗紙幣は一部の砂糖輸入業者が手當を行つてゐるとも傳へられるが故意に米弗紙幣相場を吊り上げ輸入品物價を高めようとの策動とも言はれる、現在の米弗紙幣相場を基準に對米爲替を出せば法幣百元當り米貨三弗附近に下落してゐることになる、この法幣安は現物金塊相場を一俵當り一萬九百二十元迄昂騰せしめたが相場引けには一萬八百元附近に反落した

混亂に陥る

上海【10.10】二十日の上海市場は重慶の法幣安定資金

委員會が上海法幣のサポートを中止するだらうとの懸念が増大し市場は再び混亂に陥つた、噂の發生はワシントン發のU.P電報が現在香港と重慶との間で行はたてゐる英米の對重慶金融援助に關する會議の結果は現在の重慶の金融政策は修正され上海市場の法幣相場は安定工作も中止されるものと解されと傳へたによつて香港經濟會議の開始以來これに神經を集中してゐた上海財界人は遂に來るものが來たとばかり狼狽的に舊法幣を賣つて物糞米弗、軍票等を買付けて來た、かゝる混亂が起つたもので、この人氣の底流は近衛内閣總辭職後の日本政治關係に對しての思惑が背景をなしてゐるの争はれない、市場では綿糸相場は百元以上暴騰して華人側定期取引所は立會中止となり現物金塊相場は一時三千元の高値を示現し軍票相場は三十二圓八分三釐とこれ又中支への軍票放出以來の新高値を示現した米弗紙幣も買氣集中され三十三元見當まで暴騰した、

中支農產物出廻り停頓 上海【10.15】仲秋節明けと、もに俄然法幣相場の急崩落を傳へて換物人氣益々旺盛となり、この換物人氣の波は上海市場のみに止まらず、皇軍占領地域内の奥地にも必然的に波及し小麦、大豆の出廻りが最盛期であるため、出廻りが非常におもむき華人間屋の手持する所となつてゐる因みに十四日の無錫に於ける小麦相場は裸一石八十七元五十で仲秋節前の相場に比すると約十元弱み昂騰に當り昨年同期の三十一元五十に比すれば約三倍弱の奔騰であり又麵粉線

山鹿印一袋三十二元七十で十三日の三十元七十に比すれば二元方の暴騰昨年同期に比すると二倍強の高値である、尙大豆は無錫で裸一擔七十三元五十で仲秋節前に比すると八元五十方昂騰し業者は今後の成行を注視して居る、 上海綿糸在庫高減少 上海【10.15】本年春には三十萬條以上に達してゐた上海市中の綿糸スツクは紡績工場の生産減少と輸移の増加によつて減少の一途を辿り八月末には二十七萬條となり九月末には二十六萬條に減少したが、十月十一日現在では二十四萬三千條と推定されるに至つてゐるこれは華人方面の調査に至つてゐるが、その内譯は華糸十六萬三條、日本糸八萬條となつてゐる、

中支棉買付價格二割方引上か 上海【10.15】今年度に於ける中支棉花の生産は對日供與増を要請されてゐる點に鑑み注目されてゐるが作付反別の減少と天候不良に禍ひされ昨年年度に比し約五割方の大減産が豫想されて居りその出廻り數量も漢口地區を除き大體百二十萬擔程度に止まるものではないかと推定されてゐる中支棉花協會では過般關係當局と協議の結果中支棉の協定買付値段を上海倉庫渡し通州棉三百元太倉棉二百九十五元北支棉二百八十元と決定これを基準に奥地に於ける收買價格の一元を圖ると共に、これが價格に萬元を期してゐるが仲秋節明け後法幣不安を基調とする上海市場の物價暴騰は奥地農家の買惜しみを誘致して出廻りは殆んど停頓状態を示すに至つたので中支棉花協會では來る二十日の現行價格實施期間明けを待

つて綿製品、雜糧價格等の環境事情と睨み合せて右價格の引上げを行ふ模様であるが約二割方の引上げが豫想されてゐる、 上海加工綿布界不振 上海【10.15】法幣不安を基調とする換物人氣の擡頭から當地綿糸布市場は稀有の高値を示してゐるが加工綿布のみはその對象を地方の實需に置いてゐる關係上思惑圈内から除外された觀あり連日一高一低の不振商狀を呈してゐる、從來加工綿布生産は邦人紡は内外綿、公大、上海紡、裕豐、英國系給昌が行つて居りその大半は内外綿、給昌紡によつて占められてゐるが最近内外綿を除く前記各紡績は加工綿布の製造を殆んど中止するに至つたと云はれる、この原因としては(一)歐洲戰物發により獨逸染料の輸入杜絶から相當供給關係が窮屈化してゐる折柄資産凍結による米國染料の入手難、市場適品薄に加へて思惑から各種染料が異常の高値を呼んでゐること、(二)原棉高による綿布採算の不利、原料コストの昂騰と實需不振から綿糸又は綿布の儘で賣却する方が豫算的に見て遙かに有利であること等が擧げられてゐる、

中支の麥酒供給本年度は潤澤 上海【10.15】中支に於ける内地麥酒の本年度既には大體順調に行はれ現在まで既に昨年度實績の九割、約十五萬函が輸入された模様である尤も今後本年末までは需要期外のため殆んど入荷を見ないが本年度は青島及び比島より相當の入荷を見てをり加ふるに現地製中國麥酒も存在してゐること、本年度の中支向け麥酒供給量は比較的潤澤と云ふべく

冬期中也麥酒不足懸念は絕對にないものと觀られてゐる、なほ外商麥酒製造業者ユービー及怡和は多少の原料不足を感じながらもなほスツクを豊富に擁してをり大した生産減は行つて居らず目下資産凍結後日本麥酒が閉出された蘭印、英印、馬來の各市場への進出に専心してゐると傳へらる、

共同租界物價統制案決定 上海【10.15】益々急上昇を續ける物價高に上海市民の生活は極度に脅かされつゝあり、各方面より當局の斷乎たる對策を要望する聲は最近急激に熾烈化してゐるがこれに動かされて共同租界工部局では遂にこれが對策を講ずる事になり去る十八日、總務局長フリーツプス氏の提議した上海共同租界物價統制案に對し臨時參議會を開催した結果、同案に多少修正すべき點が認められた、め十九日午前十時半より起草委員會を開いて同案の修正をなし改めて二十日、午前九時三十分より參事會を召集、右修正案を決議し直に領事團の承認を得べく各領事に「共同租界物價統制案」を送附した、而して今回の物價統制案は先づ生活必需品に對して從來工部局が食米に對し取り來つた價格統制方法と同じ方法を実施すると共に生活必需品の小賣價格に最高價を制定しこれが違反者には嚴重な罰則を設けんとするものであるが工部局自體は物價統制を行ふべき何等の權限を有せず斯る權限を行使するのは領事團の承認を必要とするので今後同案に對する領事團の動きは注目される、

上海—西貢直通無電連絡開始 上海【10.15】華中電氣通信では從來上海と佛印各地との無電連絡は日本經路によるほかなく從つて相當の經過時間を要してゐたので廿日より西貢との間に直通連絡を開始することとなつた、これにより上海、佛印各地間連絡は從來より遙に迅速となる譯で料金は一語普通電報三圓六〇錢、新聞電報一圓四〇錢である、なほ同社は最近の法幣を利用する場合軍票一圓につき二元五角を以つて受入れゐたが、廿日より一圓につき三元と改訂した國際電話料の基準換算率一フランにつき二圓二〇錢を一圓八三錢三分一に改訂した

九月中の上海虹口小賣物價指數は更に上昇を示し平均指數は三三二・三二と八月に比し七・一五ポイント(二・一九%)方昂騰、昨年同期に比すれば三四・五六ポイント(二・一六%)方の昂騰に當つてゐる、これは資産凍結物資輸入の困難化による物價高に影響された、めて品種類に見れば飲料、調味料、雜食料品が昂騰し石炭、衣料品、日用雜貨は保合、雜穀のみ出廻り關係から低落してゐる類別指數は左の通り

	九月	八月
雜穀	五五・二三	五五・四六
雜食料品	三〇九・八	二四〇・四
調味料	一八五・七	一八〇・九
飲料	二六・四	二五・九
石炭	五三・六	五三・六
衣料品	二四七・一	二四七・一
日用雜品	三〇〇・七	三〇〇・七
平均指數	三三二・三	三三二・三

上海—西貢直通無電連絡開始 上海【10.15】華中電氣通信では從來上海と佛印各地との無電連絡は日本經路によるほかなく從つて相當の經過時間を要してゐたので廿日より西貢との間に直通連絡を開始することとなつた、これにより上海、佛印各地間連絡は從來より遙に迅速となる譯で料金は一語普通電報三圓六〇錢、新聞電報一圓四〇錢である、なほ同社は最近の法幣を利用する場合軍票一圓につき二元五角を以つて受入れゐたが、廿日より一圓につき三元と改訂した國際電話料の基準換算率一フランにつき二圓二〇錢を一圓八三錢三分一に改訂した

南支情勢

廣東入城三周年記念

【二〇七】世界戦史に不朽の金字塔を樹立した皇軍のバイアス灣無血敵前上陸に引續く昭和十三年十月二十一日の廣東入城以來早くも三年今や更生三週年記念日を迎へた廣東は東亞共榮圏の南方發展への一大據點として政治經濟産業文化の全部門に亘り建設の力強い雄叫びがあげられてゐる、治安復興のバロメーターたる人口も一萬四千の邦人を含んで既に百萬を超え全市到るところ日華明朗風景を展開して明日への希望に満ちてゐるが、二十一日の記念日當日は民團を中心とする盛大な居留民大會及び四十五チームより成る野球、大會が開催される外、中國側の更生記念行事が全廣東をあげて行はれる豫定である。

▲力強き躍進 廣東【二〇八】皇軍の入城三週年記念日を明日迎へる廣東は東亞共榮圏の一環として政治、經濟、文化の各方面に亘り力強い建設の歩みを續けてゐるが、その更生躍進ぶりは次の通りである。

△政治・軍事 昨年十一月陳耀祖氏の省政府主席の正式就任とともに省政府の基礎も確立し政治は本格的軌道に乗るに至り本年四月宣傳處を開設して宣傳宣撫工作の完璧を期すなど數々見るべき業績をあげてゐるまた最近では綏靖公署内に第二十師および第卅師よりなる有力な正規軍を包含し晝夜不斷の猛訓練を續けつゝあり目下養成中の青少年軍隊教育完了と共に新生中國國軍の威力として頗る期待がかけられてゐる。

△治安警察 日本側軍警當局と緊密な聯絡のもとに警察組織の擴充強化が行はれ、數千の警察隊員並に各縣の聯防隊は正規軍と協力、いづれも省内の治安確保に任じ、去る五月一日から一齊に廣東名物の賭博を禁止し、これら賭博場はいまはいづれも小綺麗な飲食店に變つてゐる。

△財政 昨年五月省政府成立當初は毎月の收入五十萬元程度に過ぎなかつたが、本年一月以降は躍進して三百餘萬元から四百萬元を突破し去る七月一日からは從來各縣に實施されて來た物資通過税を撤廢して地方商民の福利増進を圖り省財政餘裕の一端を示した。

△商工業 攻略後軍管理下に日本側會社へ委託經營となつてゐる省、市、管の電氣、水道、紡績、製絲、ビール、セメント、砂糖、肥料、硫酸等達の九工場を昨年十月中國側に反還して一時戰禍により挫折してゐたこれら南支近代工業を再出發せしめたほか、日華合辦會社として華南マツチ會社、華南煙草會社、鹽步製糸工場、廣州製紙、小鐵器工場、ゴム工場等が設立され、また中商工業方面も繁榮し廣州市商會發表によれば昨年未だに復活した商店數は一萬一千餘に上り、引續き増加の傾向にある。

△貿易・金融 本年一、二月の貿易額合計は一七四六萬五千元（輸出〇九二萬一千元、輸入六五四萬四千元）で廣東陷落の翌年と約三、四倍の同期に比し約三倍、珠江開放直前の昭和十五年同期に比して約三、二倍といふ驚異的躍進振りを示してゐる。

輸入品及び移入品に必要な物は米、綿糸布、雜貨、煙草、鹽、乾魚、落花生、大豆等貿易先は北中支、臺灣、内地の順序となつてゐる。輸移出品は生糸、屠糸を主としてゐる。また省政府成立以來金融機關の復活も目覺しく昨年十一月復業した廣東省銀行をはじめとし公認の錢莊、兩替店は約三百に上る繁榮振りて更に本年五月末より此ら錢莊兩替店により廣州銀業交易處が組織開設され各種貨幣ならびに證券市價の安定をはかり金融の調整に協力してゐる。

△文化教育 文化教育機關としては省婦女會、市婦女會、中日文化協會、廣州文化會、教育考察團、省立圖書館、市立圖書館、省立民衆教育館、廣東省體育委員會、市立民衆教育館等があり學校には省立廣東大學が昨年九月成立した外省立中學三、職業學校一、女子師範一、市立中學二、小學校八十餘があり、私立には女子美術學校、執信中學、及び三十餘校の小學校がある。

香港爲替市場法幣急落 香港【二〇九】法幣不安人氣の再燃から十三日の香港市場に於ける法幣レートは急崩落を演じ香港銀行の上海向け爲替レートは四六五元と不變乍ら地場銀行のレートは五八〇元を唱へ次いで占領地よりの外商撤退、英米の上海放棄等のルーマーを入れ六百元まで暴落を演じた、而してこの六百元を法幣安定委員會による公定レートたる二十一香港弗のベリンスから換算するや十六香港弗六六六に迄崩落したわけと一方法幣ノートの相場も法幣百円につき十七香港弗八二五から十七香港弗二〇〇と崩落してゐる。

▲六百四十元に暴落 香港【二一〇】十三日香港地場銀行の對上海向けレイトは六百元まで暴落を演じたが十四日寄付は六百四十元と更に暴落、パニック状態を現出している。

廣東兩砂糖工場引續經營 廣東【二〇七】昨年十月廣東省政府に還附された九工場のうち順德、東莞兩糖廠は省政府管理下に南方開發糖業組合の委託經營となつてゐるが、今回同組合では省政府との間の委託解除に關する申合せを行ひ同組合は完全に手を引くこととなり省政府建設廳がこれを受繼ぎ今後の組織計畫經營を行ふこととなり、十七日その事務引續を完了した。

列國動向

法幣問題を討議

香港【二〇二】十日より開催された英米蔣三國經濟會議は十一日も續行、米側コクレイン、フオックス、英側ニイメイヤ、ロジャヤス、ホールパツツバクスター、蔣側陳光甫、貝祖詒、席德懋等出席した、會議第一日はフオックス、ロジャヤス、陳光甫より夫々重慶政權下の金融財政状態について報告を行ひ、第二日より討議に入つたが、當面の急務として法幣問題がとりあげられて居り、會議は尙數日續行され終了後はコクレイン、ニイメイヤは陳光甫と共に重慶に向ひ、重慶財政經濟當局と會議する豫定である。

英米經濟提携の強化が主眼 香港【二〇三】英米經濟使節の動向は各方面より注目されてゐるが、有力筋の觀測によればコクレイン、ニイメイヤ兩氏等の目的は支那に於ける英米の經濟的陣容再建の立場より重慶側の經濟建設援助の具體的方針を決定するにあり、兩氏は香港會議の終了後も或る期間支那に滞在するものといはれてゐる、而して、その使命の主眼とする所はまづ支那より出来る限り物資を獲得し樞軸勢力に對抗するにありそのため（一）内地特産物、即ち錫、桐油、茶等の生産及び運輸機關が建設の爲め援助殊に借款の供與（二）法幣支持 對日經濟封鎖、法幣安定基金等について（三）グレイデー使節團の部分的に行つた事を更に全體的立場より考察、英米共同戦線の結成に重點を置いて再検討するものと見られる従つて今回の香港會議はその任務の一半で重慶入り後更に他の問題につき協議が行はれる模様である。

支那紙、法幣政策の矛盾を指摘 香港【二〇四】目下香港に於て開催中の英米蔣三國經濟會議は法幣安定資金の運用を中心として法幣の價值維持につき協議を進めてゐるが漢字紙香港華商報は十四日の社説で法幣安定資金政策の矛盾を指摘し次の如く論じて居る。

「安定資金委員會の現在採つて居る政策は法幣の對外價值安定を期する一方安定資金の消耗を防がんとするものであるが自由市場では爲替の安定は結局基金の消耗に歸着する、安定資金委員會が最初上海市場に出した外貨は五百萬米ドルに過ぎなかつたがその後一千萬米ドルに増加されたがその後一千万米ドルに増加されたも到底上海輸入の要求を充たすには足りない、茲に於て商人は重慶指定銀行以外に爲替を買ひ漁らざるを得ず投機者の乗ずる所となり今回の法幣爲替暴落となつたのである（三三頁）（續く）」

政 治 外 交

旬 間 大 觀

第三次近衛内閣は、國策遂行の方途に關し意見の一致をみずとの理由で、十六日總辭職した。翌十七日東條陸相に大命降下、組閣工作は急進に進展し、十八日には早くも閣僚の銓衡を終つて、こゝに東條新内閣が成立するにいたつた。國を擧げての戰爭體制の最中に頻々と内閣の更迭をみるに、日本のごときは他にその例をみないが、それだけに政治的局面が複雑困難をきまはめてゐるのだともいへる、だが複雑困難をきまはめてゐるのは、國策自體ではあり得ない。たゞ實行力だけが問題なのだ。大命を拜して政治の衝に當る上は、萬死難局を乗り切る覺悟が欲しい。新内閣に國民が期待するものは、たゞその氣魄と赤心のみ。

十五日、在學年限および徵集延期々間短縮の兩勅令が公布された。學力の低下などいふものがあるが、のんびんだらりと愚にもつかぬ學問的遊戲をやつてゐた學校教育そのもの、革新を考へる方が遙かに「國策的」である。

樞 密 院

教育關係部令案可決

【10・15】十五日の樞密院定例本會議は、天皇陛下親臨の下に午前十時より宮中東溜間に於て開催、原、鈴木正副議長以下各顧問官、近衛首相以下各閣僚村瀬法制局長官等關係官出席、教育に關する重要御諮詢案件を上程、鈴木副議長より前後三回に亘る審査委員會の審議經過並に結果を報告、慎重審議の結果滿場一致政府原案通り可決、陛下入御あらせられ同十一時散會した、よつて政府は直に右御諮詢案の御下渡しを乞ひ急ぎ所要の手續を完了し發表する。

☆ 拜 謁 ・ 奏 上

△陸相所管事項奏上【10・14】東條

陸相は十四日午後二時廿分宮中に參内、天皇陛下に拜謁仰付けられ、所管事項につき奏上種々御下問に奉答して同三時廿分宮中を退下した

△近衛首相參内奏上【10・15】近衛首相は十五日午後三時五十五分參内、天皇陛下に拜謁仰付けられ一般政務に關し委曲奏上、種々御下問に奉答同五時三十五分宮中を退下、同四十五分首相官邸に入つた

内 閣

定例次官會議

【10・15】十六日の定例次官會議は午前八時より首相官邸に開催、荒川對滿事務局長より過般、月餘にわたり視察した滿洲、北、中文の經濟

情況を報告、次いで天羽外務次官より獨り戰況に關し説明あり同九時散會した

許認可事項整理案決定

【10・15】政府は行政事務の戰時體制即應簡易化をはかるために内閣に文官制度委員會を設け内務、大藏、司法、文部、農林各相、企畫院總裁の外に南、二上兩樞密顧問官を加へて許可認可事項整理原案を複製更に内閣同僚官において檢討を加へた上各省に提示し實行案の提出を求めてゐたが、大體において出揃つたので十六日の持廻閣議に附議決定の上直ちに實施することとなり情報局より左の如く發表された

△情報局發表 行政事務刷新の一助として許可認可事務簡捷化につき、さきに関議において決定せらるゝところがあつたので關係各廳においては鋭意考究の結果逐次内閣に報告が提出せられつゝあつたが今回各廳よりの成案が一應出揃つたので本日持廻閣議にこれを報告し至急これが實施をはかることに決した、報告による許可認可事務簡捷化件数は左の如くである

△件數總計一、一六一件

△内譯(一)許可認可事項を整理するもの三三九件(二)許可認可制度に代るべき制度を樹つるもの三二二件(許可認可權限を民間團體等へ移讓するもの事前届出制度を採用するもの、其他)(三)前二項以外の措置を探るもの五一〇件(上級官廳の權限を下級官廳へ移讓するもの、許可認可事務處理に付一定の期限を設定するもの、其他)

△見玉厚生次官辭意表明

見玉厚生次官は十八日病氣の故を以て小泉厚相に辭意を表明した

協 議 ・ 報 告 ・ 要 談

△首相、内閣三長官と要談【10・15】近衛首相は十四日夜鈴木企畫院總裁伊藤情報局總裁並に富田内閣書記官を各個別に順次首相官邸日本間に招致し、内外の情勢を鑑み當面の問題につき重要協議を遂げた、すなはち鈴木總裁は午後五時半、伊藤總裁は同六時五分、富田局長は同六時半それぞれ訪問、首相に對し各般の情勢を詳細に報告要談して同七時すぎ辭去した

△鈴木總裁、首相を訪問要談【10・15】鈴木企畫院總裁は十四日午後五時半首相官邸で近衛首相と要談後東條陸相を訪問、重要會談を遂げ同日午後十時十五分近衛首相の披露の私邸に至り首相が同日内田信也氏邸における賀屋興典氏の招待會より歸邸するのを待ち受け十一時十五分首相と會見して當面の問題に關し約四十五分間に亘り要談、十五日午前零時三十分辭去した

△内府、首相、企畫院總裁要談【10・15】近衛首相は十五日午後

△首相、内相、總裁と協議【10・15】近衛首相は十六日午前九時四十分首相官邸日本間に鈴木企畫院總裁の來訪を求め當面の問題に關し重要協議を遂げ十時廿分會談を終り、次いで十一時廿分田邊内相を招致し會談した

△小泉厚相、鈴木總裁と會見【10・15】小泉厚相は十六日午前十時廿分首相官邸に鈴木企畫院總裁を訪問要談し約四十分辭去した

△首相各閣僚を招致會談【10・15】近衛首相は午前引きつゞき午後も首相官邸日本間に午後一時より廿分間柳川國務相、同二時より廿分間小倉藏相、村田遞藏相、左近司商相同二時廿分より十五分間小泉厚相、岩村法相、橋田文相、井野農相、同三時廿分より廿分間鈴木企畫院總裁を夫々招致當面の問題に關し會談した

△企畫院總裁近衛公訪問【10・15】鈴木企畫院總裁は十八日午後七時初閣議終了後披露の私邸に徹志靜養中の近衛公を訪問、留任の挨拶を述べ要談した

△商相、局長要談【10・15】岸商相は廿日午後零時廿分星野内閣書記官長を首相官邸に訪問、要談した

△藏相、局長要談【10・15】賀屋藏相は廿日午後一時廿分首相官邸に星野書記官長を訪問要談した

△文相、首相要談【10・15】橋田文相は廿日午後五時三十分首相官邸に東條首相を訪問、教育問題に關し要談、同四十五分辭去した

△海相、官相訪問【10・15】嶋田海

相官邸日本間に當面の問題に關し種々構想を凝らした後、午後十時半富田内閣書記官長を招致し重要協議を行つた

△首相、内相、總裁と協議【10・15】近衛首相は十六日午前九時四十分首相官邸日本間に鈴木企畫院總裁の來訪を求め當面の問題に關し重要協議を遂げ十時廿分會談を終り、次いで十一時廿分田邊内相を招致し會談した

△小泉厚相、鈴木總裁と會見【10・15】小泉厚相は十六日午前十時廿分首相官邸に鈴木企畫院總裁を訪問要談し約四十分辭去した

△首相各閣僚を招致會談【10・15】近衛首相は午前引きつゞき午後も首相官邸日本間に午後一時より廿分間柳川國務相、同二時より廿分間小倉藏相、村田遞藏相、左近司商相同二時廿分より十五分間小泉厚相、岩村法相、橋田文相、井野農相、同三時廿分より廿分間鈴木企畫院總裁を夫々招致當面の問題に關し會談した

△企畫院總裁近衛公訪問【10・15】鈴木企畫院總裁は十八日午後七時初閣議終了後披露の私邸に徹志靜養中の近衛公を訪問、留任の挨拶を述べ要談した

△商相、局長要談【10・15】岸商相は廿日午後零時廿分星野内閣書記官長を首相官邸に訪問、要談した

△藏相、局長要談【10・15】賀屋藏相は廿日午後一時廿分首相官邸に星野書記官長を訪問要談した

△文相、首相要談【10・15】橋田文相は廿日午後五時三十分首相官邸に東條首相を訪問、教育問題に關し要談、同四十五分辭去した

△海相、官相訪問【10・15】嶋田海

△見玉厚生次官辭意表明

見玉厚生次官は十八日病氣の故を以て小泉厚相に辭意を表明した

相は二十日午後一時四十分宮内省に
松平宮相を訪問、就任の挨拶を述べ
て同日七時七分辭去した
△商相、輸長要談【10.10】岸商相
は廿日午後零時廿分星野内閣書記官
長を首相官邸に訪問要談した

内閣更迭

第三次近衛内閣總辭職

【10.10】(情報局十六日午後八時
十五分發表) 現内閣は曩に大命を拜
して以來組閣の使命達成を期し閣内
一致最善の努力を傾注し來つたので
あるが最近に至り國策遂行の方途に
關し、遂に意見の一致を見ること能
はざるに立ち至りたるを以て茲に内
閣總辭職を執行することとなり、近
衛内閣總理大臣は閣僚の辭表を取纏
め、本日午後五時參内してこれを御
前に捧呈した、陛下よりは何分の
沙汰ある迄國策を見よとの優詔を賜
つたので近衛内閣總理大臣は恐懼し
て御前を退下し午後八時臨時閣議を
開き各閣僚に聖旨を傳達した

【10.10】第三次近衛内閣は去る七
月十八日成立以來滿三月月その間復
雜多岐なる國際情勢下にあつて、そ
の成立の使命たる國內戰時體制の整
備強化に邁進するの要請する國策の
遂行實現に絶えざるの努力を續けつゝ
あつたが、「國策遂行の方途に關し
遂に意見の一致を見ること能はざる
に立ち至つた」ので、近衛首相は憤
重苦慮の結果内閣の總辭職を決意し
十六日午前九時半鈴木企畫院總裁を
先づ首相官邸日本間に招致し更に各
閣僚を順次招致して總辭職執行の決
意をのべて辭表の提出を求め全閣僚
の辭表をとりまとめ午後五時三分宮

中に參内、天皇陛下に拜謁仰付られ
闕下に辭表を捧呈、總辭職執行の止
むなき次第を奏上種々御下問に奉答
して御前の後同五時四十分於木戸内
府と會談の後同五時四十分於木戸内
府、直ちに首相官邸日本間に入つ
た、かくて政府は同夜八時より首相
官邸に臨時閣議を開き病臥中の平沼
國務相を除く各閣僚參集近衛首相よ
り閣下に辭表捧呈の次第を報告諒解
を求め、茲に第三次近衛内閣は國際
情勢の激流の裡に挂冠退陣するに至
つた

内閣三長官辭表提出

【10.10】内閣の總辭職により伊藤
情報局長、村瀨法制局長官、富田
書記官長も十六日辭表を提出した

近衛内閣の經濟施策

【10.10】第三次近衛内閣によつて
整備された經濟施策を列挙すれば左
の如くである

- △物價對策
- (一) 昭和十六年度第二、四半期以
降の物動計畫改訂 (一) 電力動員計
畫 (一) 資金動員計畫 (一) 勞務動
員計畫
- △物價對策
- (一) 低物價と増産の調整 (一) 米
價對策 (一) 鐵鋼價格對策
- △總動員策
- (一) 金屬類特別回收令 (一) 重要
産業團體令 (一) 港灣運送業統制令
(一) 配電統制令 (一) 價格統制令
中改正 (一) 海運統制令中改正 (一)
株式價格統制令 (一) 會社所有株式
評價臨時措置令 (一) 勞務調整令
(一) 國民徵用令及國民職業能力申
告令中改正 (一) 重要專業場の勞務
管理の監督令 (一) 國民勤勞報國際
令 (一) 日發と東北振興電力の合併

(一) 醫療關係者徵用令 (一) 陸運
統制令中改正 (一) 物資統制令
重臣會議開催
【10.10】近衛首相は十六日午後五
時閣下に全閣僚の辭表を捧呈、骸骨
を乞ひ奉つたが、天皇陛下には首
相に對し「何分の沙汰ある迄國務を
見よ」との優詔を賜り、ついで木戸
内府を宮中に召されて後繼内閣の首
班に關し御下問あり長くも御下問を
拜した木戸内府は直ちに重臣會議開
催の手續をとつた、かくて後繼首班
に關する木戸内府の奉答に資すべき
重臣會議は十七日午後一時宮中西溜
の間に開催、木戸内府、原樞密院議
長の他若槻禮次郎男、清浦奎吾伯、
岡田啓介海軍大將、廣田弘毅氏、林
銑十郎陸軍大將、米内光政海軍大將
阿部信行陸軍大將の元首相參集、憤
重審議を遂げた

東條陸相に大命降下

【10.10】後繼内閣組織の大命は十
七日東條陸相に降下した、これより
先、後繼内閣の首班につき御下問を
拜した木戸内府は十七日午後一時か
ら約二時間半にわたり宮中に開かれ
た重臣會議の結果現下の緊迫せる國
家内外の情勢下においては現陸相東
條英機中將を政局擔當の最適任者で
あるとの決意をかためたので、内府
は午後四時廿分、天皇陛下に拜謁仰
付けられ後繼内閣首班として東條陸
相を奏薦奉答した、同四時廿五分宮
中より御召の電話に接した東條陸相
は直ちに宮中に參内、天皇陛下に
拜謁仰付られ後繼内閣組織の大命
を拜した、東條陸相は恐懼して暫時
の御猶豫を乞ひ奉り御前を退下し、

東郷神社に參拜、午後六時二十分陸
相官邸に歸り、陸軍三長官會議を開
いて重要協議を遂げ、然る後陸相官
邸を組閣本部として即夜組閣工作に
着手した

【10.10】組閣本部では十七日午後
十時五十分左の如き「東條陸相側近
者談」を發表した

陸相側近者談發表

東條陸相側近者談(十七日午後十時
五十分) 大臣は本日午後繼内閣組織の
大命を拜して恐懼感激その重責を痛
感せられ、明治神宮、靖國神社、東
郷神社に參拜し純一無雜の心境を以
て先づ官邸に於て陸軍三長官と會同
の後、私室に退いて靜思熟慮し、關
係方面との折衝を開始せられた、組
閣の方針は今云ふべき限りではない
が舉國一致の既定國策を完遂すべき
體容を整へんとするは勿論である閣
僚の一人選については閣員名簿捧呈ま
ないとか考へて居られる、尙組閣に關
しては緊迫せる時局下一刻も速かに
完了すべく慎重に努力して居られる
ことは勿論である

組閣本部來往者

▲星野氏組閣本部へ【10.10】星野
直樹氏は十八日午前九時十分組閣本
部に入り、午後零時五十分辭去した
▲谷外務次官組閣本部へ【10.10】
元外務次官谷正之氏は十八日午前九
時二十分組閣本部に入り午後零時五
十分辭去した

▲木村次官組閣本部へ【10.10】木
村陸軍次官は午前十時十分組閣本部
に入った
▲東條陸相組閣本部へ【10.10】東
條陸相は午前十時四十分組閣本部に
入つた

▲阿部大將組閣本部へ【10.10】元
首相阿部信行大將は十八日午前十一
時半組閣本部へ入り正午辭去した
▲陸相嶋田長官會見【10.10】横須
賀鎮守府司令長官嶋田繁太郎大將は
十七日夕刻及川海相と要談を接し急
遽上京、同夜海相と要談をしたが十
八日午前十一時四十分東條陸相の招
請により組閣本部に入り陸相と會見
重要會議を遂げ午後零時五分辭去し
た

閣僚の銜衛全部終了

【10.10】組閣本部では十八日正午
左の如き「東條陸相側近者談」を以
て閣僚の銜衛を全部終了午後閣員名
簿を捧呈の豫定である旨組閣の結果
を發表した

大臣は昨夕組閣の大命を拜して以
來皇國未曾有の重大情勢下に於て
眞に舉國一體國策を遂行し以上時
局の要望に應ふべく熱慮の以上午後
九時半頃より閣僚の銜衛に着手し
夫々關係各方面と折衝せられたる
ところ係各方面と折衝之を終り
關係者の極めて力強き協力を得て
只今全部の銜衛を終りました閣員
名簿は宮中の御都合を伺ひ本日午
後捧呈の豫定であります

東條新内閣成立

【10.10】東條陸相は十七日午後四
時廿五分後繼内閣組織の大命を拜す
るや熱慮二時間ものち即夜組閣工作
を進め十八日拂曉に至つて大體閣僚
の銜衛を終り同日午前中はまづ前企
畫院總裁星野直樹氏、元外務次官谷
正之氏が組閣本部に入り東條陸相は
同四時十分本部入りして來訪した
阿部信行大將と要談、ついで同十一
時四十分積貫長官嶋田繁太郎大將が
本部に入つて陸相と要談したのを最

後とし完全に閣僚銓衡を完了し正午
を以つてこの旨閣内本部より「東條
陸相側近者談」を發表、僅々十五時
間の電撃的組織に成功し東條新内
閣は早くも舉國一體國策を遂行し以
つて時局の要望に即應する新内閣の
體容を整へた、よつて東條陸相は十
八日宮中の御都合を伺ひ午後一時半
宮中に參内、同二時 天皇陛下に拜
謁仰付られ、謹んで大命拜受の旨を
奏上恭しく閣員名簿を捧呈、陛下
には之を御嘉納あらせ仰出され、親任式
を執り行はせられたる旨仰出され、

任海軍大臣 岸 信介
任四位勳三等 海軍中將 寺島 健
任四位勳一等 正四位勳一等 陸軍中將 東條 英機
任選信大臣兼鐵道大臣 近衛 謙
△留任閣僚
司法大臣 岩村 通世
文部大臣 橋田 邦彦
農林大臣 井野 碩哉
厚生大臣 小泉 貞彦
國務大臣 鈴木 貞一

仍つて新閣僚は打揃つて宮中に參内
天皇陛下には午後三時、松平式部長
の御先行にて鳳凰の間に出御、留
任閣僚たる橋田文相待立の上、首相
親任式を行はせられ、東條陸相に對
し内閣總理大臣に親任の勅語を賜ひ
文相より官記を授けた、次いで新首
相の内務大臣、陸軍大臣兼任の親任
式を行はせられた後 陛下には一旦
入御あらせられ同四時再び鳳凰の間
に出御、東條新首相待立の上各閣僚
の親任式を舉行、留任の橋田文相以
下五閣僚の辭表は却下され、茲に事
變下七代目の東條新内閣は成立した

近衛首相以下辭表聽許
【10.10】留任閣僚を除く近衛首相
以下各閣僚の辭表は十八日聽許され
た
近衛公、平沼男に前官禮遇
【10.10】前首相近衛文齋公並びに
前國務相平沼騏一郎男は十八日特に
前官たるの禮遇を賜ふ旨御沙汰あら
せられたる
從二位勳一等 公爵 近衛 文齋
特に前官の禮遇を賜ふ
正二位勳一等 男爵 平沼騏一郎
特に内閣總理大臣たる前官の禮遇を
賜ふ
村瀨、富田兩氏勅選
【10.10】村瀨法制局長官並に富田
内閣書記官長は十六日近衛内閣總辭
職に際し貴族院議員に勅選され同日
左の如く情報局より發表された
(情報局發表)

任内閣總理大臣兼内務大臣、陸軍大
臣特に現役に列せしむ
特命全權大使 東條 英機
從三位勳一等 東郷 茂徳
任外務大臣兼拓務大臣 賀屋 興宣
正三位勳二等 賀屋 興宣
任大藏大臣 村瀨 直義
海軍大將 富田 健治
從三位勳一等功三級 嶋田繁太郎

親任式が執り行はせられ、右につき
陸軍省より同日左の如く發表された
(陸軍省發表)
本日左の通り發令せられたり
陸軍中將 東條 英機
從三位勳一等 東條 英機
任陸軍大將 輪長、法制局長官決定
【10.10】新内閣は十八日の初閣議
において内閣書記官長並に法制局長
官を左の如く決定した
從三位勳二等 星野 直樹
任内閣書記官長 (一)
特別に親任の待遇を賜ふ
法制局參事官 從四位勳三等 森山 銳一
任法制局長官 (一)
新内務次官湯澤氏
【10.10】東條兼任内相の女房役た
る内務次官は産報理事長の湯澤三千
男氏と決定、十八日左の如く發令さ
れた
正四位勳三等 湯澤三千男
任内務次官 (一)

任内閣總理大臣兼東條英機中
將は十八日陸軍大將に親任せられ同
日午後五時宮中鳳凰の間に於てその

情報局對滿事務局總裁發令
【10.10】東條首相以下各閣僚の親
任式に引續き對滿事務局總裁並に情
報局總裁の親任式を行はせられたる
旨十八日午後四時情報局より左の如
く發表された
△情報局發表
各大臣親任式に引續き左の通り親任
式を行はせられた
内閣總理大臣兼内務大臣 陸軍大臣、陸軍大將 東條 英機
從三位勳一等 東條 英機
兼任對滿事務局總裁
正四位勳二等 谷 正之
任情報局總裁 谷 正之

東條陸相の兼任對滿事務局總裁親任
式は十八日午後九時の新聞條親任式終了
後引續いて執り行はせられた
首相秘書官發令
【10.10】首相秘書官は廿日左の如
く發令された
兼對滿事務局總裁秘書官 陸軍大佐 赤松 貞雄
任企画院調査官兼内閣總理大臣秘書
官 (三) 大藏事務官兼外務事務官
任内閣總理大臣秘書官 (五) 西浦 進
陸軍大佐 稻田 耕作
兼任對滿事務局總裁秘書官 (三) 各相事務引續き

東條首相は十八日初閣
議散會後午後六時三十分外相官邸に
於て豊田前外相から事務の引續きを
受けた
【10.10】嶋田及川新舊海相は廿日
午前九時大臣室で事務引續きをなし省
員一同に對し訓示を行つた
東郷、豊田新舊外相の事務引續きは
十八日に引續き廿日正午より外相官
邸で行はれ、拓相の事務引續きは同
日午後二時より拓務省で行つた
寺島、村田前選相の事務引續きは廿
日午後二時より、鐵相の事務引續きは
同日三時半より、夫々大臣室で行は
れた

邦との交誼を厚うし、内益々國防
國家體制を完備し、御稜威の下舉
國一體聖業の達成に邁進せんこと
を期す
東條新首相初放送
【10.10】東條新首相は十八日午後
七時初閣議散會後首相官邸よりA B
のマイクを通じて「大命を拜して」
と題し全國國民に對し左の如く新内閣
の抱負と信念とを放送した
未曾有の重大時局に際會して不肖は
からずも大命を拜し恐懼感激の至り
であります、時艱突破の道は御稜威
の下たゞ鐵石の意志と迅速的確なる
實行とにありと確信する次第であり
ます、不肖はこの信念に基き不退轉
の意氣を以つて率先陣頭に立ち國務
を處理し皇義を翼賛し奉らんことを
固く決意致して居ります、帝國不動
の國は支那事變を完遂し大東亞共
榮國を確立して世界平和に寄與する
にあることは申すまでもないことで
あります、が舉國一體強き確信を以て
邁進するところ必ずこれを貫徹し得
るものと信ずる次第であります、幸
に國民諸君の御信頼と御協力とを得
相共に奮勵努力を以て皇國三千年の歴
史を期しやが上にも光輝あらしめんこ
とを期したいと存じます

政府聲明發表
【10.10】東條首相は十八日午後六
時初閣議散會後首相官邸に於て内閣
記者團と初會見を行ひ、左の如き政
府聲明を發表した
支那事變を完遂し大東亞共榮國を
確立して世界平和に寄與するは帝
國不動の國是なり、今や未曾有の
重大時局に臨む、政府は外愈々盟

各相訓示並談話發表
【10.10】東
條兼任陸相は廿日午前十時陸軍省大
會議室に木村次官以下陸軍省將校の
全員並に直轄部隊長を招集して陸相
留任に關し次の如き重要訓示を行ひ
「支那事變禍因の根本を剔抉し敵性
諸國の大包圍に對し皇軍萬年の安泰
を庶幾せん爲に既に既定の事變處理
策を堅持し金軍全國家の總力を結集
し鐵石の團結を以つてこれが遂行に

邁進せんこと絶対に緊要なり」との
決意を述べ全軍の團結の益々鞏固な
ことを求めた

△訓示

昨夏本職大任を拜して茲に一歳餘御
稜威の下軍容の充實整備は諸官の眞
摯、熱烈なる努力により着々その實
を收め支那事變處理亦將兵の健闘に
より成果日に掲げり、本職諸官と共に
一意國運の進展を期し日夜奮々匪
躬の節を致して今日に及び日顧みて最
も欣快とする所あり而し支那事變禍
因の根本を剔抉し敵性諸國の大包圍
に對して皇國萬年の安泰を庶幾せん
が爲には既定の事變處理方策を堅持
し全軍全國家の總力を結集し鐵石の
團結を以て之が遂行に邁進せんこと
絶対に緊要なりと信ず今實に皇國は
興廢の關頭に立りてこの秋に當り本
職圖らずも大命を拜し内閣に首班た
ると共に續いて軍政變理の大任に膺
る。恐惶寔にその及ばざるを懼る固
り本職が軍政を管理し諸官を統督す
るの信念に至りては既往と毫末の差
異あるなし諸官は屢次既に訓示せる
ところを遵守し其進止を慎み愈々一
系不紊れざる結果を冀くし以つて皇
國の大任に聊かも遺憾なきを期せ
んことを之本職の切々乞ひねがひて
已まざるころなり

祖の國民精神の昂揚を計らねばなら
ぬがすべては必勝の信念を以て當
るべきである、然るに國內情勢や
もすれば時局打開の氣魄と信念を缺
き無責任なる一部の言動に惑溺して
混迷に陥る者がないといへないのは
遺憾である、自分は此の際陣頭に立
つて民意を暢達し志氣を鼓舞する決
意である、國內治安の確保の必要な
こと今日程大なるはない、自分が
總理と陸相、内相を兼任し、更に現
役陸軍大將たることを見ても今後に
おける國內治安確保に對する自分の
決意は略々判らうではないか、内務
行政多年の懸案もあるが、具體的な
ことについては一面總理たる立場上
今は必ずない、要するに決定したこ
とは必ず之を實行に移す考へである
喋べること下手だから「不言實行」
と云ふよりも寧ろ「實行を以て言に
代へる」のだ

△湯澤次官談
内務行政として今後とも重點を
置くべきは治安の確保である、軍、
官、民、一體となつて之に當らねば
ならぬ、自分は應召の氣持でやる積
りだが巷間傳へられる行政機構の大
改革と、今回の自分の次官就任とは
何の關聯もない、機構の改革、組織
の改善も必要だが、かうした物
考へ方よりも運用の如何にあると
思ふ、同じ組織機關でも運用如何に
依り効果は大いに異つてくる

△東郷新外相談【10・18】東郷新外
相は十八日の初閣議散會後外相官邸
で記者團に左の如く語り帝國外交の
進むべき道を明らかにした
いま政府聲明があつたが、自分とし
ては開店早々でこれと言つて具體的
に申し上げることもない、帝國の行

△東條兼任内相談【10・10】東條兼
任内相及び湯澤新次官は廿日午前十
時半内務省廳員一同に夫々訓示を行
つた後、記者團と會見、内務行政に
關し左の如く語つた

△東條兼任内相談
時局の重大なることは今更喋々する
必要もない、適切なる對外施策を展
開し軍備を充實、生産力の擴充交通
並に國土防衛の劃期的向上、敬神崇

くべき路は定つてゐる、正しく進み
正義で押すのみだと思つてゐる、外
交は一方に偏せず總力的に進む様に
せねばならぬ日米交渉その他に就て
はまだ具體的な資料を見てゐないの
で今直ちにこれに言及するのはなほ
早いだらう、今日は内閣聲明で満足
して貰ひたい、今後は出来るだけ機
會多く外交の大綱に就いて諸君にも
話し國民に知つて貰ひたいと考へて
ゐる

△岸新商相談【10・18】岸商工大臣
は親任式を終へた後當面の商工行政
方針に關し左の如く力強く語つた
「今日の國際情勢は私の商工次官辭
任當時とは違つてゐる、從つて最近
の急速な新情勢の展開に對應して産
業政策を實行して行かねばなるまい
産業政策については産業界の嚮ふ可
き指標をはつきり明示し、全責任を
以て實行する考へである、私は不言
實行でなく有言實行である、具體的
な商工政策の問題は從來の方向と大
差はない譯だ、が私はこの際物事を
テキパキと時機を失することなく簡
素な方法で實行したい、當面の問題
は重要産業團體令と行政機構の再編
成の問題である、物價政策は低物價
政策堅持に變りはなく貿易政策は大
東亞共榮圈確立の國策の線に沿つて
行ひ、最近の日滿支貿易連絡協議會
で決定した構想の下にやつてゆくつ
もりである、差當つては統制會の設
立と豫算の問題であるが事務當局の
意嚮もよく聞いてみなければならぬ
い、行政機構再編成は企畫院で立案
してゐる事でもあるし要は實行する
事である、商工省の機構改革も事務
當局の意嚮を參酌して必要があれば
やる、次に國民生活の確保といふ事

△湯澤次官談
内務行政として今後とも重點を
置くべきは治安の確保である、軍、
官、民、一體となつて之に當らねば
ならぬ、自分は應召の氣持でやる積
りだが巷間傳へられる行政機構の大
改革と、今回の自分の次官就任とは
何の關聯もない、機構の改革、組織
の改善も必要だが、かうした物
考へ方よりも運用の如何にあると
思ふ、同じ組織機關でも運用如何に
依り効果は大いに異つてくる

△東郷新外相談【10・18】東郷新外
相は十八日の初閣議散會後外相官邸
で記者團に左の如く語り帝國外交の
進むべき道を明らかにした
いま政府聲明があつたが、自分とし
ては開店早々でこれと言つて具體的
に申し上げることもない、帝國の行

△東條兼任内相談【10・10】東條兼
任内相及び湯澤新次官は廿日午前十
時半内務省廳員一同に夫々訓示を行
つた後、記者團と會見、内務行政に
關し左の如く語つた

△東條兼任内相談
時局の重大なることは今更喋々する
必要もない、適切なる對外施策を展
開し軍備を充實、生産力の擴充交通
並に國土防衛の劃期的向上、敬神崇

は既に國防體制、總動員體制をいふ
以上その中に包含されてゐる、國防
と生活とが對立するかの如く考へる
のはいかんと思ふ、私はお座なりの
國民生活確保と言ふことは言ひたく
ない、國民は此の際、萎縮すること
は禁物である國民の向ふ可き指標を
はつきりさせ、時局重大な折柄一面
朗かきと希望を持つて行ける様に工
夫したい

△寺島新遞相談【10・18】寺島新遞
鐵相は十八日夜左の如く抱負を語つ
た
自分は遞信、鐵道とも全くの門外漢
であるが、高度國防國家の建設、
生産力擴充にとつて絶対に不可欠の要
素たる交通、運輸の重要性は充分認
識して居るから之が國策遂行に全力
を盡したい、之が如何に困難な問題
であるとしても國民全體が激烈とし
て時艱克服に赴くといふ氣概があれ
ば解決は決して至難ではない、懸案
の海運國家管理に關しては既定の方
針に基き慎重研究の上現實に即し眞
に能率をあげて居る如き組織を作つて
に能率を、即ち現下の船腹不足を克
服し得るに足る體制を整備すること
が肝要で徒に形の上の組織のみに拘
泥すべきではない、その他の政策に
ついては熱慮善慮を期してゐるが要
するに國策遂行に關する政府聲明の
線に沿つて進んで行きたいと考へて
ゐる

△湯澤次官談
内務行政として今後とも重點を
置くべきは治安の確保である、軍、
官、民、一體となつて之に當らねば
ならぬ、自分は應召の氣持でやる積
りだが巷間傳へられる行政機構の大
改革と、今回の自分の次官就任とは
何の關聯もない、機構の改革、組織
の改善も必要だが、かうした物
考へ方よりも運用の如何にあると
思ふ、同じ組織機關でも運用如何に
依り効果は大いに異つてくる

△東郷新外相談【10・18】東郷新外
相は十八日の初閣議散會後外相官邸
で記者團に左の如く語り帝國外交の
進むべき道を明らかにした
いま政府聲明があつたが、自分とし
ては開店早々でこれと言つて具體的
に申し上げることもない、帝國の行

△東條兼任内相談【10・10】東條兼
任内相及び湯澤新次官は廿日午前十
時半内務省廳員一同に夫々訓示を行
つた後、記者團と會見、内務行政に
關し左の如く語つた

△東條兼任内相談
時局の重大なることは今更喋々する
必要もない、適切なる對外施策を展
開し軍備を充實、生産力の擴充交通
並に國土防衛の劃期的向上、敬神崇

に任じ粉骨碎身微力の限りを竭し御
奉公申上げる覺悟である、英米の資
金凍結以後國際情勢は益々複雑緊迫
化して來て、此の間に於ける日本の
動向は世界の注目の的となつて居る
が、我國としては飽くまで支那事變
處理を完遂し、大東亞共榮圈を確立
せんとする國策は確乎不動である、
而して此の大事業達成の爲には、現
在の如き情勢に在つては、何處まで
も恃む所は我が力あるのみである、
從つて我國としては、從來から努力
し來つた所ではあるが、一刻も速に
戰時態勢を完成して、國民經濟力を
更に綜合的計画的に最も有効に發揮
し得るやうに努めねばならぬ、我
が財政經濟の運営に當つても之を根
本方針として、各種の方策を樹立遂
行して行く事が必要である、併し乍
ら財政經濟の問題は國民日常の經濟
生活に極めて密接なる關聯を有して
居るのであるから、之が遂行に當つ
ては慎重なる考慮を拂はなければな
らないが、唯今日の如き事態に於て
國民が従前と同様な生活を期待出來
ぬことは言ふまでもない、全國民は
我國が如何に重大なる時局に直面し
て居るかを十分に認識して、不自由
を忍び、困難に堪へ、以て政府の施
策に積極的協力せられる様希望し
て已まない次第である

△湯澤次官談
内務行政として今後とも重點を
置くべきは治安の確保である、軍、
官、民、一體となつて之に當らねば
ならぬ、自分は應召の氣持でやる積
りだが巷間傳へられる行政機構の大
改革と、今回の自分の次官就任とは
何の關聯もない、機構の改革、組織
の改善も必要だが、かうした物
考へ方よりも運用の如何にあると
思ふ、同じ組織機關でも運用如何に
依り効果は大いに異つてくる

△東郷新外相談【10・18】東郷新外
相は十八日の初閣議散會後外相官邸
で記者團に左の如く語り帝國外交の
進むべき道を明らかにした
いま政府聲明があつたが、自分とし
ては開店早々でこれと言つて具體的
に申し上げることもない、帝國の行

△東條兼任内相談【10・10】東條兼
任内相及び湯澤新次官は廿日午前十
時半内務省廳員一同に夫々訓示を行
つた後、記者團と會見、内務行政に
關し左の如く語つた

△東條兼任内相談
時局の重大なることは今更喋々する
必要もない、適切なる對外施策を展
開し軍備を充實、生産力の擴充交通
並に國土防衛の劃期的向上、敬神崇

△東條兼任内相談
時局の重大なることは今更喋々する
必要もない、適切なる對外施策を展
開し軍備を充實、生産力の擴充交通
並に國土防衛の劃期的向上、敬神崇

△寺島新遞相談【10・18】寺島新遞
鐵相は十八日夜左の如く抱負を語つ
た
自分は遞信、鐵道とも全くの門外漢
であるが、高度國防國家の建設、
生産力擴充にとつて絶対に不可欠の要
素たる交通、運輸の重要性は充分認
識して居るから之が國策遂行に全力
を盡したい、之が如何に困難な問題
であるとしても國民全體が激烈とし
て時艱克服に赴くといふ氣概があれ
ば解決は決して至難ではない、懸案
の海運國家管理に關しては既定の方
針に基き慎重研究の上現實に即し眞
に能率をあげて居る如き組織を作つて
に能率を、即ち現下の船腹不足を克
服し得るに足る體制を整備すること
が肝要で徒に形の上の組織のみに拘
泥すべきではない、その他の政策に
ついては熱慮善慮を期してゐるが要
するに國策遂行に關する政府聲明の
線に沿つて進んで行きたいと考へて
ゐる

△湯澤次官談
内務行政として今後とも重點を
置くべきは治安の確保である、軍、
官、民、一體となつて之に當らねば
ならぬ、自分は應召の氣持でやる積
りだが巷間傳へられる行政機構の大
改革と、今回の自分の次官就任とは
何の關聯もない、機構の改革、組織
の改善も必要だが、かうした物
考へ方よりも運用の如何にあると
思ふ、同じ組織機關でも運用如何に
依り効果は大いに異つてくる

△東郷新外相談【10・18】東郷新外
相は十八日の初閣議散會後外相官邸
で記者團に左の如く語り帝國外交の
進むべき道を明らかにした
いま政府聲明があつたが、自分とし
ては開店早々でこれと言つて具體的
に申し上げることもない、帝國の行

△東條兼任内相談【10・10】東條兼
任内相及び湯澤新次官は廿日午前十
時半内務省廳員一同に夫々訓示を行
つた後、記者團と會見、内務行政に
關し左の如く語つた

△東條兼任内相談
時局の重大なることは今更喋々する
必要もない、適切なる對外施策を展
開し軍備を充實、生産力の擴充交通
並に國土防衛の劃期的向上、敬神崇

△東條兼任内相談
時局の重大なることは今更喋々する
必要もない、適切なる對外施策を展
開し軍備を充實、生産力の擴充交通
並に國土防衛の劃期的向上、敬神崇

強固な協力体制を實現し、以つて時類突破に渾身の力を致したい覺悟であります

新内閣の初閣議

【10・11】東條内閣の初閣議は、十八日親任式終了後午後五時十五分より首相官邸において開催、東條首相以下全閣僚出席の上、まづ東條首相より非常時局に際して強力に國策遂行に邁進すべき信念を披瀝し、各閣僚ともこれに對し全幅的なる支持を表明、既定國策の遂行に向つて一路邁進する事を申合せ同五時五十分散會した、なほ閣議は從來通り一週二回(火曜、金曜)に開催する

政綱・政策は別に發表せず

【10・11】東條新内閣は十八日の初閣議で「既定國策の遂行に向つて邁進する」旨を申合せ東條首相の「政府發表」により國政處理の根本方針を明かにしたが、從來の内閣の如く、その政綱政策は別に發表せず、その施策はすべて「既定國策の強力なる遂行」に集中して國防國家體制の確立に一路邁進することとなつた

東條首相、各次官を激励

【10・10】東條内閣初の次官會議は廿日午前八時より首相官邸に開催、當日は特に東條首相出席所信を披瀝して各次官を激励する挨拶を述べ、次で星野富田新舊兩輪長より就任並びに辭任の挨拶があつて、兒玉厚生次官より官吏が軍人援護事業資金を供出して戦死者の遺族の職業輔導機關を設立するの件に關し報告あつて、最後に木村陸軍次官より獨り戰況の報告があり同八時四十分散會した

☆ 新内閣反響

財界、新内閣の實行力に期待

に期待

【10・11】緊迫せる時局下で、大命降下以來滿日に充たずして親任式を舉行したが、一刻の遲疑逡巡を許さざる現下の諸情勢に鑑み、財界としては政戰一體化を期する新内閣の迅速なる成立と政局の安定とに擧げて賛意と信頼感を表明して居る、而して日本經濟の進路は既にその軌道の敷設済み、經濟政策の基調に關する限り後繼内閣は第三次近衛内閣のそれを踏襲、之を強力に推進すべきことは財界の一致せる見解であるが新内閣も經濟關係の構成の上でこの方針も端的に表現し、賀屋元藏相の再起用、井野農相鈴木企畫院總裁の留任、最近における戦時商工行政の事實上の企畫者たる岸信介氏の商相任用等に之を反映して居る、以上の如く財界の新内閣に對する期待は既定國策の完遂にあるが國防經濟體制の完成を期する爲めには之と併行してこれが實行を推進指導すべき行政機構の再編が不可欠とされるため東條首相が強力なる政治力發揮の第一着手としてこの懸案を表明政府の實行力に絶對的に信頼し、この未嘗有の難局を眞に軍官民一體となつて克服すべき決意を益々深めつつある、すなはち經濟各界の意向を綜合すれば左の如くである

△金融界 東條内閣の蔵相は賀屋興宣氏と決定したが同氏の再出馬に對し金融界は安定感を濃くし新蔵相の指導下に眞の金融新體制確立の實を擧ぐべく積極的協力の決意を表明し

て居る、即ち金融界は財政金融基本方針要綱の理念に即應し、既に金融協議會の結成育成、時局共同融資團の結成日本協同證券に對する各金融機關の協力等々々新體制の實現に向つて邁進しつゝある、而して右の如き「同業連帯」の理念に基づく戰時金融政策の基本的性格は何等變改の要なく寧ろ新蔵相に期待する處はそれの既定方針を強化し、これを強力に推進するにあるが、之が新擔當者たる賀屋蔵相は金融界の實情に深い認識を有してゐるため、金融界の特殊性を考慮し徒らなる摩擦は之を回避すると共に押すべき處は充分押して日本經濟再編成の兵站部たる金融界の再編を強力且つ圓滑に推進するもとの期待して居る、次に財政擔當者たる新蔵相に期待する處はインフレーションの徹底的防遏にあり、この點においても蔵相は既に試験済み、困難なる事態を豊富な經驗と識見を以て解決するものと見てゐる、即ち時局に對して今後國家財政支出の膨脹は不可避であるが、之が對策としては既定方針たる豫算編成の重點主義を一層徹底すると共に購買力の徹底的吸収が不可欠とされ、この一環として當面の問題たる増税に對しても新蔵相の勇斷が期待される

△産業界 産業界としては新内閣の施策は愈々不可避的に國防國家體制の強化に重點が置かるべきであるとなし、擧げて之に協力官民一體の實を擧げて國策遂行に邁進すべき決意を有してゐる、即ち我國は今や政治的にも經濟的にも全く他を恃むべからざる自主自立の立場に立つものと云ふべく、この機に處して經濟的實力の裏打ちが絶對的な必要要件であるこの意味において産業人に與へられたる使命は所謂公益優先、私利を抛擲せる一致團結の國家奉仕にありこの點につき政府の積極的指導を強く要望して居る、かくて産業界の新内閣に期待する處は重要産業統制會の結成、中小企業の整備等に集約される經濟組織の再編成にあるが、これらの諸懸案についても岸新商相の各部門を通じて具體的に統制會組織の整備を進めつゝあり、更に中小企業調との具體的施策を進めて居る、更に、現時局下にあつて生産擴充の推進とインフレーション抑制の一環たる消費現正の徹底は經濟界を通じて一致せる要望であり、この點についても政府の勇斷的措置を強く待望しつゝある

△農村團體 東條内閣の出現に對し農業界の一致した意見は今次政變の決定すべき強力内閣の誕生に存する以上、國內經濟政策の重點主義に基き更に高度の統制は必要であり、從つて農業政策に於ても食糧増産と農家生活の安定を中軸とする強度の統制は必然と見てゐる、而して特に井野農相の再度留任について、これは從來の政策の基調に著しい變化なく既に表明された政策の前進を豫想し得る點よりみて農山漁民生活の安定上非常な好感を以て之を迎へ新内閣に對し全幅的信頼と協力を表明してゐる然し乍ら從來歴代内閣がとつた政策は主として應急的政策に終始し眞に高度國防國家建設の基礎たるべき綜合國民經濟確立の見地に立つ恒久策が少なかつた點に鑑み新内閣に對してはかかる見地に立つ拔本的農業政策の再編を要求しこれがため眞に官民一體たつて行政機構の確立と農村社會制度の改善並に農山漁民の自主的創意を發揚し得る如き農山漁村機構の速かなる確立を期待してゐる

外 張滿洲國國務總理談

新東京【10・11】東條陸相に大命降下の報に接し滿洲國國務總理張景惠氏は次のやうに語つた

東亞共榮圈確立の急務が叫ばれてゐる秋盟邦日本の後繼内閣首班として東條中將に大命降下したことは滿洲國の特に歓迎する所である刻下の國情勢は愈々緊迫を告げつゝあり、滿洲國は日本と一體不可分關係を愈々強化しこの非常時局を突破せんと決意してをり東條中將の如き豪毅明敏な士に大命降下したことは非常な力強さを感じた次第で東條中將が速かに組閣を完了せられて東亞新秩序建設に邁進せられんことを衷心より希望する次第である

滿洲國から祝電

新東京【10・11】新内閣の成立を祝し滿洲國政府は張國務總理ならびに武部總務長官の名を以て十九日正午東條首相ならびに各閣僚に對し祝電を發した

華北官民期待

北京【10・11】東條内閣の出現は日本の國策遂行が強化され支那事變處理に拍車がかげられるものとして當地華官民は多大の期待を寄せてゐる、即ち今次東條内閣は國家が向はんとする方向を毅然と示し混沌たる國際情勢に處してもこれを敢然と處理し行く實行力を有する内閣であり

華北に對する指導方針も些かの變更もなくその特殊性をより強力に發揚東亞共榮圏の確固たる建設が保證されるものと見てゐる

國民政府新内閣に期待

南京【一〇・八】 今次の政變は國民政府方面の一部に多少意外の感を與へた模様であるが一般に東條内閣の出現を以て帝國の對華政策が些かも變更なく日華兩國の結合關係は却つて一層緊密強化されるだらうとみてゐる、即ち近衛内閣の一員として國民政府強化の政策を全面的に支持し來つた東條陸相が後繼内閣首班として強力内閣を組織する以上日本の既定の對華方針が不動たるべきは疑ひを容れず日本は最初の理想たる東亞新秩序の建設に向つて邁進するものとみ、新内閣に絶大の期待と信頼をかけてゐるのみならずこれに依つて友邦日本との協力關係は更に密接不可分となるに至らうと見て今後の我が外交政策の積極的展開を注視してゐる

重慶、新内閣に驚愕

上海【一〇・八】 重慶側は東條内閣の出現に對し東條陸相が現役のまゝ、新内閣の首班となつたことはこれによ國內の結束を圖り動亂の世界情勢に對處隨時所要の外交方策遂行に邁進するであらうと豫想し著しい衝撃を感じてゐる、第三次近衛内閣の退陣の理由が意見不一致といはれるだけに新内閣がこれを克服しつゝ、既定方針に從つて内外諸政策の遂行に邁進するに於いては今後對内的にも對外的にも隨時有效適確な措置を講じ得べく、事變處理の建前から英米ソ聯等重慶の頼みとする諸國に對する

外交上の工作も有效な措置をとり得るものとみて痛く憂慮してゐる、重慶側としてはソ聯の危機とか、日本の動きとかナチ第五列の極軸分子に對する工作とかを誇大に宣傳しつゝ、英米特に米國に對する牽制工作を續けつゝありこの傾向は一兩日以來當地抗日華字紙の論調にも明白に表はれてゐる、殊に重慶には目下英、米兩國の軍事使節團、經濟使節團が多數訪問中であり重慶側はこれを機會に例に依つて援蔣國の吸引に躍起の盲動を續けるものと見られるがそれだけ東條内閣の出現によつて重慶の受ける衝撃は大なるものと見ると觀測される

海

イタリア

ローマ【一〇・八】 十八日のイタリア夕刊各紙は夫々トツツに東條内閣成立の記事を掲げ東條首相の寫眞、傳記と共に紙面を飾つてゐる、而して支那事變の完遂、東亞共榮圏の完成、盟邦との交誼を厚くする根本方針に變化なしとの報道にイタリア上下は満足の意を表してゐる、組閣が豫想以上に早く完了したこと、東條大將は首、内、陸三相を兼任のこと、外務、大藏商工に經驗者が入つたほかは前内閣とほぼ同じ類觸れなることは新内閣の強力性を示すもので東郷氏の外相就任が暗示する外交の發展豫想と共にイタリア識者に好感を與へてゐる

ローマ【一〇・七】 イタリア當局筋は日本の政變につき次の如く語つた「他國の内政に干渉しないのはイタリアの傳統的方针であり特にそれが日本の如き交友關係にある大國の場合に於ては一層きざであるからこれ

ドイツ

ベルリン【一〇・七】 獨外務當局は日本の政變については依然慎重な態度を保持して居り十七日の記者團會見でも一切批評を加へず次の如く言明した「ドイツは盟邦日本の内政問題についてはまだそれが解決もしてゐないうちに云々することは出来ない」ベルリン【一〇・八】 東條新内閣の成立に對しドイツ海外通信は十八日次の如き論評を下してゐる「ドイツが東條内閣の成立に對し深い關心を持つたことは當然である當局筋では今回の日本の政變に對しても結論がひき出される様な意見の表明をこれまで差控へてきた、獨外務省は東條内閣成立の意義を説明しようやうな聲明を待望してゐるが獨政府では東條内閣が三國同盟條約の基本政策を固守することに疑を抱いてゐない、殊に東條首相が三國同盟條約各國間の緊密なる協力を常に主張してきた點を見ればそれは明らかである、なほ日本の政變がアンダロ・サクソン諸國に起した反響は一言觸れる價值がある、即ち英國及び米

行ふ事は疑なしとの見解を持して狼狽してゐるがそれは笑止の至りだ」ベルリン【一〇・七】 獨當局では外交的影響を考慮してか新内閣に對しては別に各式の意見を發表しないが夕刊各紙は第一面に日本の政變として稀に見る目立つた取扱をして新内閣に對し好感を示してゐる各紙とも大體東京電を中心として未曾有の強力内閣の出現といつた見出しで新内閣の類觸れと施政方針を報道した上、ドイツ人にこれまで比較的馴染のうすい東條新首相、東郷新外相の經歷につき相當長い論文を載せ特に東郷新外相については數回にわたってドイツに駐在した經歷から夫人が獨逸人であることまで書き加へてドイツに對し充分の理解があることを強調し、樞軸政策の強化に期待を懸けてゐる、更に新内閣が組閣劈頭から樞軸關係の強化と一般的強力政策遂行の態度を明かにしたことは獨逸民衆に極めて好感を以つて迎へられてゐる

フランス

ヴァイシー【一〇・七】 佛各紙は東條新内閣の政策豫測を躊躇してをりデパ紙は未だ日本の政變について正確な解釋を下すことはできないとしてゐる、又タン紙は「日米兩國間に重大紛争が最早避け難い」と見るのは尙早であらう」と述べてゐる

ロンドン【一〇・七】 英國各方面はモスクワの重大危機に深刻な憂慮を感じてゐたがそこへ突如傳へられた日本政變の報に何れも非常な衝動を受け、十七日の英國各紙は一齊に近衛内閣の總辭職を大々的に報道してゐる、同日のタイムズ社説が「近衛内閣の辭職は苦難の日本歴史に新たな一章を加へるものである」と論じてゐるのに對しロイター外交記者も亦「問題は極めて重大な性質を帯びるに至つた」と論じ、各紙何れも非常に注目を拂つてゐる

ロンドン【一〇・七】 日本の新内閣に關しては種々の批評が出て來たが消息通筋では日本國の輿論を驚め易くかつたものと見て、新内閣に關心を持つてゐる、太平洋に戦場が擴大して一番苦しむのは英國自身であることを知つてゐる同國としては太平洋の平和を希求することは米國以上で政變に關しては一流新聞の論調は比較的穩健であり、建設的な意見さへ散見される、しかしながら英國の對日態度は佛印問題以來明確に硬化し日本に對する宥和政策は一切排撃

してゐる、例へば資金凍結令にして日本に對し相當の効果をあげてゐるものと見て益々これを強化し新規取計に許可を與へないのは勿論のこと、英國民の受取るべき勘定に對しても凍結を解除せず、十二月には英貨邦債の利拂期が来るが、これに對しても果して凍結解除を許すや否やは判らない、一寸考へると不可解であるが日本を困らせようといふのが凍結の目的で日本側が凍結令を緩和したら英國では緩和するといふ程のものではない、要するに日本と戰爭ははし度くないが過去の經驗に徴し日本に對しては強硬態度で臨む外はないといふのが今日における英國の對日政策である、しかし英國の極東政策は全く米國依存の立場にあるから日米間に何らかの話し合が付けば日英關係も自然改善されるもので萬事は日米關係の推移如何に懸つてゐると云へよう

【10・10】 東條大將に大命降下の報に一時非常な衝撃を受け日本新内閣につき種々臆測を逞しうしてゐる英國朝野は其後漸く平靜を取戻した様子で各紙の論調も次第に冷靜となりつゝあり、又米國及び濠洲方面からの東條新内閣が日米交渉を繼續するだらうとの報道も一般に關心が持たれてゐるが廿日のサンデー・クロニクル紙も其の社説に於て此の種報道を歓迎し太平洋の平和的秩序を再建することも不可能ではないと論じてゐる

【10・11】 日本は政變をめぐつて日米關係の前途に多大の關心が拂はれてゐる折柄米驅逐艦がアイスランドに近い海面に於いて魚雷を受けたいふ報道は夕刊各紙のトツツ記事となし相當な衝動を與へてゐるが對日關係には至つてゐない意を奪はれるまでには至つてゐない、各紙とも東條陸相を首班として如何なる内閣が出来ぬかを重視してゐる東條陸相に就ては餘り多く知られてゐないが米人特派員發の東京電、上海電は東條陸相を以て樞軸派であるといふものと樞軸派にあらずして穩健な保守派であるといふ兩説を報じてゐるが日本外交の方向を知るに據るには日本外交の方向を知るに據る、更に近衛内閣總辭職の聲明に閣内意見の不一致とあるのは何だらうかといふ點にはつきり見當がつかぬ模様である此間米政府當局は成行を注目、十六日の如きはルーズヴェルト大統領、ハル國務長官が陸海首腦を招いて對日問題を中心として對策を議し特に海軍當局の如きは重大關心を拂つて居るが表面には沈黙を守りルーズヴェルト大統領の如きはワシントンと離れハイドパークに赴いた、右は一つには對日關係對日關係の質問を避ける意味もあると解する向がある、しかし一般的に言つてすくなくとも空氣は少からず緊張を増して來て居る

【10・12】 ニューヨーク・タイムズ紙は十八日の紙上ワシントン特電として日本の内閣更迭につきワシントンでの觀測を紹介して居るが極東情勢今後の動向は現在なほ明瞭でないと言頭東條新首相は國家主義者ではあるが、一般に考へられて居るとは異つたものがあるとして米國官選は東條新首相の出現により日米交渉は繼續されるだらうと見て居る旨傳へて居る、また一方同紙は同日の社説に於て東條内閣を評し大體其性格が強硬であることを論じて居るが同時に新首相の打つ手に關しては豫断は禁物本として居り、最後に英米等は何れも日本の眞の幸福に對して敵對的な意圖は有せぬから手を結ぶことが日本に取り安全な道だと結論して居る

【10・13】 十八日の當地夕刊各紙は東條新内閣の顛覆れ並びに施政方針に關する政府の聲明内容を大々的に報道してゐるが、國務省當局は依然新内閣の動向が明確化するのを待つ態度を持してをり一切批評を加へることを避けてゐる、ハル國務長官は十八日の定例記者會見を中止したが十七日午後の若杉公使との會談に關し國務省新聞課を通じて提出させた質問に對し「十七日の會談では一般問題に關する相互の意見の交換を行つた」と答へたのみで會談の内容に關しては何等の説明をも與へなかつた

政治團體

東北文化の翼賛會議終

案全部の説明を終つて休憩、正午より三ヶ所に分れて
△第一部組織及び實踐に關する問題
△第二部厚生問題△第三部文化團體
が實踐に移すべき科學振興に對する具體案
の三委員會が開かれ、午後三時から總會を開き委員會の報告あつてそれぞれ處理方法を決定、更に懇談會に移り各地代表から翼賛文化の全面的活動につき眞摯な意見の交換を行ひ午後五時二時間に亘る會議の幕を閉じた

東北文化協議會の收穫

【10・14】 翼賛文化の地方別協議會のトツツを切つた翼賛會主催の第一回東北地方文化協議會は、十一日豫期以上の收穫を以て終了したが、最終日の十一日午後の會議席上、岸田翼賛會文化部長は全國地方文化團體の組織方針に關し「地方文化諸團體の整備統合に關しては道府縣ブロック單位の文化團體を『文化聯盟』地區單位を『文化協會』町村單位を『文化會』として再組織し名實ともに申し分のない翼賛文化新體制を確立すべく、地方文化團體をいそぎ整備統一したい」と旨を述べ、本部側の全國的文化統合團體組織の意向を表明、ついで各委員會の報告があつて東北六縣文化協を以て『東北文化聯盟』を結成することに滿場一致可決し、各縣二名宛の準備委員をあげて急ぎ同聯盟を結成、議長熊谷宮城文化協會長の謝辭、岸田文化部長の挨拶國民儀禮のち同四時半閉會した

生活安定確保を上述

【10・15】 大政翼賛會ではかねて第四委員會(委員長廣瀬久忠氏)において戰時國民生活の安定確保に關する事項につき審議を進めてゐるが、この程成案を得たので十六日の總務會に附議左の如く決定、直ちに政府に上述することとなつた
國民の生活力を維持昂揚し聖戰目的を完遂するためには國民生活の安定確保こそ必須の要件にして、これが爲には國民生活全面的規制を行ふことによつて舉國一致生活奉公の誠を竭さしめざるべからず、この爲緊急左の事項の實施を要するものとす
(一) 戰時生活理念の確立 思想涵養に關し官民協力して萬全の方向を講ずると共に進んで勤勞報國の精神を強調し一人の遊休者、傍觀者ならしむることを期せざるべからず
(二) 生活必需品の確保 國民生活の必要物資の確保、配給の合理化並に低物價政策を徹底せしむる方途として左記事項の實施に遺憾なきを期するを要す
① 増産に要する肥料、資材の供給を充分にすること ② 中央及地方に於ける集荷、輸送、配給等の機構を整備すること ③ 消費者組織を整備し生活必需品に對する需要供給の關係を圓滑ならしむること ④ 特別にこれのために國民の下部組織たる部落會、町内會隣組等の整備強化に努むること ⑤ 生活必需品目の範圍、規格、價格を決定すること
(三) 國民生活の規制 ① 科學的な戰時生活基準を確立すること ② 冠婚葬祭の弊風等全國的にして且つ重要な事項を選定し、これが是正につき遺憾なからしむること ③ 養澤品の製造、販賣、使用の禁止(七・七禁令の範圍擴大)又はこれに對する増税を實施すること ④ 料理屋、飲食

店等については遊興飲食税を高度に増徴すること⑤貯蓄の強化 戦時國民生活を堅實ならしむる見地より國民貯蓄の強化を圖ること

(四) 住宅対策の強化 ①建築敷地及資材並に低利資金の供給につき特別の便宜を圖ること②新築住宅は一定の規格に由らしむること③新築家屋の家賃の高騰防止につき徹底的方法を講ずること④既設建物の住宅利用につき特別の工夫をなすこと

(五) 保健厚生施設の充實①保健衛生思想の向上、特に保健所の普及栄養の指導に努むること②醫療制度を改正し、その公正化を圖ること③社會保健制度を充實すること④特に結核病の撲滅と乳幼児の保護を徹底すること

(六) 軍人援護の徹底 出征軍人傷痍軍人、軍人遺族、家族に對しては官民一致施策の擴充強化を圖ると共に一層軍人援護の實を擧ぐるに努むるを要す(一)要扶掖者の保護指導を要扶掖者に對する保護指導を徹底し、其の生活を安定すると共に自立向上せしむる方途を講ずること

翼賛會總務留任決定 【10.12】 大政翼賛會總務は去る十一日を以て一ヶ年の任期を満了したので、翼賛會首腦部に於いて協議の結果、さきに中央協力議長に就任した後藤文夫氏、並びにかねて病氣靜養のため辭意をもち上げていた前田利定子を除き、金總務の再任を求め、ことに意見の一致を見たので近衛衛裁の統裁を経て再任を懇請すると共に新に岡部長景子、井田馨楠男、前農相石黒忠篤氏、藤山愛一郎氏に總務就任方を要請した旨十四日正午翼賛會本部より發表された

各局長辭意表明 【10.12】 翼賛會現首腦部は新陣容による翼賛運動推進を容易ならしむるため十七日夜何れも辭意を固め、同夜石渡事務總長の手許迄辭表を提出した

部長級も辭表提出 【10.12】 東條新内閣成立に伴ひ大政翼賛會の部長、副部長の進退については、石渡事務總長が同會の恒久性に鑑み極力留任を希望してゐるが部長、副部長間には今後の運営を容易にするためこの際全員辭表を提出すべきであるとの意向が強く、東亞局では二十日正午部長、副部長の辭表を取まとめて永井局長に提出組織と、となつた、なほ事務總長を辭任した石渡氏は總務として留任する

一應現陣容のまゝと決定 【10.12】 東條新内閣の成立に伴ひ大政翼賛會の組織構成が更改されるや否やについては各方面から注目され、同會首腦部間にもあつても、内閣更迭と同時に役員員の總辭職を主張するものと政變が翼賛會に影響することの非なる所以を強調するものとあり種々論議があつたが、新總裁たる東條首相をして政府と表裏一體關係にある翼賛會の新陣容整備を容易ならしむべく、とも角首腦部は引き続き總辭職することとなり、さきに柳川副總裁、石渡事務總長、後藤中央協力會議議長、永井東亞局長八角中央訓練所長等は近衛前總裁の手許に直接辭表を提出し熊谷總務及び挾間組織の兩局長は石渡事務總長の手許にまた各部長、副部長は各局長にそれぞれ辭表を提出してゐるが、石渡事務總長は廿日午後五時四十五分首相官邸に總裁東條首相を訪問、熊谷、挾間兩局長の辭表を傳達した、これに對し東條總裁は「柳川副總裁の辭任は内閣更迭のため止むを得ないところであり、又事務總長の辭表は之を受理するが、その他の役員員の辭表は一切これを受理せず、大政翼賛會は現在の陣容並に機構の下に運営してゆきたし」旨を述べ、石渡事務總長を除いて後藤中央協力會議議長を初め各局長以下役員員の辭表は全部一括却下され留任することとなり依つて翼賛會は前回の政變當時、内閣更迭によつてその陣容を一新した前例に倣はず一先づ現陣容を以て活動を繼續することとなつた、なほ事務總長を辭任した石渡氏は總務として留任する

副總裁に安藤中將内定 【10.12】 柳川翼賛會副總裁辭任に伴ふ後任は新社會副會長安藤紀三郎陸軍中將に内定した

首、外相に要請 【10.12】 東方會では十五日午前十時近衛首相、豊田外相を夫々訪問、日米交渉に關する要請書を手交した

東方會決議 【10.12】 東方會は十六日午後十時溢谷の中野總裁邸に緊急幹部會を開き今次政變に對する同會の態度につき協議の結果、責任ある協力政治の出現を要する旨の決議を行ひその態度を明かにした

東方會聲明 【10.12】 東方會では十九日午後二時より本部に幹部會を開き中野總裁以下幹部二十餘名參集、左の如き聲明を發表、東條新内閣に對する態度を明かにした

外相特別委員會 【10.12】 翼賛議員同盟の外交特別委員會は十三日午後本部に開催、島田委員長

官界新體制特別委員會 【10.12】 翼賛議員同盟の官界新體制特別委員會は十三日午後二時から本部に開催、金光委員長以下各委員出席、宮本企畫院次長より官界新體制に關する企畫院側の意見を聴取、種々懇談を重ね同四時散會した

地方選舉に監査員派遣 【10.12】 翼賛議員同盟は十四日役員會を開き、市會選舉報告の、ち、長崎および水戸兩市會選舉における事情を監査する事に決定、高橋義次渡邊健の兩議員を調査員として派遣し又近頃は行はれる長野縣訪市會選舉にも監査員を特派する事になつた

議同役員會 【10.12】 翼賛會同盟では十四日午後二時から本部で役員會を開催、總務委員、理事、部長以下各役員出席先づ加藤政策部長より、外交委員會に於ける經過を報告、次いで、松永宮澤、渡邊の各氏より地方選舉につき報告の後喜多壯一郎氏より國策貫徹同盟の運動に對する善後措置につき同盟の結束力統制力の強化を強調又少壯組を代表して小泉純也氏より同様の發言ありこれに對して前田總務より、國策の運動を不問に付してゐるのではなく外交委員會の決定を俟つて善處する旨を言明四時半散會した而して國策の運動に對しては、部内には斷乎不純分子を處分す可しとの意見が強硬に擡頭して來てゐるので結局幹部としても明確なる措置

衆議院議員泰國視察中止 【10.12】 衆議院では泰國視察のため前田房之助、青木精一、石坂繁、小串清一、齊藤直橋、中村極吉の六氏を十一月初旬出發派遣の豫定であつたが外務省の希望によりこれを中止することとなつた

貴衆兩院 茨城縣多額補缺選舉 【10.12】 茨城縣選出多額議員飯島雷輔氏の辭任に伴ふ補缺選舉は、貴院多額納稅者議員互選規則第三十九條に依り明年一月廿日執行される旨十三日附官報を以て詔書が公布された

貴衆兩院 貴衆兩院 貴衆兩院

貴衆兩院 貴衆兩院 貴衆兩院

貴衆兩院 貴衆兩院 貴衆兩院

貴衆兩院 貴衆兩院 貴衆兩院

△聲明 (一)我等は東條内閣が大詔を奉じて確立せる不動の國策を完遂する爲その聲明せるが如く迅速的確なる行動に出てんことを翹望す(二)東條總理大臣が現役大將として陸相、内相を兼攝せることは戰時内閣體制の最高度化を意味す、我等は新内閣が明朗活潑なる行動により陛下の赤子と陛下の將兵とをして勇躍して眞に一億一心の積極性を發揚せしめんことを要望す

貴衆兩院 貴衆兩院 貴衆兩院

貴衆兩院 貴衆兩院 貴衆兩院

貴衆兩院 貴衆兩院 貴衆兩院

貴衆兩院 貴衆兩院 貴衆兩院

貴衆兩院 貴衆兩院 貴衆兩院

貴衆兩院 貴衆兩院 貴衆兩院

貴衆兩院 貴衆兩院 貴衆兩院

貴衆兩院 貴衆兩院 貴衆兩院

貴衆兩院 貴衆兩院 貴衆兩院

貴衆兩院 貴衆兩院 貴衆兩院

貴衆兩院 貴衆兩院 貴衆兩院

貴衆兩院 貴衆兩院 貴衆兩院

貴衆兩院 貴衆兩院 貴衆兩院

貴衆兩院 貴衆兩院 貴衆兩院

貴衆兩院 貴衆兩院 貴衆兩院

貴衆兩院 貴衆兩院 貴衆兩院

貴衆兩院 貴衆兩院 貴衆兩院

貴衆兩院 貴衆兩院 貴衆兩院

貴衆兩院 貴衆兩院 貴衆兩院

貴衆兩院 貴衆兩院 貴衆兩院

貴衆兩院 貴衆兩院 貴衆兩院

貴衆兩院 貴衆兩院 貴衆兩院

貴衆兩院 貴衆兩院 貴衆兩院

貴衆兩院 貴衆兩院 貴衆兩院

貴衆兩院 貴衆兩院 貴衆兩院

貴衆兩院 貴衆兩院 貴衆兩院

貴衆兩院 貴衆兩院 貴衆兩院

貴衆兩院 貴衆兩院 貴衆兩院

貴衆兩院 貴衆兩院 貴衆兩院

貴衆兩院 貴衆兩院 貴衆兩院

貴衆兩院 貴衆兩院 貴衆兩院

貴衆兩院 貴衆兩院 貴衆兩院

を執らざるを得ぬこととなるものと思はれる

議同、政府體裁

【10.15】翼贊議員同盟は十五日午後二時より本部で外交問題特別委員

【10.16】翼贊議員同盟は十五日午後二時より本部で外交問題特別委員

【10.17】翼贊議員同盟は十五日午後二時より本部で外交問題特別委員

【10.18】翼贊議員同盟は十五日午後二時より本部で外交問題特別委員

閣の成立に當り二十日午後二時より本部に臨時緊急總務委員、理事の聯合會を開催、前田總務以下各役員出席對新内閣態度を中心に協議した結果、積極支持の態度を決定、更に廿一日外交委員島田俊雄、總務委員大藤唯男、岡田忠彦、理事西方利馬、多田滿長の五氏が東條首相を訪問、左田内閣書記官長と會見傳達せる次第を報告し、一兩日中に近衛首相、豊田外相、及川海相を訪問、同様傳達することに於て午後四時散會した

【10.19】國策貫徹同盟では十五日午後二時衆議院議長官舎に世話人會を開き、全國遊說に關し協議の結果、全國遊說計畫特別委員十四名を擧げ本月廿六、廿七日頃東京市に開催する第一回演說會を皮切りに順次全國各主要都市に遊說を行ふことに決し、同日散會した、なほ来る廿日同盟全體會議を開き、「南方引揚げ同胞に對する救済要望」を決議して政府に要請するはざである

【10.20】國策貫徹同盟は廿日午後二時より衆議院議長官舎に於て實行委員世話人會、同三時より全體會議を開催、所屬代議士五十名出席、東條新内閣の成立を機とし、(一)皇國不動の國是の強力遂行および(二)南洋各地よりの引揚げ邦人救済に關する二つの要請書を決定し、國是の強力遂行要請については倉元、窪井、赤松、小山(亮)、眞鍋(勝)、野田(文)、深澤(豊)の七氏が廿一日中に東條首相を訪問、これを手交鞭撻し、更にこの趣旨を徹底普及せしめ、また南洋各地引揚げ同胞救済の要請については川崎(巳)、江藤、永田(良)、三宅、田原、の五氏が實行委員にあげ廿一日午前、陸、海、大、拓、商、遞の各省並に企畫院を訪問、これを傳達、救済運動に乗り出す事に申合せ四時散會した

【10.21】神宮神嘗祭に御奉仕の祭主梨本宮守正王殿下には御歸途名古屋觀光ホテルに御一泊十九日午後東京驛富士號で御歸京あらせられた○新任憲兵司令官中村明人中將は十九日午後東京驛列車で着任した○東條首相兼内閣相は十九日午前伊勢大廟に親任奉告參拜を行ひ同日午後二時十分野飛行場發飛行機で同三時廿二分立川飛行場に歸着直に自動車で靖國神社並に明治神宮に親任奉告を行ひ陸相官邸に入った○明年度食糧増給の圓滑を期し鮮滿當局と懇談のため渡滿中今回の政變により井野農相の招電に接した三浦農林次官は十九日夜下關入港の關釜連絡船徳壽丸で歸來同夜特急「富士」で東京した

【10.22】在滿約一年多の功績を樹て今同陸軍省軍馬補充部本部長に轉補の齋藤義次陸軍少將(仙臺市出身)は廿日朝下關入港の關釜連絡船興安丸で歸還をなし東上した

勅令公布 △十一月 一、稅務器官制中改正の件(一)朝鮮總督府地方官官制中改正の件(一) 海軍豫備員候補者令中改正の件(一) 昭和十六年法律第五十九號健康保險法中改正法律施行期日の件(十一月一日) (一)健康保險法施行令中改正の件 △十五日 (一)外務部内臨時職員設置制中改正の件(一) 在外公館費用條例中改



往來

正の件(一)内務省官制中の改正の件(一)内務省内臨時職員等設置制中改正の件(一)神祇院官制中改正の件(一)逓信部内臨時職員設置制中改正の件(一)海員養生所官制中改正の件(一)高等官官等俸給令中改正の件(一)朝鮮總督府監獄官制中改正の件(一)臨時臺灣經濟審議會官制(一)警視廳官制中改正の件(一)北海道廳官制中改正の件(一)地方官官制中改正の件(一)廳府縣臨時職員等設置制中改正の件(一)國民職業能力申告令中改正の件(一)關東州貿易統制令

在學年限及徵集延期期間短縮兩勅令公布

【01.五】政府は緊迫せる國際情勢に對處すべき國防國家態勢の整備強化並に軍事上の要請に基き今回大學專門學校等の在學年限または修業年限を臨時に短縮するとともに兵役法の一部改正を斷行して臨時徵兵検査を實施し、軍事上の要員を徵集して國防力の飛躍的増員をなすことになつた、即ち政府は陸海軍並びに文部省を中心に(一)大學學部等の在學年限または修業年限の臨時短縮及び(二)在學徵集延期期間短縮に關する二勅令案の調整をいそぎ成案として去月卅日閣議に附議決定の上東條陸相並に橋田文相より上奏、ついで右御諮詢案件審議の樞府本會議は十五日開催、政府原案通り可決され政府は即日同案の御下渡しを乞ひ更に所要の手續を完了して御裁下を仰ぎ同日午後四時情報局より左の如く發情した

防國家の態勢を強化整備しつゝあるのであるが今回學校教育部門に於て大學、專門學校等の在學年限又は修業年限を臨時に短縮し時局の要請に即應せしめらるることとなり次の二勅令を御裁可あらせられた

(一)大學學部等の在學年限又は修業年限の臨時短縮に關する件(一)昭和十四年法律第一號兵役法中改正法律中改正の件

之に依り大學專門學校等の上級學生生徒は其の卒業時期を若干宛繰上げられ或は國民皆勞の一翼に或は國防直接の要員に時局の下奉公の誠を致すことが出来ることとなるのである

▲橋田文相談話發表【01.五】大學專門學校等の在學年限短縮實施に際し橋田文相は十五日左の如き談話を發表した

△橋田文相談話(要旨)

今や國際情勢の緊迫に伴ひ國內各般の事項に亘り時局に即應して態勢を整備強化せられつゝある、教育の部面においてもあらゆる方面に銳意檢討が加へられ國の要請に應じて各般の體制を整へ人物の錬成に努力しつゝある、今般國防上並に勞務動員上の急迫せる趨向に應ぜんがため、臨時の措置として當分の內大學及專門學校等につき在學年限又は修業年限を夫々六ヶ月以内短縮し得ることになり、先づ來年三月卒業豫定のものには本年十二月を以て卒業せしめることとした、いふまでもなく現下の時局は有史以來未曾有の難局であつて、我邦は實に國家隆替の岐路に立つてゐる併し飄つて考へるにこの難局突破こそは吾々の光榮ある使命の達成に外ならないのであつて、この重大なる時局を克服するために

國一致一路邁進しなければならぬがその遂行に向つてはあらゆる方面に亘つて多數の人材を必要とする、しかもこれは今日最も急を告げてゐる、學生生徒の修學期間を短縮して成可く速かに卒業者を世に送り各般の緊急なる要望に應じ夫々の部署に就かしむることは正しく現下の國家的要請に副ふ所以である、國の危局に臨んで學生生徒が當時よりも速かに學窓を出て實務に就き或は召されて兵役に服し以て天業を翼賛し奉ることは、一朝事あらば直ちに立つる覺悟を平素から堅持して居る學生生徒の本懐を充たすものであることを信ずる、併し修學期間の短縮は、教育といふ點から云へば國家的要請に應ずるための萬已むを得ざるに出づる措置であり、且つ短縮の期間に相當する學業を放棄することにはない、即ち修業の期間に短縮されても卒業者の資質の低下しないやうに極力努めなければならぬのであつて、學校教職員學生生徒の勞苦は察するに餘りあるが、この際全力を擧げてこれを突破し、奉公の誠を盡さなければならぬこれがためには、或は教育内容について慎重なる檢討を加へる、或は休暇を到用して授業時間を適當に按排する等、適切な方途を講ずると同時に體向上保健衛生の徹底に缺くことなきやう夫々最善の考慮を拂ひ、豫定された期間内に必須なる教育を有效なる方法に依つて充實することを期しなればならぬ、惟ふに今日程學生生徒に對する邦家の期待の大きい時代はないと考へる學生生徒の卒業を繰上げて早くこれを世に送り出す所以のものもこの期待に應ずる方途の一端に外ならぬ

い、やがて國家の中堅として且又指導者として、負荷の重任を全くすべき學生生徒は此の際新なる覺悟と正しい矜持とを以て大に奮起し一層學業を勵み身心を修練し以て他日の御奉公に備へねばならぬ、教育が國力の根基に培ふべき重大なる使命を荷ふことは更めて申すまでもない、異日も明治天皇は國運を賭して戦へる日露戰役の折にも、教育のことを御軫念遊ばされ、明治三十七年七月東京帝國大學(行幸遊ばされし際「軍國多事ノ際ト雖モ教育ノ事ハ忽ニスヘカラス其局ニ當ル者克ク勵精セヨ」

といふ有難き御沙汰を賜つてゐる、誠に恐懼感激の極みである、實に戰時下と雖も邦家の將來を思ふとき教育の重大性は愈々痛切に感ぜられるのであつて聖旨を奉體して愈々其途に邁進しなければならぬ、然るに修業年限を短縮しなければならぬ現下の情勢の下に教育のことに當る私共は、益々責務の重大な教育のことに當る私共は益々責務の重大なることを痛感し愈々決意を固くして大御心に副ひ奉らんことを期する次第である

△中學校、高等學校尋常科、實業學校においては一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、百

△中學校、高等學校尋常科、實業學校においては一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、百

△中學校、高等學校尋常科、實業學校においては一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、百

大學豫科、師範學校、中學校、實業學校等は修業年限を超ゆるに至つた者については疾病その他已むを得ない理由がない限りその延期は認められない。現在第三學年以上の學生の徵集延期は舊法に依り取扱はれる。

二、臨時徵集検査 本年度の臨時徵兵検査は十二月一日より十二月二十日の間に行はれる豫定である、受験者の範囲は本年十二月廿一日までに徵集延期期間の満了する者で、これを具體的に示せば現に最上級學年に在學中の者(高等學校、大學豫科、師範學校、中學校、實業學校および青年學校教員養成所、專門學校生徒等)並に次學年以下の學生生徒中改正の年限に達するものである、臨時徵兵検査については次の如き規定がある。

△臨時徵兵検査の受験該當者は来る十月廿一日までに在學徵集延期期間満了届を差出す、正當の理由がなくこれを差出さない者は百圓以下の罰金又は科料に處せられる、然し滞學したため又は專門學校等在學者で引續き上級學校に進むため特に在學徵集延期期間の延長を願ひ出る者は満了届を必要としないが、その代りに在學徵集延期期間延長願又は同延長届を来る十月廿一日までに差出さねばならぬ、なほ寄留地や支那で受檢する者は寄留地若しくは在留地受留地受験願を、また朝鮮、臺灣、關東州若しくは滿洲國に在留する者は在留地徵兵検査受験願を在學徵集延期期間満了届の外に同じく十月廿一日までに差出さねばならない。

▲在學修業年限六ヶ月以内短縮
【10.15】文部省では今回臨時措置として當分の間大學および專門學校等の在學年限又は修業年限を夫々六ヶ月以内短縮すると共に、昭和十七年三月卒業豫定者の卒業を繰上げ本年十二月をもつて卒業せしめることに決定、これが關係勅令並に文部省令を来る二十日公布實施の豫定であるが、これにより大學、專門學校等在學者の徵集延期期間は短縮される。在學年限又は修業年限の短縮される學校は(一)大學學部及び大學豫科(二)高等師範學校(三)女子高等師範學校(四)專門學校(五)實業專門學校(六)高等學校高等科(七)臨時教員養成所(八)實業學校教員養成所(九)實業學校中國民學校初等科終了程度を以つて入學資格とする修業年限五年以上の學校、國民學校高等科一年修了程度を以つて入學資格とする修業年限四年以上の學校、國民學校高等科修了程度を以つて入學資格とする修業年限三年以上の學校(十)私立學校令に依り設立せられたる學校中專門學校令第五條の資格を以つて入學資格とする修業年限三年以上の學校並に(九)の實業學校に準ずる學校で、以上のうち大學豫科、高等學校高等科、臨時教員養成所は昭和十七年度において短縮の豫定である、修業年限の短縮を行はなない學校は(一)青年學校教育養成所(二)師範學校(三)中等學校(四)高等學校尋常科(五)高等女學校並に高等女學校高等科及び專攻科(六)實業學校中國民學校初等科修了程度を以つて入學資格とする修業年限四年以下の學校、國民學校高等科一年修了程度を以つて入學資格とする修業年限三年以下の學校、國民學校高等科修了程度を以つて入學資格とする修業年限二年以下の學校(七)私

立學校令により設立せられたる學校中專門學校令第五條の資格を以つて入學資格とする修業年限二年以下の學校並に(六)の實業學校に準ずる學校(八)官學校及び聾啞學校(九)青年學校(十)國民學校である。

▲在學臨時短縮令等の要綱【10.15】
在學徵集延期短縮並に臨時徵兵検査實施に必要な昭和十四年法律第一號兵役法中改正法律中改正の件(憲法第八條)の在學年限又は修業年限の臨時短縮に關する件(勅令)の二勅令は愈々来る二十日公布、即日實施される豫定であるが、兵役法改正の緊急勅令を除く臨時短縮に關する勅令要綱及び關係陸軍並に文部省令徵兵検査規則等は左の如くである。

△大學學部等の在學年限又は修業年限の臨時短縮に關する件勅令要綱
第一(一)大學令第十條、第十一條第十三條第一項若しくは第十六條、高等學校令第七條第一項、專門學校令第六條若しくは第八條第二項又は實業學校令第二條、第二項の規定に依る大學學部の在學年限又は大學豫科高等學校高等科高等科、專門學校教員養成所、高等學校又は大學令に依る大學豫科に在學する者に在りては修業年限(を)超ゆるに至りたるものに付ては其の徵集を延期し得べき期間は當該期間の終迄とすること、徵集を延期する學校より他の徵集を延期する學校に轉校(一)の學校を卒業したる學校に入學する場合を除く)したる者對する前項の場合を除くは前の學校に在學したる期間を以ては前に在學する期間に通算すること。

第二 疾病其の他已むを得ざる事由に因り滞學したる者(滞學すべき見込の者を含む)に付ては前條第二項の規定に拘らず本人の願に依り前條

第一項に規定する期限迄徵集を延期すること
附
第一條(三)の規定は本令施行前に於ける轉校に付ては之を適用せず
△大學學部等の在學年限又は修業年限の昭和十六年度臨時短縮に關する件文部省令(略)△在學徵集延期期間の臨時特例陸軍省令(略)△在學徵集延期期間延長に關する件陸軍省令(略)

△昭和十六年臨時徵兵検査規則(陸軍省令)
第一條昭和十六年陸軍文部省令第×號又は昭和十六年陸軍省令第×號に依り昭和十六年十二月三十一日迄に徵集延期の期間満了する者に關する徵兵事務は兵役法施行規則第百三條第百四十八條及第二百六條の規定に拘らず聯隊區徵兵署(朝鮮、臺灣關東州及滿洲國に在りては兵事區徵兵署以下之に同じ)の事務は昭和十六年十二月一日より昭和十六年十二月二十日迄の間に、徵集順序の決定及迄之を行ふものとす、前項の規定に依り行ふ徵兵検査は之を昭和十六年臨時徵兵検査と稱す

第二條 昭和十六年臨時徵兵検査を受くべき者は昭和十六年十月三十一日迄に到着する如く在學徵集延期期間満了届を本籍地の市町村長(町村長に準ずる者を含む)東京市、京都市、大阪市、名古屋、横濱市及神戸に於ては區長以下之に同じ)に差出すべし(様式略)朝鮮、臺灣、關東州又は滿洲國に在留する者にして昭和十六年臨時徵兵検査を受くべきものは第一項の規定に依るの外兵役法施行規則第百六十四條ノ三第一項に規定

第二條 昭和十六年臨時徵兵検査を受くべき者は昭和十六年十月三十一日迄に到着する如く在學徵集延期期間満了届を本籍地の市町村長(町村長に準ずる者を含む)東京市、京都市、大阪市、名古屋、横濱市及神戸に於ては區長以下之に同じ)に差出すべし(様式略)朝鮮、臺灣、關東州又は滿洲國に在留する者にして昭和十六年臨時徵兵検査を受くべきものは第一項の規定に依るの外兵役法施行規則第百六十四條ノ三第一項に規定

第二條 昭和十六年臨時徵兵検査を受くべき者は昭和十六年十月三十一日迄に到着する如く在學徵集延期期間満了届を本籍地の市町村長(町村長に準ずる者を含む)東京市、京都市、大阪市、名古屋、横濱市及神戸に於ては區長以下之に同じ)に差出すべし(様式略)朝鮮、臺灣、關東州又は滿洲國に在留する者にして昭和十六年臨時徵兵検査を受くべきものは第一項の規定に依るの外兵役法施行規則第百六十四條ノ三第一項に規定

第二條 昭和十六年臨時徵兵検査を受くべき者は昭和十六年十月三十一日迄に到着する如く在學徵集延期期間満了届を本籍地の市町村長(町村長に準ずる者を含む)東京市、京都市、大阪市、名古屋、横濱市及神戸に於ては區長以下之に同じ)に差出すべし(様式略)朝鮮、臺灣、關東州又は滿洲國に在留する者にして昭和十六年臨時徵兵検査を受くべきものは第一項の規定に依るの外兵役法施行規則第百六十四條ノ三第一項に規定

する在留地徴兵検査受検届を昭和十六年十月卅一日迄に到着する如く町村長該當者に差出すべし

の學生々徒の徴集延期短縮により来る十二月臨時徴兵検査を実施するが合格者は明春二月入營せしめることになつてゐる

各省

教育審議會任務終了

【一〇・三】第十四回教育審議會總會は十三日午前十時十五分より首相官邸に開會、審議會總裁鈴木貫太郎大將、田所美治特別委員長以下南郎、松浦鎮次郎、永田秀次郎氏等各委員政府側より橋田文相、菊池文部次官以下關係官出席、去る二日の第六十回特別委員會で決定された

【一〇・三】第十四回教育審議會總會は十三日午前十時十五分より首相官邸に開會、審議會總裁鈴木貫太郎大將、田所美治特別委員長以下南郎、松浦鎮次郎、永田秀次郎氏等各委員政府側より橋田文相、菊池文部次官以下關係官出席、去る二日の第六十回特別委員會で決定された

【一〇・三】第十四回教育審議會總會は十三日午前十時十五分より首相官邸に開會、審議會總裁鈴木貫太郎大將、田所美治特別委員長以下南郎、松浦鎮次郎、永田秀次郎氏等各委員政府側より橋田文相、菊池文部次官以下關係官出席、去る二日の第六十回特別委員會で決定された

【一〇・三】第十四回教育審議會總會は十三日午前十時十五分より首相官邸に開會、審議會總裁鈴木貫太郎大將、田所美治特別委員長以下南郎、松浦鎮次郎、永田秀次郎氏等各委員政府側より橋田文相、菊池文部次官以下關係官出席、去る二日の第六十回特別委員會で決定された

【一〇・三】第十四回教育審議會總會は十三日午前十時十五分より首相官邸に開會、審議會總裁鈴木貫太郎大將、田所美治特別委員長以下南郎、松浦鎮次郎、永田秀次郎氏等各委員政府側より橋田文相、菊池文部次官以下關係官出席、去る二日の第六十回特別委員會で決定された

【一〇・三】第十四回教育審議會總會は十三日午前十時十五分より首相官邸に開會、審議會總裁鈴木貫太郎大將、田所美治特別委員長以下南郎、松浦鎮次郎、永田秀次郎氏等各委員政府側より橋田文相、菊池文部次官以下關係官出席、去る二日の第六十回特別委員會で決定された

【一〇・三】第十四回教育審議會總會は十三日午前十時十五分より首相官邸に開會、審議會總裁鈴木貫太郎大將、田所美治特別委員長以下南郎、松浦鎮次郎、永田秀次郎氏等各委員政府側より橋田文相、菊池文部次官以下關係官出席、去る二日の第六十回特別委員會で決定された

【一〇・三】第十四回教育審議會總會は十三日午前十時十五分より首相官邸に開會、審議會總裁鈴木貫太郎大將、田所美治特別委員長以下南郎、松浦鎮次郎、永田秀次郎氏等各委員政府側より橋田文相、菊池文部次官以下關係官出席、去る二日の第六十回特別委員會で決定された

【一〇・三】第十四回教育審議會總會は十三日午前十時十五分より首相官邸に開會、審議會總裁鈴木貫太郎大將、田所美治特別委員長以下南郎、松浦鎮次郎、永田秀次郎氏等各委員政府側より橋田文相、菊池文部次官以下關係官出席、去る二日の第六十回特別委員會で決定された

【一〇・三】第十四回教育審議會總會は十三日午前十時十五分より首相官邸に開會、審議會總裁鈴木貫太郎大將、田所美治特別委員長以下南郎、松浦鎮次郎、永田秀次郎氏等各委員政府側より橋田文相、菊池文部次官以下關係官出席、去る二日の第六十回特別委員會で決定された

【一〇・三】第十四回教育審議會總會は十三日午前十時十五分より首相官邸に開會、審議會總裁鈴木貫太郎大將、田所美治特別委員長以下南郎、松浦鎮次郎、永田秀次郎氏等各委員政府側より橋田文相、菊池文部次官以下關係官出席、去る二日の第六十回特別委員會で決定された

【一〇・三】第十四回教育審議會總會は十三日午前十時十五分より首相官邸に開會、審議會總裁鈴木貫太郎大將、田所美治特別委員長以下南郎、松浦鎮次郎、永田秀次郎氏等各委員政府側より橋田文相、菊池文部次官以下關係官出席、去る二日の第六十回特別委員會で決定された

【一〇・三】第十四回教育審議會總會は十三日午前十時十五分より首相官邸に開會、審議會總裁鈴木貫太郎大將、田所美治特別委員長以下南郎、松浦鎮次郎、永田秀次郎氏等各委員政府側より橋田文相、菊池文部次官以下關係官出席、去る二日の第六十回特別委員會で決定された

【一〇・三】第十四回教育審議會總會は十三日午前十時十五分より首相官邸に開會、審議會總裁鈴木貫太郎大將、田所美治特別委員長以下南郎、松浦鎮次郎、永田秀次郎氏等各委員政府側より橋田文相、菊池文部次官以下關係官出席、去る二日の第六十回特別委員會で決定された

【一〇・三】第十四回教育審議會總會は十三日午前十時十五分より首相官邸に開會、審議會總裁鈴木貫太郎大將、田所美治特別委員長以下南郎、松浦鎮次郎、永田秀次郎氏等各委員政府側より橋田文相、菊池文部次官以下關係官出席、去る二日の第六十回特別委員會で決定された

【一〇・三】第十四回教育審議會總會は十三日午前十時十五分より首相官邸に開會、審議會總裁鈴木貫太郎大將、田所美治特別委員長以下南郎、松浦鎮次郎、永田秀次郎氏等各委員政府側より橋田文相、菊池文部次官以下關係官出席、去る二日の第六十回特別委員會で決定された

【一〇・三】第十四回教育審議會總會は十三日午前十時十五分より首相官邸に開會、審議會總裁鈴木貫太郎大將、田所美治特別委員長以下南郎、松浦鎮次郎、永田秀次郎氏等各委員政府側より橋田文相、菊池文部次官以下關係官出席、去る二日の第六十回特別委員會で決定された

【一〇・三】第十四回教育審議會總會は十三日午前十時十五分より首相官邸に開會、審議會總裁鈴木貫太郎大將、田所美治特別委員長以下南郎、松浦鎮次郎、永田秀次郎氏等各委員政府側より橋田文相、菊池文部次官以下關係官出席、去る二日の第六十回特別委員會で決定された

【一〇・三】第十四回教育審議會總會は十三日午前十時十五分より首相官邸に開會、審議會總裁鈴木貫太郎大將、田所美治特別委員長以下南郎、松浦鎮次郎、永田秀次郎氏等各委員政府側より橋田文相、菊池文部次官以下關係官出席、去る二日の第六十回特別委員會で決定された

【一〇・三】第十四回教育審議會總會は十三日午前十時十五分より首相官邸に開會、審議會總裁鈴木貫太郎大將、田所美治特別委員長以下南郎、松浦鎮次郎、永田秀次郎氏等各委員政府側より橋田文相、菊池文部次官以下關係官出席、去る二日の第六十回特別委員會で決定された

【一〇・三】第十四回教育審議會總會は十三日午前十時十五分より首相官邸に開會、審議會總裁鈴木貫太郎大將、田所美治特別委員長以下南郎、松浦鎮次郎、永田秀次郎氏等各委員政府側より橋田文相、菊池文部次官以下關係官出席、去る二日の第六十回特別委員會で決定された

【一〇・三】第十四回教育審議會總會は十三日午前十時十五分より首相官邸に開會、審議會總裁鈴木貫太郎大將、田所美治特別委員長以下南郎、松浦鎮次郎、永田秀次郎氏等各委員政府側より橋田文相、菊池文部次官以下關係官出席、去る二日の第六十回特別委員會で決定された

【一〇・三】第十四回教育審議會總會は十三日午前十時十五分より首相官邸に開會、審議會總裁鈴木貫太郎大將、田所美治特別委員長以下南郎、松浦鎮次郎、永田秀次郎氏等各委員政府側より橋田文相、菊池文部次官以下關係官出席、去る二日の第六十回特別委員會で決定された

【一〇・三】第十四回教育審議會總會は十三日午前十時十五分より首相官邸に開會、審議會總裁鈴木貫太郎大將、田所美治特別委員長以下南郎、松浦鎮次郎、永田秀次郎氏等各委員政府側より橋田文相、菊池文部次官以下關係官出席、去る二日の第六十回特別委員會で決定された

【一〇・三】第十四回教育審議會總會は十三日午前十時十五分より首相官邸に開會、審議會總裁鈴木貫太郎大將、田所美治特別委員長以下南郎、松浦鎮次郎、永田秀次郎氏等各委員政府側より橋田文相、菊池文部次官以下關係官出席、去る二日の第六十回特別委員會で決定された

勢に鑑み焦眉の急務たり、政府は速かに之を實施し國民教育に萬遺憾なきを期せられんことを望む

△諮詢機關設置に關する建議
現下の時局に於ける教育の重要性に鑑み政府は本審議會廢止後に於ても文政に關する重要事項を審議する爲内閣に有力なる諮詢機關を設置せられんことを望む

△教育尊重に關する建議
（前略）教育は國家經綸の大本にして内外百般の施設一として教育の力に據らざるはなし而して其の刷新振興を圖るは固より文政當局の主管に屬すと雖も其の効果を完うせんには獨り當局の施爲にのみ委すべきにあらず須らく教育の眞義に立脚せる朝野官民の協力に俟たざるべからず政府は宜しく意を此に致し克く國民全般を指導して我が國教育の特質に關する理解を深からしめ教育尊重の精神を益々昂揚して洽く國內に普及徹底せしめ本審議會答申の要綱は速に其の具體的方途を講じ着々其實施を完遂し我が國をして世界に垂範すべき教育國家たるの資質態勢を充實整備し以て内國本を不拔に培ひ國威を無疆に伸べ皇室を振起し外八紘を宇の驛國精神を顯現するに於て遺算ならんことを望む

△教育審議會近づく廢止
三日の教育審議會第十四回總會は教育行政及財政に關する答申案並に別項のごとき三建議案を全會一致可決のち鈴木總裁、近衛首相（文相代）讀み橋田文相の挨拶あつて午後零時十分散會したが、これを以つて昭和十二年開設以來滿四年間にわたる眞摯なる活動をつづけた教育審議會は諮問第一號「我國教育の内容及制度の刷新振興に關し實施すべき方策如何」に關する答申及び建議を最後としてその任務を完了近く廢止されることとなつた、尙總裁鈴木貫太郎大將は左の如き談を發表した

△鈴木總裁談
本日政府の諮問第一號に對する最後の答申及建議を終つて、茲に教育審議會は一應その任務を完了した、顧みれば昭和十二年十二月本審議會を設置せられたるに際しては長くも優渥なる上諭を賜はり、一同恐懼感激只管聖旨を奉戴し滿四箇年の長きに亘つて慎重審議を重ねて來た、その間總會を開くこと十四回、特別委員會六十一回、整理委員會を開くこと百六十九回の多くに及んだ、諮問事項は「我が國教育の内容及制度の刷新振興に關し實施すべき方策如何」といふ頗る廣汎な問題であるので審議の便宜上之を初等教育、中等教育、高等教育、社會教育並に教育行政及財政の五部門に分ち、各部門毎に其の成案を得次第逐次政府へ答申して來た、而して答申事項中に於ては既に青年學校の義務制、國民學校制度、少年團の統合等が實現せられんとする状態であつて此の他各種學校の増設、教育組織内容の整備せられたるものも少なくないと思つて居るが、尙も教育は國本培養の根基であつて國家非常の際と雖も一日も忽ちすることは出来ぬに今日この如き重大なる時局下にあつては、その故にこそ益々教育を重んじ國家の將來を托するに足るべき次代の國民の養成を徹底強化しなくてはならぬ本審議會に於ては我が教學の本義に基き常に時運の進展と國策の向ふ所に照らし尙各方面に於ける權威の意見等をも十分參酌して極めて慎重公正なる態度を以て審議に當つて來た、茲に審議を終るに際して、此の上も期野官民協力一致されて現下我が國に課せられたる大使命の達成に邁進せられんことを切望して已まな

【一〇・四】政府は十四日の定例閣議で左の第二豫備金支出を決定した、（單位千圓）
△外務省所管（一）在佛印特派大使機關諸費一、三六八（一）在支領事館警察充實費六二五
△内務省所管（一）青壯年國民登録諸費二二一（一）石油消費規正諸費七二（一）臨時警察費九〇

外地・地方

東京市財務局長更迭
【一〇・三】東京市では財務局長に元樺太長官棟居俊一氏を起用することに決し十三日發令した
棟居 俊一
任東京市財務局長
財務局長 大竹 虎雄
依願免本職

勞務・厚生

勞務報國會結成促進大會
【一〇・一】全國勞務供給事業組合聯合會を發展的に解消し大日本勞務報國會を發成、全國二百五十萬の自由労働者を打つて一丸とする爲厚生、陸海三省並に全關係者は去月來結成具體案に就き協議を進めつゝあつたが、十一日午後一時京橋公會堂で

結成促進有志大會を擧行した、定刻四百餘名の有志集の下に先づ國民に推して議事を進め各有志夫々臨戦下勞務の強力なる組織統制の必要を力説し、結成促進の決議を行った、かくて近く全國勞務供給業者代表約一千名を中央に招集正式に同會の結成を見る事となつた

都下の工場災害半減

【一〇二二】警視廳工場課調査によると都下工場の本年度上半期に於ける工場事故は前年度にくらべて相當な減少で爆發、火災、機械の操作等で死亡した職工は本年初めから六月までに三十七名、前年同期にくらべ二十一名減少、負傷は重輕傷合して六千七百九十名で二百五十六名少くなつてゐる、業種別では機械器具工業が依然トップで三千八百八十三名で全體の約半数を占め、金屬工業がこれに次いで一千八百九十一名の第二位である、災害の損害高も著しく減少を示し前年度に比し二百四十四萬六千餘圓減の四百七十一萬二千餘圓である、右に就いて當局では安全運動の趣旨が徹底し産業人が時局認識を一層深めて己が職責を自覺したと、就業時間が制限されて過度な労働が抑制されたこと等をその原因として擧げてゐる

【一〇二一】厚生省では、勞務動員の完壁を期すると共に國民皆勞の精神を昂揚するため、國民登録の範圍を擴張、今後は女子にも國民登録を實施し本月末を期して全國一齋に第一回登録を行ふことになり、このため國民職業能力申告令の改正に伴ふ「青年國民登録」の擴張を十六日付省令で公布する、今までの登録の範圍は男子に限られてゐたが、今度は特に女子にもこれを實施すると同時に昨年からは行はれてゐる青年國民登録の範圍を擴張し男子は満十六歳から四十歳未満の者で(一)職業能力申告手帖の交付を受けてゐるもの(二)國民勞務手帖の交付を受けてゐるもの(三)中等學校以上に習學中のもの(四)以外は全部登録されることになり、また女子は満十六歳から廿五歳未満の者を含む(一)配偶者(内縁關係の上の學生生徒

令で公布する、今までの登録の範圍は男子に限られてゐたが、今度は特に女子にもこれを實施すると同時に昨年からは行はれてゐる青年國民登録の範圍を擴張し男子は満十六歳から四十歳未満の者で(一)職業能力申告手帖の交付を受けてゐるもの(二)國民勞務手帖の交付を受けてゐるもの(三)中等學校以上に習學中のもの(四)以外は全部登録されることになり、また女子は満十六歳から廿五歳未満の者を含む(一)配偶者(内縁關係の上の學生生徒



米國向け邦船三隻派遣

【一〇二一】米國の資金凍結後約四十日に亘り日米兩國間の交通は殆んど杜絶の状態にあり、ために双方とも旅客運輸上多大の障害を被つてゐた

が、帝國政府は右障害の除去方法につき米國政府と協議を進めた結果、今回取敢へず来る十五日先づ龍田丸を布哇ホルル港寄港、桑港へ差し向け、續いて大洋丸、新田丸の二隻を米國に派遣することになり、今回龍田丸三隻の派遣は在米邦人引揚げの邦船に關する當局談を發表した

引揚げ日枝丸東阿へ廻航

【一〇二〇】政府は去る九月二十二日西南アジア、東アフリカ、印度方面の在留邦人引揚げの爲日枝丸を同方面に派遣したが、同船は十三日イラシオンパナルシヤズブル港に安着邦人四十九名を收容の上更に東アフリカへ向け出發した旨十五日左の如く外務、遞信兩當局より發表された

ソ聯モスクワ撤退準備申入れ

【一〇二〇】十六日モスクワ帝國大使館より外務省への公電によればソ聯

外務人民委員部は十五日午後二時電話を以て帝國大使館に對し同日夕刻までにモスクワ撤退の準備をする様に入られて来た、而して撤退すべき行先は何等指示されてゐない

建川大使等モスクワ撤退

【一〇二〇】十七日外務省に入つた公電によれば、建川大使は陸海軍武官等二十名及び東日、同盟特派員とともに十六日午前モスクワを出發しソ聯政府一部とともに東部某地に向つたモスクワの大使館には高橋、小林兩大使館員、佐々木陸軍武官輔佐官、烟中朝日特派員の四名がなほ籠城してゐる

建川大使公電着

【一〇二〇】獨軍の猛進撃の前にソ聯政府は既に都落ちを始め、アメリカ方面のラジオ放送によると同政府は被占領地域のゲリラ戰指導のため一部をモスクワに残し、外務人民委員部關係はクイビシエフ、他はコーカサスのチフリリスに分散移轉したと傳へられるが去る十五日夜半モスクワ撤退の勸告をうけ建川大使以下の一行は十六日午前四時半先行不明の儘カザン驛を出發しその先行を案ぜられてゐたが、十七日午前八時モスクワとクイビシエフとの中間のシャソボ驛から列車中の建川大使が發した公電が十九日「大務省に到着した」とともに「大使一行は外交團とともにクイビシエフに向ふ、一同元氣」とあり、それによりソ聯政府の一部がクイビシエフに移轉したことが明らかとなつた

東郷外相放逐

【一〇二〇】未曾有の世界危局に對處すべく帝國外交擔當者の重責を荷つた東郷外相は廿日午後七時よりA

Kのマイクを通じ、國民に對して外相就任の決意と帝國外交の根本義につきその抱懷する信念を吐露したが、同放送中毅然たる態度を以て帝國の尊嚴を擁護すべき點を強調した事は東郷外交の信條を闡明したものとて極めて注目された、放送全文左の如し

今回圖らずも外務大臣兼拓務大臣を拜命し恐懼の至りに存じて居ります、時あたかも皇國未曾有の難局に際し、非才果して此の販任に堪へるか、秘かに忸怩たるものがありま

す、苟しくも重任を拜しました上は粉骨碎身最善の力を盡して御奉公を至す覚悟であります、凡そ國運の躍進するところ國難の伴はなかつた事は古來頗る稀でありまして、此の國難の試煉を克服し得て茲に初めて皇國の前途は極めて洋々たるものあり

と思考するものであります、帝國外交の窮極の目標が世界平和の維持増進にあるのは勿論でありま

すが、事帝國の生存に觸れ又はその權威に關する場合には飽くまで毅然たる態度を以て是を擁護し、以て皇國の光輝ある歴史的使命の達成を圖らねば

なりません、從て帝國外交は外交軍事一致の體制を鞏固にし、強く正し

き信念に立脚し常に現實を直視して皇國の國運を發展せしめ以て國際平和に貢獻することを期する次第であり

ます、此の立場を堅持し、恐れず焦らず、正義に邁進するならば期して國難を克服し得べく、國運茲に隆々として興るべきは火を暗るよりも

明かでありま

す、以上簡單ながら就任に際して所見の一端を述べた次第でありま

すが茲に國民各位に對し御挨拶を切に御願ひ致します



沈没潜水艦遭難者殉職認定

【10.12】去る二日九州の北西海面で沈没した潜水艦伊號第六十一の乗員の生死不明者は遂に殉職と認定されるを得た...

△海軍省公表 去る十月二日九州北西海面に於て遭難沈没せる伊號第六十一潜水艦に對する救難作業は連日全力を擧げ續行中なるも各種状況より判断の結果、生死不明者は殉職と認定するの止むなきに至れり

▲海相、總長代理、遺族弔問 【10.12】「佐世保鎮守府十三日午後六時發表」(一)今回遭難せる伊號第六十一號潜水艦引揚げについては關係各部に於て全力を擧げて努力してあるが、本日までにては判明したその乗員中既報生存者を除き行方不明者は遺憾ながら殉職と認定するの己むなきに至つた(一)本日海軍大臣代理中原義正少將、軍令部總長代理鈴木義尾少將が住山佐世保鎮守府司令長官を訪問、伊號第六十一號潜水艦の災厄につき親しく慰問の言葉を傳達後鎮守府會議室にて佐世保市在住の遺族に對し懇ろに於用した

岡本參本第二部長講演

【10.12】十六日午後二時九段軍人會館に於ける東京市在郷軍人會聯合支部以下各分會役員の時艱克服聖業完成遂祈願式において參謀本部第二部長岡本清福少將は一時間廿分に亘り「時局所感」と題して講演を行ひ時局の重大性を力説會員の覺悟を促した、講演要旨は左の如くである

いま歐洲には大きな出来事が次から次と展開されてをり世人の多くはこれらめまぐるしい時局の變貌に麻痺させられてゐるといふのが今日の状態である、日清、日露の戦役も我國にとつては重大危局であつたが、それは朝鮮、滿洲をめぐる所謂狹義の脅威であつた、今日はこれに比して經濟的に重大な問題に逢着し、國民はまさに死活的岐路に立つてゐる、いま何れの列強を見ても、非常な困難にぶつかつてゐる、この時我國としては將に雄飛して大經綸を行ふ千載一遇の好機とも云ふべきである、今日對米問題を繞る色々の議論があるが、我が方針は嚴として決つてゐる、それは既定の(一)支那事變の完遂(二)自存自衛を完うする東亞共榮圏の確立即ちこの二つにつきて、この方針を貫徹せんとする意圖の下に米國と意見の一致を圖るべく外交的手段を以て平和を求めてゐるし、しながら我が方の譲歩には限度がある、交渉は不調に終り最悪の事態が來るかも知れぬ、故に國民は此際充分の覺悟がなければならぬ、吾々としては内は國防國家の戰時體制を速かに強化し外は三國同盟の精神を堅持して行かねばならぬ、ドイツの歐洲戰爭の勝利の主因は人に存する特に規律の節制が輝かしい勝利をもたらせたのである

△防空の特殊性 防空については物心兩面の備へあれば何等恐るべきにあらず現代の戦ひは日清、日露の戦ひの如く一國に對し且短期間と云ふ譯にはゆかぬ、東西南北皆敵であり又何處も戰場であり、長期戦になるのは當然である、而して戦線は第一線のみならず國內また直接敵襲の脅威に曝されることを覺悟せねばならぬ、これは現代戦に避くべからざる要素であつて國力と戦力の二つながら精強を誇るドイツすら日夜國內に敵機の來襲を受けてゐる實状である、これに處する國民の心構へは最も堅實なるを必要とする、これが國土防衛の眞隨である、國家の要求するところのものは國力を強くすることであり、その基礎は各個人がそれぞれの職域、戰場を死守することである、殊に國民の中堅としての在郷軍人各位の責務は誠に大なるを感ずる、過去の我が國の大戦を顧みて特に感を深くすることはこれ何れも起るべくして起つた必然の戦さであつたとはいふことである、我が國民はその起因を知らざる無智者でもなければ將又戰爭を無理に促進せんとする暴者でもなかつた、又氣運既に熟した時に於て強ひてこれを避けんとする怯者でも退嬰者でもなかつた即ち進退度に適した整正たる國民の態度が勝利の原因であると云ふ一節を讀んだが翻つて現下の時局に想到したとき誠に感深いものがある



☆官廳辭令

- 大阪工事事務所長を命ず 沖鹽 政次
東京第一工事事務所長を命ず 渡邊榮五郎
大阪工事事務所長を命ず 大島 末彦
鐵道監察官 大島 末彦
工務局線路課長を命ず 板橋 三郎
工務局線路課長を命ず 板橋 三郎
鐵道監察官(三) 岡崎 信雄
(盛岡工事事務所長) 岡崎 信雄
任鐵道監察官(三) 岡崎 信雄
依願免本官 岡崎 信雄
△十六日
運輸局自動車課長 滿尾 君亮
鐵道書記官 滿尾 君亮
大臣官房現業調査課長を命ず 平田 勳
運輸局總務課長 郷野 基秀
運輸局自動車課長兼務を命ず 郷野 基秀
大臣官房現業調査課長 郷野 基秀
鐵道書記官兼鐵道調査部理事 河崎 精一
補大審院檢事(一) 平田 勳
△十三日
大審院判事 關 成章
大阪控訴院部長判事 楢松 巖
退職を命ず(各通)
△十六日
興亞院異動
依願免本官 大江 晃
大使館一等書記官 大江 晃
依願免本官 大江 晃
外務辭令
△十一日
大使館一等最記官 内山 清
任興亞院調查官(三)
任興亞院政務部第一課長を命ず
陸軍大佐 陸軍 幹衛
通信技師 根來 敏雄
任興亞院調查官(三)
任興亞院聯絡部在勤を命ず
興亞院調查官(政務部第一課長)
△十六日
海軍大佐 田中 穰

同(蒙羅) 同(華北) 依願免本官(各通)

大西 敬一 小川 泰三郎 松井 眞二

部長を経て大本營陸軍報道部長の重職に補され報道宣傳に縱横に活躍し、その後任には陸大兵學教官大平

補名古屋師團兵務部長 三浦忠次郎 補大飯師團兵務部長 水上 源藏

補陸軍省兵務局長 佐藤 賢了 補陸軍省軍務局長 免本職

補陸軍省軍務局長 免本職 補陸軍省軍務局長 免本職

補陸軍省軍務局長 免本職 補陸軍省軍務局長 免本職

補陸軍省軍務局長 免本職 補陸軍省軍務局長 免本職

【10.15】 總力戰研究所所長更迭

軍中將は今回辭任する事になりその後任として岡新海軍少將が所長心得と決定十五日左の如く内閣から發令された、飯村中將は本年一月十一日

補陸軍省軍務局長 免本職 補陸軍省軍務局長 免本職

補陸軍省軍務局長 免本職 補陸軍省軍務局長 免本職

補陸軍省軍務局長 免本職 補陸軍省軍務局長 免本職

補陸軍省軍務局長 免本職 補陸軍省軍務局長 免本職

補陸軍省軍務局長 免本職 補陸軍省軍務局長 免本職

【10.15】 總力戰研究所所員免兼官

兼總力戰研究所所員免兼官 藤堂長良輔 任總力戰研究所所員(二) 岡新

補陸軍省軍務局長 免本職 補陸軍省軍務局長 免本職

補陸軍省軍務局長 免本職 補陸軍省軍務局長 免本職

補陸軍省軍務局長 免本職 補陸軍省軍務局長 免本職

補陸軍省軍務局長 免本職 補陸軍省軍務局長 免本職

補陸軍省軍務局長 免本職 補陸軍省軍務局長 免本職

【10.15】 陸軍では十五日午前十時

半左の如き異動を發令した、今同の異動に於ては朝香宮宇彥王殿下に李錫公殿下がそれぞれ陸軍少佐に御進級遊ばされ、宇彥王殿下には東部第六部隊大隊長に御榮轉遊ばされたのを始め奉り憲兵司令官田中靜壹中

補陸軍省軍務局長 免本職 補陸軍省軍務局長 免本職

補陸軍省軍務局長 免本職 補陸軍省軍務局長 免本職

補陸軍省軍務局長 免本職 補陸軍省軍務局長 免本職

補陸軍省軍務局長 免本職 補陸軍省軍務局長 免本職

補陸軍省軍務局長 免本職 補陸軍省軍務局長 免本職

【10.15】 陸軍では十五日午前十時

半左の如き異動を發令した、今同の異動に於ては朝香宮宇彥王殿下に李錫公殿下がそれぞれ陸軍少佐に御進級遊ばされ、宇彥王殿下には東部第六部隊大隊長に御榮轉遊ばされたのを始め奉り憲兵司令官田中靜壹中

補陸軍省軍務局長 免本職 補陸軍省軍務局長 免本職

補陸軍省軍務局長 免本職 補陸軍省軍務局長 免本職

補陸軍省軍務局長 免本職 補陸軍省軍務局長 免本職

補陸軍省軍務局長 免本職 補陸軍省軍務局長 免本職

補陸軍省軍務局長 免本職 補陸軍省軍務局長 免本職

【10.15】 陸軍では十五日午前十時

半左の如き異動を發令した、今同の異動に於ては朝香宮宇彥王殿下に李錫公殿下がそれぞれ陸軍少佐に御進級遊ばされ、宇彥王殿下には東部第六部隊大隊長に御榮轉遊ばされたのを始め奉り憲兵司令官田中靜壹中

補陸軍省軍務局長 免本職 補陸軍省軍務局長 免本職

補陸軍省軍務局長 免本職 補陸軍省軍務局長 免本職

補陸軍省軍務局長 免本職 補陸軍省軍務局長 免本職

補陸軍省軍務局長 免本職 補陸軍省軍務局長 免本職

補陸軍省軍務局長 免本職 補陸軍省軍務局長 免本職

【10.15】 陸軍では十五日午前十時

半左の如き異動を發令した、今同の異動に於ては朝香宮宇彥王殿下に李錫公殿下がそれぞれ陸軍少佐に御進級遊ばされ、宇彥王殿下には東部第六部隊大隊長に御榮轉遊ばされたのを始め奉り憲兵司令官田中靜壹中

補陸軍省軍務局長 免本職 補陸軍省軍務局長 免本職

補陸軍省軍務局長 免本職 補陸軍省軍務局長 免本職

補陸軍省軍務局長 免本職 補陸軍省軍務局長 免本職

補陸軍省軍務局長 免本職 補陸軍省軍務局長 免本職

補陸軍省軍務局長 免本職 補陸軍省軍務局長 免本職

【10.15】 陸軍では十五日午前十時

半左の如き異動を發令した、今同の異動に於ては朝香宮宇彥王殿下に李錫公殿下がそれぞれ陸軍少佐に御進級遊ばされ、宇彥王殿下には東部第六部隊大隊長に御榮轉遊ばされたのを始め奉り憲兵司令官田中靜壹中

補陸軍省軍務局長 免本職 補陸軍省軍務局長 免本職

補陸軍省軍務局長 免本職 補陸軍省軍務局長 免本職

補陸軍省軍務局長 免本職 補陸軍省軍務局長 免本職

補陸軍省軍務局長 免本職 補陸軍省軍務局長 免本職

補陸軍省軍務局長 免本職 補陸軍省軍務局長 免本職

【10.15】 陸軍では十五日午前十時

半左の如き異動を發令した、今同の異動に於ては朝香宮宇彥王殿下に李錫公殿下がそれぞれ陸軍少佐に御進級遊ばされ、宇彥王殿下には東部第六部隊大隊長に御榮轉遊ばされたのを始め奉り憲兵司令官田中靜壹中

補陸軍省軍務局長 免本職 補陸軍省軍務局長 免本職

補陸軍省軍務局長 免本職 補陸軍省軍務局長 免本職

補陸軍省軍務局長 免本職 補陸軍省軍務局長 免本職

補陸軍省軍務局長 免本職 補陸軍省軍務局長 免本職

補陸軍省軍務局長 免本職 補陸軍省軍務局長 免本職

【10.15】 陸軍では十五日午前十時

半左の如き異動を發令した、今同の異動に於ては朝香宮宇彥王殿下に李錫公殿下がそれぞれ陸軍少佐に御進級遊ばされ、宇彥王殿下には東部第六部隊大隊長に御榮轉遊ばされたのを始め奉り憲兵司令官田中靜壹中

補陸軍省軍務局長 免本職 補陸軍省軍務局長 免本職

補陸軍省軍務局長 免本職 補陸軍省軍務局長 免本職

補陸軍省軍務局長 免本職 補陸軍省軍務局長 免本職

補陸軍省軍務局長 免本職 補陸軍省軍務局長 免本職

補陸軍省軍務局長 免本職 補陸軍省軍務局長 免本職

【10.15】 陸軍では十五日午前十時

半左の如き異動を發令した、今同の異動に於ては朝香宮宇彥王殿下に李錫公殿下がそれぞれ陸軍少佐に御進級遊ばされ、宇彥王殿下には東部第六部隊大隊長に御榮轉遊ばされたのを始め奉り憲兵司令官田中靜壹中

補陸軍省軍務局長 免本職 補陸軍省軍務局長 免本職

補陸軍省軍務局長 免本職 補陸軍省軍務局長 免本職

補陸軍省軍務局長 免本職 補陸軍省軍務局長 免本職

補陸軍省軍務局長 免本職 補陸軍省軍務局長 免本職

補陸軍省軍務局長 免本職 補陸軍省軍務局長 免本職

【10・1】 島田横鎮長官の海相就任

により前任者及川大將は軍事参議官に補され、横鎮長官の後任には海上某要職にあつた平田昇中將が親補され、昨日十八日午後五時三十分海軍省より左の如く公表された

海軍省公表(十八日午後五時三十分) △本日左の通親補せられたり

海軍大將 及川古志郎

補横須賀鎮守府司令長官 田昇

内務省首脳人事決定

【10・10】 東條兼任内相は、十九日伊勢神宮の親任奉告を終へて歸京するや直ちに湯澤次官と山崎警視總監および橋本警保局長の辭任に伴ふ後任につき慎重協議を重ねたが時局下國內治安の確保は新たな内務首脳部の急速整備を要とするのに鑑み、新警視總監には留岡地方局長を、また新警保局長には今松和歌山縣知事を夫々起用することに決定、さらにこれに伴ふ地方長官その他の異動に決定し、廿日、持廻り閣議で正式決定の上、上奏御裁可を仰ぎ即日左の如く發令した

地方局長 留岡 幸男

任警視總監(一)

和歌山縣知事 今松 治郎

任警保局長(一)

國土局長 成田 一郎

任地方局長(一)

鹿兒島縣知事 新居善太郎

任國土局長(一)

群馬縣知事 薄田 美朝

任鹿兒島縣知事(一)

警保局長保安課長 村田 五郎

任群馬縣知事(一)

警視廳警務長 廣瀬 永造

任警視廳警務長

任警視廳特高部長 永野 若松

任警保局長保安課長(二)

大阪府警察部長 齋藤 亮

任警視廳警務部長(二)

警視總監 山崎 巖

警保局長 橋本 清吉

依類免本官(各通)

内務部長 依類免本官(各通)

任和歌山縣知事(二)

警視廳特高部長 永野 若松

任警保局長保安課長(二)

大阪府警察部長 齋藤 亮

任警視廳警務部長(二)

警視總監 山崎 巖

警保局長 橋本 清吉

依類免本官(各通)

内務部長 依類免本官(各通)

【10・10】 内務省では内務首脳部の人事異動に伴ふ書記官級の異動につき二十日左の如く内定、廿一日發令される

警保局長警備課長 橋本 政實

警保局長警備課長(三)

静岡縣經濟保安課長 北村 隆

任内務書記官(三)

警保局長警備課長 寺本 廣作

任内務大臣秘書官兼内務事務官(五)

國務大臣秘書官兼 青木 重臣

任内務事務官兼内務省監査官(三)

内務大臣秘書官兼 門叶 宗雄

内務事務官 赤羽 穰

免本官専任内務事務官(四)

警保局長警備課長 宮田 美内

警視廳保安衛生部長 宮田 美内

警視廳保安衛生部長(三)

厚生書記官衛生局警務課長 細田 徳壽

任警視廳部長(三)

補保安衛生部長 坂 信彌

警視廳官房主事 坂 信彌

任大阪府書記官(三)

補警察部長 愛媛縣書記官

補警察部長

任愛媛縣書記官(三)

内閣總理大臣秘書官 高村 坂彦

警視廳部長 高橋 一郎

内務事務官兼 補經濟部長

任警視廳書記官(三)

警視廳書記官(三)

警視廳書記官(三)

警視廳書記官(三)

警視廳書記官(三)

警視廳書記官(三)

警視廳書記官(三)

警視廳書記官(三)

警視廳書記官(三)

警察部長 高橋 一郎

任警視廳書記官(三)

補經濟部長

内務事務官兼

内閣總理大臣秘書官 高村 坂彦

警視廳部長 高橋 一郎

内務事務官兼

補經濟部長

任警視廳書記官(三)

警視廳書記官(三)

警視廳書記官(三)

警視廳書記官(三)

警視廳書記官(三)

警視廳書記官(三)

警視廳書記官(三)

警視廳書記官(三)

警視廳書記官(三)

警視廳書記官(三)

警視廳書記官(三)

警視廳書記官(三)

警視廳書記官(三)

警視廳書記官(三)

(一七頁より續く)

更に今一つ指摘すべき事は國內物價の騰貴が現在爲替の低落の二倍以上に上つてゐることである即ち對内購買力が對外購買力以下に下つてゐるのだから上海、香港へ續々法幣が流出してその爲替市場を壓迫する流は如何とも爲し難い、法幣の國內購買力を昂めずして對外價值のみを安定せんとしても効果はない

會議の中心議題

香港【10・17】 英米支三國經濟會議は十五日をもつて終結したのでコクレーン、ニイメーヤー兩氏は十六日香港發重慶に向つたがフオックス、陳光甫等安定資金委員は今次會議の結果により安定資金の方針を再検討調整すべく全部香港に残留して居り用務終了の上重慶に向ふことになつてゐる、香港金融界では今回の會議はたまた上海、香港に於ける法幣の崩落に際會し安定資金の法幣支持の方針の再検討が中心議題となつたものと見、次の諸點が考慮されたと解してゐる、(一)上海に對する英米貿易の統制(二)香港、上海に對する金融統制處置の統一及び連絡の強化、(三)上海に於ける思惑對策(四)日本及び南京政府の金融措置に對する對策(五)重慶に對する金融援助

法幣安定協議

香港【10・10】 英米蔣三國經濟會議終了後法幣安定資金委員は全部香港に残留して協議を續けてゐるが、右は上海に於ける爲替對當制の再検討を内容とするものと見られてゐる、尙香港金融筋では「上海に於ける英米商社銀行代表は近く上海發香港に來り、法幣安定資金委員會に對して爲替對當制實施以來上海經濟界の蒙つ

た打撃につき詳細なる報告を行ふと共に、安定資金の運用改善に關し具體的建議を爲すこと、ならう」と見

スリギイ 瀋洲公使重慶着任

上海【10・10】 重慶來電によれば蔣政權は初代駐瀋洲公使フレデリック・エルグストン氏が廿日重慶に着任した旨發表した

獨逸商人が活躍を再開

上海【10・10】 在上海獨逸商社は獨逸開戦前は凡ゆる手段を講じて獨逸の不足物資を上海に於て買集め本國に輸送してゐたが獨逸開戦後はかかる商行為も不可能となり獨逸商社は戰局混迷裡に物資買漁りを中止するの已むなきに至つた然るに傳へられる、所によれば獨逸が最近再びソ聯に對し大攻勢に出るに及んで必ず近き將來輸送路を再び確保し得るとの信念を深め獨逸商社は軍需物資、殊に本國が渴望してゐるコバルト、銅、クロム等の金屬類の買漁りを再開しこれが又非金屬類の最近の非常な値上りを助長する一因となつてゐると云はれる

財 政 經 濟

旬 間 大 觀

産業團體統制令の公布によつて、法的に基礎を與へられた統制令の設立は、その後運々として進まず、政府は十四日統制令設立促進に關する閣議申合せを行つたが、從來全く自由主義體制の下にあつた各種企業を一元的な運営に移さうとするこの施策に多くの障礙があるのは當然としても、事態は既に是非善惡の論議を超えて、早急な舉國體制の構築は、焦眉の問題となつてゐる。ドイツのやうにカルテルによる高度の獨占が進んでゐた場合には、統制令の組織も割合圓滑にゆくが、企業の孤立的傾向の強い日本では、元來非常に無理が多かるべきことは豫知し得たところである。しかし従来の圖式的な統制令の完成にこだはらず、實質的な効果を狙つて着々手を打つてゆく明敏な行政的手腕が統制當局にあれば、話をもつと早い。高文の答案を作るのではない、もつと潤達に事が運ばないものか。

一 般

☆財界彙報

名古屋商工懇談會

【10.11】左近司商相以下商工省首腦部を迎へ名古屋商工懇談會は十一日午前九時より名古屋商工懇談會所講堂に開催、商工省側より左近司商相牧物價局長以下關係官、縣、市側より相川愛知、數藤岐阜、中野三重小濱靜岡四縣知事のほか名古屋、岐阜、靜岡、津各市長並に各商工會議所會頭、中京財界人等二百五十名出席、商相より

「大東亞の自給自足確立を目標に自主經濟の完成のためあらゆる悪條件を克服して從來より一層統制強化に

思ひ切つた政策を必要とする」旨の講演があつた後懇談に入り「機械、物價及び中小企業對策、輸出陶磁器、纖維工業の各問題を廻上に眞劍なる質疑應答を重ね正午過終了午後一時から縣、市、會議所、民間各代表六十餘名と改めて懇談會に入り同三時散會

臨時臺灣經濟審議會官制

【10.11】臺灣總督府では島内における産業經濟の再編成を企圖しこれが審議機關として臨時臺灣經濟審議會を設置することに決定、具體案を拓務省の手に移して速かなる實現を期してゐたが審議會官制案は十日の閣議に附議決定を見たので諸般の手續を経て今週中に公布、同時に委員の任命を見ることとなつた、而して同審議會は臺灣における産業經濟の

振興整備に關する重要事項を調査審議するものでその構成は總督を會長に總督府總務長官を副會長とし、委員(廿二人以内)は民間から學識者經濟經驗者中より選任する筈であるが、同審議會の設置により従来の臺灣重要産業調整委員會は廢止されることとなつた

▲臨時臺灣經濟審議會委員類編【10.11】臺灣に於ける産業經濟再編成のため設置されることとなつた臨時臺灣經濟審議會の官制は去る十日の閣議で決定引續いて委員の人選を行つてゐたが委員三十二名中二十七名は既に内定上奏御裁可を得たので十五日官制の公布と同時に内閣より發令されることとなつた、残る五委員も近日中に發令されるはずである、而して同審議會は臺灣總督府において来る廿七日より卅一日までの五日間繼續開催、當面の問題として工業

農業、交通三部門の振興整備に重點を置いて之が急進する具體化を期する方針で、左の委員の外に中央より山路大倉省預金部長官、辻商工省總務局資金課長、伊藤鐵道運輸局連絡運輸課長、根道東亞局第三課長、荒川通信省工務局長、矢野企畫院第二部調査官等が出席審議に當る

▲臨時臺灣經濟審議會委員類編
住友金屬工業顧問吉成宗雄、日本曹達社長大和田悳二、内閣參議大谷光瑞、國際電氣通信社社長上中豐吉、華南銀行總理林熊猷、臺灣日日新聞社長河村徹、臺灣商工會議所會頭後宮信太郎、臺灣電力社長、林安繁、臺灣パルプ工業社長赤司初太郎、日産化學工業社長石川一郎、日本石油副社長小倉房藏、日關協會副會長井上雅二、大日本鹽業社長一宮銀生、

大東信託專務陳炳、大阪商船社長岡田永太郎、三井物産常務大塚俊雄、臺灣拓殖社長加藤恭平、鍾淵實業取締役金子靖夫、日立製作所副社長高尾直三郎、日本郵船常務務田雅雄、日本肥料副理事長矢崎梅治、三菱重工業聯合會理事長藤山愛一郎、三菱重工業社長郷古潔、大日本航空副總裁齋藤武夫、臺灣總督府評議會員許丙臺灣銀行頭取水津彌吉、日本鹽業常務鈴木富治

人 銀行

▲日銀異動【10.11】日銀では二十日左の如く異動を發表した(括弧舊職)
福岡支店創立準備委員長 鈴木 雄輔
(門司支店長) 鈴木 雄輔
門司支店長(松本支店長) 藤井 乙恵
松本支店長(國債局次長) 白根 清香
福岡支店創立準備委員 (廣島支店次長) 高梨 壯夫
廣島支店次長(營業局次長) 木下 常雄
國債局長(資金調整局勤務調査役) 加藤 寛一

▲野口氏、鴨綠江水電を勇退【10.11】鴨綠江水力發電社長野口邊氏は今同社社長を勇退することとなり常務久保田豊氏が社長に昇進となりたので同社では十五日臨時總會を開き正式決定する

▲日鐵人事異動【10.11】日本製鐵では十六日本社に重役會を開催、廣畑製鐵所技師長岡崎泰助氏勇退、並に釜二浦製鐵所長松本與三郎氏本店轉勤に伴ふ職員異動を左の如く決定即日發令した

△廣畑製鐵所 技師長を命ず
△釜二浦製鐵所 技師長を命ず
△釜二浦製鐵所 技師長を命ず
△釜二浦製鐵所 技師長を命ず
△釜二浦製鐵所 技師長を命ず

△釜石製鐵所 技師長を命ず
(兼二浦作業部長)
△釜石製鐵所 技師長を命ず
(兼二浦所長)
△釜石製鐵所 技師長を命ず
(兼二浦所長)

△釜石製鐵所 技師長を命ず
(兼二浦所長)
△釜石製鐵所 技師長を命ず
(兼二浦所長)
△釜石製鐵所 技師長を命ず
(兼二浦所長)

△釜石製鐵所 技師長を命ず
(兼二浦所長)
△釜石製鐵所 技師長を命ず
(兼二浦所長)
△釜石製鐵所 技師長を命ず
(兼二浦所長)

△釜石製鐵所 技師長を命ず
(兼二浦所長)
△釜石製鐵所 技師長を命ず
(兼二浦所長)
△釜石製鐵所 技師長を命ず
(兼二浦所長)

△釜石製鐵所 技師長を命ず
(兼二浦所長)
△釜石製鐵所 技師長を命ず
(兼二浦所長)
△釜石製鐵所 技師長を命ず
(兼二浦所長)

△釜石製鐵所 技師長を命ず
(兼二浦所長)
△釜石製鐵所 技師長を命ず
(兼二浦所長)
△釜石製鐵所 技師長を命ず
(兼二浦所長)

△釜石製鐵所 技師長を命ず
(兼二浦所長)
△釜石製鐵所 技師長を命ず
(兼二浦所長)
△釜石製鐵所 技師長を命ず
(兼二浦所長)

△釜石製鐵所 技師長を命ず
(兼二浦所長)
△釜石製鐵所 技師長を命ず
(兼二浦所長)
△釜石製鐵所 技師長を命ず
(兼二浦所長)

△釜石製鐵所 技師長を命ず
(兼二浦所長)
△釜石製鐵所 技師長を命ず
(兼二浦所長)
△釜石製鐵所 技師長を命ず
(兼二浦所長)

△釜石製鐵所 技師長を命ず
(兼二浦所長)
△釜石製鐵所 技師長を命ず
(兼二浦所長)
△釜石製鐵所 技師長を命ず
(兼二浦所長)

△釜石製鐵所 技師長を命ず
(兼二浦所長)
△釜石製鐵所 技師長を命ず
(兼二浦所長)
△釜石製鐵所 技師長を命ず
(兼二浦所長)

△釜石製鐵所 技師長を命ず
(兼二浦所長)
△釜石製鐵所 技師長を命ず
(兼二浦所長)
△釜石製鐵所 技師長を命ず
(兼二浦所長)

△釜石製鐵所 技師長を命ず
(兼二浦所長)
△釜石製鐵所 技師長を命ず
(兼二浦所長)
△釜石製鐵所 技師長を命ず
(兼二浦所長)

△釜石製鐵所 技師長を命ず
(兼二浦所長)
△釜石製鐵所 技師長を命ず
(兼二浦所長)
△釜石製鐵所 技師長を命ず
(兼二浦所長)

△釜石製鐵所 技師長を命ず
(兼二浦所長)
△釜石製鐵所 技師長を命ず
(兼二浦所長)
△釜石製鐵所 技師長を命ず
(兼二浦所長)

△釜石製鐵所 技師長を命ず
(兼二浦所長)
△釜石製鐵所 技師長を命ず
(兼二浦所長)
△釜石製鐵所 技師長を命ず
(兼二浦所長)

△釜石製鐵所 技師長を命ず
(兼二浦所長)
△釜石製鐵所 技師長を命ず
(兼二浦所長)
△釜石製鐵所 技師長を命ず
(兼二浦所長)

△釜石製鐵所 技師長を命ず
(兼二浦所長)
△釜石製鐵所 技師長を命ず
(兼二浦所長)
△釜石製鐵所 技師長を命ず
(兼二浦所長)

△釜石製鐵所 技師長を命ず
(兼二浦所長)
△釜石製鐵所 技師長を命ず
(兼二浦所長)
△釜石製鐵所 技師長を命ず
(兼二浦所長)

△釜石製鐵所 技師長を命ず
(兼二浦所長)
△釜石製鐵所 技師長を命ず
(兼二浦所長)
△釜石製鐵所 技師長を命ず
(兼二浦所長)

△釜石製鐵所 技師長を命ず
(兼二浦所長)
△釜石製鐵所 技師長を命ず
(兼二浦所長)
△釜石製鐵所 技師長を命ず
(兼二浦所長)

△釜石製鐵所 技師長を命ず
(兼二浦所長)
△釜石製鐵所 技師長を命ず
(兼二浦所長)
△釜石製鐵所 技師長を命ず
(兼二浦所長)

▲三菱長崎造船所異動【10・19】三菱長崎造船所では今回長崎市長就任のため辭任した副社長岡田壽吉氏の後任として同所營業部長島本信興氏を十五日付左の如く正式發令した

三菱長崎造船所營業部長 島本 信興
三菱長崎造船所副社長 參事 岡田 壽吉

▲住友金屬社長に春日氏【10・10】住友金屬社長に春日氏【10・10】住友金屬社長に春日氏【10・10】住友金屬社長に春日氏【10・10】

▲東商副理事に大竹、今村兩氏【10・10】東京商工會議所では船田中氏の理事就任を機として副理事二名を置くこととなり、過般來人選中のと

▲勞務、技術兩委員長決定【10・10】羊毛産業統制協議會では今後の勞務對策並に技術指導の徹底化を圖るため豫て勞務、技術兩委員會議置方を決定、鶴見會長の手許で委員を選

▲産組副會頭に徳川侯【10・10】産業組合中央會では十四日午前十一時

▲産組副會頭に徳川侯【10・10】産業組合中央會では十四日午前十一時

▲産組副會頭に徳川侯【10・10】産業組合中央會では十四日午前十一時

▲産組副會頭に徳川侯【10・10】産業組合中央會では十四日午前十一時

▲産組副會頭に徳川侯【10・10】産業組合中央會では十四日午前十一時

▲産組副會頭に徳川侯【10・10】産業組合中央會では十四日午前十一時

▲産組副會頭に徳川侯【10・10】産業組合中央會では十四日午前十一時

▲産組副會頭に徳川侯【10・10】産業組合中央會では十四日午前十一時

▲産組副會頭に徳川侯【10・10】産業組合中央會では十四日午前十一時

☆經濟團體

▲農業者報告聯盟改組本極【10・10】戰時食糧増産の原動力たる農業報國精神の昂揚を圖るため昭和十三年有馬農相の下に結成された農業報國聯盟は最近の緊急食糧事情に即應して再出發することとなり、かねて井野農相を中心に新機構の構想をねりつゝあつたが改組後の聯盟

▲農業者報告聯盟改組本極【10・10】戰時食糧増産の原動力たる農業報國精神の昂揚を圖るため昭和十三年有馬農相の下に結成された農業報國聯盟は最近の緊急食糧事情に即應して再出發することとなり、かねて井野農相を中心に新機構の構想をねりつゝあつたが改組後の聯盟

▲農業者報告聯盟改組本極【10・10】戰時食糧増産の原動力たる農業報國精神の昂揚を圖るため昭和十三年有馬農相の下に結成された農業報國聯盟は最近の緊急食糧事情に即應して再出發することとなり、かねて井野農相を中心に新機構の構想をねりつゝあつたが改組後の聯盟

▲農業者報告聯盟改組本極【10・10】戰時食糧増産の原動力たる農業報國精神の昂揚を圖るため昭和十三年有馬農相の下に結成された農業報國聯盟は最近の緊急食糧事情に即應して再出發することとなり、かねて井野農相を中心に新機構の構想をねりつゝあつたが改組後の聯盟

▲農業者報告聯盟改組本極【10・10】戰時食糧増産の原動力たる農業報國精神の昂揚を圖るため昭和十三年有馬農相の下に結成された農業報國聯盟は最近の緊急食糧事情に即應して再出發することとなり、かねて井野農相を中心に新機構の構想をねりつゝあつたが改組後の聯盟

▲農業者報告聯盟改組本極【10・10】戰時食糧増産の原動力たる農業報國精神の昂揚を圖るため昭和十三年有馬農相の下に結成された農業報國聯盟は最近の緊急食糧事情に即應して再出發することとなり、かねて井野農相を中心に新機構の構想をねりつゝあつたが改組後の聯盟

▲農業者報告聯盟改組本極【10・10】戰時食糧増産の原動力たる農業報國精神の昂揚を圖るため昭和十三年有馬農相の下に結成された農業報國聯盟は最近の緊急食糧事情に即應して再出發することとなり、かねて井野農相を中心に新機構の構想をねりつゝあつたが改組後の聯盟

▲農業者報告聯盟改組本極【10・10】戰時食糧増産の原動力たる農業報國精神の昂揚を圖るため昭和十三年有馬農相の下に結成された農業報國聯盟は最近の緊急食糧事情に即應して再出發することとなり、かねて井野農相を中心に新機構の構想をねりつゝあつたが改組後の聯盟

▲農業者報告聯盟改組本極【10・10】戰時食糧増産の原動力たる農業報國精神の昂揚を圖るため昭和十三年有馬農相の下に結成された農業報國聯盟は最近の緊急食糧事情に即應して再出發することとなり、かねて井野農相を中心に新機構の構想をねりつゝあつたが改組後の聯盟

▲農業者報告聯盟改組本極【10・10】戰時食糧増産の原動力たる農業報國精神の昂揚を圖るため昭和十三年有馬農相の下に結成された農業報國聯盟は最近の緊急食糧事情に即應して再出發することとなり、かねて井野農相を中心に新機構の構想をねりつゝあつたが改組後の聯盟

期す
一、改組の内容①組織員②本聯盟に協力する農林漁業團體③本聯盟の承認せる民間有力者④内原訓練所を終了した農業増産報國推進隊員及び道府縣修練道場の訓練を受けた者又は精農家にして支部長の推薦を受けたもの⑤新に總裁制を設立し農林大臣を之にあてり⑥會長制を理事長制に改める⑦常務理事十名以内を置く⑧事務局を擴充し常任幹事若干名を置く⑨組織員の⑩を役員とする増産報國推進隊を聯盟の農業報國精神實踐推進隊とする⑪本聯盟の推進隊は同時に中央農業協力會の増産推進隊とする

▲農報聯事務理事會【10・10】農業報國聯盟では十八日午後二時より農相官邸に常務理事會を開催、石黑理事長以下重政、岸、千石、安藤、橋本、田中の各常務理事出席(一)規約に従ひ會員となるべき者の具體的範圍(二)十六年度豫算(三)地方指導者養成に關する件

▲農報聯事務理事會【10・10】農業報國聯盟では十八日午後二時より農相官邸に常務理事會を開催、石黑理事長以下重政、岸、千石、安藤、橋本、田中の各常務理事出席(一)規約に従ひ會員となるべき者の具體的範圍(二)十六年度豫算(三)地方指導者養成に關する件

▲農報聯事務理事會【10・10】農業報國聯盟では十八日午後二時より農相官邸に常務理事會を開催、石黑理事長以下重政、岸、千石、安藤、橋本、田中の各常務理事出席(一)規約に従ひ會員となるべき者の具體的範圍(二)十六年度豫算(三)地方指導者養成に關する件

▲農報聯事務理事會【10・10】農業報國聯盟では十八日午後二時より農相官邸に常務理事會を開催、石黑理事長以下重政、岸、千石、安藤、橋本、田中の各常務理事出席(一)規約に従ひ會員となるべき者の具體的範圍(二)十六年度豫算(三)地方指導者養成に關する件

▲農報聯事務理事會【10・10】農業報國聯盟では十八日午後二時より農相官邸に常務理事會を開催、石黑理事長以下重政、岸、千石、安藤、橋本、田中の各常務理事出席(一)規約に従ひ會員となるべき者の具體的範圍(二)十六年度豫算(三)地方指導者養成に關する件

▲農報聯事務理事會【10・10】農業報國聯盟では十八日午後二時より農相官邸に常務理事會を開催、石黑理事長以下重政、岸、千石、安藤、橋本、田中の各常務理事出席(一)規約に従ひ會員となるべき者の具體的範圍(二)十六年度豫算(三)地方指導者養成に關する件

▲農報聯事務理事會【10・10】農業報國聯盟では十八日午後二時より農相官邸に常務理事會を開催、石黑理事長以下重政、岸、千石、安藤、橋本、田中の各常務理事出席(一)規約に従ひ會員となるべき者の具體的範圍(二)十六年度豫算(三)地方指導者養成に關する件

▲農報聯事務理事會【10・10】農業報國聯盟では十八日午後二時より農相官邸に常務理事會を開催、石黑理事長以下重政、岸、千石、安藤、橋本、田中の各常務理事出席(一)規約に従ひ會員となるべき者の具體的範圍(二)十六年度豫算(三)地方指導者養成に關する件

▲農報聯事務理事會【10・10】農業報國聯盟では十八日午後二時より農相官邸に常務理事會を開催、石黑理事長以下重政、岸、千石、安藤、橋本、田中の各常務理事出席(一)規約に従ひ會員となるべき者の具體的範圍(二)十六年度豫算(三)地方指導者養成に關する件

▲農報聯事務理事會【10・10】農業報國聯盟では十八日午後二時より農相官邸に常務理事會を開催、石黑理事長以下重政、岸、千石、安藤、橋本、田中の各常務理事出席(一)規約に従ひ會員となるべき者の具體的範圍(二)十六年度豫算(三)地方指導者養成に關する件

▲農報聯事務理事會【10・10】農業報國聯盟では十八日午後二時より農相官邸に常務理事會を開催、石黑理事長以下重政、岸、千石、安藤、橋本、田中の各常務理事出席(一)規約に従ひ會員となるべき者の具體的範圍(二)十六年度豫算(三)地方指導者養成に關する件

▲農報聯事務理事會【10・10】農業報國聯盟では十八日午後二時より農相官邸に常務理事會を開催、石黑理事長以下重政、岸、千石、安藤、橋本、田中の各常務理事出席(一)規約に従ひ會員となるべき者の具體的範圍(二)十六年度豫算(三)地方指導者養成に關する件

▲農報聯事務理事會【10・10】農業報國聯盟では十八日午後二時より農相官邸に常務理事會を開催、石黑理事長以下重政、岸、千石、安藤、橋本、田中の各常務理事出席(一)規約に従ひ會員となるべき者の具體的範圍(二)十六年度豫算(三)地方指導者養成に關する件

大谷、斯波、牧田、山口(以上理事)ほか各常任常務委員出席、過般の聯合協議會開催以後の情勢報告の後、左の申合せを可決、統制會に關する閣令指定並に設立準備の促進を當局に要望することとなつた、而して同會としては過般の閣議申合せを諒承して今後民間側においても積極的に統制設立に協力することとなり、各産業部門における統制會々長の選任問題については郷會長及び平生副會長が連絡幹旋の衝に當りこれが圓滑化を期することとなり、またその理事その他役員を選任については協議會と一體が積極的に活動民間産業界の人材を送り込むことに努力し統制會をして單なる行政代行機關となる弊に陥らしめず運営の實を擧げることの方針を決定した、なほ同協議會では近く官民懇談會を開催、官民一體と統制會の設立に邁進するの態勢を整へる

▲中合せ 現下内外の情勢に鑑み當協議會は統制會の設立促進につき屢次政府に要望する所ありたるが、去る十四日の定例閣議において統制會設立促進に關する政府の方針を簡潔直截に表明せられたるは産業界の要望に合致するものとして深く賛意を表するとともに産業界は軍官民協力、閣議決定の趣旨に従ひ統制會の結成並に其の健全なる育成に協力せんとす、仍つて政府に於ても此際速やかに閣令指定を行ひ統制會の設立準備を急速に進められんことを希望す

▲中農協統制會社の整理を要望【10・10】中央農業協力會では十六日午後一時より九ノ内産組中金ビに理事會を開催、千石副會長、荷

▲中農協統制會社の整理を要望【10・10】中央農業協力會では十六日午後一時より九ノ内産組中金ビに理事會を開催、千石副會長、荷

▲中農協統制會社の整理を要望【10・10】中央農業協力會では十六日午後一時より九ノ内産組中金ビに理事會を開催、千石副會長、荷

▲中農協統制會社の整理を要望【10・10】中央農業協力會では十六日午後一時より九ノ内産組中金ビに理事會を開催、千石副會長、荷

▲中農協統制會社の整理を要望【10・10】中央農業協力會では十六日午後一時より九ノ内産組中金ビに理事會を開催、千石副會長、荷

▲中農協統制會社の整理を要望【10・10】中央農業協力會では十六日午後一時より九ノ内産組中金ビに理事會を開催、千石副會長、荷

▲中農協統制會社の整理を要望【10・10】中央農業協力會では十六日午後一時より九ノ内産組中金ビに理事會を開催、千石副會長、荷

▲中農協統制會社の整理を要望【10・10】中央農業協力會では十六日午後一時より九ノ内産組中金ビに理事會を開催、千石副會長、荷

▲中農協統制會社の整理を要望【10・10】中央農業協力會では十六日午後一時より九ノ内産組中金ビに理事會を開催、千石副會長、荷

▲中農協統制會社の整理を要望【10・10】中央農業協力會では十六日午後一時より九ノ内産組中金ビに理事會を開催、千石副會長、荷

▲中農協統制會社の整理を要望【10・10】中央農業協力會では十六日午後一時より九ノ内産組中金ビに理事會を開催、千石副會長、荷

を附議した結果(一)については十日の統制會に關する閣議申合により近く第一次産業指定が行はれこれに引續き倉庫業が第二次指定を受ける豫定なので、定款、統制規程等を改正し、指定あり次第直ちに統制會に移行出来るやう萬端の準備を進めることに決定(二)については倉庫業の特殊性に鑑み事業遂行に支障を來さざるやう同會運用上の考慮を商工、通信兩省に陳情すること、また(三)については目下損害保險協會に於て立案中なので、倉庫業會側の案を作成、損保協會に提出して善處方を要請する事にそれ、決定、午後二時散會した

大商、商業者整理要綱建議
【10.10】大阪商業會議所では二十日商業部會を開き左の中小商業者整理統合要綱を可決關係當局に建議することとなつた
一、登録制の實施 整理統合の斷行に先立ち簡單なる登録制を實施し合圖を以て免許制の前提とし合同體のみに營業を免許すること
二、統合の具體方策 ①生鮮食料品の如き第一次生活必需品は現在の公私設市場を中心に合同せしめ市場なきものは一定の人口に對し適數の業者を存置する②必需品以外の商品は現在の商店街または交通の便利な地點を中心として合同店舗を配列する③整理統合は各業種別に關係深きものを合同すること④外商、行商、出張販賣、代理店も整理を斷行すること⑤整理統合の最低基準を至急明示すること⑥統合實施のための關係官民を以て組織する合同審議委員會を設置すること⑦現在の各商組の徹底の改造を行ひ府縣單位に包括統合す

【10.11】選信省では米國向邦船三隻の配船につき十一月一日午後五時左の如く發表した
「選信省發表」 米國向左の通配船のことに決定せり
△龍田丸 十月十五日横濱發、桑港向(往航ホノルル寄港) △新田丸 十月二十日横濱發、グアングターバーシャトル向、△大洋丸 十月二十日神戸、同二十二日横濱發、ホノルル向

米國向配船の選信省發表
(外交欄參照)
【10.11】選信省では米國向邦船三隻の配船につき十一月一日午後五時左の如く發表した
「選信省發表」 米國向左の通配船のことに決定せり
△龍田丸 十月十五日横濱發、桑港向(往航ホノルル寄港) △新田丸 十月二十日横濱發、グアングターバーシャトル向、△大洋丸 十月二十日神戸、同二十二日横濱發、ホノルル向

☆運輸・通信

米國向配船の選信省發表
(外交欄參照)
【10.11】選信省では米國向邦船三隻の配船につき十一月一日午後五時左の如く發表した
「選信省發表」 米國向左の通配船のことに決定せり
△龍田丸 十月十五日横濱發、桑港向(往航ホノルル寄港) △新田丸 十月二十日横濱發、グアングターバーシャトル向、△大洋丸 十月二十日神戸、同二十二日横濱發、ホノルル向

米國向配船の選信省發表
(外交欄參照)
【10.11】選信省では米國向邦船三隻の配船につき十一月一日午後五時左の如く發表した
「選信省發表」 米國向左の通配船のことに決定せり
△龍田丸 十月十五日横濱發、桑港向(往航ホノルル寄港) △新田丸 十月二十日横濱發、グアングターバーシャトル向、△大洋丸 十月二十日神戸、同二十二日横濱發、ホノルル向

米國向配船の選信省發表
(外交欄參照)
【10.11】選信省では米國向邦船三隻の配船につき十一月一日午後五時左の如く發表した
「選信省發表」 米國向左の通配船のことに決定せり
△龍田丸 十月十五日横濱發、桑港向(往航ホノルル寄港) △新田丸 十月二十日横濱發、グアングターバーシャトル向、△大洋丸 十月二十日神戸、同二十二日横濱發、ホノルル向

米國向配船の選信省發表
(外交欄參照)
【10.11】選信省では米國向邦船三隻の配船につき十一月一日午後五時左の如く發表した
「選信省發表」 米國向左の通配船のことに決定せり
△龍田丸 十月十五日横濱發、桑港向(往航ホノルル寄港) △新田丸 十月二十日横濱發、グアングターバーシャトル向、△大洋丸 十月二十日神戸、同二十二日横濱發、ホノルル向

米國向配船の選信省發表
(外交欄參照)
【10.11】選信省では米國向邦船三隻の配船につき十一月一日午後五時左の如く發表した
「選信省發表」 米國向左の通配船のことに決定せり
△龍田丸 十月十五日横濱發、桑港向(往航ホノルル寄港) △新田丸 十月二十日横濱發、グアングターバーシャトル向、△大洋丸 十月二十日神戸、同二十二日横濱發、ホノルル向

米國向配船の選信省發表
(外交欄參照)
【10.11】選信省では米國向邦船三隻の配船につき十一月一日午後五時左の如く發表した
「選信省發表」 米國向左の通配船のことに決定せり
△龍田丸 十月十五日横濱發、桑港向(往航ホノルル寄港) △新田丸 十月二十日横濱發、グアングターバーシャトル向、△大洋丸 十月二十日神戸、同二十二日横濱發、ホノルル向

米國向配船の選信省發表
(外交欄參照)
【10.11】選信省では米國向邦船三隻の配船につき十一月一日午後五時左の如く發表した
「選信省發表」 米國向左の通配船のことに決定せり
△龍田丸 十月十五日横濱發、桑港向(往航ホノルル寄港) △新田丸 十月二十日横濱發、グアングターバーシャトル向、△大洋丸 十月二十日神戸、同二十二日横濱發、ホノルル向

米國向配船の選信省發表
(外交欄參照)
【10.11】選信省では米國向邦船三隻の配船につき十一月一日午後五時左の如く發表した
「選信省發表」 米國向左の通配船のことに決定せり
△龍田丸 十月十五日横濱發、桑港向(往航ホノルル寄港) △新田丸 十月二十日横濱發、グアングターバーシャトル向、△大洋丸 十月二十日神戸、同二十二日横濱發、ホノルル向

米國向配船の選信省發表
(外交欄參照)
【10.11】選信省では米國向邦船三隻の配船につき十一月一日午後五時左の如く發表した
「選信省發表」 米國向左の通配船のことに決定せり
△龍田丸 十月十五日横濱發、桑港向(往航ホノルル寄港) △新田丸 十月二十日横濱發、グアングターバーシャトル向、△大洋丸 十月二十日神戸、同二十二日横濱發、ホノルル向

米國向配船の選信省發表
(外交欄參照)
【10.11】選信省では米國向邦船三隻の配船につき十一月一日午後五時左の如く發表した
「選信省發表」 米國向左の通配船のことに決定せり
△龍田丸 十月十五日横濱發、桑港向(往航ホノルル寄港) △新田丸 十月二十日横濱發、グアングターバーシャトル向、△大洋丸 十月二十日神戸、同二十二日横濱發、ホノルル向

米國向配船の選信省發表
(外交欄參照)
【10.11】選信省では米國向邦船三隻の配船につき十一月一日午後五時左の如く發表した
「選信省發表」 米國向左の通配船のことに決定せり
△龍田丸 十月十五日横濱發、桑港向(往航ホノルル寄港) △新田丸 十月二十日横濱發、グアングターバーシャトル向、△大洋丸 十月二十日神戸、同二十二日横濱發、ホノルル向

米國向配船の選信省發表
(外交欄參照)
【10.11】選信省では米國向邦船三隻の配船につき十一月一日午後五時左の如く發表した
「選信省發表」 米國向左の通配船のことに決定せり
△龍田丸 十月十五日横濱發、桑港向(往航ホノルル寄港) △新田丸 十月二十日横濱發、グアングターバーシャトル向、△大洋丸 十月二十日神戸、同二十二日横濱發、ホノルル向

「パラオ」、「デイリー」間航空業務の設定に關する日本國政府、「ポルトガル」國政府間の協定は昨十三日午前十一時「リスボン」に於て在葡千葉公使と「アンソニオ・デオ・リヴェイラ」・サルザトル「ポルトガル」國外務大臣との間に署名調印せられた、「デイリー」は「ポルトガル」領「チモール」島の首府であつて同市と「パラオ」を結ぶ航空路の開設は昨年六月よりの懸案であり爾來「ポルトガル」國政府と交渉を重ねた次第であるが今回兩國間に協定締結の語合成立し調印を見るに至つたことは誠に欣快に堪へない

本交渉繼續の傍ら我方は「ポルトガル」側の了解を得て既に昨年十月より本年八月までの間に合計七回の試験飛行を實施し何れも極めて良好なる成績を収めたのであるが諸般の準備の完了を俟つて近く定期化される筈である、本航空路の開設は我國と南方諸島との距離を短縮し交通不便な同方面との關係緊密化に役立つものとして意義深いものと言はねばならぬ、追つて協定の内容は近く兩國政府より發表せられる筈である
△日本チモール間試験飛行の實施に就て(選信省發表) 今回豫て交渉中の「パラオ」、「デイリー」間定期航空路開設に關し葡國との間に航空協定が成立し近く定期航空業務が開始されることとなつた、本航空路は既に昨年十月より七回に亘り試験飛行が實施され、試験済みのものであるが、定期航空開始に先立ち諸般の準備の爲、而更に一回の試験飛行を實施する、而して同飛行には航空局大久保國際課長外數名が同乗デイリーに赴くこととなつた、本航空路は「パラオ」、「デイリー」間距離二千五百軒を無着陸で專ら海上を飛行するものであつて、所要時間は約九時間半である、今回の飛行の日程は十月十八日「パラオ」發、同日「デイリー」着、廿六日「パラオ」發、歸還する豫定で、使用機は既に定評のある川西式四發大型飛行艇運送中である

交通統制當局の裁定
【10.13】帝都舊市内の軌道及びバス統合に伴ふ買収價格の評價に關する東京市と業者側との交渉は不調となり、十四日を期限として鐵道大臣の裁定に移されるか否かの瀬戸際に面するに至つたため、東京市は右期限の延期を申請する一方業者側は東京市に交通統制の熱意なしとして十日以内に市電との統合打切り方を鐵道省に申請するに至つた、よつて鐵道省では直ちに緊急首腦部會議を開催、種々協議した結果帝都舊市内の交通統制に關しては地下交通は帝都高速度交通營團、地上交通は東京市電とするとの二元的統制案に決定してゐる以上、今更舊市内地上交通を市電と業者とに二分して三元の統制を行ふことは鐵道省の面目上承認し難しとの意見有力で業者案の撤回を求め、ことに決定した、而して東京市は一ヶ月程度の延期を申請してゐるが鐵道省に於ては從來の經過に徴し當事者による買収價格の協定は不可能であるとの結論に到達し交通事業調合法の條項により鐵道大臣の裁定を行ふことに方針を決定、一應當事者に從應して裁定の申請をなさしめ、申請あり次第大體本月下旬頃交通事業調整委員會を召集買収價格の諮問をなす筈である

バス業者独自の合同を斷行
【10.13】帝都舊市内の交通統制に及びば東京市電を中心としてバス及び軌道の一元の統制を圖るべく鐵道省では去る七月十五日三ヶ月の期間付て交通事業調整法により東京市及び東京地下鐵(青バス)東京環狀乗合(黄バス)城東乗合、王子電軌に對し讓渡並に讓受の命令を發し當事者間に於て買収價格の折衝を行はしめたが、東京市では今後のバス事業の經營難を理由として業者側の自動車交通事業法に據る買収評價額を承認せず早急に當事者間の買収交渉成立を見ることは困難となつた、しかして當事者間の買収交渉不調の場合には鐵道大臣の裁定に移されるため東京市では十一月十日猶豫期限たる十月十四日の一ヶ月延期を申請するに至つたがこれに對し業者側は東京市の市内交通統制に誠意なき以上東京市との交渉を打切り業者の自主的統制を行ふより他なしとして十三日東京地下鐵社長中島久萬吉男外業者代表より村田鐵相、田邊内相に對し東京市に對するバス及び軌道の讓渡命令の打切り願ひを申請するに至つたすなはち業者側は獨自の方針に基づき東京市内交通業者の大合同を行ふこととなり、東京地下鐵、東京環狀乗合、城東乗合の三者は合併の方針を決定するに至つたもので目下王子電軌に對しても合併の交渉中でありこれが成立すれば東京市の交通は從來の一元の統制から地下鐵經營の交通營團、東京市電並に今回成立の新統制會社の三元の統制に轉換することとなり、業者の自主的統制に對する鐵道當局の態度は極めて注目されてゐる

「パラオ」、「デイリー」間航空業務の設定に關する日本國政府、「ポルトガル」國政府間の協定は昨十三日午前十一時「リスボン」に於て在葡千葉公使と「アンソニオ・デオ・リヴェイラ」・サルザトル「ポルトガル」國外務大臣との間に署名調印せられた、「デイリー」は「ポルトガル」領「チモール」島の首府であつて同市と「パラオ」を結ぶ航空路の開設は昨年六月よりの懸案であり爾來「ポルトガル」國政府と交渉を重ねた次第であるが今回兩國間に協定締結の語合成立し調印を見るに至つたことは誠に欣快に堪へない

本交渉繼續の傍ら我方は「ポルトガル」側の了解を得て既に昨年十月より本年八月までの間に合計七回の試験飛行を實施し何れも極めて良好なる成績を収めたのであるが諸般の準備の完了を俟つて近く定期化される筈である、本航空路の開設は我國と南方諸島との距離を短縮し交通不便な同方面との關係緊密化に役立つものとして意義深いものと言はねばならぬ、追つて協定の内容は近く兩國政府より發表せられる筈である
△日本チモール間試験飛行の實施に就て(選信省發表) 今回豫て交渉中の「パラオ」、「デイリー」間定期航空路開設に關し葡國との間に航空協定が成立し近く定期航空業務が開始されることとなつた、本航空路は既に昨年十月より七回に亘り試験飛行が實施され、試験済みのものであるが、定期航空開始に先立ち諸般の準備の爲、而更に一回の試験飛行を實施する、而して同飛行には航空局大久保國際課長外數名が同乗デイリーに赴くこととなつた、本航空路は「パラオ」、「デイリー」間距離二千五百軒を無着陸で專ら海上を飛行するものであつて、所要時間は約九時間半である、今回の飛行の日程は十月十八日「パラオ」發、同日「デイリー」着、廿六日「パラオ」發、歸還する豫定で、使用機は既に定評のある川西式四發大型飛行艇運送中である

市内バス統合期限延期

【10・26】帝都舊市内軌道、バス統合に伴ふ東京市電と業者側との買収価格交渉は不調の儘で交通事業調整法による鐵道省命令に基く譲渡期限たる十四日を経過したので同日附で東京市及び王子電軌は来る十日迄期限延期を申請するに至つた、しかし東京市と東京市との統合打切り業者の自主的の合同によつて獨自の統制案を提示すると共に右に伴ふ譲渡期限の延期を申請したる東京地下鐵等は鐵道當局が右提案に難色があることが判明したので、延期により在再日を空うすることなく、主務大臣の裁定を求めるとなり、改めて其の旨を申請した、而して鐵道省では當事者間の交渉による買収價格の決定は困難の場合に結局裁定によるより他なしとして其の準備を進めてゐるが、主務大臣の裁定は飽迄傳家の實力として出来るならば當事者間の自重的協定を圖るべく當事者により申請とは別個に十六日附で東京市、東京地下鐵、城東軌道、東京環狀に對しては十月末迄、又第二次統合に對しては王子電軌、城東乗合、東橫バス、葛飾乗合に對しては十一月十日迄に夫々譲渡期限を延期する旨の指令を發した

共同融資團の活動活

共同融資團の活動活

【10・10】時局の要請にこたへて結成された時局共同融資團は既に立川飛行機、豊國砂鐵大阪製鐵の三社に對する融資を決定

したが、今回第四次として日本石炭に對し三千三百萬圓の融資を行ふことに決定、更に引續き日本通運、輸出農産物兩社に對する共同融資が日程に上つて居る、かくて時局共同融資團の活動は大口の國策會社金融を中心として著しく活潑化しつゝあるが、更にこの道程において信託、關係地方銀行の協力參加問題が具體化しつゝあることは注目される (一)日本石炭に對しては政府の補償金立替(短期)中間問屋の整理資金(長期)等を合して三千五百萬圓の共同融資を行ふことに決定したが日本石炭には從來九行四信託をメーンとする融資シ圖が存在するたため時局共同融資團の融資に對し三井、三菱、安田、住友の四信託が協力參加する (二)日本通運は東京、大阪名古屋三市における小運送業統合整理資金として約五千萬圓の資金を需要してをり、同社に對しては共同融資團十一行による共同融資を行ふ方針である (三)輸出農産物に對しては本年度所要資金約四千萬圓を共同融資する方針である、同社に對しては從來北拓、北海道の關係兩銀行を合めて十三行四信託をメンバーとする融資シ圖が存在するため今回の融資に際しても信託、地銀の協力參加を見る豫定である

府下無盡合併進捗

【10・10】東京府内における無盡會社の整理統合については去る一日大日本無盡會社に有力會社五社の合併が決議されたが、その後更に合併談

進捗し東京共立無盡は来る廿二日、眞成無盡は来る廿八日、彌生無盡は十一月十日各株主總會を開きそれぞれ大日本無盡への合併を決定することとなり、かくて年内に入社の合同が實現することとなつたしかしてこの八社合同が實現すれば大日本無盡は會員數十七萬餘口、契約高三億八千萬圓(東京市の契約約七割)資本金四百餘萬圓(全額拂込)となる、なほ殘餘の各社についても目下合併談を進めてをり來春早々實現を見る豫定である

北拓、樺太銀行を合併

【10・10】北海道拓殖銀行では樺太銀行(資本金二百萬圓、頭取板谷富吉氏)を合併するに決定、兩銀行とも十一月一日株主總會を開催、正式決定する

横濱興信、六行を吸収

【10・26】神奈川県下の鎌倉、秦野足柄農商、相模、明和、平塚、江陽の六銀行は横濱興信銀行に合併することに決定、十六日午後二時神奈川県廳において調印をした、合併期日は十二月十三日

九月末貯銀動向

【10・11】貯銀協會調査 九月末現在における全國貯蓄銀行主要勘定調によれば

預金は五十三億八千二百萬圓と前月比八千五百萬圓を増加し一方所有々價證券も四十八億四千四百萬圓と前月比八千三百萬圓を増加した、詳細左の如し(單位千圓、△印減)

Table with columns for 定期預金, 其他預金, 貸付金, 國債, 地方債, 株式, 満洲國有價證券, 信託財産, 預金, 現金, 九月中全國手形交換高, 九月中全國不渡手形, 九月末貯銀動向, 特別銀行(日本銀行分ヲ除ク), 普通銀行, 貯蓄銀行, 合計, 前月比, 増減.

Table with columns for 定期預金, 其他預金, 貸付金, 國債, 地方債, 株式, 満洲國有價證券, 信託財産, 預金, 現金, 九月中全國手形交換高, 九月中全國不渡手形, 九月末貯銀動向, 特別銀行(日本銀行分ヲ除ク), 普通銀行, 貯蓄銀行, 合計, 前月比, 増減.

前月トノ比較	前年同月トノ比較	前月トノ比較	前年同月トノ比較
増減	九、九六一	五〇八、九九五	八二、三四五
比較増減	六六、七六六	四、四三三	一、〇七五、四四六
△諸貸出金	一、一六八、八七一	一〇、一〇八、〇〇三	一九二、二九七
手形貸付	二、〇三六、六三三	六〇、〇〇九	三三、一〇六
証券貸付	二、〇三六、六三三	一、七三三、〇八二	三三、一〇六
當座貸越	二、〇三六、六三三	一、七三三、〇八二	三三、一〇六
割引手形	二、〇三六、六三三	一、七三三、〇八二	三三、一〇六
計	四、八七九、〇〇六	三、八八二、一八二	一〇〇、〇〇〇
前月トノ比較	三、七七一	三、六六六	三、〇〇〇
増減	一、一〇七、三〇〇	一、一〇七、三〇〇	一、一〇七、三〇〇
前年同月トノ比較	七、〇〇〇	一、一〇七、三〇〇	一、一〇七、三〇〇
比較増減	一、〇七五、四四六	一、〇七五、四四六	一、〇七五、四四六
コールドロン	一、〇七五、四四六	一、〇七五、四四六	一、〇七五、四四六
合 計	四、九七六、〇〇〇	四、〇七五、四四六	二七〇、五五四
前月トノ比較	六、一〇〇	六、一〇〇	六、一〇〇
増減	一、〇七五、四四六	一、〇七五、四四六	一、〇七五、四四六
前年同月トノ比較	七、〇〇〇	七、〇〇〇	七、〇〇〇
比較増減	一、〇七五、四四六	一、〇七五、四四六	一、〇七五、四四六
所有有價証券	一、一六六、九五〇	一、一六六、九五〇	一、一六六、九五〇
國 債	一、一六六、九五〇	一、一六六、九五〇	一、一六六、九五〇
地方債	一、一六六、九五〇	一、一六六、九五〇	一、一六六、九五〇
外國証券	一、一六六、九五〇	一、一六六、九五〇	一、一六六、九五〇
社 債	一、一六六、九五〇	一、一六六、九五〇	一、一六六、九五〇
株 式	一、一六六、九五〇	一、一六六、九五〇	一、一六六、九五〇
合 計	一、一六六、九五〇	一、一六六、九五〇	一、一六六、九五〇
前月トノ比較	八、五八六	八、五八六	八、五八六
増減	一、一六六、九五〇	一、一六六、九五〇	一、一六六、九五〇
前年同月トノ比較	六、六六六	六、六六六	六、六六六
比較増減	一、一六六、九五〇	一、一六六、九五〇	一、一六六、九五〇
△現金及預け金	一、一六六、九五〇	一、一六六、九五〇	一、一六六、九五〇
現 金	一、一六六、九五〇	一、一六六、九五〇	一、一六六、九五〇
預 け 金	一、一六六、九五〇	一、一六六、九五〇	一、一六六、九五〇
合 計	一、一六六、九五〇	一、一六六、九五〇	一、一六六、九五〇
前月トノ比較	七、三三三	七、三三三	七、三三三
増減	一、一六六、九五〇	一、一六六、九五〇	一、一六六、九五〇
前年同月トノ比較	六、七七七	六、七七七	六、七七七
比較増減	一、一六六、九五〇	一、一六六、九五〇	一、一六六、九五〇

九月末全国信託財産

【10・16】 信託協会調査に九月末現在全国の金信託會社信託財産調査によれば投資有價証券は國債及社債投資の増嵩を反映し十二億四百萬圓と前月末比四千五百萬圓を著増、又金銭信託は二十九億四千二百萬圓と前月末比二千八百萬圓を増加した、詳細左の如し(單位千圓、△印減)

勘定	九月末	前月	前年同
△資產	末比	月比	月比
投資有價証券	前月比	前年同	前年同
國 債	三、二六二	三、〇〇〇	三、〇〇〇
外國債	一、〇七五	一、〇七五	一、〇七五
地方債	四、九七六	四、九七六	四、九七六
社 債	六、一〇〇	六、一〇〇	六、一〇〇
株 式	一、〇七五	一、〇七五	一、〇七五
其他を含む小計	一、〇七五	一、〇七五	一、〇七五
受託有價証券	三、二六二	三、二六二	三、二六二
預貯金	一、〇七五	一、〇七五	一、〇七五
貸付有價証券	一、〇七五	一、〇七五	一、〇七五
貸付有	一、〇七五	一、〇七五	一、〇七五
合 計	一、〇七五	一、〇七五	一、〇七五
△負債勘定			
金 銭	一、〇七五	一、〇七五	一、〇七五
信託	一、〇七五	一、〇七五	一、〇七五
有價証券	一、〇七五	一、〇七五	一、〇七五
合 計	一、〇七五	一、〇七五	一、〇七五

(備考) 資產、負債兩勘定において合計額の符合しないのは未達勘定の處理關係に因る

社債發行七件

▲日本水産【10・13】 興銀は十三日日本水産第一回は號物上擔保附社債五百萬圓の募集條件を左の如く發表、金額公

募する

- △發行金額 是號社債金額五百萬圓 (社債總額五千萬圓ノ内第三回發行分) △利率 年四分三厘△發行價額 額面百圓に付九十九圓廿五錢△乘換 昭和十六年十一月一日期限舊共同漁業株式會社第一回ノ號物上擔保附社債は額面百圓に付百圓の割合を以て拂込金を認むす△償還方法及し利息は代金を認めず△償還方法及し 十箇年但内二箇年据置後毎半年十二萬五千圓以上を償還又は買入額却し期限迄に完済す△擔保 同社所有工場財團、漁業財團及船舶△拂込又は代用證券提供期限 十一月一日△受託會社 興銀△募集の委託を受けたる會社 興銀(代表) 三井、安田、住友、三井各銀行△募集者最終利息 四分四厘餘
- ▲燃料興業【10・13】 興銀は十三日第八回燃料興業債券一千五百萬圓の發行條件を左の如く發表したが内一般公募二百萬圓、地方銀行割當百萬圓である
- △債券總額 一千五百萬圓△利率 年四分二厘△發行價額 額面百圓に付九十九圓五十錢△償還の方法及し期限 昭和十八年十月廿五日迄据置其後毎半年各利拂期日に廿二萬五千圓以上を償還又は買入額却し昭和廿八年十月廿四日迄に殘額全部を完済す(平均年限一〇・五七五年) △元利金支拂に付ては政府の保證を、本債券の所有者は帝國燃料興業株式會社の財産に付他の債權に優先して其の辨濟を受けることを得△拂込期限 十月廿七日△募集の委託を受けたる會社 興銀(代表) 第一、三井、三
- ▲芝浦電氣【10・15】 興銀では十五日東京芝浦電氣第三回に號物上擔保付社債一千五百萬圓の募集條件を左の如く發表したが、公募は九百萬圓である
- △發行金額 に號社債一千五百萬圓 (社債總額一億三千萬圓ノ内第四回發行分) △利率 年四分三厘△發行價額 額面百圓に付百圓△社債償還の方法及し期限 昭和十八年十月二十五日迄据置其後毎半年三十萬圓以上を償還又は買入額却し昭和二十六年十月二十五日迄に完済す△擔保 同社及擔保提供會社所有六工場財團△拂込期限 昭和十六年十月二十九日△受託會社 興銀及三井銀行△募集の委託を受けたる會社 興銀、三井、(共同代表) 第一、三井、住友各銀行三井、三菱、住友、各信託

▲日本水産【10・13】 興銀は十三日日本水産第一回は號物上擔保附社債五百萬圓の募集條件を左の如く發表、金額公

▲日立製作【10・15】興銀では十五日日立製作所第二回ラ號物上擔保付社債一千萬圓の募集條件を左の如く發表したが、公募は三百五十萬圓である

▲發行金額 一千萬圓(社債總額二億圓の内第二回發行分)△利率 年四分三厘△發行價額 額面百圓に付百圓△償還の方法及期限 昭和十八年十月二十五日迄据置き其の後毎年各利拂期日に二十萬圓以上を償還又

▲北支開發【10・10】興銀は二十日北支開發第十七回社債四千萬圓の募集條件を左の如く發表したが、内市場公募は八百萬圓に止めた

▲債券總額 四千萬圓△利率 年四分二厘△發行價額 百圓に付九十九圓五十錢△償還の方法及期限 昭和十八年十月廿五日迄据置き其の後毎年各利拂期日に六十萬圓以上を償還又は買入銷却し昭和十八年十月廿五日迄に殘額全部を完済す△擔保 委託會社所有工場財團△拂込期限 十月廿七日△共同委託會社 興銀及第一銀行△募集の委託を受けたる會社 興銀(代表)第一、三井、三菱、安田、第百、住友、三和各銀行及び三井、三菱、安田、住友、第一各信託會社

▲滿拓【10・15】興銀では十六日滿洲拓殖、日滿兩國政府保證社債(第十一回)二千萬圓の募集條件を左の如く發表したがうち公募は二百五十萬圓である

▲社債總額 二千萬圓△利率 年四分二厘△發行價額 百圓に付九十九圓五十錢△償還の方法及期限 昭和十九年十月二十五日迄据置き其の後毎年各利拂期日に十萬圓以上を償還又は買入銷却し昭和十八年十月二十

▲發行總額 七百萬圓△割引歩合 日歩九厘二毛五絲△發行價額 額面百圓に付百圓但拂込額は割引料を控除したる金額とす△償還の方法及期限 昭和十七年十一月十二日金額償還す△拂込期限 昭和十六年十一月十二日△應募者利廻 三分五厘零毛餘

▲發行總額 七百萬圓△割引歩合 日歩九厘二毛五絲△發行價額 額面百圓に付百圓但拂込額は割引料を控除したる金額とす△償還の方法及期限 昭和十七年十一月十二日金額償還す△拂込期限 昭和十六年十一月十二日△應募者利廻 三分五厘零毛餘

各信託會社△應募者最終利廻 四分二厘六毛餘

▲北支開發【10・10】興銀は二十日北支開發第十七回社債四千萬圓の募集條件を左の如く發表したが、内市場公募は八百萬圓に止めた

▲債券總額 四千萬圓△利率 年四分二厘△發行價額 百圓に付九十九圓五十錢△償還の方法及期限 昭和十八年十月廿五日迄据置き其の後毎年各利拂期日に六十萬圓以上を償還又は買入銷却し昭和十八年十月廿五日迄に殘額全部を完済す(平均年利一〇・五七厘)△元利金支拂保證及擔保 本債券總額の元利金の支拂に付ては政府之を保證す、本債券の所有者は北支那開發株式會社の財產に付他の債權に優先して其の辨濟を受けることを得△拂込期限 昭和十六年十月廿一日△募集の委託を受けたる會社 興銀(代表)正金、朝鮮臺灣、第一、三井、三菱、安田、第百、住友、三和、野村、東海、神戶各銀行、三井、三菱、安田、住友、三和各信託會社△募集者最終利廻 四分二六二

▲割引商工債券發行【10・10】商工中金では廿日第八回割引商工債券七百萬圓の發行要項を左の如く發表したが右は金額市場公募する

▲發行總額 七百萬圓△割引歩合 日歩九厘二毛五絲△發行價額 額面百圓に付百圓但拂込額は割引料を控除したる金額とす△償還の方法及期限 昭和十七年十一月十二日金額償還す△拂込期限 昭和十六年十一月十二日△應募者利廻 三分五厘零毛餘

▲發行總額 七百萬圓△割引歩合 日歩九厘二毛五絲△發行價額 額面百圓に付百圓但拂込額は割引料を控除したる金額とす△償還の方法及期限 昭和十七年十一月十二日金額償還す△拂込期限 昭和十六年十一月十二日△應募者利廻 三分五厘零毛餘

保 險

國內再保機構再編成

【10・12】損保界の單一統制團體たる日本損害保險協会の會は愈々來月一日より本格的活動を開始する之と併行して國內再保機構の合理的再編成に關し目下理事會において考究を進めつつあり

火災、海上各部門における多數の既存プールは本年一杯を以て業務を打切り、大體明春早々より東亞火災海上再保險會社を中心とする新機構を以て再發足するものと見られて居る即ち我國における損保國內消化機構は歐洲大戰勃發を契機として漸次整調せられ、昨秋十一月金損保界を打つて一丸とする東亞火災海上(資本金五千萬圓、四分の一拂込)を設立、更に本春よりは一般損保についても東亞再保の途が開かれたが、東亞火災海上は創立直後で保有に一定の限度を有し、又國營再保は包括再保の形式をとらず、個々の契約について再保の諾否を決定するため損保業者としては危険のカヴァーが圍滑に行かぬ不満を有してゐる、從つて主要損保會社は夫々自己の系統會社間に於ける再保機構の整備工作を進めつつあり、この結果従来の東京海上プロック以外に、(一)大友會(大正海上、住友海上、大阪海上、日本海上、攝津海上)(二)八社會(帝國海上、東京火災、日本火災、千代田火災、共同火災、橫濱火災、神戸海上、朝日海上)

の兩プロックが結成され、損保界のブルック化傾向は最近に至り寧ろ激化しつつある状態にある、しかしながら以上のようなブルック化傾向は當然中小會社の營業に重壓を加へ損保界共存共榮の新體制の趣旨にも背馳

する爲め國內再保機構の統制ある再編成の必要が痛感されるに至つたも關係に密接なる連關を有する爲め、最後の決定を見ないが、従来の各社間の特約再保は包括契約形式をとる、この結果特約關係の錯綜と相俟て一危険に對する各社の綜合保有高が判然しない缺點があるため特約再保は一切之を廢止し、各契約につき各社の保有を控除した殘額を一應一切東亞火災に賣再保しこの中から東亞の保有を除きその殘額を合理的方法により更めて各社に分配する方法をとるべきであるとの意見が有力である、尙この結果我が國內再保機構は東亞火災海上を中心として一元的に統制されることとなるが之に伴ひプール機構の中心をなす東亞火災の擴充強化が必要とされて居る

人 外 取 引

一發許可發令

【10・14】大藏省では十四日付外國人關係取締規則に依り一般許可を左の三者に適用、指定外國人より除外することになつた

英國大使館員ジェー・アノル・ガイ・メーションの母、アール・マクビー・オースチンの義母、日本運賃郵便株式會社(元日本ボリフオト株式會社)

定は近く閣令を以て指定されるので商工省では石炭統制會の設立準備を急いでゐるがこの程統制會單獨加入者及び地區統制組合加入の選定も終り又役員も二、三を除き殆んど内地區統制組合の共販會社設立方針も決定を見たので愈々閣令指定あり次第創立し得ることとなつた、而して石炭統制會管理部長たる理事には商工省の勅任官級より拔擢することとし三井三菱その他各社との均衡を保持せしめたことは注目し得る

石炭統制會設立要綱の細目左の如し、單獨加入者 年産三十萬噸以上の鑛業業者二十三社と日本石炭會社の三十四社とする

生 産

石炭統制會設立要綱

【10・11】重要産業團體令に基く統制會設立の業種指

定は近く閣令を以て指定されるので商工省では石炭統制會の設立準備を急いでゐるがこの程統制會單獨加入者及び地區統制組合加入の選定も終り又役員も二、三を除き殆んど内地區統制組合の共販會社設立方針も決定を見たので愈々閣令指定あり次第創立し得ることとなつた、而して石炭統制會管理部長たる理事には商工省の勅任官級より拔擢することとし三井三菱その他各社との均衡を保持せしめたことは注目し得る

三井鑛山、三菱鑛業、北海道炭礦汽船、貝島炭鑛、日産化學、日鐵鑛業、住友鑛業、明治鑛業、古河鑛業、沖山の山炭鑛、雄別炭礦鐵道、麻生鑛業、東邦炭鑛、太平洋炭鑛、東見初炭鑛、柞島炭鑛、盤城炭鑛、入山探炭、大正鑛業、昭和鑛業、和和電工、大日本炭礦、嘉穂鑛業及日本石炭

尙石炭鑛業聯合會員松浦炭鑛は年産三十萬噸以下であるから西九州石炭統制組合に加入し北海道石炭同交會の昭和電工、互助會の日産化學、東邦炭礦の三社は年産三十萬噸以上であるから統制會に單獨加入する

一、石炭鑛業、北海道石炭同交會、常盤炭鑛、宇部石炭鑛、互助會西部石炭鑛、筑豊探炭組合等は全部解散する、筑豊探炭組合は斤先掘權者の團體であるが、斤先掘權者にして鑛業權者に非るものは統制組合に加入せしめない、又統制會及統制組合の會員は鑛業權者のみとし、實際業務を行はれない不在鑛業權者は會員として認めない

統 制 會 決定 【10・11】重要産業團體令に基く統制會設立の業種指

一、互助會、北海道石炭同交會、常盤炭礦、宇部石炭礦、西部石炭礦の各共販會社は一應解消し、北海道石炭統制組合、仙臺地方石炭統制組合、東京地方石炭統制組合、山口石炭統制組合、北九州石炭統制組合、西九州石炭統制組合の六統制組合を以てして夫々石炭共販會社を新に設立し日本石炭と包括的販賣契約を結ぶ、但し大阪地方石炭統制組合は日本石炭直接扱ひとし共販會社を設立せず

一、石炭統制會役員

△會長松本健次郎(日炭社長) △理事長植村甲午郎(元企畫院次長) △理事 生産部長茂野吉之助(日炭常務理事) △理事 配給部長瀬尾健二(日炭統制部長) △理事 資材部長七瀬善吉(三菱礦業調査部長) △理事 技術部長(未定) 三井礦山より選任 △理事 管理部長(未定) 商工省より勅任級轉出

一、石炭統制組合役員

△北海道石炭統制組合理事長林敏一(北海道石炭同交會) △仙臺地方石炭統制組合理事長古賀春一(常盤炭礦聯合會) △東京地方石炭統制組合理事長(仙臺地方石炭統制組合理事長兼任) △西九州石炭統制組合理事長中野敏雄(西部石炭礦聯合會) △北九州石炭統制組合理事長互助會々長山本平八(日産化學取締) が専任を同辭してゐるので未定である △山口石炭統制組合理事長榎本吾市(宇部石炭礦聯合會) の呼聲があるが一部に反對あり未定 △大阪地方石炭統制組合理事長川勝庸吉(日炭大阪支店長)

化學工業統制會設立促進

【10・14】 化學工業統制會の設立は

確定に關する商工、農林の所管問題から行き悩みに陥つてゐたが十四日の閣議申合せにより商工省は生産部門を、農林省は製品の配給部門を所管し、兩省の共管制とするに決定した。この商工省では既定の方針を以て設立準備を進めることとなつた、而して同統制會は次の六部會に分け別各部の連絡のため總務會を置くことである。

(一) アンモニア部(硫酸、硝酸、液アン) (二) 硫酸部(硫酸、苛性曹達、鹽素、鹽酸、晒粉) (四) カーバイド部(カーバイド、石灰窒素) (五) 有機合成部(メタノール、アセチレン系、ニトロサクラン、アセトン、ブタノール、ペンゾール、トリオール、合成ゴム) (六) 石炭乾溜部(トルオール、ベンゾール、ナフタリン、コaltar、染料、其他中間體)

統制會設立に關議申合せ

【10・14】 經濟新體制の骨格たる重要産業別統制會の設立は、基準法たる重要産業團體令が公布實施となつてゐるにも拘らず未だに業種指定の閣令も出ず停頓の状態にあるので、政府は從來の各省間の事務的折衝を一擲、十四日の定例閣議において申合せを行ひ統制會設立の障害となつてゐる諸問題に對し一舉政治的解決を圖つた、これによつて統制會設立の業種指定統制會の所管官廳、統制會長の權限などに關する根本方針が決定したので、統制會の設立は今後急速に進展するものと期待されるに至つた、統制會設立促進に關する閣議申合せの内容は十四日午後四時政

府より左の如く發表された。

(政府發表) △統制會に關する閣議申合せ 統制會の健全なる發達を期すると共に之が設立を促進せんが爲閣議に於て左の通り申合せを爲したり (一) 閣令に依る産業の指定は網羅的に之を爲さず重點的に逐次統制會毎に之を爲すこととする (二) 統制會の主管官廳は原則として當該統制會を構成する者の事業を主管する官廳とす但し他の官廳は夫々の所管に應じ其の所管事項の範圍内に於て統制會を指揮監督することを得るものとす (三) 統制會を構成する者により生産せられたるものの需要者の事業を主管する官廳に對し當該統制會の主管官廳は豫め左の事項に付協議することとす、尙其の製品が一定の需要者に専用せらるる場合に於ては製品の配給は其の需要者の事業を主管する官廳の所管とす (四) 製品の價格統制に關する事項 (五) 製品の品質、規格、性能に關する事項 (六) 統制會會長は之を民間業者より任命することとし一定の待遇を與ふ但し原則として他の職務に従事することを認めざる方針を採る (五) 統制會々長に對しては出來得る限り廣汎なる權限の委任を行ふものとし直ちに當該産業部門別計畫の範圍内に於て行ふ實施に關する事項等に付權限の委任を爲すと共に當該産業の整備確立に關し必要な措置を講ずるに必要な權限を附與す (六) 當該産業に關する各種の計畫

の立案法令の制定等に付ては出來得る限り統制會々長に之を諮問しその協力參畫を爲さしむ (七) 當該業者對し政府より命令を爲す場合に於ては原則として統制會々長を経由することとすると共に當該業者より政府に對し許可を申請し届出を爲し又は必要な資料を提出する場合に於ては必ず統制會々長を経由することとする右の場合に於て統制會々長は之に意見を附し政府に上申することを得ることとす (八) 統制會の整備に伴ひ官廳機構の整理縮少を行ふ

【10・14】 重要産業團體令を適用すべき閣令公布の遲延に關しては豫て重要産業統制團體協議會より産業界の總意として之が促進方を當局に對し再三申入れを行つてゐた所であるが、政府は右に關し別項の如く十四日の閣議において「統制會に關する申合せ」を行ひ統制會の健全なる發達と之が設立の促進を圖るべく方針を明かにした、而して今回の閣議申合せに對して民間産業界では全面的な好意を寄せ、之によつて統制會設立は著しく促進されるものとして期待すると共に政府への積極的協力を表明してゐる、即ち申合せの各項目に關する産業界の意向は左の如くである。

(一) 閣令による産業の指定は逐次統制會毎に之を行ふことを明かにしてゐるが右は豫て政府當局に要望してゐた處であり、極めて妥當な措置と云はねばならぬ (二) 統制會の所管官廳については閣令公布遲延の原因が主としてこの點にあつたので今同の根本原則決定は、從來行惱みにあつた電氣機械化學、肥料部門の歸趣を一擲に解決するものであり、事務當局の折衝を離れた政治的解決に對し満足の意を表明してゐる (三) ましたことは當然のことながら重要な點であり且つ會長に一定の待遇を與ふことを約束したことはその地位が國家的意義を有することを表現したものと見て被推薦者の會長就任に關しては團體令第十六條にも何等之に異議を差しはさみ得ない、殊に會長には一定の待遇を與へることを明示してゐるのであるから民間側としても右原則に従ふ決意をもつてゐる、但し特殊事情による例外的發生は當然豫想し得る (五) 會長の委任する根本方針を明示し特に當該産業部門別計畫の範圍内で行ふ實施事項については「直ちに」權限の委任を行ふことは當該産業の整備確立を著しく圓滑促進せしむるもので資金統制、會社經理統制に關し一定の範圍内で速かに權限の委任を考慮してゐることにも權限委譲に對する政府側の積極的意向を充分示してゐるものである (六) 當該産業に關する各種計畫の立案、法令の制定等に就て可及的統制會長に諮問し協力參畫を求むることを表明してゐるが此の點に關しては單に文字の上の表明に止らず實行が要望される (七) 統制會の整備に即應して官廳機構の改革を行ふことも明示されてゐるが「整理減少を行ふ」と極めて虚心坦懐に政府の方針を表明してゐる點に多大の好感を寄せこれによつて始めて官民協力が實現するものと多大の

趣を一擲に解決するものであり、事務當局の折衝を離れた政治的解決に對し満足の意を表明してゐる (三) ましたことは當然のことながら重要な點であり且つ會長に一定の待遇を與ふことを約束したことはその地位が國家的意義を有することを表現したものと見て被推薦者の會長就任に關しては團體令第十六條にも何等之に異議を差しはさみ得ない、殊に會長には一定の待遇を與へることを明示してゐるのであるから民間側としても右原則に従ふ決意をもつてゐる、但し特殊事情による例外的發生は當然豫想し得る (五) 會長の委任する根本方針を明示し特に當該産業部門別計畫の範圍内で行ふ實施事項については「直ちに」權限の委任を行ふことは當該産業の整備確立を著しく圓滑促進せしむるもので資金統制、會社經理統制に關し一定の範圍内で速かに權限の委任を考慮してゐることにも權限委譲に對する政府側の積極的意向を充分示してゐるものである (六) 當該産業に關する各種計畫の立案、法令の制定等に就て可及的統制會長に諮問し協力參畫を求むることを表明してゐるが此の點に關しては單に文字の上の表明に止らず實行が要望される (七) 統制會の整備に即應して官廳機構の改革を行ふことも明示されてゐるが「整理減少を行ふ」と極めて虚心坦懐に政府の方針を表明してゐる點に多大の好感を寄せこれによつて始めて官民協力が實現するものと多大の

期待を抱いてゐる

尙ほ重要産業統制團體協議會では去る九日の緊急顧問、理事の聯合協議會の決議に基き来る十六日各省關係大臣並に企畫院總裁と共同會見を行つ統制會設立促進に關し政府を鞭撻する豫定であつたが、今回の閣議申合せにより政府の積極的態度方針が明確となつたので、右共同會見は取止め十六日午後四時より同じく聯合協議會を開催し其後の経過を報告し改めて來週官民懇談會を開き政府支持の態度を表明することとなつた

各統制會設立準備完了

【三〇二】十四日の閣議申合せにより統制會設立業種を指定すべき閣令は今週中にも公布されることとなつたが第一次指定を豫想される業種においてはすでに設立準備を殆んど完了してあり、閣令公布と同時に一齊に設立に着手するものと見られる、即ち各重要産業別に統制會設立準備の輪廓を概観すれば左の如くである

本年四月自治的に成立した鐵鋼統制會は、産業團體令により鐵の指定あり次第正式に設立委員が任命され定款統制規程を商工大臣に申請することとなる、唯法的鐵鋼統制會は従来の自治的統制會と次の點に於て異なる

△石炭統制會 (一) 去る七月商工省發表の石炭統制會設立要綱を基礎として設立準備が進められ年産三十萬噸以上のメーカーは單獨加入(二十四社)とし、年産三十萬噸以下の中社メーカーは左の七地區統制組合を組織する

①北海道石炭統制組合 ②仙臺地方石炭同 ③東京地方石炭同 ④大阪地方石炭同 ⑤山口石炭同 ⑥北九州石炭同 ⑦西日本石炭同 (一) 會長、松本健次郎(日炭社長) 理事長、植村甲午郎(元企畫次長) △セメント統制會 セメント統制會については本春セメント製造工業組合、セメント共販、ポルトランドセメント同業會の三團體を以てセメント統制會を設立せしめることとし會長に淺野セメント社長淺野總一郎氏を内定したが、商工省としては産業團體令によりセメントの指定あり次第メーカーを單位とするセメント統制會を設立しセメント工組は解散する事にし、統制會設立の前提としてセメントメーカーの企業統合を目下行つてゐる、整理目標は製造目標は製造業者二十三社を五、六社程度に壓縮する方針、會長は淺野總一郎氏に内定してゐる

研究部をおく(四)會長藤原銀次郎氏副會長南郷三郎氏に夫々内定してゐる

△造船統制會 造船統制會に付ては造船聯合會を中心業者に間に協議を進めて居り急々原案の成立を見ているので今後急速に具體化するものと見られる、而して業者案に依れば現在造船業の八割五分を支配してゐる造船聯合會を母胎とし之に東北、關東、中國、九州五地區の各造船組合を加盟せしめ全國的に一元的統制を行はんとするもので、近く設立を見ればべき海運特別法人とも緊密な連絡を持つ筈である、會長には現造船聯合會長長波孝四郎氏が有力視されてゐる

農林省ではさき

【三〇三】農林省ではさき閣議で決定した緊急食糧増産に基き、具體的施策として茶園、果樹、薄荷、煙草、花卉等の整理並に作物轉換を斷行し、これによつて麥、芋類、野菜の増産に拍車をかけることとなり九、十の兩日全國經濟部長會議を開き、道府縣別割當面積について打合せを行つたが整理並に作物轉換の道府縣別割當面積十萬一千二百九十七町歩(割當未決定五千町歩)を十一日左の通り發表した

設立する ①生産機械統制會 ②動力機械統制會 ③電氣機械統制會 ④車輛統制會 ⑤精密機械統制會 (一) 各業種統制會に付ては機械統制協會を設立し連絡協議會を組織せしめる

整理轉換の地方別割當

長野 一四四七 大分 一六四 岐阜 二九〇 宮崎 一三三 静岡 三二九 鹿児島 二〇〇 愛知 五三三 其他割當五、〇〇〇 三重 三、四五五 未決定 三、二七九 計 三三、二七九

農地作物統制規則成る 【三〇三】農林省では十日の定例閣議で決定した緊急食糧對策具體施設要綱に基き麥類及び薯類の劃期的増産計畫の實施を急いでゐるが増産計畫の中核をなす茶園、茶園の整理、並に薄荷、煙草、花卉等不急作物の作物統制については總動員法に基き臨時農地等管理令第十條第一項による農地作物統制規則の制定を準備中であつたが愈々一兩日中に公布する運びとなつた、新規規則の要旨は左の如くである

(一) 農地の権利者に對し耕作地を空閑地として放任することを許さず、又耕作可能な空閑地は作物を命ずる(二) 現に麥類、薯類等の作物を行つてゐる耕作地に對しては作物轉換を許さず(三) 薄荷、花卉等の不急作物については増産計畫にしたがひ麥、薯類等の作物を命ずる(四) 本規則に基き作物轉換に對しては一定額の獎勵金を交付する

尙緊急食糧對策具體施設要綱により決定をみた茶園、茶園、果樹園等の整理跡地作物獎勵金及び麥種子購入助成金は全國一律に左の如く交付される

△桑園(反當) 二十圓△花園(同) 二十圓△果樹園(同) 三十圓△麥種子購入助成金 購入費の三分の一

▲全國作物統制會々實施 【三〇三】時局下食糧農産物の増産確保を期するため農林省ではかねて臨時農地等

Table with 2 columns: Location (e.g., 北海道, 青森, 岩手) and Value (e.g., 九八八, 四四, 一四四)

締役を選任する管で初代會長には現組合委員長佐々木國藏氏が内定してゐる

△要項

(一) 新會社は内外共同紡績有限公司と稱す (二) 出資口數五千五百三十口 (一〇一十口) 出資總額五百五十三萬圓 (三) 各社員の所有する内地所在の事業設備の一切及びこれに對する權利は舉げて右有限會社へ貸す他の方法により提供する義務を負ふ (四) 新會社の運営方法は有限會社が各社より一定の貸貸料により事業設備を貸貸し更にABCの順序による休止工場並に閉鎖工場には補償金を交付する

製糸業整備規程の改正決定

【一〇二】 全國製糸業組合聯合會では十五日午前十時より丸の内製糸會館に製糸業整備施設實施委員會を開催、去る三月一日より實施中の製糸業整備施設による單獨廢棄、廢業補償決定、補償金交付並に希望せる組合に依る使用禁止免除、補償決定、補償金交付に關し承認を求めたる後

之を認むること (三) 製糸工場を廢止し又はその繰糸設備の一部を廢棄して繰糸短續維繰糸業に自ら轉用せんとする者に對しては本施設の補償金を交付せず (四) 使用禁止免除申請者に對する單獨廢業簽數の制當方法 (二) 單獨廢業者の免除簽數の制當は從來の簽數による制當方法を廢しこれを生糸製造制當數量により按分制當を行ふ (二) 本規定により制當數量を追加せられたる製糸業者は一口に付金百圓を特別取扱料として本聯合會に寄附するものとす (一) 單獨廢設施實施以來十月十日迄に廢業補償決定せる工場簽數並に金額は左の通りである △工場數一七六△簽數六、二三四△補償金額八一五、五二〇圓

【一〇三】 英米蘭の對日資金凍結令以後國內金屬開發は愈々緊急な課題となつたに鑑み商工省では帝國鑛發株式會社をして水銀、ニッケル、タングステン、錫等の貧鐵鑛山を委託經營せしむるため第二種備金より卅九萬六千圓を支出して政府の損失補償を実施することとなつたが、更に左の如き増產對策並に消費規正強化を採用、重要鑛物の増產に拍車をかけることとなつた (一) 帝國鑛發をして銅、ヴァナヂウム、コバルト、モリブデン等の國內貧鐵鑛を委託經營せしめ、これに對し國家損失補償制を採用する (二) 銅使用制限規則 (昭和十三年八月一日公布) を更に強化し品目を追加銅製品の製造禁止を行ひ銅の消費規正を強化する (三) ポーキサイト等アルミ原料の輸入杜絶によりアルミ消費規正を行ふ必要があるため辨當箱その他アルミ製品の製造制限を行ふ (四) 鑛石配給統制規則を制定する (五) 鑛石配給統制規則により重要鑛物の重複輸送を合理化するため鑛山に對し既に第一次第二次の輸送指定を行つて來たが、更に第三次の指定を行ふ方針である

【一〇四】 アルマイト工業の一元統制を目的とする日本アルマイト工業組合の設立に關する關東創業者打合せ會は十四日丸の内大手町會館に開催、さきに關西側打合せ會において決定した設立要綱に基き協議の結果同案を承認、來十一月四日大手町會館に創立總會を開くこととなつた、設立要綱左の如し △地區 東京府、神奈川縣、靜岡縣、愛知縣、大阪府、兵庫縣△組合員たる資格 地區内においてアルミニウム及びアルミニウム合金の製品及半製品に對し陽極酸化皮膜加工を爲すを業とするもの△事業 ①製品及設備の検査並取締 ②統制 (需給調節) 共同受託の強制、加工料の協定、取引先指定 ③營業に必要なもの、供給 ④營業に關する指導、研究、調査 ⑤その他の施設

【一〇五】 東亞海運設立準備完了 東亞海運の第一回設立委員會は十三日午前十一時より帝國ホテルに開催、村田委員長、關係各省次官、河田烈、松平忠壽、平川松太郎の諸氏外各出資會社社長等全委員出席、村田委員長の挨拶あつて後、尾瀨通信省管船局長より委員會の任務に關する總括的説明あり、次で設立趣意書並に事業目論書起草に關する特別委員會を設置することになり委員長の指名により特別委員會の委員長は山田通信次官、委員は坂野司法省民事局長、尾瀨通信省管船局長、河田烈、堀新、清水安治、内田茂、大谷登、岡田永太郎、河上弘一の諸氏と決定、午後は特別委員會を開催した

【一〇六】 鐵鋼統制會では十六日鐵鋼會館に定例理事會を開催、上半期生産高の報告を行つた後十六年度下期對策並に十七年度上期以降の對策につき種々協議を行つた、而して上期生産高は種々なる悪條件の集積に不拘、物動計畫に即應せる豫定通

其

鑄物工業整備業種追加

【一〇一】 商工省では「高度の技術を要する鑄物工業の整備」につき去る九月一日及び九月廿五日の通牒をもつて差當り整備を要するものとして工作機械鑄物、内燃機關鑄物、自動車鑄物及び鐵道車輛鑄物を指定したが今回さらに製鐵機械鑄物 (ローラー、インゴットケース) を追加すること、な

上期鐵鋼生産計畫案遂

【一〇二】 東亞海運會社法による新會社の創立については過般來村田委員長を委員長とする設立委員會に於て特別委員會を設けて定款、起業目論見書等の作成を附託してゐたが、之を了したので、十六日再び設立委員

他

金屬増産策愈々積極化

【一〇三】 英米蘭の對日資金凍結令以後國內金屬開發は愈々緊急な課題となつたに鑑み商工省では帝國鑛發株式會社をして水銀、ニッケル、タングステン、錫等の貧鐵鑛山を委託經營せしむるため第二種備金より卅九萬六千圓を支出して政府の損失補償を実施することとなつたが、更に左の如き増產對策並に消費規正強化を採用、重要鑛物の増產に拍車をかけることとなつた

商工省特別技術班を設置

【一〇四】 商工省では生産能率の向上、生産擴充計畫の遂行、不足物資の活用等に關し今同總務局に特別技術班を設置し技術行政上檢討を加ふべき問題につき具體的考究を行ふこととなつた特別技術班の班長は總務局總務課長を以てこれに充て副班長は同局生産擴充課長とし各局事務官技師など試験研究機關技師中の適任者を以て構成し随時參集して討議する方針である、特別技術班に於て差當り研究すべき重要議題は左の通りである

△要項

製糸業整備規程の改正決定

【一〇二】 全國製糸業組合聯合會では十五日午前十時より丸の内製糸會館に製糸業整備施設實施委員會を開催、去る三月一日より實施中の製糸業整備施設による單獨廢棄、廢業補償決定、補償金交付並に希望せる組合に依る使用禁止免除、補償決定、補償金交付に關し承認を求めたる後

東亞海運設立準備完了

【一〇三】 東亞海運の第一回設立委員會は十三日午前十一時より帝國ホテルに開催、村田委員長、關係各省次官、河田烈、松平忠壽、平川松太郎の諸氏外各出資會社社長等全委員出席、村田委員長の挨拶あつて後、尾瀨通信省管船局長より委員會の任務に關する總括的説明あり、次で設立趣意書並に事業目論書起草に關する特別委員會を設置することになり委員長の指名により特別委員會の委員長は山田通信次官、委員は坂野司法省民事局長、尾瀨通信省管船局長、河田烈、堀新、清水安治、内田茂、大谷登、岡田永太郎、河上弘一の諸氏と決定、午後は特別委員會を開催した

△要項

製糸業整備規程の改正決定

【一〇二】 全國製糸業組合聯合會では十五日午前十時より丸の内製糸會館に製糸業整備施設實施委員會を開催、去る三月一日より實施中の製糸業整備施設による單獨廢棄、廢業補償決定、補償金交付並に希望せる組合に依る使用禁止免除、補償決定、補償金交付に關し承認を求めたる後

上期鐵鋼生産計畫案遂

【一〇二】 東亞海運會社法による新會社の創立については過般來村田委員長を委員長とする設立委員會に於て特別委員會を設けて定款、起業目論見書等の作成を附託してゐたが、之を了したので、十六日再び設立委員

△要項

製糸業整備規程の改正決定

【一〇二】 全國製糸業組合聯合會では十五日午前十時より丸の内製糸會館に製糸業整備施設實施委員會を開催、去る三月一日より實施中の製糸業整備施設による單獨廢棄、廢業補償決定、補償金交付並に希望せる組合に依る使用禁止免除、補償決定、補償金交付に關し承認を求めたる後

東亞海運設立準備完了

【一〇三】 東亞海運の第一回設立委員會は十三日午前十一時より帝國ホテルに開催、村田委員長、關係各省次官、河田烈、松平忠壽、平川松太郎の諸氏外各出資會社社長等全委員出席、村田委員長の挨拶あつて後、尾瀨通信省管船局長より委員會の任務に關する總括的説明あり、次で設立趣意書並に事業目論書起草に關する特別委員會を設置することになり委員長の指名により特別委員會の委員長は山田通信次官、委員は坂野司法省民事局長、尾瀨通信省管船局長、河田烈、堀新、清水安治、内田茂、大谷登、岡田永太郎、河上弘一の諸氏と決定、午後は特別委員會を開催した

△要項

製糸業整備規程の改正決定

【一〇二】 全國製糸業組合聯合會では十五日午前十時より丸の内製糸會館に製糸業整備施設實施委員會を開催、去る三月一日より實施中の製糸業整備施設による單獨廢棄、廢業補償決定、補償金交付並に希望せる組合に依る使用禁止免除、補償決定、補償金交付に關し承認を求めたる後

上期鐵鋼生産計畫案遂

【一〇二】 東亞海運會社法による新會社の創立については過般來村田委員長を委員長とする設立委員會に於て特別委員會を設けて定款、起業目論見書等の作成を附託してゐたが、之を了したので、十六日再び設立委員

會を開催、逕信次官山田特別委員長の報告があつて正式決定する筈である、而して新會社の資本金は一億圓その内現金出資は二千七百圓であるから、その分の拂込を了して十一月一日創立總會を開催、こゝに支那を中心とする海運國策を擔當すべき東亞海運會社は成立するこゝなる

【〇・五】 第二回東亞海運設立委員會は十六日午後一時より逕信省會議室に開催、村田委員長、賀屋、兒玉大谷、岡田、清水外全委員出席新東亞海運株式會社の定款を附議可決した後、爾餘の設立事務を委員長一任に決定同二時散會した

日本サツシユ統制會社創立

【〇・五】 鐵鋼製品たるサツシユ(窓枠)の一元生産配給統制を行ふため日本サツシユ工聯を解消し所屬四組合を以て日本サツシユ統制株式會社を設立すべく豫て官民間に於て準備中であつたが十五日午前十時より帝國ホテルに於て商工省小金鐵鋼局長ほか關係者參集して創立總會を開催、定款、役員その他を決定した、右の結果日本サツシユ統制會社々長には日本鐵鋼聯專務の渡邊吉太郎氏專務には日本サツシユ組合の共販部本部長東圭一氏が就任することに決定した

理研工業の更生方針決定

【〇・五】 理研重工業はか六社を統合して再出發した理研工業の更生に關しては社長吉見靜一、常務新倉利廣、中根宗一、近藤道夫氏等新首腦者間で鋭意諸般の整理方法を考究中のところ最近に至つて部長、工場長級の人事の刷新、工場の整理等が一段落ついたので今後は左の方針で進むことになつた

(一) 同社の柿崎、宮内、柏崎等の各工場は商工省より工作機械工場として機種割當を受けたのでこれ等工場を重點的に整備する (二) 理研工業傘下の中小會社は必要に應じ同社に合併するほか他會社から統合の申込のあるものは漸次手離すこととする (三) 今期の配算に關しては十五日の重役會で初算四分を査定したが、政府部内に三分程度を適切に見る空氣もあるものでこの方面の意向を打診した後正式に決定する (四) 理化學興業、鋼材、鑄造、鍛造、工作機械、壓延の六社は期央に統合されたのでこれに對しては從前の配當率に應じ、別個に百十二萬圓餘の交付金を株主に交付する (五) 來期は無配を斷行する、即ち今期も業績から見れば當然無配にすべきであるが、前記交付金の關係を考慮して配當を行ふこととし、從つて次期は無配とする意向である (六) 同社の製品賣上高が五百萬圓程度となれば大體收支償ふ見込みで來期はこれを目標とする

樺太開發臨時總會

【〇・五】 樺太開發では十五日午前十時東拓ビルに臨時總會を開催樺太本斗郡好仁村所在南名好炭礦の石炭採掘設備一切を東拓より譲受ける件を附議可決した

東棉系五社結合

【〇・五】 中央紡績共同組合を組織する七社(中東棉系五社(豊田紡績、豊田押切紡績、中央紡績、内海紡績、協利紡績)の合併は當局の認可があつたので十五日各社臨時總會を開いて正式決定、新會社として中央紡績株式會社(資本金二千四百八十六萬圓、内拂込二千三百八十一萬圓)を

創設することになつた新會社の設備は精紡織五十二萬千八百錠、燃糸機三萬三千五百錠、織機七千八百臺で初代社長は前東棉社長長權野健三氏と内定してある、合併條件左の如し (一) 中央紡、内海紡、豊田押切紡に對しては一對一の比率を以て新會社株式を割當する (二) 豊田紡五十圓拂込株十株に對し新會社五十圓拂込株二株及び現金交付一株に對し五圓、同じく同社十二圓五十錢拂込株二十株に對し新會社十二圓五十錢拂込株二十株並に五十圓拂込株一株及び現金交付一株につき一圓二十五錢 (三) 協利紡五十圓拂込株十株に對し新會社五十圓拂込株八株

東北興業、日曹系工場を經營

【〇・五】 東北興業ではかねて合金鐵、特殊鋼及高級耐火劑等電氣爐工業への進出を企圖してゐたが、日本曹達の子會社日曹東北産業會社福島工場の子會社に關し去る八日附を以て認可を得たので買収價格二百五萬圓で目下接收手續中である

富士飛行機事業認可

【〇・五】 逕信省では十六日附富士飛行機に對して航空機製造事業法による事業認可を發した、同社は日本電力の子會社で、蒲田に機體工場を置く

蠶糸利用開發會社設立を計畫

【〇・五】 蠶糸類の内需轉換に伴ふこれが新規利用の開拓については各關係方面に於て鋭意研究が進められてゐるが、農林省ではこれを一層促進するため民間關係業者をして蠶糸

利用開發株式會社(假稱)を設立せしむべく準備中との趣意々々來る廿日農相官邸にその發起人會を開催することとなつた、資本金は六百萬圓とし内半額は日本蠶糸統制會社が出資、其の他は營業、組合兩製糸、短纖維業者、蠶蛹處理業者等の参加に俟つことになつてゐる、同社の事業は廣く蠶糸類の新規利用に關する諸種の研究並に加工等を行ふことを目的としてゐるが、差當り蠶蛹の處理すなはち主として蛹油並に國民榮養素たるビタミンB2の製造抽出に主力を置くこととなつてゐる、これが爲今後全國の蠶蛹は洩れなく右蠶糸利用開發會社(一元的に集中せしめ)を管して、日本蠶糸統制會社の機構を通じて集荷を圖ることとなつてゐる

東北發電會社合併極力

【〇・五】 日本發送電では同社と東北振興電力との合併に關する勅令に基き十六日九ノ内工業俱樂部に臨時株主總會を開催、東北振興電力との合併並にこれに關する左の合併契約書を附議承認、次いで右に伴ふ定款變更の件(資本金を十五億二千二百十七萬二千八百五十圓とすること、並に仙臺に支店を新設すること)を可決した、合併契約書の骨子左の如し

(一) 日本發送電は存續し東北振興電力は解散しこれに伴ひ日本發送電は三千萬圓を増資する (二) 合併比率は一對一とす (三) 合併期日は十二月一日とす (四) 日本發送電は合併の際東北振興の従業員を新規採用手續によつて引繼ぎ雇傭するものとす この場合の引繼ぎ従業員は東北地方の振興上業務運営の圓滑を圖るため特

別の事情なき限り東北振興の事業區域内における業務に従事せしむるものとす

鐘紡、鐘實總會

【〇・五】 鐘紡では廿日丸の内工業俱樂部に日本人造羊毛(資本金一千萬圓、内拂込八百萬圓)合併報告に關する臨時株主總會を開催、異議なく承認した、この結果鐘紡の資本金を二百二十萬圓増の一億三千二百二十萬圓(拂込八百二十萬圓)とし同所に臨時株主總會を開催、子會社たる全南鐘業(資本金五十萬圓、内二分の一拂込済)並にマグネシヤ工業(資本金七十五萬圓、全額拂込済)合併の件を異議なく承認した、なほ兩社合併に伴ひ一應償還は五萬圓を増資し直ちにこれを社内領却實質的には増資を行はざることとなつた

滿鐵の資金計畫順調に進行

【〇・五】 滿鐵のオイル・シエル第二次増産計畫は戰時石油政策に即應し着々具體化しつゝあり、これが資材の手當について政府の積極的支援もあるが増産所要資金一億圓の中央年度分二千萬圓は第三・四半期の滿鐵社債計畫に包含、社債發行により賄ふこととし右金額を預金部で引受けることに内定、佐々木副總裁は目下大藏省と細目折衝を行つてゐる、尙第三・四半期(十一月十二月)の滿鐵社債計畫に於ては右二千萬圓の他本年度社債發行予定額二億四千五百萬圓の中既發行額を除く殘高五千五百萬圓を加へ合計七千五百萬圓を一括發行することになる筈で、滿洲經濟建設の進捗に伴ひ滿鐵資金計畫は順調に推移してゐる

配給

着手することとなつた、今次の統制強化は絹織物の一部及びその他の織維製品全般につき配給機構を綜合的に整備せんとするもので元實、地方卸を整理統合し同時にその資力、信用、設備及び従業員等を充分活用する方針であるが、製造、中央配給、中央製造配給及び地方配給の各統制

社は十一月一杯を以て設立する豫定である、整備要綱(骨子)左の如

第一 製造統制會社 (一) 製造統制會社は綿ス・フ織物、莫大小製品、足袋及タオルの四種類の織維製品に付各一個を設置すること、即ち①綿

製造配給統制會社は労働作業衣類、既成服類、和装既成品類及布帛製品製造配給統制會社は労働作業衣類、既成服類、和装既成品類及布帛製品製造配給統制會社は労働作業衣類、既成服類、和装既成品類及布帛製品製造配給統制會社は労働作業衣類、既成服類、和装既成品類及布帛製品製造配給統制會社

☆物資需給

維品

【二二】羊毛工業界では現在の羊毛輸入統制協會を發展的に解消し新に羊毛輸入會社及び生産會社をメンバーとする羊毛統制會社を設立、第三國羊毛輸入の一元統制を實施すると同時に羊毛の共同保管並に原毛の圓滑なる配給を圖るべく準備を進めてゐたが此程成案を得たので十三日大阪に日本羊毛株式會社設立發起人會を開き新會社の定款を審議決定當局に設立認可を申請することとなつた、新會社設立要綱左の如し

(一) 資本金は五百萬圓(金額拂込)とし株式の割當は生産會社八割輸入商二割とす(二)業務は羊毛の一元的輸入、共同保管、配給を行ふ、但し輸入の實際取引は輸入商に代行せしむ(三)設立發起人左の如し

大同紡織、鐘紡、日毛、日本毛糸、東亞紡織、東洋紡、日本紡、第一毛糸、糸松商店、三井物産、三菱商事、兼松商店

【二二】戦時下國民衣料政策の萬全を期するため全織維製品の生産並に配給機構を再編強化する必要があるに鑑み工商省では既報の如くききに全織維配給機構整備に關する官民協議會を開催業者に當局案を提示して來たが愈々整備要綱を決定するに至つたので十四日次官通牒を以て各地方長官宛右の「織維製品配給機構整備要綱」を通過し劃期的機構整備に

着手することとなつた、今次の統制強化は絹織物の一部及びその他の織維製品全般につき配給機構を綜合的に整備せんとするもので元實、地方卸を整理統合し同時にその資力、信用、設備及び従業員等を充分活用する方針であるが、製造、中央配給、中央製造配給及び地方配給の各統制

社は十一月一杯を以て設立する豫定である、整備要綱(骨子)左の如

第一 製造統制會社 (一) 製造統制會社は綿ス・フ織物、莫大小製品、足袋及タオルの四種類の織維製品に付各一個を設置すること、即ち①綿

製造配給統制會社は労働作業衣類、既成服類、和装既成品類及布帛製品製造配給統制會社は労働作業衣類、既成服類、和装既成品類及布帛製品製造配給統制會社

第二 中央配給統制會社 (一) 中央配給統制會社は綿ス・フ織物、絹人が代行人を選定し現物の取扱を爲し

又又は工業組合に左に依り會社の業務の一部を代行せしめ得ること②會社が代行人を選定し現物の取扱を爲し

又又は工業組合に左に依り會社の業務の一部を代行せしめ得ること②會社が代行人を選定し現物の取扱を爲し

又又は工業組合に左に依り會社の業務の一部を代行せしめ得ること②會社が代行人を選定し現物の取扱を爲し

又又は工業組合に左に依り會社の業務の一部を代行せしめ得ること②會社が代行人を選定し現物の取扱を爲し

又又は工業組合に左に依り會社の業務の一部を代行せしめ得ること②會社が代行人を選定し現物の取扱を爲し

又又は工業組合に左に依り會社の業務の一部を代行せしめ得ること②會社が代行人を選定し現物の取扱を爲し

又又は工業組合に左に依り會社の業務の一部を代行せしめ得ること②會社が代行人を選定し現物の取扱を爲し

又又は工業組合に左に依り會社の業務の一部を代行せしめ得ること②會社が代行人を選定し現物の取扱を爲し

又又は工業組合に左に依り會社の業務の一部を代行せしめ得ること②會社が代行人を選定し現物の取扱を爲し

又又は工業組合に左に依り會社の業務の一部を代行せしめ得ること②會社が代行人を選定し現物の取扱を爲し

又又は工業組合に左に依り會社の業務の一部を代行せしめ得ること②會社が代行人を選定し現物の取扱を爲し

又又は工業組合に左に依り會社の業務の一部を代行せしめ得ること②會社が代行人を選定し現物の取扱を爲し

又又は工業組合に左に依り會社の業務の一部を代行せしめ得ること②會社が代行人を選定し現物の取扱を爲し

的に規整することに決定した、即ち新配給機構に基き織協の統制機能は著しく擴大されることとなるが、その骨子は左の如くである

(一) 糸の割當は従來工聯を通じて實施されたが新機構の完成とともに中央製造統制會社を通じて實施する

(二) 中央製造統制會社は一貫作業紡績業者各工聯等に對して賃織、賃加工を命じ製品の一括購入を行ふが製品は更に新配給統制規則に基き中央配給統制會社に流されることとなり中央統制配給會社よりその下部機構たる各道府縣配給統制會社への製品の流れは全面的に織協發行の割當票により規正する(従來割當を實施せるものは特免絹織物、メリヤス、タオル、足袋)

而して織協の綜合的織維製品割當制は生産並に配給數量、製品の品種、消費の地域の條件等を配合して實施し計畫生産並に消費規正の完畢を期することとなるが道府縣別配給會社以下の配給部面は當局の消費規正方針に立脚して各道府縣監督官廳の指示による筈である

【二二】海外における資金凍結令の實施等により輸出不能となつた商品の處分については輸出不能損失補償制度にもつき日本貿易振興會社が買収に當ることとなつてあるが、最近業者中に該制度の適用を受け得る輸出不能品の右機關於以外の販賣價格につき、價格等統制令並に奢修品等製造販賣規則の例外許可申請をなす者が尠くないので、工商省では右申請の處置につき十六日牧物價局長官名を以て各地方長官宛左の如く

輸出不能品の例外販賣は不許可

【二二】海外における資金凍結令の實施等により輸出不能となつた商品の處分については輸出不能損失補償制度にもつき日本貿易振興會社が買収に當ることとなつてあるが、最近業者中に該制度の適用を受け得る輸出不能品の右機關於以外の販賣價格につき、價格等統制令並に奢修品等製造販賣規則の例外許可申請をなす者が尠くないので、工商省では右申請の處置につき十六日牧物價局長官名を以て各地方長官宛左の如く

【二二】海外における資金凍結令の實施等により輸出不能となつた商品の處分については輸出不能損失補償制度にもつき日本貿易振興會社が買収に當ることとなつてあるが、最近業者中に該制度の適用を受け得る輸出不能品の右機關於以外の販賣價格につき、價格等統制令並に奢修品等製造販賣規則の例外許可申請をなす者が尠くないので、工商省では右申請の處置につき十六日牧物價局長官名を以て各地方長官宛左の如く

【二二】海外における資金凍結令の實施等により輸出不能となつた商品の處分については輸出不能損失補償制度にもつき日本貿易振興會社が買収に當ることとなつてあるが、最近業者中に該制度の適用を受け得る輸出不能品の右機關於以外の販賣價格につき、價格等統制令並に奢修品等製造販賣規則の例外許可申請をなす者が尠くないので、工商省では右申請の處置につき十六日牧物價局長官名を以て各地方長官宛左の如く

【二二】海外における資金凍結令の實施等により輸出不能となつた商品の處分については輸出不能損失補償制度にもつき日本貿易振興會社が買収に當ることとなつてあるが、最近業者中に該制度の適用を受け得る輸出不能品の右機關於以外の販賣價格につき、價格等統制令並に奢修品等製造販賣規則の例外許可申請をなす者が尠くないので、工商省では右申請の處置につき十六日牧物價局長官名を以て各地方長官宛左の如く

【二二】海外における資金凍結令の實施等により輸出不能となつた商品の處分については輸出不能損失補償制度にもつき日本貿易振興會社が買収に當ることとなつてあるが、最近業者中に該制度の適用を受け得る輸出不能品の右機關於以外の販賣價格につき、價格等統制令並に奢修品等製造販賣規則の例外許可申請をなす者が尠くないので、工商省では右申請の處置につき十六日牧物價局長官名を以て各地方長官宛左の如く

【二二】海外における資金凍結令の實施等により輸出不能となつた商品の處分については輸出不能損失補償制度にもつき日本貿易振興會社が買収に當ることとなつてあるが、最近業者中に該制度の適用を受け得る輸出不能品の右機關於以外の販賣價格につき、價格等統制令並に奢修品等製造販賣規則の例外許可申請をなす者が尠くないので、工商省では右申請の處置につき十六日牧物價局長官名を以て各地方長官宛左の如く

【二二】海外における資金凍結令の實施等により輸出不能となつた商品の處分については輸出不能損失補償制度にもつき日本貿易振興會社が買収に當ることとなつてあるが、最近業者中に該制度の適用を受け得る輸出不能品の右機關於以外の販賣價格につき、價格等統制令並に奢修品等製造販賣規則の例外許可申請をなす者が尠くないので、工商省では右申請の處置につき十六日牧物價局長官名を以て各地方長官宛左の如く

【二二】海外における資金凍結令の實施等により輸出不能となつた商品の處分については輸出不能損失補償制度にもつき日本貿易振興會社が買収に當ることとなつてあるが、最近業者中に該制度の適用を受け得る輸出不能品の右機關於以外の販賣價格につき、價格等統制令並に奢修品等製造販賣規則の例外許可申請をなす者が尠くないので、工商省では右申請の處置につき十六日牧物價局長官名を以て各地方長官宛左の如く

【二二】海外における資金凍結令の實施等により輸出不能となつた商品の處分については輸出不能損失補償制度にもつき日本貿易振興會社が買収に當ることとなつてあるが、最近業者中に該制度の適用を受け得る輸出不能品の右機關於以外の販賣價格につき、價格等統制令並に奢修品等製造販賣規則の例外許可申請をなす者が尠くないので、工商省では右申請の處置につき十六日牧物價局長官名を以て各地方長官宛左の如く

【二二】海外における資金凍結令の實施等により輸出不能となつた商品の處分については輸出不能損失補償制度にもつき日本貿易振興會社が買収に當ることとなつてあるが、最近業者中に該制度の適用を受け得る輸出不能品の右機關於以外の販賣價格につき、價格等統制令並に奢修品等製造販賣規則の例外許可申請をなす者が尠くないので、工商省では右申請の處置につき十六日牧物價局長官名を以て各地方長官宛左の如く

【二二】海外における資金凍結令の實施等により輸出不能となつた商品の處分については輸出不能損失補償制度にもつき日本貿易振興會社が買収に當ることとなつてあるが、最近業者中に該制度の適用を受け得る輸出不能品の右機關於以外の販賣價格につき、價格等統制令並に奢修品等製造販賣規則の例外許可申請をなす者が尠くないので、工商省では右申請の處置につき十六日牧物價局長官名を以て各地方長官宛左の如く

【二二】海外における資金凍結令の實施等により輸出不能となつた商品の處分については輸出不能損失補償制度にもつき日本貿易振興會社が買収に當ることとなつてあるが、最近業者中に該制度の適用を受け得る輸出不能品の右機關於以外の販賣價格につき、價格等統制令並に奢修品等製造販賣規則の例外許可申請をなす者が尠くないので、工商省では右申請の處置につき十六日牧物價局長官名を以て各地方長官宛左の如く

【二二】海外における資金凍結令の實施等により輸出不能となつた商品の處分については輸出不能損失補償制度にもつき日本貿易振興會社が買収に當ることとなつてあるが、最近業者中に該制度の適用を受け得る輸出不能品の右機關於以外の販賣價格につき、價格等統制令並に奢修品等製造販賣規則の例外許可申請をなす者が尠くないので、工商省では右申請の處置につき十六日牧物價局長官名を以て各地方長官宛左の如く

【二二】海外における資金凍結令の實施等により輸出不能となつた商品の處分については輸出不能損失補償制度にもつき日本貿易振興會社が買収に當ることとなつてあるが、最近業者中に該制度の適用を受け得る輸出不能品の右機關於以外の販賣價格につき、價格等統制令並に奢修品等製造販賣規則の例外許可申請をなす者が尠くないので、工商省では右申請の處置につき十六日牧物價局長官名を以て各地方長官宛左の如く

【二二】海外における資金凍結令の實施等により輸出不能となつた商品の處分については輸出不能損失補償制度にもつき日本貿易振興會社が買収に當ることとなつてあるが、最近業者中に該制度の適用を受け得る輸出不能品の右機關於以外の販賣價格につき、價格等統制令並に奢修品等製造販賣規則の例外許可申請をなす者が尠くないので、工商省では右申請の處置につき十六日牧物價局長官名を以て各地方長官宛左の如く

【二二】海外における資金凍結令の實施等により輸出不能となつた商品の處分については輸出不能損失補償制度にもつき日本貿易振興會社が買収に當ることとなつてあるが、最近業者中に該制度の適用を受け得る輸出不能品の右機關於以外の販賣價格につき、價格等統制令並に奢修品等製造販賣規則の例外許可申請をなす者が尠くないので、工商省では右申請の處置につき十六日牧物價局長官名を以て各地方長官宛左の如く

【二二】海外における資金凍結令の實施等により輸出不能となつた商品の處分については輸出不能損失補償制度にもつき日本貿易振興會社が買収に當ることとなつてあるが、最近業者中に該制度の適用を受け得る輸出不能品の右機關於以外の販賣價格につき、價格等統制令並に奢修品等製造販賣規則の例外許可申請をなす者が尠くないので、工商省では右申請の處置につき十六日牧物價局長官名を以て各地方長官宛左の如く

【二二】海外における資金凍結令の實施等により輸出不能となつた商品の處分については輸出不能損失補償制度にもつき日本貿易振興會社が買収に當ることとなつてあるが、最近業者中に該制度の適用を受け得る輸出不能品の右機關於以外の販賣價格につき、價格等統制令並に奢修品等製造販賣規則の例外許可申請をなす者が尠くないので、工商省では右申請の處置につき十六日牧物價局長官名を以て各地方長官宛左の如く

【二二】海外における資金凍結令の實施等により輸出不能となつた商品の處分については輸出不能損失補償制度にもつき日本貿易振興會社が買収に當ることとなつてあるが、最近業者中に該制度の適用を受け得る輸出不能品の右機關於以外の販賣價格につき、價格等統制令並に奢修品等製造販賣規則の例外許可申請をなす者が尠くないので、工商省では右申請の處置につき十六日牧物價局長官名を以て各地方長官宛左の如く

示達した

これら例外許可申請は今後一切これを許可せず、又輸出不能損失補償制度の適用を受け得ざる輸出不能品に關しても特別の事情ある場合を除き同様例外許可を行はずこれにより今後右輸出不能品は特定買取機關に賣却する場合を除き一切買定價格乃至は停止價格を以てて賣買されることとなるわけである

其 製鐵用ロール等統制強化

【10・11】製鐵用ロール、インゴットケース及び定盤の需給調整のため商工省では昨年七月製鐵用鑄型、定盤及びロール用統鐵配給統制要綱を定め統制委員會の運用により需給關係及び材料割當の適正化を圖つて來たが右需給統制は

(一)鑄物工廠傘下の組合員たるメーカーのみに限られて居り、製鐵用機械工業組合員たるメーカーが除外されてゐること(二)統制委員會より需要者が除外されてゐること等より種々の支障を來たしてゐるのにて今般商工省關係官、供給者團體需要者團體の各代表者を以て製鐵用ロール、インゴットケース、定盤需給調整協議會を組織し、メーカー全員に對し重點主義に基き發註並に受註統制を行ふことに決定、十一月付機械局長、鐵鋼局長連名を以て關係統制團體免通牒を發し第三四半期より實施することとなつた、通牒による需給統制の要旨左の通り

(一)需給統制協議會の組織 商工省關係官並に日本製鐵用機械製造工組、日本鑄物工組、鑄鐵機械部、鐵鋼統制會及特殊鋼協議會の各代表者を以て製鐵用ロール、インゴ

ットケース、定盤需給統制協議會を組織すること(二)需給統制協議會に製鐵用ロール、インゴットケース

及定盤の受註者の決定材料査定其他需給統制上必要な事項を審議決定すること(三)運用方法①鐵鋼統制會及特殊鋼協議會は毎四半期にロール、インゴットケース及び定盤の所要數量を取締め商工省に提出、商工省は右所要數量を査定し生産數量並に發註數量を決定すること②鐵鋼統制會及特殊鋼協議會は右發註數量の範圍内に於て發註者別、機種別及受註者別發註希望表を作製、需給統制協議會に提出すること③日本製鐵用機械製造工組及日本鑄物工組、鑄鐵機械部會は受註希望表を作製需給統制協議會に提出すること④需給統制協議會は發受註希望表により受註者を決定、銑鐵所要量の査定を爲すこと

保税工場製品國內に轉用

【10・12】最近に於ける國際情勢の變化に伴ひ本邦の對外貿易は影から影響を蒙り保税工場製品も輸出鑄造のため相當の滞貨を生じてゐるが大藏省ではこれが處分につき種々考究の結果この際重要物資の國內留保に資するため、そのうちの相當額を國內必要方面に轉用することに決定した、而して保税工場よりこれに製品を國內に引取る場合は製品に對する税率を以て輸入税が課せらるべきところ今同左記品の保税工場製品に限り國內引取に於ては保税工場法第五條第一項但書の規定によりその製品に要した輸入原料に付諸原料の税率を以て輸入税を課するやう緩和することになり右に伴ひ昭和二

年大藏省令第三十九號の改正省令を來る十三日公布即日施行する 飲食物、帽子用皮革、油脂、砒酸鉛、染料及塗料、絹絲、繩索(マニラ)、マゲ、纖維製のもの、絹織物、人造絹織物、人造絹織物、ステーター、フアイバー織物及綿織物(交織物を含む)地氈、帽子及帽體(フェルト製のもの)、鈕、鋼、紙、紙製品及竿、板、線、筒及管、金屬製品、自轉車部分品、蓄電池及同部分品、金錢登錄機、ワイヤヘルド、ベニヤ板及箱用仕組板、經木簾、ランプ及同部分品

特殊鋼配給統制規則制定

【10・13】鐵鋼統制會設立後特殊鋼協議會の改組は各方面より注目されてゐたが、商工省では現左の特殊鋼自治統制の弊害に鑑み特殊鋼協議會を左の要綱により根本的に改組し同時に特殊鋼配給統制規則を制定製品法的配給統制を行ふと共に重點主義に基きメーカー、特約店の整備統合を圖ることとなつた

(一)特殊鋼協議會を根本的に改組し指導者原理を採用し(統制會は設立せず)原材料の配給及び製品の統制を行ふことのため役員を更迭して少數理事制により事務局の權限を強化する(二)新協議會は現在のアウトサイダーをも全部的に網羅する(三)特殊鋼メーカーは全國百餘社に上るが重點主義に基き優秀工場に資材を集中化するためその整備統合を圖る(四)特殊鋼の關取引を防止するため輸出入品等臨時措置法に基きメーカーの指定團體として特殊鋼協議會を指定し、併せて配給機關指定商及び特約店をも指定し、法的配給統制

を行ふ(五)現在特殊鋼配給機關としては全國に指定商十餘社のほか特約店が四、五百社存するが、特約店の整備統合を圖り特殊鋼の配給系統を明確にする(六)協議會はクロム、ニッケル、コバルト等の原材料の配給割當をも行ふ(七)特殊鋼協議會は鐵鋼統制會に加盟せず、その外廓團體として契約により原料の配給等に協力、統制を行ふ

金屬類回收機關指定

【10・14】商工省では金屬類回收期日の切迫に備へ十四日付告示を以て金屬類回收令第三條により工場店舗等指定十九施設に於ける銅、鐵等の指定物件の回收機關を指定、即日實施する、今回指定の回收機關は銅又及黃銅、青銅その他の銅合金を材料とする回收物件については戰時物資活用協會以下の四機關、鐵を材料とする回收物件については右協會以下同九十六機關であるが、以上の機關で不備不足の場合は地方長官に於て追加指定することとなつてゐる、なほ回收機關の買上げた物件は日本屑鐵日本故銅兩統制會社が一手に買收す

成せしめること、右により設立される新機關としては便宜上現在の地方石油販賣會社を改組し、これに充てること(二)新會社の資本金は地方の實情に應じ必要な配給設備資金及び運轉資金を基準としてこれを定めること、新會社の株式配分は原則として現在の地方石油販賣會社株主とし現在株主の持株の七割を小賣業者に譲渡させること(三)新會社は石油共販會社より買入れた製品を直接需要者へ販賣すること(四)新會社は圓滑なる配給に必要な限度において配給所を設置すること、右の配給所は可及的に從來の設備を活用しその經營擔當者は現在の販賣業者中より適當なる者を以て充てこれに對し適正なる手数料を支給すること、(五)現在の小賣商業組合、石油共同配給組合、その他石油配給に關する團體は本案の實施に伴ひ發展的解消を遂げしめること(六)新會社において買收もしくは賃借せざる設備施設を所有する販賣業者及び新會社の配給者たらざる販賣業者に對しては新會社において適當な共助方策を講ぜしめるほか國民厚生金庫において厚生措置をとらしめること

なほ新會社は遅くも十一月中には設立せしめる豫定である

増産計畫用肥料割當決定

【10・15】農林省ではききに決定した緊急食糧對策により麥類の劃期的増産計畫の一部として桑園十萬町歩茶園果樹園各一千町歩の整理、跡地作付により百三十萬石の増産を達成すべく整理獎勵金、麥種子購入助成費などの交附額を決定したが更に右増反用肥料の配給を行ふことになり

蔬菜二千四十五萬貫増産計畫用の肥料と併せて硫酸一萬六千七百七十五噸、過磷酸石灰二萬六千五百噸の割當量を決定十五日農林次官より各地方長官宛通牒を發した、今回の割當は追肥用硫酸を含みず總て増反麥及蔬菜用元肥であつて追肥については明春次期(十七年一七月)割當の際加算配給される

有機肥料第三回配給決定

【1016】農林省では有機質肥料の第三回配給として十二月に大豆油粕三萬一千五百噸、十一月乃至十二月にメヌサン(調味精粉副生窒素肥料二號)二千百噸を配給することに決定、この旨十六日各長地方官宛通牒を發した、なほ十二月追加分として配給される雜植物油粕千八百九十五噸、鱈又は鯨油粕三百六噸は地方の特殊事情に應じ前者は宮崎、鹿児島後者は福島に配給される

朝鮮米糠移出量決定

【1017】明年度に於ける朝鮮米糠の内地移出量については農林省より谷川事務官が來鮮總督府と種々折衝の結果この程移出量七萬噸と協定成立した、内譯は米糠三萬噸、脱脂糠四萬噸であるが更に朝鮮の事情の許す限り十萬噸まで増加する筈

日滿鮮食糧交流打ち合せ進捗

【1018】明年度日滿鮮食糧交流計畫打合せのため去る十日渡滿した三浦農林次官は政變に伴ひ豫定を繰上げ廿日午後三時廿五分東京驛着列車で歸京したが、鮮、滿兩食糧當局との折衝の結果を次の如く語つて、而して問題の對日食糧供給の具體的な點に關しては同道した寺園食糧、長谷川油脂兩課長等が居残つて引續き打合せて居り、また最後的には企

畫院に於て綜合的交流計畫を樹立する筈になつてゐるが、三浦次官渡滿の結果外地米の明米穀年産對日供給量は臺灣、朝鮮を合せて約一千萬石程度はほゞ確實視せらるゝに至り、本年度の五百八十三萬石を遙かに突破することゝなつた

朝鮮の本年度産米は過般の第一回豫想二千四百廿一萬石を超えることは殆んど確實である、食糧事情も安定してゐるから明年度は相當數量の對日供給が可能であらう、問題は滿洲大豆の供給如何であるが、本年度の對日對鮮供給も大きな期待はかけられないかも知れない、しかし滿洲政府當局も内地側の要望に極力協力してくれてゐるから非常に心強い、朝鮮の産米は今後治山治水計畫の樹立によつてなほ相當數量の増産は可能である、滿洲大豆も減收の原因は根本的な再檢討を加へ一層積極的な増産施設を講じなければならぬ事情に置かれてゐる

ビールは當分登錄配給

【1019】農林省では十月以降の家庭用ビール配給について生産者側と協議を重ねてゐるが、これから冬季に向ひ需要、生産ともに減ずる傾向にあるので配給量は十、十一、十二の三ヶ月間に一世帯四本の決定、配給量が少い關係上切符の手續を省き從來の切符制によつて各小賣商に出來上つた消費者の登錄名簿にしたがひ切符を發行して配給することになつた、なほ四本のうち二本迄は既に配給される地域の域もあるが残り二本は十一月末になる筈で新しく引越した人は小賣商に届出ればよい、若し小賣商が賣らない場合には警察署

等に申出ればよい、またこの切符なし配給は今年中の應急措置で來年の正月からの分はまた新たに考慮することになつてゐる

【1020】東京市消費經濟部ではガスのない家庭四十萬戸に十月中に薪一戸一束づゝを特配することになつた、この薪の注文は最寄りの木炭配給所に申込むか或は處處によつて廻覧板に必要な有無を申出ると切符なしで附近の木炭配給所から配給される品質、量は甲乙丙の三種に分けられ値段は荷拔驛の關係で二、三錢の開きはある、なほ十一月に配給される木炭は一ヶ月繰上げられて十月中に全市の各家庭に配給されることになつた

味噌醬油の配給會社創立

【1021】家庭の必需食糧品味噌醬油等の配給を圓滑にするため農林省では近く「味噌、醬油等配給統制規則」を公布し、生産から配給までのルートを確認することになつてゐる

がこの程これ等食糧品の集荷配給を行ふ元締たる中央統制會社の設立準備が完了、全國醬油統制株式會社が來る二十七日午前十時から日本橋区本町一丁目、全國味噌統制株式會社が二十五日午後一時から上野精養軒で日中本アミノ酸統制株式會社が同日午前十時から味ノ素ビルで夫々創立總會を擧げることになつた、これら統制會社の設立によつて味噌は、生産者から地方の味噌統制機關(組合、會社等)に渡り前記統制機關の手續を経て東京、六大都市など消費府縣用と外地供給用に分れ、内地消費用は郵商の作る地方配給統制機關から小賣商と大口消費用に配給され醬油

の場合は「山サ」「キツコイマン」「ヒゲタ」「丸金」の生産は直接中央統制會社に入り、その他は別に味噌の場合と同様な生産配給のルートを通つて配給を調整されるがこれ等の統制會社が實際に事務を運用するのは十一月月中旬以降になる模様である

【1022】需要期を外れたが東京府物産部では酒不足の折柄ビールを少しでも市民に廻そうと十月、十一月、十二月の三ヶ月間に切符なしの家庭用ビール四本を配給する事になり第一回目は來る廿八日から同廿一日までの四日間に二本を割當て特配することとなつた、注文は從來切符で購入してゐた附近の酒屋に申込み配給される

家庭用ビール特配

【1023】日銀調査は九月、中東京卸賣物價指數(明治三十三年十月基準)は三三・一で前月に比し一分一厘方の騰貴に當る、右は主として銅鹽、加里等の價格引上と貿易品(生糸、人絹、棉織、麻等)の騰貴による、調査品目中騰貴一六品、低落五品、保合八九品で商品類別の騰落割合左の如し(△印低券)

☆物價

Table with columns for categories (e.g., 建築材料, 燃料, 工業材料) and price changes (e.g., 0.1, 0.0, 0.6). Includes a sub-table for '東京卸賣物價(九月)' with '指數' and '前月比較' columns.

【1024】價格形成中央委員會は十四日午前十時より商工省に於て第八回雜品部會を開き、自動車用タイヤ並にチニープの最高販賣價格を決定答申した、自動車用タイヤ並にチニープについては昨年十一月公定價格の設定を見てゐるが今回の原材料の値上りを加味してメーカーに於て一割二分、販賣業者販賣價格については九分方の値上を認めたと

スフ及びスフ系格付改正

【1025】商工省では去る九月二十日のスフ及びスフ系格付協議會の結果に基き十六日付告示を以つてスフ及びスフ系の格付を改正する、右改

正によりスフに於いては前回に比し
据置きとなつたものは翠光(東洋レ
イオン)以下十六銘柄、格上げとな
つたものは新光(新興人絹大竹工場)
以下の十四銘柄、うち二圓上げ三銘
柄、一圓上げ十一銘柄でまた格下げ
は白熊(吳羽紡績)以下三銘柄、
うち二圓下げ一銘柄、一圓下げ二銘
柄となつてゐる、尙ウレット(富
士瓦斯紡績)を特殊フアイバーとし
て價格を追加した

炒糖値下げ

【10.15】農林省では十六日漬物用
炒糖の最高販賣價格を公布即日實施
する從來九・一八價格以來七十五匁
十錢であつたが今度は約四割値下げ
百匁八錢となつてゐる

茶の最高價格決る

【10.16】農林省では近く製茶最高
販賣價格を公布、十二月初旬から實
施するが、昨年七月の協定價格より
約二割五分位値下げになつて居り、
種類も全國六種に制限され、更に規
格を統一して莖葉含有量の多い茶を
上茶として、百匁當りの小賣最高價
格は次のとおり
△玉露並びに碾茶上、九圓五十錢、
中、六圓、並三圓△煎茶特上一圓九
十錢、上、一圓六十錢、中、一圓三
十錢、並一圓、番茶上八十錢、並五
十錢△焙茶上一圓、並七十錢△刈番
茶及びその他のもの三十錢

☆市場

卸賣市場整備實施延期

【10.13】中央卸賣市場整
備は豫定期日に直直し乍ら
仲買業者の整理統合問題が
完了せず一方小賣分野に於ても青果
小賣商業組合は未成立の状態にあり

組再編を完了した魚商業組合も新機
構に依る共同仕入或ひは事務運営に
於に於ける一切の準備ならず更に賣
場の改造にも日数を要する有様で來
る十六日から新發足することは不可
能となつたので開設者たる東京市中
は十三日市場機構改革に關する緊急
會議を開催協議した結果新機構に基
會議を開催協同した結果新機構に基
き會議開始期日を魚並に青果兩休の廿
三日として鋭意準備に當ることに決
定此の旨各關係團體に傳達した

魚類並に青果物配給要綱決定

【10.13】農林省では中央卸賣市場
機構改革實施後の大消費都市に於け
る魚類、青果物配給要綱を左の如く
決定各關係地方官宛通牒を發した
(一)大消費都市に於て魚類配給統
制協會、青果物指定荷受機關を中心
として魚類、青果物の用途別、地域
別等の配給割當を爲すこと(二)魚
類配給統制協會、青果物指定荷受機
關は之に附置せる協議會の議を経て
割當基準(必要度、人口の分布、供
給又は消費の状態過去の実績等を考
慮して定むるものとす)及割當計畫
(種別又は品目別數量又は割合等を
以て定むるものとす)を定むること
(三)割當の對象としては先づ用途
別に家庭用、特別消費用、加工用、
業務用に割當て更に此等の夫々に付
地域別又は需行者別等に割當を爲す
ものとすること(四)家庭用として
は、一般家庭用の外特別消費用、加
工用、業務用として配給を受ける小
口業務用等々を包含せしむるものと
す(五)家庭用のものは更に小賣商業
組合の各地域別支部毎に割當を爲す
こと、小賣商業組合は各地域別支部
毎に割當を爲す事、小賣商業組合は

各地域別支部毎に一般家庭向の配給

に當る者と小口業務向等の配給に當
る者とを判然と區別すると共に兩者
に對する割當を定め地方廳の承認を
受くること(五)特別消費用として
は官公衛、病院、學校、會社、寄宿
舎、共同炊事團體等にして其の購入
量一日魚類に在りては十貫、青果物
に在りては二十貫程度以上のもの
を對象とすること、病院、軍需工場等
に付ては必要に應じ優先的に割當を
爲すことを考慮すること(六)加工
用としては水産物加工業者、佃煮業
者、漬物業者等にして其の購入量一
日魚類に在りては十貫、青果物に在
りては廿貫程度以上のものに對象と
すること(七)業務用としては賭
博商等に付ては必要に應じ或程度優
先的に割當を爲すことを考慮すること
(八)指定消費市場(鮮魚介配
給統制規則)指定市場(青果物配給
統制規則)は割當計畫に基き魚類又
は青果物の適當なる品目を組合せ割
當配給に當ること(九)家庭用のも
の、割當配給に付ては各市場に小賣
商業組合の各地域別支部毎に荷捌所
を設け右荷捌所に於て引渡を爲すこ
と、小賣商業組合の各地域別支部は
其の割當を受けたもの、一般家庭
向と小口業務等との割當並に各組員
又は班等の其の集合體に對する割當
の爲にする荷捌は右荷捌所に於て之
を爲すこと(十)特別消費用、加工
用、業務用のもの、配給については

必要なる市場に夫々の特設賣場を設
け右賣場に於て配給を受け得る者は
四乃至六の標準に照し魚類配給統制
協會又は青果物指定荷受機關に於て
登録を爲したるものに限ること(十
一)指定消費地域外に出荷するもの
を除き當該地域内に於て配給するも
の、中當該地域外に配給せらるべき
ものに付ては右に準ずること(十二)販
賣方法に付ては割當配給をなす部
面に於ては競争販賣の方法に依らざ
ること但し特設賣場に於ける販賣の
場合等割當配給を爲さざる部面に於
ては競争販賣の方法に依ること(十三)魚類配給統制協
會、青果物指定荷受機關に價格評價
委員の調節、販賣方法の決定等に當
りては從來百匁二圓五十錢であ
つた特撰肉を廢止し、都市では大體
値段も据置き、地方は全般的に百匁
につき十錢以上の値下げをしたこと
(四)豚肉は小賣價格を据置き、股
肉、腹肉、肩肉等について夫々きめら
れてゐた規格を廢止して全國一本
建の價格を採つたこと(五)馬肉、
豚肉同様一本律とし最高價格は百匁
につき五十錢値下としたこと(六)
鶏肉については從來の三規格を二種
類としたこと

卸賣市場仲買人廢止

【10.15】東京中央卸賣市場では十
六日より仲買人制度を廢止し新制度
に依る業務開始まで暫定的に仲買人
の卸賣會社販賣人との形式を採り従
來の卸賣會社從事せしめる事とし
この間卸賣會社手数料六分の中二分
五厘以下を交附することに決定した
尙新制度に依る業務開始は休日明け
の二十三日とする方針である

青果物卸賣指數微落

【10.15】東京中央卸賣市場調査
に依る蔬菜、果物の卸賣綜合指數
(昭和十一年平均基準)九月の總平
均は一三・三と前月に比し三厘方微落
し前年同期に比すれば一割六分八厘
の騰貴となつてゐる

【10.16】農林省では牛、豚、馬等
食肉の圓滑な配給を期して二十日か
ら食肉配給統制規則を實施するが、
これと同時に肉類販賣價格の改訂を
公布、即日實施する今度の主なる改
訂の點は(一)下等肉を上等肉と詐
稱して販賣することを防ぐため、挽
肉の値段を設けること(二)大口賣
務用の價格を設けたこと(三)牛肉
については從來百匁二圓五十錢であ
つた特撰肉を廢止し、都市では大體
値段も据置き、地方は全般的に百匁
につき十錢以上の値下げをしたこと
(四)豚肉は小賣價格を据置き、股
肉、腹肉、肩肉等について夫々きめら
れてゐた規格を廢止して全國一本
建の價格を採つたこと(五)馬肉、
豚肉同様一本律とし最高價格は百匁
につき五十錢値下としたこと(六)
鶏肉については從來の三規格を二種
類としたこと

肉類販賣價格改訂

【10.15】東京中央卸賣市場では十
六日より仲買人制度を廢止し新制度
に依る業務開始まで暫定的に仲買人
の卸賣會社販賣人との形式を採り従
來の卸賣會社從事せしめる事とし
この間卸賣會社手数料六分の中二分
五厘以下を交附することに決定した
尙新制度に依る業務開始は休日明け
の二十三日とする方針である

卸賣市場仲買人廢止

【10.15】東京中央卸賣市場調査
に依る蔬菜、果物の卸賣綜合指數
(昭和十一年平均基準)九月の總平
均は一三・三と前月に比し三厘方微落
し前年同期に比すれば一割六分八厘
の騰貴となつてゐる

【10.15】東京中央卸賣市場調査
に依る蔬菜、果物の卸賣綜合指數
(昭和十一年平均基準)九月の總平
均は一三・三と前月に比し三厘方微落
し前年同期に比すれば一割六分八厘
の騰貴となつてゐる

肉類販賣價格改訂

【10.15】東京中央卸賣市場では十
六日より仲買人制度を廢止し新制度
に依る業務開始まで暫定的に仲買人
の卸賣會社販賣人との形式を採り従
來の卸賣會社從事せしめる事とし
この間卸賣會社手数料六分の中二分
五厘以下を交附することに決定した
尙新制度に依る業務開始は休日明け
の二十三日とする方針である

卸賣市場仲買人廢止

【10.15】東京中央卸賣市場では十
六日より仲買人制度を廢止し新制度
に依る業務開始まで暫定的に仲買人
の卸賣會社販賣人との形式を採り従
來の卸賣會社從事せしめる事とし
この間卸賣會社手数料六分の中二分
五厘以下を交附することに決定した
尙新制度に依る業務開始は休日明け
の二十三日とする方針である

社會・文化・教育

☆ 學術・文化

推薦圖書決定

【10・1】 文部省推薦一般、兒童兩圖書十月分は左の如く決定十一日發表された

△一般圖書 「村を護る」菅原兵治著「佛印研究」井出淺龜著「儒教講話」諸橋徹治著

△兒童圖書 「オヤマノカキノキ」百田宗治著、小山内龍繪「ヨイ子ヨイヌ」後藤楡根著「いっさ土産」氏原大作著

ガラス纖維の着色に成功

【10・2】 硝子纖維は防火用織物その他特種な方面に最近利用範圍を擴大しつゝあるがそれが大體無色で出來て居り、色硝子の方は大量には出來ないので、桐生機業補導所て牧田技手がこの硝子纖維着色の研究を續けてゐたが、この程樹脂に染料を混入して硝子纖維に附着させ、更に他の樹脂を附着させることによつてこれに成功した、この方法によると纖維が一層強靱になり、更に又従来の纖維ではどうしても切れた糸を結ぶことが出来なかつたがこれも簡単に結ると云ふ精巧なものとなり利用價值が飛躍的に増大することゝなり、右につき牧田技手は左の如く語つた

「硝子は金屬性であるため従来の染料では染まるものではなく染料と硝子の間に何か仲人役をするものを入れなければならぬと考へ、そこで合成樹脂を作つて成功した譯であるが

この樹脂には澤山種類があり、一方染料にも融合性や熱に對する抵抗力に差があるので、硝子纖維に接着性の強い樹脂と樹脂に着き易い耐熱的な染料を發見することに一番苦心した

文展入選、特選發表

▲文展第四部入選發表【10・1】 第四回文展第四部(工藝)の入選者は十一日午後七時上野府美術館で發表された、總出品點數は工藝材料の入手難にも拘らず豫想を裏切つて例年の殆んど二倍一千七十三點の多數に上つた、うち今度の入選百七十點、晴れの入選は廿六點でこれまた新人の擡頭を示してゐる

▲文展日本畫入選發表【10・3】 第一部(日本畫)の入選は十二日午後五時半上野の府美術館で發表された今年は受付點數一、一九四點(前回一、二九六點)入選點數一三三點(前回一、二〇二點)に比べ新人の優勢を物語るつてゐる、これで日本畫、洋畫、彫刻、工藝とも入選作が出揃ひよいよ十六日から臨戦色も豊かな美術の幕が切つて落される

▲文展一部、二部特選發表【10・1】 十二月各部の入選發表を終つた文展は十三日第一部(日本畫) 第二部(洋畫) 特選を發表した、第一部特選者四名で前回の三名より一名多く

第二部は八名で前回の十名より二名少くなつてゐる、第一部第二部通じ二回特選は二部の南政善氏一人で他は全部初の特選である、このほか

今年から岡田賞が制定され、この初受賞者二名も同時に發表された、その作品名、氏名は次の通り
△第一部特選 「男兒生る」向井久方(京都) 「撃て」江崎孝坪(東京) 「寸涼」寺島紫明(兵庫) 「深潭雨歌」橋田永芳(東京) 「南畫院」△第二部 「草と子供」林鶴雄(東京) 「一水會」 「老圖書館長Tさんの像」渡邊武夫(埼玉) 「光風會」 「女集まる」中村琢二(神奈川) 「一水會」 「秋苑」胡桃澤源一(大阪) 「東光會」 「薄」青木達彌(東京) 「春陽會」 「仁玉像」喜多村知(東京) 「夏の夜」木下克巳(和歌山) 「霜鬢」南政善(東京) 「光風會」
△岡田賞 「少憩」伊藤悌三(東京) 「光風會」 「布を持つ女」谷澤一耶(東京)
▲三耶四部特選決定【10・5】 第三部(彫塑)及び第四部(工藝)の特選は十五日午後六時上野の府美術館で發表された、本年の特選は一昨年の第三部に比し第三部は八點で一點少く第四部は十三點で六點の増加を示してゐる、中でも第三部では新入選の佐藤仁宗氏の「男」が特選に入り又第四部では新入選伊藤宜安氏の「鑄銅花器」が特選の榮となつた、特選者氏名左の通り
第三部 「海紅」和田金剛(東京) 「大地」渡邊敏(東京) 「獸」建島覺造(東京) 「たばこ」松浦良(東京) 「希望」兒島正典(東京) 「男」佐藤仁宗(東京) 「江川太郎左衛門像」水船町六洲(東京) 「婦」菅沼五郎(東京)
第四部 「初秋屏風」渡邊春男(東京) 「漆木瓜の圖屏風」高橋節郎(東

京) 「壺」鴨幸太郎(東京) 「茄子之圖大鉢」鈴木清(京都) 「鑄銅花器」伊藤宜安(東京) 「悠久牛壁面パネル」北田塔次郎(石川) 「善隣譜架屏風」稻垣稔次郎(京都) 「飛鳥置物」芳世茂介(大阪) 「天馬置物」山室百武(東京) 「そらまめと三味線草彫漆箱」谷澤不二松(高松) 「藥草文飾篋」河合秀甫(東京) 「鹽藥杵圓花瓶」森野嘉光(京都) 「鑄銅花盛」木村庄太郎(川口)

文相の正法眼藏講釋

【10・3】 「身心脱落、脱落身心、脱落脱落」道元禪師と懷英禪師の間答を黑板に書きながら正法眼藏を講ずる「科學する文相」橋田文相の「道元禪師の正法眼藏」第一講(佛教史談會第五次講演)は十二日午後二時から華族會館で行はれた、廿年ひたすら愛讀しつゞけ正法眼藏によつて「行」の何たるかを知り自他一如、主客一如の世界觀を把むることによつて宗教と科學との交流を信じ自巳の「科學の道」が拓けたと説き進む文相の熱辯は時に眼藏の講釋にふれ、時に客觀一點ばりの至められた教學方法論にふれ正味二時間、佛教學者、僧侶、學生で埋められた講堂の聴衆を魅了して午後四時過ぎ終つた、なほ文相の同講演第二講は来る十八日同所で行はれる

演劇取締方針を改正

【10・5】 演劇演藝の取締りについで從來各地方の警察が個々の立場で行つてゐたため、東京で檢閲を受けた脚本が地方で上演出来なかつた「時局柄芝居でもあるまい」といふ行きすぎた取締りが行はれるなど多くの不便があつたので内務省、情報局では演劇法制定に先立つて實施

出來るかぎりの取締の改正を行ひ持導を徹底させようとしてこれに關する通牒を十五日内務省、情報局共同で各地方長官に宛て、發した、その主な内容は次の如くである
△演劇演藝の取締りの一元化 各府縣別に行はれてゐた脚本檢閲の一元化を圖り演劇法實施までは警視廳京都府、大阪府で許可した脚本は特別の條件が付されぬ限り他府縣でも上演を許すこととし各府縣がこれを不許可にする場合は本省の許可を求めること
△アトラクションの健全化 映畫の作品不足に乗じてアトラクションが映畫劇場に氾濫するおそれがあり、この取締りを嚴重にする、殊に映畫法で少國民の觀賞が許された一般用映畫上映の際少國民に不適當なアトラクションが上演されぬやう取締ること
△素人演劇演藝の指導 農山漁村工場礦山に娛樂を提供する日本移動演劇聯盟は情報局、翼贊會の後援で活動するものだから極力便宜を與へる方針で、當局ではこの取締りと指導方針の改正を機會に全演劇人を行つて一九とする演劇協會の設立を打出し演劇界の新體制を確立しようと思氣込んでゐる

【10・8】 長與又郎博士薨去により缺員中の財團法人結核豫防會結核研究所長は十六日秩父宮妃總裁宮殿下より佐々木隆興博士に御委嘱の御沙汰があつた、同博士は長與博士の後

ついで去る九月癌研究所長となつ

☆ 教育

大學、專門學校卒業生から

海軍豫備士官採用を擴充

【一〇一】 戰時事變等の場合の要員充足のため海軍では明治十七年以來豫備員制度を活用して今日に至つたが我が海軍の豫備士官は航空關係では昭和九年以來一般大學及び專門學校出身者から採用し得たが一般兵科及び機關科豫備士官は豫備員制度制定當時以來高等船員からばかり採用してゐたしかし時局に應じて今度海軍豫備士官制度を改正し多數の有能な青年を以て豫備士官の核心たる兵科及び機關科豫備士官として活躍する道が拓かれることになり十一月日附官報で告示されたその制度の概要は次の通り

①志願資格及び手續 大學又は專門學校卒業程度以上の者から採用する、現に在學中の者でも半年以内に卒業見込の者は應募することが出来る、修業科目を特に制限しないで銓衡試験は主要都市で學術試験と身體検査を行ふ、昭和十七年四月現在の年齢、大學卒業者は廿六歳未満、專門學校程度卒業者は廿四歳未満、②採用後の身分進路等 採用者は海軍兵籍に編入され海軍豫備學生として教育せられ、所要の軍事教育を終れば豫備少尉に任用せられ引續き海軍で實務に服し豫備士官としての實力を錬成して歸郷させられる、その期間は二ヶ年を原則としなほ海軍で必要な場合は希望者を銓衡して現役士官に進む道も開かれてゐる

學校防空の訓練

【一〇二】 本年度第二次防空訓練は

てゐる

明十二日から實施されるが、東京市では學校防空の徹底的訓練に市關係の幼稚園、國民學校、中等學校、女學校の生徒、教員を參加せしめる、期間は第一期の十二日から二十一日迄を基本訓練に、第二期の二十二日から二十五日迄を綜合訓練とし、十三日午前九時から行はれる、荒川區尾久西國民學校の綜合研究訓練を皮切りに市内各校を八プロックに分けて元各學校の校長、上席訓導同訓練に参加せしめ、訓練要綱を歸校の上全校に徹底せしめることになつてゐる、訓練は軍防空に即應したる基本的なもので飽くまで防火第一主義のもとに御眞影、勸語寫本の奉護重要書類の處置、生徒の避難指導學校の防護の特殊訓練に重點をおきそ局長が夫々視察することになつてゐる

專檢合格者發表

【一〇三】 文部省では十三日本年度第二回專門學校入學者試驗檢定合格者並に同高等試驗令第七條に依る試驗合格者を發表したが、專檢男子合格は出願者七千五百七十名中百三十三名、專檢女子合格者は出願者千五百十四名中七十六名、高等試驗令合格者は出願者五百三十名中五十一名である

▲專檢、本年は三回施行【一〇四】

文部省では從來年二回行つてゐた專門學校入學者檢定試験を本年度は特に三回施行することに決定、十五日の官報をもつて告示するが、その要項は左の通りである

海道帶廣市、福岡縣小倉市では施行しない(一)出願は十一月四日から十日まで(日曜日を除く)午前九時より午後四時まで(土曜日は正午まで)の間に受験地の道府縣廳、東京は文部省に願書を差出すこと(二)昭和十二年第二回以後同十六年第二回までの專門學校入學者試驗檢定受験出願者で陸海軍の召集に應じ又は現役兵として在營するため未だ受験出来ない者はその受験願書を充用して受験出来るので該當者は十一月十日までに受験願書を文部省普通學務局中等教育課に差出すこと(一)試験は十二月廿二日より同廿七日まで

現在の教職員にも高專卒待遇

【一〇五】 現在中等學校程度の師範學校は來年から高等專門學校程度に昇格することになり卒業生の初任給も七十五圓位になると云はれるこの場合現在既に職場にある國民學校廿八萬五千人及び青年學校二萬二千人の教員の資格や待遇を如何にするかと議員聯盟では種々検討中のところ漸く成案を得たので西村副理事長以下小山(良)今井、森下、池崎の各代議士は十四日午前十時近衛首相及び橋田文相を夫々訪問左の如き要請書を提出して善處方を陳情した

習志野原頭學徒大演習

【一〇六】 橋田文相統監、都下二十大學に千葉醫大を加へて最高學生學徒七千二百兩軍を併せて七千二百の精銳が南北兩軍に分れて壯烈果敢の攻防戦を展開する初の大學學徒聯合野外演習は十四日十五日に亘つて千葉縣習志野原頭に行はれた、十四日には兩軍二官臺に遭遇戦を演じ午後二時一應休戦となり、同夜半から十五日拂曉にかけて再び壯烈なる遭遇戦を展開、午前六時三十分休戦となり、九時に副統監藤野教學局長官及び藤野副統監の訓辭、中央審判官長田中陸軍兵務局長の講評があり學徒聯合野外演習は終了した

卒業期繰上げと徵集延期短縮

【一〇七】 臨戦下わが國防力の強化と銃後生産陣への勞務動員上、男女大學、專門學校の本年度卒業期三ヶ月繰上げ並に徵集延期期間一年短縮が十五日正式發表された、在學年限短縮に伴つて象牙の塔にも大きな影響を與へ本年度の卒業生は例年より早くこの十二月に學窓を出て實務に或は召されて兵役に服することになった、男女大學、專門學校、高師、女高師並に五年程度の中等實業學校卒業期三ヶ月の繰上げは來年三月卒業豫定の者に對する臨時措置であつて即ち大學、專門學校高師の最高學

年にある學生、生徒は本年十二月に卒業するがこれらのは十二月徵集することになつてゐる、このうち專門學校高師を卒業する者で來春大學を受験する者は現在所屬の學校長の推薦書を添附して徵兵延期書を提出すれば本年十二月検査を受けることを要しない、しかし來春大學の入試に失敗した場合には來年四月から通常検査を受けなければならぬこれら検査は來年一月から三月までの期間はその專門學校に臨時に補習科を設けて補習教育や團體的訓練をうけることになつてゐる、高等學校並に大學豫科に在學年の者は徵兵検査はなく中等學校、師範學校、青年學校教育養成所も在學中検査はない、來年度卒業期繰り上げについては近く文部省令で別に定めることになつてゐる、高等學校、大學豫科、男女中等學校、師範學校の卒業期繰り上げは本年度は行はないが高等學校、大學豫科は來年度から行ふ

大學專門學校は今後必ず最高學年年度で徵兵検査を受けねばならない今まで高等學校卒業生が希望する大學に不合格となり一時他が大學に入學する場合があつたがこれがやがて前学期の大學に改めて入學したときは前の大學と後の大學の在學年限を合計して三年目(醫大は四年目)で徵兵検査を受けなければならぬ例へば甲大學の法學部に一年在學したのち乙大學の法學部に入學した者は同大學の二年生のときに検査をうけることになる疾病または止むを得ない事情で落第したときは徵兵年限に推算され、卒業期の短縮によつて授業料實習費などの徵收の問題が起つて

年にある學生、生徒は本年十二月に卒業するがこれらのは十二月徵集することになつてゐる、このうち專門學校高師を卒業する者で來春大學を受験する者は現在所屬の學校長の推薦書を添附して徵兵延期書を提出すれば本年十二月検査を受けることを要しない、しかし來春大學の入試に失敗した場合には來年四月から通常検査を受けなければならぬこれら検査は來年一月から三月までの期間はその專門學校に臨時に補習科を設けて補習教育や團體的訓練をうけることになつてゐる、高等學校並に大學豫科に在學年の者は徵兵検査はなく中等學校、師範學校、青年學校教育養成所も在學中検査はない、來年度卒業期繰り上げについては近く文部省令で別に定めることになつてゐる、高等學校、大學豫科、男女中等學校、師範學校の卒業期繰り上げは本年度は行はないが高等學校、大學豫科は來年度から行ふ

△要請書

師範學校を高等專門學校程度に昇格せしむるに伴ひ從來の師範學校卒業生に對しては適當なる方法により高等專門學校卒業と同等の資格と待遇を與ふるやう特別なる考慮を要請す(一)現在の國民學校教員を師範高等專門學校卒業と同様の資格と待遇を與ふるに就ては國民學校教員が興

徒聯合野外演習は終了した

大學、專門學校の本年度卒業期三ヶ月繰上げ並に徵集延期期間一年短縮が十五日正式發表された、在學年限短縮に伴つて象牙の塔にも大きな影響を與へ本年度の卒業生は例年より早くこの十二月に學窓を出て實務に或は召されて兵役に服することになった、男女大學、專門學校、高師、女高師並に五年程度の中等實業學校卒業期三ヶ月の繰上げは來年三月卒業豫定の者に對する臨時措置であつて即ち大學、專門學校高師の最高學

年にある學生、生徒は本年十二月に卒業するがこれらのは十二月徵集することになつてゐる、このうち專門學校高師を卒業する者で來春大學を受験する者は現在所屬の學校長の推薦書を添附して徵兵延期書を提出すれば本年十二月検査を受けることを要しない、しかし來春大學の入試に失敗した場合には來年四月から通常検査を受けなければならぬこれら検査は來年一月から三月までの期間はその專門學校に臨時に補習科を設けて補習教育や團體的訓練をうけることになつてゐる、高等學校並に大學豫科に在學年の者は徵兵検査はなく中等學校、師範學校、青年學校教育養成所も在學中検査はない、來年度卒業期繰り上げについては近く文部省令で別に定めることになつてゐる、高等學校、大學豫科、男女中等學校、師範學校の卒業期繰り上げは本年度は行はないが高等學校、大學豫科は來年度から行ふ

くるが文部省としては學校財政の健全性に重點を置き考究してをり近く具體策を指示することになつてゐる

☆ 檢察・裁判

今井教授に寛大な判決

【10・12】東京府立高校の情實入學許可からまる同校休職教務課長農博今井喜孝氏(四八)にかゝる瀆職事件の公判は東京區裁判所坂本判事丸檢事係で審議中のところ十一日午前十時半檢事の懲役一年の求刑に對して懲役十ヶ月但し二年間執行猶豫(追徴金千三百五十圓)の寛大なる判決言ひ渡しがあつた

加藤勳十氏の第一回公判

【10・15】去る昭和十二年暮一齊檢擧された人民戰線事件の元日本無黨黨々首代議士加藤勳十(五〇)同黨員東京府議、市議北田一郎(四五)同市議安平廉一(四〇)三名にかゝる治安維持法違反事件の第一回公判は十五日午前九時東京刑事地方裁判所中島裁判長、玉澤檢事係りて開廷加藤氏の審理を傍聽禁止のまま午後二時迄行つた

☆ 事故・遭難

南海電車、客軍に激突

【10・14】十四日午後二時二十九分國鐵紀勢西線下り準急三列車が東和歌山驛着後、天王寺行の後部四輛を南海山手線電車に連結のため切替作業中この四輛連結に入つて来た南海電車中四輛連木田太郎(三五)がこの四輛に激突擲りて喰つて乗客は總倒れとなり乗客二十二名が何れも一、二週間の重傷を負つた原因は南海電車のブレーキが利かなかつたためである

信雲山丸坐礁

【10・19】三井物産信雲山丸(四、七二五トシ)は十九日午前七時突風のため樺太名好海岸三四〇米の地點に坐礁、目下危険なし

☆ 雜

太安萬侶彰徳の夕

【10・11】古事記並に日本書紀のわが二大源史を纂録し日本民族精神の昂揚に不朽の功績を残した太安萬侶卿の遺徳を讃へる「講演と舞樂の集ひ」が同卿事蹟顯彰會主催で十一日午後六時半から日比谷公會堂で開催された、同會々長吉田茂氏の挨拶、河野國學院大學長及び岸邊東洋家政女學校長の講演などを始め安萬侶卿後裔多家一族の催馬樂、鎌倉鶴ヶ岡八幡宮舞妓の神樂舞等あり同九時頃閉會した

本年度第二次防空訓練

▲帝都の第一期訓練要項【10・11】本年度第二次防空訓練はいよいよ明日午前九時を期して幕をあけるが帝都に於ては第一期前期の十二日から十七日までは隣組防空群の消防訓練、後期十八日から廿一日までは消防團の基本訓練及び消防團、隣組聯繫の消防訓練を主とした訓練が全市一齊に展開される、前期訓練期間中は各區が一單位となり警察署、消防署區役所等が協議の上大體一區六地域に分け期間六日の間に一地區の訓練命令を出し警察町會役員等の狀況現示により初期消防の訓練を係員が指導することになつてゐる、又後期に於ては十八、十九、廿日の三日間のうち適宜一日を擇び午前中に警防團の綜合訓練、當日午後隣組防空群と協同の消防訓練を行ひ、二十一

日は雨天其他に備へ豫備日となし、三日間の間に訓練の出来なかつた地域は此日に、又訓練の不完全だつた場合には此日を補修日としてもう一度訓練を行ふように定めてゐる、かくて二十二日から二十五日まで綜合大訓練に入り本年度第一次訓練及び今大訓練の前半年度の基本訓練に基き實戦そのまゝの猛訓練が全市一齊に展開されることになつてゐる

第一期前期の訓練最高潮

【10・16】第二次防空訓練も既に五日を経過し第六日目の十六日は第一期前期基本訓練をあと一日に残して「最」高潮に達した、前期訓練は「燒夷彈は我等の手で」と隣組特設防護團は連日全區に亘り猛訓練を展開、基本訓練の大部分を終了したが防火群も時局の認識と相俟つて眞摯な訓練を展開、すつかり板についた處まで漕ぎつけた、十六日各區の主なる訓練振りには先づ丸の内有樂街一帶の映畫館劇場等の特設防護團の活躍が午前十時からそれぞれ行はれたのを皮切りに法政大學、女子大、中學國民學校等五十餘校の學校防火群その他病院工場等二百餘にのぼる特設防護團の訓練が實戦ながらに行はれた

府統監部講評

【10・16】帝都の防備空訓練は十七日をもつて第一期前期基本訓練の全部を終了しいよいよ十八日から後期訓練に入つたが府統監部では前期訓練の成果について次の如く講評した

△概評 全區に亘り特設防護團、隣組防火群は始終眞摯研究的な態度で訓練を行ひ又防火資材も一段と整備され著しい進境を示した
△特設防護團に於て 自衛防空の精神を辨へ協力一致して其の持場を護る責任感と挺身危難に赴く精神で從事した點は頗る可(設備)著しく進歩し設備数は半ば以上完璧に近い(幹部の指揮能力)幹部の熱意と指揮能力如何は直接團の活動に影響あり一般には進歩向上を見たが一部に未だ不徹底の嫌ひがあつて成果が上らなかつた向もあるといへば一般に一段の工夫研究を要する(一般従業員に對して)各種工場では能率低下防止のため團員数は限られてゐるから一般従業員も必要に應じ休憩時等は協力する心構へが必要である(防護團と警察消防兩署との連絡)防護團が收拾出来ないやうな場合は直に警防團、官設消防署に連絡することが必要であるが此の點は一般に向上してゐる(防火の動作)所定の場合現示に基き迅速確實に動作し自動消火栓、手押ポンプ等に連絡せねばならぬがこれは早くて四十秒から一分で動作し成績良好(態度と熱意)訓練意欲する態度は無く大局的見地から活潑に活躍した
△隣組防火群に就て 物資不足の折柄設備資材服裝等を整備し貯水槽、手押ポンプ、火叩き等の道具を完備服裝も廢品を活用し活動に便ならしめてゐる點は喜ばしい、訓練では遺憾なく防空精神の涵養をなし、殆んど女ばかりの活動であつたが各種燒夷彈に對しても勇敢に活躍それぞれ確實な防護動作を會得し従來の平面訓練から二階三階屋根裏の情況に應じて梯子、火叩きを用ひた立體訓練の効果を發揮した點は非常に可きものがあつた從來有識階級は女中任せであつたが今回はこの點充分是正されてゐる

△防護團 一般に指導者にその熱意を缺いた者があつた、特に學校防護團の指導者はそれがそのまま純眞な兒童生徒に影響するところが多いから一段と考慮を要する、某鐵工場では工場自體が鐵筋で出来てゐるので燒夷彈落下に對し協力しない團員があつた
△隣組に對して 投下彈を識別せば何でも水さへ注げば適當の處置を構へない處があり、又防火擔任者で無い理由で傍觀してゐる者があつたが落下現場は非擔任者も男女を問はず協力せねばならぬ
火叩きの用法を知らず燒夷彈に對し矢鏢に叩く者があり消火に際しては火點に注水する事は重要だが延燒防止の注水を怠り近くに水槽のある所に遠くの水を使用するものが大半あつた、防護見張りに當り敵機の爆音機數、高度等辨へず遠方のものを報告して騒ぐ處があつたがこれは不必要で防空監視と混同しない様に注意すること
尙前期中には兩者ともに事故が多く之等は何れも注意をすれば充分防止出来るものであり特に屋内での發煙筒使用は充分注意し中毒を起す様な事なきよう考慮し後期廿日迄の警防、防護、隣組三位一體の基本訓練を充分會得し、廿二日から軍、官民一體の綜合訓練に充分能力を發揮出来る様一層の猛訓練を希望してゐる

△後期訓練始まる【10・17】第二次防空訓練の前期訓練は十二日から十七日迄六日間に亘り隣組特設防護團の消火基本演習を重點に終了、いよいよ今日から廿一日迄の四日間に亘

る後期訓練が始まつた、後期訓練は前期訓練と同様空襲、警戒兩管制は行はれないが前期でもうすつかり隣組、特設防護團が防火群を整備し、消火の手並も板についた處へ金區に互る警防團の新手が更に参加して兩者連繫水も洩らさぬ防火陣を敷き専ら消火重點主義の基本聯合訓練を午前中は警防團、午後は警防團と家庭防火群が渾然一體となつての協同演習を行ふものである、後期訓練第一日の十八日は警視廳管下廿九署中高輪、坂本、藏前、菊屋、杉並、平野、砂町の七署を除く廿二署管内で午前中は傳令が飛び警護班が繰出され交通整理に當るもの、防毒、救護、消防等の各班が活躍して警防團を主體の基本訓練が行はれ引續き午後は駒込署管内を除く廿八署管内全區に互り警防團隣組が秋雨を降る中を物ともせず緊密な連絡の下に實戦ながらの消火猛訓練を展開した

新合祀英靈招魂の儀

【一〇・五】 九段靖國の聖域に新合祀の英靈一萬五千十三柱を永へに神鎮め參らす招魂の儀は十五日午後二時から清被並に本殿奉告祭に續いていとも厳かに執り行はれた、全國から上京參列した三萬餘の新祭神遺族は續々と參集、招魂齋庭から本殿に至る御羽車の道筋の兩側に肅然として拜坐、刻一刻迫り來る英靈との對面を待ちあぐむ、煌々たる庭燎に映えて三萬遺族の感激の瞳がぬれる午後四時三十分儀仗兵一中隊の參着に續いて同七時西尾臨時大祭委員長合配關係部隊の代表並に陸海軍代表、鈴木宮司以下が參着、警護、管攝の音も神々しく招魂の儀は始められた陸軍戸山學校の軍樂「山の幸」が靜かに遺族達の頭上を流れて神域の林にこだまする、式は鈴木宮司の祝詞

どん築や柄の實から燒酎

【一〇・四】 從來燒酎の原料は酒稅施行規則第三條によつて米、麥、粟、黍、稗、玉蜀黍、高粱、馬鈴薯、甘藷等に限られてゐたが、大藏省では米麥等主要食糧品の節約を旨指してこれまで少しも利用されてゐなかつた菊芋、穀斗果(どんぐり)、かしの實、しひの實、ならの實、柄の實、蘇鐵の四種から燒酎を造ることとなり十四日の閣議で施行規則第三條を改正右四種目を原料に追加二十日から公布實施することになつた、菊芋は東北、北海道方面の冷寒地に、蘇鐵は沖繩、鹿兒島等温暖地にまたどんぐりその他穀斗果類は全國至るところに豊富にあり製法も米、麥等と變らずに簡單に出来るので今後はどんぐり

映畫興行者協會結成式

【一〇・三】 劇映畫の製作統制に伴ひ全國映畫館の整理が注目されてゐる折柄、十五日午後一時から丸の内商工獎勵館大講堂で全國獨立映畫興行者協會の統成式が外地、大陸の代表も加はつて各地代表百五十名出席の下に行はれた、國民儀禮の後創立委員長白井莊一氏が座長席に就き、同副委員長鈴木仙八氏の経過報告に次いで役員銓衡の結果會長は留保、副會長は白井莊一(千葉代表)、吉田廣吉(大阪代表)、平野七十七名を選んだが映畫界臨戰體制整備に關し(一)獨立興行者の意見を尊重して貰ひ度、(二)新配給機關設立に關し業務擔當者の人選、(三)實情に即すべき案件につき同會に諮問された等の事項を決議、この總意を直ちに角田、(神奈川)、瀨川(富山)、矢野(北海道)、青山(大阪)、平野(九州)の五代表が情報局に陳情した

伊勢神宮神嘗祭の御儀

【一〇・二】 伊勢神宮神嘗祭は梨本祭主宮殿下をはじめ奉り高倉、古川大少宮司以下神官全員奉仕して十五日午後五時から内宮にて厳かに執り行はれた、興玉神祭、御占神事を前儀として今年の新穀を初めて大神に奉奠神恩を奉謝する大御饗奉幣御神樂の御神儀が三日間に亘り内外兩宮にて執り進められ、由貴夕大御饗供進の御儀は十五日午後十時外宮十六日午後十時内宮、由貴朝大御饗は十六日午前二時外宮(内宮は十七日午前二時)にて行はれ奉幣奉納の御儀は畏き邊りより御差遣の勅使室町掌典が儀仗兵警護の中を參向し十六日正

新航空路試験飛行の連號

【一〇・一】 日葡航空協定に基くパラオ・チモール間定期航空開設に先立最後の試験飛行として十八日午前六時廿分パラオ發、チモールに向つた第八回試験飛行日航「連」號は同日午後三時三十分チモール島で入り安着した旨日航本社に入電があつた、同機には航空局國際課長大久保武雄氏以下も搭乗、定期航空開設に必要な諸準備を完了の上廿六日頃パラオに歸還の豫定である

旅後後に落ちつく住所を明記せねばならぬ、又今後は故意に虚偽の住所姓名を書いたことが判明すると嚴重に處罰されることになつてゐる

【一〇・六】 暗躍する外國諜報網を防止するため四日から臨時郵便取締令(檢閱)が施行され外國郵便に對する檢一制度は既に行はれてゐるがこれに伴ひ逓信省令による郵便差出上の諸制限がいよいよ廿日から實施される、これ等の制限は防諜を目的とするものであるから國民は國策に協力する意味からもその制限に違反して知らず知らずの裡に利敵行為となす事のない様に深く注意せねばならぬ、廿日から實施される制限として

①内地相互の郵便物と外國郵便物とを問はず又軍事郵便と否とに拘らず郵便物にはすべて宛名を明記するは勿論差出人の居所姓名もその手紙がそのまゝ、差出人に返送配達され得る程度に明瞭に書かねばならぬ、従つて從來の如く「禁物で、旅先から差出すものはその旅舎を明記するが旅行後に落ちつく住所を明記せねばならぬ、又今後は故意に虚偽の住所姓名を書いたことが判明すると嚴重に處罰されることになつてゐる

②外國宛郵便物には暗號、隱語、秘密インキその他の秘密通信法、又は盲人用點字等の使用は嚴禁され、又繪葉書や挨拶状等の私製葉書、二重封筒の使用は一切禁止されこれに違反すると千圓以下の罰金に處せられ、しかし例外として滿洲國及び中華民國に差出す場合私製葉書のみはその使用を許され、又滿洲、支那、佛印に出征中の我が皇軍將士宛の「軍事郵便」は從來通り何等の制限をうけな

③滿洲、中華民國以外の外國宛郵便物は從來の様にポストに投入することを禁止される、この場合には今後は郵便物を切手を貼らず、郵便物に所要の切手を添へて直接郵便局の窓口に出さねばならぬその際切手が貼付してあると受付を斷られることがあるから注意を要する

【一〇・五】 簡易保險開業廿五周年、郵便年金同創業十五周年記念式は厚生、逓信兩省の共同主催で廿日午前十時から帝國ホテルで舉行された、主催者側の小泉厚相、兒玉厚生次官、山田逓信次官ほか事業功勞者代表約千名、その他來賓として朝野の名士多数が參列、小泉厚相の式辭、寺島逓相の挨拶(山田次官代讀)の後表彰に移り多年事業の運営にあたり功勞特に顯著な下村宏、松本丞治、田邊井田清徳兩氏ほか二名の故人にそれ、感謝状及び記念品を贈呈又第一線にあつて兩事業の募集維持に功

勢あつた全国市區町村長、各種團體代表者十七名に同様感謝状及び記念品を更に廿五年に同様の逓信省管理局技師折尾伊勢太助ほか代表者名に褒状並びに記念品を贈呈、來賓總代南弘氏の祝辭があつて午過ぎ閉式した

計

▲河合操大將【〇二】 樞密顧問官陸軍大將正二位勳一等功三級河合操氏は十一日午後一時杉並區堀ノ内一ノ四三の自邸で狭心症發作の爲急逝した、享年七十八、大將は大分縣人元治元年九月出生、明治十九年歩兵少尉に任官、大正十年陸軍大將に昇進その間日清、日露兩戰役に出陣、日露役には第三軍參謀副長として勇戰した、陸大を卒つて士官學校教官陸大兵學教官、步兵第七旅團長、陸軍省人事局長、陸大校長、第一師團長等を経て關東軍司令官、軍事參議官、參謀總長等の要職を歴任、大正十五年豫備役編入を仰付けられ昭和二年五月、樞密顧問官の親任、同一年議定官に補せられ今日に至つた

▲國民體力練成週閣を實施【〇三】 一德國民の體位向上と統後の意氣と發揚を目指し、厚生省では來る十月三十一日から十一月六日迄の一週間を「國民體力練成週閣」と銘打つて各種の體育運動行事を開催、全國を健康一色に塗りつぶすこととなり十三日各府縣長官宛實施の通牒を發した、この週閣實施にあつては翼賛會ともタイアップして隣組町内會に呼びかける外學校、産報警防團、婦人會、青少年團、在郷軍人會、體育運動團體の協力を得て廣く國民參加の下に舉行される、行事としては十一月三日の全國一齊體操、明治神宮國民體育大會、本大會並に地方大會をはじめこの週閣中各會社、工場商店の運動會を集中開催しめる外、行軍、訓練遠足、登山、徒歩運動等の歩け運動の獎勵、體力檢定會の實施等が擧げられて居り、すべて行事は競技本位から離れて國民の厚生、和樂を目指した明朗な大會たらしめることとなつてゐる

▲體力章水泳追加に特別委員會【〇五】 男子體力章檢定に水泳種目追加に關する初の打合せ會を十五日午後一時から厚生省大會議室で開催陸軍省兵務局河野中佐、海軍省砲

術學校體育科長鬼東中佐、鶴岡東京高等體育學校教授、末弘水聯會會長外各委員並に厚生省側から武井人口局長、吉江體操課長等出席厚生省側から同種目追加の主旨を説明の後種々協議の結果、同種目の標準その他の具體的問題の決定を左の十二名の特別委員に委嘱した

▲委員長水上聯誼會會長末弘殿太郎△委員陸軍省兵務局長河野中佐、海軍砲術學校體育科長鬼東中佐、文部省體育官高田通、東京高等體育學校教授鶴岡英吉、東京府體育課長竹内八郎△東京市體力課長三橋義雄、埼玉縣體育主事鹽澤幹、産報主事岡山龜藏、東京高師講師本田存、全日本水上聯盟松澤一鶴、日本游泳聯盟千葉眞一

▲神宮大會三行進決る【〇六】 第十二回明治神宮國民體育大會は全國の精銳一萬を集めて愈々三十一日から開催されるが開會式當日の三十一日午前七時四十五分代々木練兵場に全參加選手役員集合十集團に分れ明治神宮拜殿に向つて参拜行進を行ひ、會長近衛首相、副會長田邊内相、小泉厚相、橋田文相を始め各大臣以下大會顧問、各委員選手代表一名が昇殿参拜の後各集團毎に指揮者の號令によつて拜禮を集團ふ、参拜後は脇參道一北參道一繪畫館一周の経路をとつて開會式場たる競技場への堂々たる體育行進が行はれ更に式場では分列行進を行ひ、高松總裁宮殿下に對し奉り「頭右！」の敬禮をなしたトラクを半周して所定の位置につくことになつてゐる

▲神宮大會の標語「體力奉公」【〇四】 來る卅一日から神宮外苑を中心に力強く展開される本年度明治神宮秋季大會に厚生省では昨年度の「眞擊敢闘」に代つて端的に今年大會の意義を示す標語を研究中だつたがこのほど「體力奉公」と決定した、これは強健な體力で立派に皇國のお役に立ち得るやうとの臨戰下體位向上の決意を盛つたものである

▲東京大學野球リーグ(續)【〇三】 東京大學野球秋季リーグ明治對東大、早大對法政、慶應對立明東戰は早大攻守共に奮闘したが終り及ばず

立教 100 000 000 000 000 000 1
早大 102 000 000 000 000 000 3
明治 000 302 000 000 5
東大 002 000 000 000 000 2
△投手(明)林、藤本一塚越、松井(東)倉橋、佐藤一平山△安打(明)5(東)0△失策(明)1(東)0
▲早法戰は早大負傷全快の西浦を中に配する堅陣を相手に据へて四番に對する堅陣を相手に對し法政は不動の陣を以て相對したが統局早大五對三で制勝した
早大 010 000 3 100 0 5
法大 001 000 0 100 1 3
△投手(早)石黒一近藤(法)柚木一福居△安打(早)7(法)8
△三壘打田川(法)石黒(○)△失策(早)2(○)2

▲岡會計検査院長【〇一】 會計検査院長岡今朝雄氏はかねて幽門狹窄症で病院療養中のところ十五日午後九時五分大森區雪ヶ谷町の自邸で逝去した、行年六十三、同氏は佐賀縣出身、東京帝大法科卒業後稅務監督局および鹽務局事務官、朝鮮總督府事務官、會計検査院第二部長等を経て合計検査院長となり今日に及んだ

▲河合操大將【〇二】 樞密顧問官陸軍大將正二位勳一等功三級河合操氏は十一日午後一時杉並區堀ノ内一ノ四三の自邸で狭心症發作の爲急逝した、享年七十八、大將は大分縣人元治元年九月出生、明治十九年歩兵少尉に任官、大正十年陸軍大將に昇進その間日清、日露兩戰役に出陣、日露役には第三軍參謀副長として勇戰した、陸大を卒つて士官學校教官陸大兵學教官、步兵第七旅團長、陸軍省人事局長、陸大校長、第一師團長等を経て關東軍司令官、軍事參議官、參謀總長等の要職を歴任、大正十五年豫備役編入を仰付けられ昭和二年五月、樞密顧問官の親任、同一年議定官に補せられ今日に至つた

▲國民體力練成週閣を實施【〇三】 一德國民の體位向上と統後の意氣と發揚を目指し、厚生省では來る十月三十一日から十一月六日迄の一週間を「國民體力練成週閣」と銘打つて各種の體育運動行事を開催、全國を健康一色に塗りつぶすこととなり十三日各府縣長官宛實施の通牒を發した、この週閣實施にあつては翼賛會ともタイアップして隣組町内會に呼びかける外學校、産報警防團、婦人會、青少年團、在郷軍人會、體育運動團體の協力を得て廣く國民參加の下に舉行される、行事としては十一月三日の全國一齊體操、明治神宮國民體育大會、本大會並に地方大會をはじめこの週閣中各會社、工場商店の運動會を集中開催しめる外、行軍、訓練遠足、登山、徒歩運動等の歩け運動の獎勵、體力檢定會の實施等が擧げられて居り、すべて行事は競技本位から離れて國民の厚生、和樂を目指した明朗な大會たらしめることとなつてゐる

▲委員長水上聯誼會會長末弘殿太郎△委員陸軍省兵務局長河野中佐、海軍砲術學校體育科長鬼東中佐、文部省體育官高田通、東京高等體育學校教授鶴岡英吉、東京府體育課長竹内八郎△東京市體力課長三橋義雄、埼玉縣體育主事鹽澤幹、産報主事岡山龜藏、東京高師講師本田存、全日本水上聯盟松澤一鶴、日本游泳聯盟千葉眞一

▲神宮大會三行進決る【〇六】 第十二回明治神宮國民體育大會は全國の精銳一萬を集めて愈々三十一日から開催されるが開會式當日の三十一日午前七時四十五分代々木練兵場に全參加選手役員集合十集團に分れ明治神宮拜殿に向つて参拜行進を行ひ、會長近衛首相、副會長田邊内相、小泉厚相、橋田文相を始め各大臣以下大會顧問、各委員選手代表一名が昇殿参拜の後各集團毎に指揮者の號令によつて拜禮を集團ふ、参拜後は脇參道一北參道一繪畫館一周の経路をとつて開會式場たる競技場への堂々たる體育行進が行はれ更に式場では分列行進を行ひ、高松總裁宮殿下に對し奉り「頭右！」の敬禮をなしたトラクを半周して所定の位置につくことになつてゐる

▲東京大學野球リーグ(續)【〇三】 東京大學野球秋季リーグ明治對東大、早大對法政、慶應對立明東戰は早大攻守共に奮闘したが終り及ばず

立教 100 000 000 000 000 000 1
早大 102 000 000 000 000 000 3
明治 000 302 000 000 000 000 5
東大 002 000 000 000 000 000 2
△投手(明)林、藤本一塚越、松井(東)倉橋、佐藤一平山△安打(明)5(東)0△失策(明)1(東)0
▲早法戰は早大負傷全快の西浦を中に配する堅陣を相手に据へて四番に對する堅陣を相手に對し法政は不動の陣を以て相對したが統局早大五對三で制勝した
早大 010 000 3 100 0 5
法大 001 000 0 100 1 3
△投手(早)石黒一近藤(法)柚木一福居△安打(早)7(法)8
△三壘打田川(法)石黒(○)△失策(早)2(○)2

日泰スポーツ交暱明年實現

スポーツ

▲河合操大將【〇二】 樞密顧問官陸軍大將正二位勳一等功三級河合操氏は十一日午後一時杉並區堀ノ内一ノ四三の自邸で狭心症發作の爲急逝した、享年七十八、大將は大分縣人元治元年九月出生、明治十九年歩兵少尉に任官、大正十年陸軍大將に昇進その間日清、日露兩戰役に出陣、日露役には第三軍參謀副長として勇戰した、陸大を卒つて士官學校教官陸大兵學教官、步兵第七旅團長、陸軍省人事局長、陸大校長、第一師團長等を経て關東軍司令官、軍事參議官、參謀總長等の要職を歴任、大正十五年豫備役編入を仰付けられ昭和二年五月、樞密顧問官の親任、同一年議定官に補せられ今日に至つた

▲國民體力練成週閣を實施【〇三】 一德國民の體位向上と統後の意氣と發揚を目指し、厚生省では來る十月三十一日から十一月六日迄の一週間を「國民體力練成週閣」と銘打つて各種の體育運動行事を開催、全國を健康一色に塗りつぶすこととなり十三日各府縣長官宛實施の通牒を發した、この週閣實施にあつては翼賛會ともタイアップして隣組町内會に呼びかける外學校、産報警防團、婦人會、青少年團、在郷軍人會、體育運動團體の協力を得て廣く國民參加の下に舉行される、行事としては十一月三日の全國一齊體操、明治神宮國民體育大會、本大會並に地方大會をはじめこの週閣中各會社、工場商店の運動會を集中開催しめる外、行軍、訓練遠足、登山、徒歩運動等の歩け運動の獎勵、體力檢定會の實施等が擧げられて居り、すべて行事は競技本位から離れて國民の厚生、和樂を目指した明朗な大會たらしめることとなつてゐる

▲委員長水上聯誼會會長末弘殿太郎△委員陸軍省兵務局長河野中佐、海軍砲術學校體育科長鬼東中佐、文部省體育官高田通、東京高等體育學校教授鶴岡英吉、東京府體育課長竹内八郎△東京市體力課長三橋義雄、埼玉縣體育主事鹽澤幹、産報主事岡山龜藏、東京高師講師本田存、全日本水上聯盟松澤一鶴、日本游泳聯盟千葉眞一

▲神宮大會三行進決る【〇六】 第十二回明治神宮國民體育大會は全國の精銳一萬を集めて愈々三十一日から開催されるが開會式當日の三十一日午前七時四十五分代々木練兵場に全參加選手役員集合十集團に分れ明治神宮拜殿に向つて参拜行進を行ひ、會長近衛首相、副會長田邊内相、小泉厚相、橋田文相を始め各大臣以下大會顧問、各委員選手代表一名が昇殿参拜の後各集團毎に指揮者の號令によつて拜禮を集團ふ、参拜後は脇參道一北參道一繪畫館一周の経路をとつて開會式場たる競技場への堂々たる體育行進が行はれ更に式場では分列行進を行ひ、高松總裁宮殿下に對し奉り「頭右！」の敬禮をなしたトラクを半周して所定の位置につくことになつてゐる

▲東京大學野球リーグ(續)【〇三】 東京大學野球秋季リーグ明治對東大、早大對法政、慶應對立明東戰は早大攻守共に奮闘したが終り及ばず

立教 100 000 000 000 000 000 1
早大 102 000 000 000 000 000 3
明治 000 302 000 000 000 000 5
東大 002 000 000 000 000 000 2
△投手(明)林、藤本一塚越、松井(東)倉橋、佐藤一平山△安打(明)5(東)0△失策(明)1(東)0
▲早法戰は早大負傷全快の西浦を中に配する堅陣を相手に据へて四番に對する堅陣を相手に對し法政は不動の陣を以て相對したが統局早大五對三で制勝した
早大 010 000 3 100 0 5
法大 001 000 0 100 1 3
△投手(早)石黒一近藤(法)柚木一福居△安打(早)7(法)8
△三壘打田川(法)石黒(○)△失策(早)2(○)2

の失策が致命的となつて明大幸運の勝利となる

法大 0010000001
明大 000000110A2
△投捕手(法) 柚木、佐藤(福居)明
藤本(松井)△安打(法) 3(明) 3
△二塁打(福居) 法) 松井(明) △失
策(法) 2(明) 0

▲秋季リーグ戦成績①早大(四勝一敗)②慶大(三勝一敗一引分)③明大、立大(三勝、二敗)④法大(一勝、三敗一引分)⑤東大(五敗)

▲打撃十傑①田川(法) (安打10、打率0.500)②長良(慶) (安打7、打率0.467)③島方(立) (安打7、打率0.389)④原田(明) (安打5、打率0.357)⑤大館(慶) (安打7、打率0.333)⑥佐藤(立) (安打6、打率0.316)⑦西本(立) (安打9、打率0.300)⑧好村(立) (安打5、打率0.294)⑨田中(東) (安打4、打率0.286)⑩森下(法) (安打6、打率0.273)

大室三段跳本年度世界最高記録
【011】 第二回大阪一般對學生陸上競技大會は十七日零時半から中モズ競技場で舉行、一般は山形代表として神宮大會に活躍してゐた結城が千五百、五千にいづれも一着を占めてこの兩種目に1.8對2と大差で引離し類勢の豫想を裏切つて連覇の因をなした、記録的にもなかなか振ひ殊に三段跳において關大の大室選手の出した15米63はさるる七月全米學生にブラウンが出した本年度最高記録15米62を破つた殊勳甲とも云へる大記録である

關東大學ラグビー戦(續)
【017】 神宮競技場
日 大 34 2311015
慶 大 29 1415106
11立1大
【018】 神宮競技場
早 大 74 4331000
0東大
關東學生蹴球リーグ(續)
【011】 神宮競技場
東 大 2 2000
0立 教
【015】 東大球場
東 大 3 3000
0文 大
【019】 神宮競技場
立 教 3 2110
1文理大
早 大 4 2200
0商 大
東 大 3 2200
0慶 大
送球に慶應優勝
【021】 關東學生送球リーグ最終日は十九日午前十時日體館で舉行した其結果今季リーグ戦成績左の如く決定した
優勝慶應(五戦全勝)②日體(四勝一敗)③早大(三勝二敗)④明大、法政、文理大(一勝四敗)
早大排球に十二連覇
【022】 大學排球リーグ戦最終日は十九日午後零時半より東大コートで舉行一部の早東戦は、劈頭早大が固くなり苦戦を續けてゐたが、漸次調子を取り戻し、セットオールの後輝く十二連覇を達成した

Table with columns for teams (早大, 東大, 慶大, 立教, 早大, 東大, 慶大, 立教) and scores. Includes a small table for '早大' with scores 311021 and 162116.

早 大 2 222115
1東 大
201220
▲リーグ成績①早大(四勝)②東大(三勝一敗)③商大(二勝二敗)④慶大(一勝三敗)⑤明大(四敗)
學生卓球立大成覇
【023】 東京地區學生卓球秋期リーグ戦最終日は十二日午後一時から神田Y.W.C.A.體育館コートで一部立大對慶應、早大對東大及び二部、三部各三試合を舉行、立大は慶應を軽く4-0で敗り五戦全勝の成績を挙げて秋の覇者となつた

拓大選抜相撲に三連覇
【024】 第十回關東學生選抜對校相撲大會は十二日午前九時より神宮外苑相撲場で参加八校の間に總當り戦を舉行、拓大、日大が終始優勝の鐙を削つたが結局一點の差で拓大勝ち三連覇を成就した
▲各校得点左の通り
①拓大(六勝一敗) 4.2点、③日大(六勝一敗) 4.1点、③早大(五勝二敗) 3.2点、④慶大(四勝三敗) 3.1点、⑤慶大(二勝五敗) 3.2点、⑥明大(二勝五敗) 2.6点、⑦専大(六勝五敗) 2.4点、⑧駒大(一勝六敗) 2.4点
東高師剣道に二連覇
【025】 東京學生劍道大聯合會第六十五回劍道大會は十九日午前八時から早大道場に於て四十五校参加の下に舉行、東高師二連覇を遂げた
「準決勝」
東高師 3-2 慶應
早 大 4-1 日體
「決勝」
東高師 3-2 早 大
ルイス徴兵検査に合格

シカゴ【026】 十九日目の挑戦者ルーノバを軽く退けて依然重體量拳闘の王座を確保したジョー・ルイスはこれを最後に兵役に服すこととなり、十四日シカゴで身體検査を受けたが合格と決定した、但し入隊期日は未定である
アマ拳の一元化
【027】 全日本拳闘競技聯盟では十六日洋記念會館に役員會を開催、聯盟事務の單一化並に統制の強化を圖るため、従來學生の自治として分立して來つた關東學生拳闘競技聯盟、三大學、六大學リーグ東京大學拳闘競技聯盟、醫齒藥リーグの五團體が解散し、之れと併行してアマチュアの各拳闘競技團體も解體して全日本拳闘競技聯盟の傘下に全アマチュア拳闘界を一元化することとなつた
高専及學生スター級ヨット
【028】 第一回高専ヨット競技及び關東學生スター選手權大會は十二日午前十時より横濱ヨットハーバー沖で各三回戦を舉行、高専は慶大が百四十八点を挙げ、スターでは早大が七点でそれより優勝した
◇高専の部(参加八校、廿四艇)
▲總得点
①慶大豫14.8点、②早高13.9、③日大豫12.8、④關東學12.6、⑤水産12.3 ⑥法政豫9.3、⑦商船7.7
⑧明大豫5.5
△スター級(参加三校、三艇)
▲總得点
①早大7、②關東學6、③東大5



滿洲國

滿蒙國境確定文書調印終了

新京【〇・五】ノモンハン事件以來懸案となつてゐた滿洲國と外蒙古との國境確定問題は滿蒙双方の互譲により去る八月十五日國境確定の現地作業を圓滿終了し引續き九月二十三日より國境確定混成委員會をハルビンにおいて開催し諸般の事務的問題の處理に當つてゐたが、十五日兩國金權委員間に諸文書の署名調印を了した、かくて滿蒙間の二百年來の懸案は圓滿解決し滿蒙國境は頓に明朗化されることとなつた、國境確定混成委員會の任務終了に關し滿洲帝國外務局は十五日午後零時半左の如き滿蒙共同コミニケを發表した

△滿蒙國境確定混成委員會の任務終了に關する滿蒙共同コミニケ

滿洲帝國及蒙古人民共和國國境確定混成委員會は九月二十三日より滿洲國哈爾濱市に於て會合し今夏實施せる現地作業の成果に關する各種文書の作成に當り居りし處會議は順調に進捗し十月十五日兩國金權委員間に前記諸文書の署名調印を了し之を以て前記混成委員會は完全にその任務を終了せり

▲三浦外務局長談 新京【〇・五】

滿蒙國境確定委員會終了に際し三浦外務局長は左の如く語つた

「由來滿洲と外蒙との境界は不明瞭の部分が多くなくそのため過去二百年に亘り幾多紛争の發生を見、滿洲國建國後も依然として紛争熾まずよつて我が國はこれが防止のため康德二年の第一次滿洲里會議を始めとし

數次に亘り外蒙との間に國境確定に關する交渉を重ねて來たが、満足すべき成果を得るに至らず然るに昨年六月日本國の斡旋の下に滿蒙現地國境確定混成委員會が設置される運びとなり我が方は八月金權委員下村外務局政務處長及び博與安局委員(現興安東省長)をチタに派遣し外蒙側參謀大佐との間に現地國境劃定作業に關する諸般の取極めをなさしめ九月月上旬より現地作業に従事せしめたが各種の技術的困難に遭遇し遂に十月上旬一時作業中止の已むなきに至つた、よつて委員會の業務は本年に持越されることとなり五月双方の委員を再びチタに會同せしめ詳細且つ具體的打合せを遂げしめたる上月廿七日より現地作業に着手、八月十五日無事現地作業の終了を見るに至つたのである、今次の現地作業は約三百キロに亘る國境地帯を南北二個の作業地區に區分し、南方に於ては滿洲側、北方に於ては外蒙側が作業を擔仔、新國境線通過地點の決定設置線兩側地區の測量及び國境標識設置等各種の作業を實施した彼我作業隊員の努力により驚異的速度を以て進捗し而かも作業の正確無比なるは凡ゆる觀點からするも此の種作業の最高峰を行くものといつても過言ではないと信ずる、かくて右作業の終了と共に兩國金權委員等は夫々成果を持寄り去る九月廿三日よりハルビンに會同し各諸關係文書の作成に當つたが同會議も順調に進捗し十

月十五日金權委員間に右諸文書の署名調印を終つた次第である、今や北は貝爾湖より南は阿爾山西南方に至る國境線上には百數十個所に國境標識が備として立並び兩國の境界を標示して居り、二年来の困難なる懸案も無事解決を見るに至りたるわけであるがこの間の折衝に於いて我方は始終毅然として且つ公明正大なる精神を堅持し又國境線の決定に當つて互譲的態度を忘れなかつたが主張すべきはあくまで主張し我が國土防衛上必要とする地域は完全にこれを確保した次第である」

▲東亞大都市大會日取決定 新京【〇・二】

第二回東亞大都市大會は滿洲國建國十周年の明年秋開催されるが十三日新京に滿洲側都市代表打合會を開催の結果大會期日は明年九月十二、十三兩日、會場は新京記念公會堂と決定した、なほ主催者は新京特別市とし滿洲からは吉林、安東、鞍山、撫順、奉天、哈爾濱等が参加し近く滿洲參加市正副市長連名で日本中華人民國の人口二十萬以上の五十餘都市に招待状を發することとなつた

▲赤痢の劃期的療法發見 奉天【〇・四】

大陸の曠野にある將兵を悩ます赤痢への劃期的療法が臺灣生れの若き學徒によつて、發見され來月大連で開かれる滿洲醫學總會で公にされることになつた、發見者は滿洲醫大稗田病理學教室の研究生黃永盛君(二八)で黃君は今春來稗田教授のもとにあつて新研究に没頭してゐたが、遂に今度患者の排泄す大便の膿性の部分を蒸溜水で抽出し患者に注射する新療法を發見、早速奉天、撫順兩傳染病院で百名の赤痢患者について試みたところ經過良好新治療法の成功が臨床學界に確認されるに至つたものである

▲新京の初雪 新京【〇・三】

新京では十二日夜半來急激に氣温が低下十三日午前には初雪となつたが全滿各地とも寒波に見舞はれ各地に降雪を見、早くも冬仕度を初めてゐる、尙新京に於ける初雪は例年より八日早い

▲日滿食糧會議開催 新京【〇・四】

日滿食糧食料需給調整協議のため三浦農林次官は寺岡食糧長谷川油脂兩課長等を帶同十八日齋入京するので滿洲國政府は同日午後一時より總理官邸で日滿食糧會議を開き日本側、三浦次官、寺岡、長谷川兩課長等、滿洲側より稻垣農商部次長、補見糧穀司長以下關係官出席して左記事項につき懇談する

(一)日本雜穀の需給關係 (二)鮮米對日供給に伴ふ滿洲雜穀の對鮮移出圓滑化 (三)滿洲國側の食糧概況の報告並に今後の見透し

▲結城日銀總裁新着 新京【〇・三】

滿支經濟事情視察途にある結城日銀總裁は十八日午後八時十五分新京に到着し直ちに宿舍ヤマト・ホテルに入つた

▲滿洲中銀訪問 新京【〇・三】

滯京中の結城日銀總裁は二十日午前十一時三十分帝宮に參進、皇帝陛下に接見を賜はり同四十分退下、正午滿洲中銀に關、大澤正副總裁を訪問、午後二時國務院に張總理、武部長官を訪問夫々懇談した

▲滿洲國に於ける日程 新京【〇・三】

新京【〇・二】

中銀券發行高

中銀貨幣發行高は八

九月末貯金部狀況 新京【〇・四】

貯金部九月末情況は運用資金總額二億五千八百八十七萬圓で前月比四百七十萬七千圓の増加であり、貸方に於ては郵政貯金預入金一億九千六百九十一萬五千圓で前月比三百三十四萬二千圓を増加し官吏義務貯金預入金、郵政生保特別會計預入金貯金部收入金等も夫々増加、恩給特別會計預入金は減少した、借方に於ては國債投資七千三百四十萬圓で前月比二百八十八萬圓の増、中銀預金九百七十七萬三千圓で同じく六百七十九萬九千圓の増加であり、貸出金は九千四百四十七萬七千圓で五百萬圓を減少した、總運用額中國債投資は約三割、貸出金は三割六分を示してゐる

財政・經濟

融金・政財

▲赤痢の劃期的療法發見 奉天【〇・四】

大陸の曠野にある將兵を悩ます赤痢への劃期的療法が臺灣生れの若き學徒によつて、發見され來月大連で開かれる滿洲醫學總會で公にされることになつた、發見者は滿洲醫大稗田病理學教室の研究生黃永盛君(二八)で黃君は今春來稗田教授のもとにあつて新研究に没頭してゐたが、遂に今度患者の排泄す大便の膿性の部分を蒸溜水で抽出し患者に注射する新療法を發見、早速奉天、撫順兩傳染病院で百名の赤痢患者について試みたところ經過良好新治療法の成功が臨床學界に確認されるに至つたものである

▲新京の初雪 新京【〇・三】

新京では十二日夜半來急激に氣温が低下十三日午前には初雪となつたが全滿各地とも寒波に見舞はれ各地に降雪を見、早くも冬仕度を初めてゐる、尙新京に於ける初雪は例年より八日早い

▲日滿食糧會議開催 新京【〇・四】

日滿食糧食料需給調整協議のため三浦農林次官は寺岡食糧長谷川油脂兩課長等を帶同十八日齋入京するので滿洲國政府は同日午後一時より總理官邸で日滿食糧會議を開き日本側、三浦次官、寺岡、長谷川兩課長等、滿洲側より稻垣農商部次長、補見糧穀司長以下關係官出席して左記事項につき懇談する

(一)日本雜穀の需給關係 (二)鮮米對日供給に伴ふ滿洲雜穀の對鮮移出圓滑化 (三)滿洲國側の食糧概況の報告並に今後の見透し

▲結城日銀總裁新着 新京【〇・三】

滿支經濟事情視察途にある結城日銀總裁は十八日午後八時十五分新京に到着し直ちに宿舍ヤマト・ホテルに入つた

▲滿洲中銀訪問 新京【〇・三】

滯京中の結城日銀總裁は二十日午前十一時三十分帝宮に參進、皇帝陛下に接見を賜はり同四十分退下、正午滿洲中銀に關、大澤正副總裁を訪問、午後二時國務院に張總理、武部長官を訪問夫々懇談した

▲滿洲國に於ける日程 新京【〇・三】

新京【〇・二】

中銀券發行高

中銀貨幣發行高は八

▲赤痢の劃期的療法發見 奉天【〇・四】

大陸の曠野にある將兵を悩ます赤痢への劃期的療法が臺灣生れの若き學徒によつて、發見され來月大連で開かれる滿洲醫學總會で公にされることになつた、發見者は滿洲醫大稗田病理學教室の研究生黃永盛君(二八)で黃君は今春來稗田教授のもとにあつて新研究に没頭してゐたが、遂に今度患者の排泄す大便の膿性の部分を蒸溜水で抽出し患者に注射する新療法を發見、早速奉天、撫順兩傳染病院で百名の赤痢患者について試みたところ經過良好新治療法の成功が臨床學界に確認されるに至つたものである

▲新京の初雪 新京【〇・三】

新京では十二日夜半來急激に氣温が低下十三日午前には初雪となつたが全滿各地とも寒波に見舞はれ各地に降雪を見、早くも冬仕度を初めてゐる、尙新京に於ける初雪は例年より八日早い

▲日滿食糧會議開催 新京【〇・四】

日滿食糧食料需給調整協議のため三浦農林次官は寺岡食糧長谷川油脂兩課長等を帶同十八日齋入京するので滿洲國政府は同日午後一時より總理官邸で日滿食糧會議を開き日本側、三浦次官、寺岡、長谷川兩課長等、滿洲側より稻垣農商部次長、補見糧穀司長以下關係官出席して左記事項につき懇談する

(一)日本雜穀の需給關係 (二)鮮米對日供給に伴ふ滿洲雜穀の對鮮移出圓滑化 (三)滿洲國側の食糧概況の報告並に今後の見透し

▲結城日銀總裁新着 新京【〇・三】

滿支經濟事情視察途にある結城日銀總裁は十八日午後八時十五分新京に到着し直ちに宿舍ヤマト・ホテルに入つた

▲滿洲中銀訪問 新京【〇・三】

滯京中の結城日銀總裁は二十日午前十一時三十分帝宮に參進、皇帝陛下に接見を賜はり同四十分退下、正午滿洲中銀に關、大澤正副總裁を訪問、午後二時國務院に張總理、武部長官を訪問夫々懇談した

▲滿洲國に於ける日程 新京【〇・三】

新京【〇・二】

中銀券發行高

中銀貨幣發行高は八

▲赤痢の劃期的療法發見 奉天【〇・四】

大陸の曠野にある將兵を悩ます赤痢への劃期的療法が臺灣生れの若き學徒によつて、發見され來月大連で開かれる滿洲醫學總會で公にされることになつた、發見者は滿洲醫大稗田病理學教室の研究生黃永盛君(二八)で黃君は今春來稗田教授のもとにあつて新研究に没頭してゐたが、遂に今度患者の排泄す大便の膿性の部分を蒸溜水で抽出し患者に注射する新療法を發見、早速奉天、撫順兩傳染病院で百名の赤痢患者について試みたところ經過良好新治療法の成功が臨床學界に確認されるに至つたものである

▲新京の初雪 新京【〇・三】

新京では十二日夜半來急激に氣温が低下十三日午前には初雪となつたが全滿各地とも寒波に見舞はれ各地に降雪を見、早くも冬仕度を初めてゐる、尙新京に於ける初雪は例年より八日早い

▲日滿食糧會議開催 新京【〇・四】

日滿食糧食料需給調整協議のため三浦農林次官は寺岡食糧長谷川油脂兩課長等を帶同十八日齋入京するので滿洲國政府は同日午後一時より總理官邸で日滿食糧會議を開き日本側、三浦次官、寺岡、長谷川兩課長等、滿洲側より稻垣農商部次長、補見糧穀司長以下關係官出席して左記事項につき懇談する

(一)日本雜穀の需給關係 (二)鮮米對日供給に伴ふ滿洲雜穀の對鮮移出圓滑化 (三)滿洲國側の食糧概況の報告並に今後の見透し

▲結城日銀總裁新着 新京【〇・三】

滿支經濟事情視察途にある結城日銀總裁は十八日午後八時十五分新京に到着し直ちに宿舍ヤマト・ホテルに入つた

▲滿洲中銀訪問 新京【〇・三】

滯京中の結城日銀總裁は二十日午前十一時三十分帝宮に參進、皇帝陛下に接見を賜はり同四十分退下、正午滿洲中銀に關、大澤正副總裁を訪問、午後二時國務院に張總理、武部長官を訪問夫々懇談した

▲滿洲國に於ける日程 新京【〇・三】

新京【〇・二】

中銀券發行高

中銀貨幣發行高は八

▲赤痢の劃期的療法發見 奉天【〇・四】

大陸の曠野にある將兵を悩ます赤痢への劃期的療法が臺灣生れの若き學徒によつて、發見され來月大連で開かれる滿洲醫學總會で公にされることになつた、發見者は滿洲醫大稗田病理學教室の研究生黃永盛君(二八)で黃君は今春來稗田教授のもとにあつて新研究に没頭してゐたが、遂に今度患者の排泄す大便の膿性の部分を蒸溜水で抽出し患者に注射する新療法を發見、早速奉天、撫順兩傳染病院で百名の赤痢患者について試みたところ經過良好新治療法の成功が臨床學界に確認されるに至つたものである

▲新京の初雪 新京【〇・三】

新京では十二日夜半來急激に氣温が低下十三日午前には初雪となつたが全滿各地とも寒波に見舞はれ各地に降雪を見、早くも冬仕度を初めてゐる、尙新京に於ける初雪は例年より八日早い

▲日滿食糧會議開催 新京【〇・四】

日滿食糧食料需給調整協議のため三浦農林次官は寺岡食糧長谷川油脂兩課長等を帶同十八日齋入京するので滿洲國政府は同日午後一時より總理官邸で日滿食糧會議を開き日本側、三浦次官、寺岡、長谷川兩課長等、滿洲側より稻垣農商部次長、補見糧穀司長以下關係官出席して左記事項につき懇談する

(一)日本雜穀の需給關係 (二)鮮米對日供給に伴ふ滿洲雜穀の對鮮移出圓滑化 (三)滿洲國側の食糧概況の報告並に今後の見透し

▲結城日銀總裁新着 新京【〇・三】

滿支經濟事情視察途にある結城日銀總裁は十八日午後八時十五分新京に到着し直ちに宿舍ヤマト・ホテルに入つた

▲滿洲中銀訪問 新京【〇・三】

滯京中の結城日銀總裁は二十日午前十一時三十分帝宮に參進、皇帝陛下に接見を賜はり同四十分退下、正午滿洲中銀に關、大澤正副總裁を訪問、午後二時國務院に張總理、武部長官を訪問夫々懇談した

▲滿洲國に於ける日程 新京【〇・三】

新京【〇・二】

中銀券發行高

中銀貨幣發行高は八

九月末貯金部狀況 新京【〇・四】

貯金部九月末情況は運用資金總額二億五千八百八十七萬圓で前月比四百七十萬七千圓の増加であり、貸方に於ては郵政貯金預入金一億九千六百九十一萬五千圓で前月比三百三十四萬二千圓を増加し官吏義務貯金預入金、郵政生保特別會計預入金貯金部收入金等も夫々増加、恩給特別會計預入金は減少した、借方に於ては國債投資七千三百四十萬圓で前月比二百八十八萬圓の増、中銀預金九百七十七萬三千圓で同じく六百七十九萬九千圓の増加であり、貸出金は九千四百四十七萬七千圓で五百萬圓を減少した、總運用額中國債投資は約三割、貸出金は三割六分を示してゐる

月末より漸次増發傾向にあり、農産物收買資金放出の旺盛を反映して九月に入つてより活潑となり、六、七八三ヶ月間持ちこたへて来た八億圓を突破し、去る四日には遂に十億圓を上廻るに至つたが、農産物收買資金は増産と比例し相當支出増が要るものと豫想されるので年末最需期には中銀券發行高は十二億圓臺を上廻るものと豫想される。

内國債消化状況好調

新京【一〇一〇】内國債の消化状況は中銀の國債擔保貸出優遇策その他の國債買入宣傳工作等が奏功して六月以降好調を示してゐるが、本年一月以降九月末迄の純消化額は二千三百五十萬圓にのぼつて居り、これを機關別に分けると貯金部七百萬圓、金融機關一千百餘萬圓その他となつてゐる。

滿洲生命保險九月中業績

新京【一〇一〇】滿洲生保の九月中事業成績は月末現在契約件數十萬九千九百五十件、金額一億六千九百七十三萬八千圓で、同月中の消滅契約及びその他の減少を控除した新契約の純増は件數七百十八件、金額二百三十六萬八千圓に達した、九月中保險事業成績表左の如し

件數	金額
月初現在契約	一〇八、三三三
新契約及び	二七、三七〇
其他増加	二、九二二
消滅契約	三、八八四
其他減少	一、一五五
月末現在契約	一三六、七九〇

漸く軌道にのり、生産豆粕も前年同期に比し約四倍弱の増加を示すに至つた即ち屢次に互る收買價格の是正及び荳荷機構の整備改善に伴ひ油坊向原料大豆の配給が順調に進捗しその結果各工場とも各月二十日以上の操業を繼續し得るに至り、従つて各月豆粕生産高も一月二十九萬六千七百七十二枚、二月二十三萬八千六百五十枚、三月四十二萬三千二百六十枚、四月四十五萬四千九百七十枚、五月四十五萬一千五百八十六枚、六月三十萬九千二百三枚、計二百五十五萬四千四百七十七枚と前年同期の五十六萬六千五百五十八枚に比し約四倍弱の増加を示してゐる。

國民總勤勞奉仕制度

新京【一〇一〇】重要物資増産の緊急重要なるに鑑み政府は今般適切なる勞働力資源を國外のみに依存するは計畫經濟の完遂に支障ありとなし國內よりの補給に俟つことに方針を決定愈々明年を期し國民總勤勞奉仕制度を實施することとなつた、即ち協和會全國聯合協議會第四日の十三日本會議に於て土肥民政部次長は國民總勤勞役制度確立の要望ありたるに對し明年より實施する考へてあると總務役制度實施を明言した。

本溪湖宮原熔鑄爐火入式

本溪湖【一〇一〇】日滿を一體とする鐵鋼自給確立の一環として第一次五ヶ年計畫に策定された、本溪湖煉鐵宮原熔鑄爐は建設工事に着手以來諸種の困難を克服し、この程見事に竣工、十五日午前十一時から現地に於て關東軍參謀長代理秦少將、山田海軍武官花輪大使館參事官經濟部大臣代理北野鑛山司長、民間側鮎川滿業、總裁、大村、佐藤、滿鐵正副總裁、

久保田昭和製鋼理事長多數列席の下に盛大な火入式を舉行了した。

滿洲輕金屬安東工場を再興

新京【一〇一〇】鮎川滿鐵總裁は此の程滿洲自動車安東工場の建設状況を視察したるが滿洲輕金屬安東工場を近く再興せしむる旨左の如く語つた、「さきに滿洲自動車工業の飛躍的發展を期して滿洲自動車安東工場の建設を本格的に推進することとなつたのであるが同工場進出以前に着手された輕金屬安東工場の一時停頓状態にあつた工場設備を活用し本溪湖小市の礬土真岩と北支から海路輸入する原料を使用して可及的速かに操業し得るやうにしたい水豊發電所の全面的完成は有る輕金屬工業地帯形成に非常な有利な條件を備へしめるやうになつた」

航空用ガソリンの抽出に成功

奉天【一〇一〇】國際情勢の緊迫に對處して液體燃料増産は日滿兩國にとり喫緊の要事とされてゐるが撫順炭礦液化工場ではかねて試験中であつた水素添加法に見事に成功、これにより航空用ガソリンの製出も可能となり、滿鐵液化工場に再度の凱歌が奏るに至つた。

綿羊改良場竣工

新京【一〇一〇】康德六年來京白線安廣縣舍力驛南方七軒の地點に建設中の綿羊改良場はこのほど竣工來る十日八日正午同地に於て盛大な開場式を舉行する、同場は總工費三十萬圓、羊舍四百三ヶタール、建物として羊舍四百三ヶその他畜舎三を有し經濟價值の低い來種の綿羊改良の指導を行はんとするもので將來は開拓團に對しても一戸に二頭乃至五頭位飼育させる意向であるが同場では向

ふ三ヶ年間に五千頭迄飼育する計畫である。

滿洲貿易機構の統合案

新京【一〇一〇】滿洲、關東州兩當局では兩地貿易機構の具體的一體化に就き協議を進めてゐるがこの程兩當局に左の如き貿易機構統合案を提出し、森重關東局司政部長等の歸任を俟つて正式取極めを行ふこととなつた。

物制組合 原料生地割當比率決定

新京【一〇一〇】先に奉天、安東、哈爾濱、新京、關東州の五地區に分ちて結成を見た機械染色加工業組合への原料生地の割當配給數量に關しては、結成以來政府始め組合代表者等により慎重協議が續けられて来たがこの程左の如く割當比率の決定を見た。奉天六三・〇、安東一四・〇、哈爾濱一〇・〇、新京五・〇、關東州八・〇。

滿鐵手小荷物輸送制限廢止

奉天【一〇一〇】滿鐵では昨年四月以來小荷物の激増を抑制するため暫行的にこれが輸送制限を行つて来たがその後小荷物輸送は漸次緩和されるに至つたのである二十日から、この制限を廢止することとなつた、こゝに二年貨物、郵便物の輻輳運延のため手小荷物の利用者は急激に増加したがため却つて手小荷物輸送は非常に逼迫を告げるに至り滿鐵でもこれが制限と貨物、郵便物との調整に頭を悩まして来たがその後小荷物専用列車が新設された一方去る一日から實施された手小荷物運賃の大巾引上り、特に當商品の倍額運賃制によつて手小荷物抑制の目的が達せられ、さし小荷物抑制の目的が達せられ、さしあるのて旅客荷主の便宜を圖るため今回制限を廢止することとなつたものである。

哈市八ヶ年間の小賣指數

新京【一〇一〇】哈爾濱商工公會調査によれば最近八年間の食料品を中心とする小賣物價指數は專賣品たる鹽を除く外何れも微騰を續けたが牛肉の五〇・二・八、豚肉の三七九・〇の著騰は特に目立つてゐる、昭和八年の基準價格、十二年及十六年の指數

期に於ける在哈油坊状況は次の如く特産統制の強化が

を見れば左の如くである

昭和八年二月十二年十六年

基準價格指數 數指數 數指數

白米(三斗入) 九〇〇 九八・一 三〇三・一
味噌(一斗) 〇・六〇 八七・一 一四七・七
食鹽(五〇瓦) 〇・四七 七三・五 八三・七
日本酒(一升) 二・七〇 六二・二 公定
牛肉(五〇瓦) 一・九八 一八・三 五〇三・八
豚肉(五〇瓦) 二・四八 一六五・六 三九〇・〇
薪(一噸用) 六・五五 九七・七 一八〇・〇

奉天【一〇・六】中銀奉天分行調査

九月中の奉天卸賣物價總平均指數は二五一・五にして前月比二・〇ポイントの増加、〇・八〇%の騰率を示した、即ち特産雜穀、紡織品、金物、建築材料、燈火品及び嗜好品は保合に終始したため調査六十三品目の前月比騰落割合は騰貴五五品、保合五十八品である、類別指數左の如し(大正二年平均基準)

本月指 前月比 前年同月比
特産(六) 二七六・八 一 一五・六
雜穀(五) 三三三・四 一 三三・七
食料及嗜好品(二一) 三九〇・〇(一) 三三・一
紡織品(二) 二四六・一 一 三三・六
金物(七) 一七九・六 一 三三・七
建築材料(三) 三〇〇・六 一 五五・六
燈火品及燃料(六) 二四一・三 一 二六・六
雜品(八) 三三三・八(一) 七五・七
總平均(六) 二五三・五(一) 八・九

奉天【一〇・六】中銀奉天分行調査

九月中の奉天生計費指數は二五三・四三で前月比四、八一ポイントの増加一、九四%の騰率を示した、即ち光熱費、住居費は保合に終始したが飲

食費三、一六%、被服費一、〇六% 雜費一、六四%方騰貴となつてゐる費目別指數次の如し(康德三年平均基準)

種目別 本月指數
飲食品費 二九〇・九四
被服費 三〇九・一三
光熱費 二一四・六〇
住居費 一五九・八七
雜費 二一四・一八
總平均 二五三・三四

滿洲産業の三倍増資

新滿洲産業會社は現在資本金百萬元を一舉三倍の三百萬元と二百萬元を増資し收買促進を計ること、なつたが増資額二百萬元は民間既存業者の出資に俟ち合理的の收買を期する一方配給利潤、手數料等に就いても公正を期したもので蕪製品が農民の重要な副業産物たる點より同社の内容の合理化、資本構成の改革は多大の利益を齎らすものとして頗る期待すべきものがある

本溪湖煤鐵増資

新滿洲【一〇・四】本溪湖煤鐵公司の増資額一億圓の拂込に就てはこのうち大倉組引受分四千萬圓を十二月分資金調達計畫に於て導入すべく目下東上中の内藤經濟部管理課長が折衝の結果日本側の諒解を得るに至つた一方滿洲國側の引受分たる政府二千萬元、滿洲四千萬元の分も既に十二月の統制資金計畫に計上されてゐるので、これら増資額の各引受分拂込み實行は今年中に完了する筈

滿洲の調達資金 新滿洲投資證券會社を通じて滿洲が持株開放の形式によつて

日本側生保團より導入する資金は本年度一億圓であるがこのうち六千萬圓は去る五月中に完了、残る四千萬圓は十二月中に實行することにこの程決定を見た、右四千萬圓のうち二千五百萬元は滿洲が生保團より既に借入れてゐるので新規に滿洲が生保團より導入する資金は一千五百萬元である

環春炭礦中村社長勇退

環春【一〇・五】環春炭礦の中村社長内藤專務、岩根、柳瀨兩常務は今回勇退し、来る廿八日臨時株主總會を開き重役改選を行ふこととなつたが新重役候補の顔觸れは左の如し
△會長 玉井慶輔△社長 黒川正太郎△專務 中尾敏行△取締役 宮澤文夫、竹村義孝

關 東 州

關滿支貿易會議大連で開催

大連【一〇・〇】日滿支貿易連絡協議會は東京で七日から四日間互つて會議を重ね劃期的な成果を收め日滿支貿易新體制確立の根本方策を決定したがこれに基き北支、關東州、滿洲間に於ける中繼貿易の細目的技術的諸折衝を行ふため東上中の關係者の歸任を俟ち二十八日前後大連に於て關滿支貿易會議を開催することに定めた、席上北支向け物資の品目並に調整料金等について協議を重ねるものと見られる

關東州港灣八月中船舶入港統計 大連【一〇・四】關東局官房文書課調査八月中關東州各港灣に入港した船舶は汽船七百八隻、百三十六萬一千五百七十七噸、帆船二千六百六十七隻、四萬四千八百九十八噸でこれが一月

以降の累計は汽船四千六百七十四隻八百四十二萬一千八百十噸、帆船一萬七千四百七十七隻、二十五萬五千五百五十二噸である、これを前月に比すれば隻數に於て汽船二十七隻帆船九百四十六隻を何れも減少噸數に於ては汽船二十四萬五千九百四十四噸の増加、帆船九百六十五噸の減少を示してゐる

金州落花生出荷懇談會

大連【一〇・〇】關東州落花生統制組合主催の落花生出荷奮勵懇談會は十五日金州農會事務所新藏州廳農林課長、淺羽技師、篠田金州農會長、魏子窩、普爾店、金州の各民政署農會同業者等出席のもとに開催、前年度落花生の出荷不況に鑑み本年度は作柄の好況から推して市場出廻りは少くとも一萬五千噸確保を目標としその方法としては落花生耕作者が市場に出荷の際、耕作簿を携帶して出荷數量をその都度記入させ、組合には出荷者の名簿を備付け、毎月各人の出荷數量を集計しこれを基本に出荷奮勵の資とするなど出荷奮勵につき懇談が行はれた



世界情勢

旬間大観

大軍を集中し、恐らくは有らん限りの、と修飾したい程の武器弾薬を繰り出して、損害を顧みず遮二無二攻め立てる獨軍の前に、赤軍は歩一歩後退を餘儀なくされ、たとへ獨軍の進撃速度が總攻撃開始直後ほどではなくなつたとしても、今や戰場はモスクワの門口に迫るに至つた。ソ聯政府の一部と外交團とはるか東ゾオルガに沿ふクイビシエフに移轉し、モスクワには戒嚴令が布かれ、全市民武装といへどもソ聯の抗戦には變りなし、とはいつても、モスクワ攻防戦の経過如何は獨ソ兩軍の戦力判断の上に、従つてまた、爾後の戦局判断の上に決定的な意義をもつてゐると見られるため、援ソ諸國は一喜一憂、昨日赤軍の立直りをいふかと思へば、今日その絶望を傳へ、明日はまた希望を見出すといふ有様である。

一方ドンバス戦線の歸趨如何もさることながら、英ソ兩國はイランについてアフガニスタンに手をのばしアメリカでは商船武装案が下院を通過した。

歐洲戰況

日 - 十

赤軍を四ヶ所て包圍

ベルリン【10.11】獨軍は目下レニングラードから黒海にわたる蜿蜒二千軒の大戦線に四つ大きな包圍線を作り徹底的殲滅戦を行つてゐるが包圍圈内には今までに生残つてゐる赤軍の大部分が追ひ込まれてゐるのでこの殲滅戦の終了によつて赤軍が壊滅状態になるのは確實である。

第一のレニングラードの包圍戦では獨軍は無理に犠牲を出す必要がないので今のところ市内突入を避け少数兵力で包圍を續けレーブ軍の大半をモスクワ方面へ南下させてゐるがレニングラードに封じ込まれたワラ

シエロフ軍百萬の殲滅は時間の問題に過ぎず全局の作戦から見れば最早全軍殲滅されたに等しい

第二のモスクワ正面の大包圍戦ではゲルキエ・ルキ、スモレンスク、グルホフ(モスクワ兩南五百軒)を連ねる五百五十軒の正面を持ち、更にオリョールジュエを繋いだ戦線は我が九州より廣い面積を持つ大包圍戦である、この中のチモシエンコ軍の兵力百五十萬騎、それを包圍してゐる獨軍はフォン・レーブ、フォン・ボツク兩軍を主體とした二百萬の精銳である獨軍筋の情報では二日以來九日間わたる戦闘でこの中の赤軍は大半殲滅され今ではその中に更に幾つかの小さな袋が出来各軍團がそれく思ひの工夫を凝らして文字通り一兵も餘さず殲滅すると云

ふ武潰しの戦衝を續けてゐる第三のハリコフ附近包圍戦では目下作戦進行中なのが獨軍當局は全然口を噤んでゐるがブジョニヤ軍生殘りの相當有力部隊が包圍されてゐる第四のドニエプロベトロフスクとクリミア半島頸部とベルジャンスクの三角地帯内に包圍されたブジョニヤ軍の殲滅戦では、クリミア半島から脱出しようとした部隊は殆どこの中に追ひ込まれ一刻アゾフ海に追ひ詰められつゝある

軍司令官の戦死體を發見した(一)ブリヤンスク、ガイジャマ地区に於いて包圍された赤軍の殲滅は刻々に切迫してゐる(二)赤軍は各所において絶望的反撃を試みてゐるが獨軍の攻撃により何れも敗退してゐる(三)赤軍捕虜及び武器弾薬品は増加の一途をたどつて居る(四)十日レニングラード前面に於いて赤軍は獨軍包圍線の突破を試みたが何れも失敗に歸した(五)昨日夜獨軍爆撃機はモスクワ及びレニングラードの重要施設を猛爆した(六)獨空軍は昨日日アロー島を急襲同島港灣にあつた敵商船二隻計二千五百噸を撃沈更に二隻に大損害を與へた(七)十日夜より十一日朝に互り獨空軍はイングラント海岸の重要港灣を空襲した(八)十日夜英空軍は西部ドイツを空襲したが損害は極めて輕微、この空襲に於いて獨高射砲は英機六機を撃墜した

アゾフ海地区戦闘完了
ベルリン【10.11】獨軍司令官部十一日の夜特別發表(一)アゾフ海地区の戦闘は輝しい勝利を収めて完了した(二)即ちこの戦闘に於いてはフォン・マンシニウチン將軍麾下の獨軍歩兵、ドミトレビツチン將軍麾下のルーマニア軍、及びフォン・クラリス將軍の率ゐる戦車軍團はレル將軍の獨空軍部隊と協力、赤軍第九、第十八軍團の大部分を殲滅した(三)獨軍は右の戦闘に於いて赤軍捕虜六萬四千三百二十五名、戦車装甲車百二十六臺、大砲五百九十九門、その他武器多數を鹵獲した(四)九月廿六日以降かくて右地区の獨軍及び伊洪スロヴァキア同盟軍、フォン・ルンツシテツト將軍麾下の獨軍は赤軍捕虜十萬六千三百六十五名、戦車装甲車二百十二臺、大砲六百七十二門を鹵獲した

獨軍ツララ占領か
ニューヨーク【10.11】UPロンドン電がヴァイシー放送より傍受した報道として傳へるところによると獨軍は十一日ツララ(モスクワ南方約百五十キロ)を占領した

モスクワ百四軒に接近か
ニューヨーク【10.11】UPベルリニ電によれば、獨軍は既にモスクワを去る百四軒以内の地點に進出、その先鋒部隊は間もなくモスクワを視界に收め得るものと見られてゐる

獨軍ひた押しの猛進
ニューヨーク【10.11】モスクワ電によれば獨軍は各地に赤軍を包圍すべく巧妙な迂回作戦に出て居り、赤軍はこれに對して必死の抵抗を試みはるがオリョールの北部では赤軍はもはや獨軍の猛攻を支へ切れず、またガイジャマ地区の形勢も極めて重大である、これがため赤軍は後方の新防禦線まで退却して獨軍の進撃を喰ひ止めんとしてゐる模様であるが、優勢なる獨軍部隊は戦車、砲、飛行機の緊密な協力下に赤軍の火線突破してゐると傳へられる

ソ聯戦況公表

モスクワ【10.11】ソ聯情報局十一日午前發表(一)十日全戦線に亘つて戦闘が繼續されたが、特にガイジャマ及びブリヤンスク方面において激戦が行はれた(二)赤軍は戦車集團を以て敵と激戦を繼續したが、大地区の戦闘では敵戦車四十三臺、大砲及び機關銃多數を破壊、更に敵歩兵一及び機銃を殲滅した(三)ガイ

獨軍包圍殲滅戦
ベルリン【10.11】獨軍司令官部發表(一)アゾフ海北部に於る獨軍の包圍殲滅戦は略々完了に近づいた、此日戰場に於いて獨軍は赤軍第十八

獨軍包圍殲滅戦
ベルリン【10.11】獨軍司令官部發表(一)アゾフ海北部に於る獨軍の包圍殲滅戦は略々完了に近づいた、此日戰場に於いて獨軍は赤軍第十八

内に突入し來つた敵の攻撃を撃退こ
れに大損害を與へた

ウイヤジマ地區で激戦續く

モスクワ【10.12】ソ聯情報局十一
日午後發表(一)十一日ソ聯軍は
全線に亘り敵軍と交戦を繼續した
特にウイヤジマ、ブリヤンスク地區
の戦闘は熾烈を極め敵軍は大損害を
蒙りながらもつきつぎに新鋭部隊を
繰り出してゐる、ソ聯軍は新陣地に
撤退方面に於て敵軍の進撃を阻止
してゐる、現在迄判明した所に依れ
ば十一日の右地區の戦闘に於てソ聯
軍は獨戰車七十二臺、軍用トラック
二百二十臺、砲四十二門及び機關銃
多數を破壊したなほこの戦闘に於て
獨軍は死傷者九千名を出した(一)

獨ソ戦最高潮

モスクワ【10.12】獨ソ戦況は十日
間にわたる獨ソ兩軍の死闘を経てい
まや最高潮に達しウイヤジマからオ
リヨールにわたる戦線は兩軍の間
に猛烈な戦闘が繼續されてゐるが、
特にオリヨール周辺に於ては北方
對する獨軍の壓力は漸次増大を示
してゐる、獨側では赤軍の大包圍戦
を報じてゐるがソ聯側では有力なる
赤軍を以て防衛に當り各所に敵を撃
退し特にウイヤジマ地區に於てはチ
モンエンコ將軍の主力は頑強な防衛
を維持してゐると報道してゐる、而
して獨軍はこれらの戦闘に於て大
損害を蒙り道路と兵站状態の不良の
ため前進に當つて多大の困難に直面
してゐると云はれるが、何れにして
も次の數週間に於ける戦況の展開は

最も重大であり恐らく獨ソ戦に決定
を齎すものと見られる

赤都婦女に避難命令

モスクワ【10.12】ソ聯政府は十一
日緊急軍事活動に従事せざる婦女
は全部モスクワを退去すべしとの命
令を發した、右につきロゾフスキー
情報局長は次の如く語つた
「モスクワ爆撃開始以來婦女は既
に引揚げるを開始してゐるが、獨ソ戦
況は今や益々熾烈となりつゝある有
様だし、また今のところモスクワ猛
爆は行はれてゐないが、やがて行は
れるに違ひないから政府は戦時産業
に従事してゐない婦女女子にモスクワ
退去方を指令したのである」

赤都に憂色深し

モスクワ【10.12】獨軍作戦の急速
な展開によりモスクワには空前の危
機が迫つてゐるが、ソ聯官場も情勢
の極度に重大なることを率直に認め
居り赤軍敗勢の報の到る毎に憂色は
蔽ひ難いものがある、十一日のモス
クワ各紙は一齊に「赤軍兵士諸君!
諸君の血の最後の一滴まで祖國を防
衛せよ」との悲壯な標題の下に刻下
の危局を強調し金軍將士の奮起を要
望して居るが、一般市民は全く大分靜
で混亂乃至動搖の徵候はなほ大部分
の市民は緊張の中に平常の生活を
繼續してゐる、最近のモスクワは日
増しに寒氣加はり既に四回の降雪を
見ており愈々冬季迫るの感が深い、
このところ暫く獨機の空襲がないの
で暖房用ガスの配給も再開されまた
市内目抜きの大通りは夜毎に煌々と
輝き映畫館や芝居は連日満員の有様だ
が各映畫館とも戦争物が大半で、英
國の宣傳映畫「英都死守」と並んで
最近「我等のモスクワ」「オデッ

の英雄的防衛」が上映されて居り
また一八二二年ナポレオン軍を敗退
せしめたクトゥゾフ將軍を描いた歴
史劇が近來になく大入りをとる等、
赤都モスクワは平靜な裡にも悲壯な
抗戰氣分が横溢してゐる

二十日

獨軍全線に猛進撃開始

モスクワ【10.12】獨軍は
前線各地で赤軍の包圍殲滅
戦を續けてゐるがアゾフ海
沿岸ではブジョナエミ崖下の殘存部
隊の二軍を完全に殲滅し十一日迄に
作戦を完了、更にウイヤジマ方面の
大包圍戦、ハリコフ附近の包圍戦も
十二日殆ど完了したので包圍戦の跡
は北はイルメン湖から南は黒海に至
る全線千二百軒に亘り一齊に前進を
開始した、これ迄はヒットラー總統
は何時とも各個擊破の作戦をとり全線
一度に前進を命じた事はなかつた、
即ち開戦當初には戰車隊の殆んど全
勢力を中央部に集結しミンクス方面
の赤軍の大軍を包圍殲滅し、次にス
モレンスク附近で中央部の前進を停
止しバルト三國からレニングラード
の攻略に移り次で開戦以來全く沈黙
してゐた南部軍を活用ウクライナ正
面戦を斷行、最後に再びモスクワ正面
に攻撃の重點を移行し包圍戦に成功
すると言つた様に何時も全力を一點
に集結し全力を擧げて必勝を期する
と言ふ非常に用心深い攻撃振りを示
してゐた

重點主義作戦を必要とせずと見てレ
ニングラード包圍戦を除く全部隊に
對し始めて一齊進撃の命令を下し最
後の進撃戦に入つた譯である、而し
て赤軍が潰亂状態にある爲め獨軍は
機甲部隊を驅使し縱横に得意の電撃
戦に入つてゐる模様で十二日獨軍筋
に入つた確報に依ると獨先鋒部隊は
既にモスクワから五六十軒の地點に
到達したとありその地點は明かにさ
れてゐないが獨軍はカリニン、ボ
ロヂ、ツォラの三方面からモスク
ワに向け包圍線を作りつゝありモス
クワの斷末魔は極めて切迫した、當
地に入つた中立筋の情報ではソヴェ
ト政府の大半は既に移轉を完了し
スターリン議長は首都退去説も傳へ
られてゐる程である、尙モスクワ以
北に既に數日降雪があり次
北に冬の氣候になつて來たので獨軍
は十一月始めの本格的寒氣の始まる
迄に豫定の作戦目標を完成しようと
してゐる

赤軍捕虜二十萬

モスクワ【10.12】獨軍司令部十二
日正午特別發表(一)獨軍はウイ
ヤジマ、ブリヤンスク兩地區を既に
奪取し、同方面に於て獨軍は現在
迄にソ聯軍捕虜二十萬を得てをりこ
ゆに、右地區は増加の一途を辿つてゐる(一)
またソ聯軍捕虜二十萬を得てをりこ
ゆに、右地區は増加の一途を辿つてゐる(一)
またソ聯軍捕虜二十萬を得てをりこ
ゆに、右地區は増加の一途を辿つてゐる(一)

獨空軍活躍

モスクワ【10.12】D.N.B通信十二
日發表によれば十一日より十二日に
かけての獨空軍活躍状況は全面的に
活潑を極めその主なる戦果は左の通
りである
(一)十一日夜獨空軍は東部戦線モ
スクワ正面の激闘地區に於て赤軍密
集部隊並に鐵道を連續爆撃し重大な
損害を與へた、東部戦線南部地區に
於ても活躍し、ソ聯機多數を地上爆破
した、又クリミア半島の一ソ聯空軍
基地を空襲し獨空軍は格納庫並に
飛行場施設に直撃弾を浴せ更に要害
高射砲陣地、交通施設を大破した、
又アゾフ海西南部に於てはソ聯武裝
商船一隻を炎上せしめた(一)東部
戦線北部地區に於て獨空軍は赤軍諸
部隊並に列車を爆撃した他レニング
ラードに於ては軍需工場並に製粉工
場を爆撃猛火を發せしめた(一)十
一日朝から夜にかけて獨空軍はソ聯
機百一機を破壊したがその内譯は空
中戦に依るもの四十三機高射砲に依

走る蜿蜒一千二百軒に亘る新戦線を
形成同戦線は漸次東方に移動中であ
る
二方面から赤都へ猛進撃
ベルリン【10.12】確報によればウ
イヤジマ及びブリヤンスク兩地區の
包圍殲滅戦に一段落をつけた獨軍は
今や優勢なる突撃機甲部隊を以て二
方面から雜狀に赤都モスクワに迫り
つゝある、即ち西方から進撃する一
隊は既にグザツク(ウイヤジマ東方
約四十五軒)を通過した西南方よ
り猛進する他の一部隊はブリヤン
スクよりカルガ(モスクワ西南百六十
軒)經由モスクワ正面防衛陣地へ錐
を挿込むやうに突進中である

るもの十二機地上爆破四十六機である(一)昨十一日夜英爆撃機はドイツ西北部に爆撃並に焼夷弾を投下したが損害極めて僅少(一)獨爆撃隊はフアロー島(スコットランド)附近水域に於て敵貨物船三隻合計三千噸を撃沈した(一)十一日夜獨空軍はイングラント近接水域に於て敵貨物船二隻合計九千噸を撃沈し、一隻を炎上せしめた他英國東部、西南沿岸の飛行場及び軍事施設に對し猛爆を加へた(一)十一日午後獨追撃機はオランダ海岸並に英佛海峡上空に於て英空軍と交戦して敵の爆撃機二機追撃機四機を撃墜した

PKの殲滅戦經過報告

ベルリン【一〇・三】獨軍宣傳中隊は十二日ソ聯前線より戰況報告を寄せ、今次の赤軍主力大殲滅戰の經過と目的を左の如く明かにした

「今次の獨軍の大戦開始に先立ち赤軍はモレンスク奪回を企圖しつつあつたがその計畫は水泡に歸した又赤軍は別にモレンスク北方に進出して獨軍の北方戰線を脅かしレニングラードに孤立する赤軍を救援せんと企て、裝備訓練共に優秀な大部隊を一地區に集結させた、だがその結果は却つてボルシエヴィズムの崩壊を自ら促進することになつた、即ちモレンスクよりヴィヤジマを経てモスクワに通ずる道路に是等部隊が現れ、西南方に進撃する機會を窺つてゐる間に獨軍は決定的攻撃を開始したものである、總攻撃開始に先立つて一月半といふものは獨軍將兵は睡眠不足食糧の缺乏その他凡ゆる艱苦を忍び塹壕内でちつと赤軍の近寄るのを待つた然しやがて獨軍將士の隱忍自重の酬いられる時が到來し、

十月二日拂曉獨軍は一齊に塹壕とトイチカから躍り出て雨霰の如き砲火を胃し敵軍の中核目撃けて進撃を開始したのである、何物もこの獨軍の前進を阻止出来なかつた、赤軍歩兵は勿論、機甲部隊も地雷も爆弾も獨軍の進撃の前には無力であつた、かくて史上かつて無き大殲滅戰は空前の大成功を収めたのである、獨軍の猛火を浴びた赤軍は今やさながら地獄繪の如く、ボルシエヴィズムはその中核に決定的打撃を蒙つた、赤軍防衛陣の中央突破に成功した獨軍は既にモスクワに肉薄してゐる、然し今次作戰も亦占領地の擴大のみが決定的戰果ではなくその目的は敵軍の徹底的殲滅にあり、多くの最も優秀な赤軍兵力は既に包圍されてゐる、ヴィヤジマ、ブリヤンスク地區の包圍戰の如きは、この赤軍主力大殲滅戰の一環に過ぎない」

敵軍を極める殲滅戰の跡

ベルリン【一〇・三】DNB通信は獨軍筋情報としてヴィヤジマ、ブリヤンスク兩地區に於ける赤軍の慘憺な敗北を十二日左の様に報じてゐる

「於て獨軍の包圍に陥つた赤軍の大部分は十一日既に完全に殲滅され、僅少な残存部隊は獨軍の鐵環包圍陣を突破せんと企てゝゐるが、その努力も驚異的性能を有する最新式獨軍火器の前には全く無力で之の無謀な企圖の犠牲となつて斃れる赤軍兵士の屍體は累々として戰場を埋め、戰鬥の特に猛烈だつた一地點では僅かに幅二百米の戦線に八百五十の屍體が横はつて寒風に吹曝されてゐるといふ有様であつた、而してその附近には軍需品を満載した軍用トラック三

百臺、牽引車、大砲等が散亂し慘状は人をして目を蔽はしむるものがあつた

俘虜收容所の掃蕩

ベルリン【一〇・三】ヴィヤジマ、ブリヤンスク兩地區に於ける獨軍の包圍殲滅戰が進展するにつれて赤軍將兵は續々と投降し、戦線後方の俘虜收容所は、これらの捕虜で充満してゐるとDNB通信は報道してゐる、これらの捕虜達の中にはソ聯の凡ゆる人種が含まれ恰も人種展覽會の觀者、僅か十四五歳の少年達も混つてゐる所によつて、彼等は去年九月初旬までモスクワの孤兒院にゐたものであるが、唯一日だけ兵營で軍事教練を受けて直ちに戦線に送られたといつてゐる

ソ聯戦況發表

モスクワ【一〇・三】ソ聯情報局は十二日午後西部戦線の状況につき次の通り發表した

(一)西部方面の戦闘は次第に激烈化しつゝ、あり獨軍は新鋭部隊を續々と戦線に送つてゐる、且つ獨軍は人員と武器の莫大な損失を犠牲にして赤軍を後方に驅逐せんと試み右地區の敵軍防衛線に楔形進出を企圖した

(二)獨軍の猛襲は赤軍の頑強な抵抗に遭つてをり未確定報告によれば十二日赤軍は獨軍戦車約九十臺、トラック二百七十臺、各種口徑砲六十門、大小機關銃多數を破壊した同

日の獨軍死傷者數は一萬二千名餘に達する(一)ヴィヤジマ方面の一地區に於てソ聯空軍は獨軍戦車三十三臺トラック八十臺を破壊するとともに歩兵大集團を粉碎した

赤軍ブリヤンスク放棄を確認

モスクワ【一〇・三】ソ聯情報局は十二日午後發表のコミュニケを以てソ聯軍のブリヤンスク撤退を確認した

大雲と暴風に獨軍死傷甚大

モスクワ【一〇・三】赤軍情報によればモスクワ正面戦線、殊にオリョール方面に於ける獨軍の損害は驚くべき甚大なものがあつた無數の戦車が赤軍決死隊の奇襲に遭つて立往生し炎々たる焔を上げて燃上つてゐる一方赤都向け前進を急ぐ獨軍密集部隊はソ聯重爆機の低空爆撃を受け極めて多數の死傷者を出し、隊形建直しに今なほ連續的に死闘が繰返されてゐる、而してオリョール、ブリヤンスク地區に激戦開始以來最初の大雲が十二日この地方を見舞ひそれと、もに戰場は身を切るばかりの寒氣が襲ひ防禦準備の不充分な獨軍は多數の凍傷の犠牲をも出してゐると報ぜられる

獨軍戦況發表

ベルリン【一〇・三】獨軍司令部十三日發表

△東部戦線(一)獨軍はゾフ海沿岸に於いて赤軍敗殘一部隊を捕虜殲滅し捕虜千名、砲三十三門を得た(一)獨空軍は十二日夜モスクワの主要施設に對し猛爆を加へた

港を爆撃更に他の編隊はイングラント東部及び南部の各飛行場及び港湾施設を襲ひ多大の戦果を収めた(一)獨戰闘機隊はグレートターマス東方で八千噸級商船一隻を撃沈した(一)英爆撃機大編隊は十二日夜西部及び南部ドイツに來襲各地に爆撃及び焼夷弾を投下、住民に若干の死傷者を出した

赤都正面作戰の捕虜既に三十五萬

ベルリン【一〇・三】獨軍司令部十三日發表モスクワ正面突破作戰に伴ふヴィヤジマ、ブリヤンスク兩地區の鐵環殲滅戰に於ける敵軍捕虜の數は既に三十五萬以上に達し刻々増加しつゝあり

大迂回赤都包圍作戰進捗

ベルリン【一〇・三】獨軍筋の情報によれば北部戦線の獨軍機甲部隊は電撃の奇襲戰法によりカリーニン(モスクワ西北五百五十キロ)の西北方の赤軍防衛陣地の弱點を察知して巧みに之を突破しレニングラード、モスクワ聯絡線に龜裂を作り目下や、西寄りの北方からモスクワ背面に向つて破竹の進撃を續けてゐる、而して獨軍は右機甲部隊並びに南部戦線より北上中の部隊をもつて大迂回挾撃戰を展開して左右兩翼よりモスクワの捕め手を衝き赤軍主力の退路を遮斷しつゝ一舉に赤軍包圍鐵環を完成せんとする作戰と見られる

赤軍の最強部を突破

ベルリン【一〇・三】DNB通信社が十三日獨軍筋情報を綜合獨ソ戦線の現況及びその今後の發展豫想を左の如く發表した

(一)一般概況(一)獨軍はレニングラードより黒海に至る南北千二百キロ

の大戦線に於いて豫定計畫通り順調に全面的撃進を續け優秀なる赤軍及びその防禦陣地を次々に撃破してゐる、而して赤軍の主要防禦線は既に各處で突破され、ために赤軍は新防禦線に後退したが獨軍の前進を全面的に阻止することは最早絶對に不可能となり軍に若干の局部的抵抗が豫想されに過ぎない、今次作戦第一その脊髄を打碎かれ、今後獨軍機甲部隊の前進は何物も喰ひ止め得ないであらう

(一) 北部戦線 ヴァルダイ高地附近の獨軍攻勢はヴイヤジマ、ブリヤンスク地区より若干後れて開始された、赤軍はこの地区でも獨軍が電撃作戦に出るとは豫想しなかつた模様で、獨軍の攻勢が遅れたことは寧ろ奇襲的效果を擧げ、赤軍を極度に狼狽せしめ、その防衛線は忽ち突破された

(一) モスクワ正面戦線 今次作戦に於ける獨軍戦術の特色は先づ空中並びに地上よりの偵察を繰返した後赤軍防衛線の最強の部分を選んだ後撃を集中し一舉にその地點を突破するに在つたモスクワ正面戦線に於いても右戦術によつてソ聯を突抜けた後數個のポケット型包圍圈を形成し赤軍を掃蕩しつゝ漸次包圍圈を縮小して行つた、而して敵の退路遮断の任務は歩兵並びに砲兵に任せ、機甲部隊と快速部隊は猛進を續けて居り快晴に恵まれた結果、通常行程満一日を要する目的に豫定よりも數時間早く到達してゐる

(一) 南部戦線 南部戦線では先づドニエプロベトロスク附近のドニエプル河屈曲點東方の獨軍に進撃命令

が發せられ戦線は今やハリコフ西方から彎曲してクルスク地區からオリョール東方にまで延びてゐる、この戦線でも獨軍の猛進は目覚ましいものがあり、陥落した都市の名は枚擧げに盡がない、作戦の目的は要するにヴイヤジマ、ブリヤンスク地區並びにマリウポリ方面の殲滅戰の輝しき勝利の收穫を更に擴大するに在る、ドニエプス地方は最早前進する獨軍の前に全く開放されてゐる

(一) 空軍活動状況 獨空軍は赤軍後方の鐵道、橋梁等を連續的に爆撃して退路遮断を敢行して赤軍の輿地退却を防止し決戦を挑んでゐる、又モスクワとコーカサス地方を結ぶソ聯政府にとつて今後命の綱と頼む交通線に於ては猛爆を浴せ多大の脅威を與へてゐる

獨軍タガログ攻略

東進中の獨軍先鋒部隊は早くもタガログ(マリウポリ東方百軒)に進出したとの情報あり英當局筋は十三日「獨軍少數部隊の同地到着は可能である」と言明した

ヴイヤジマ放棄を自認

モスクワ【二〇二】ソ聯當局は赤軍がヴイヤジマを放棄撤退した旨を自認し十三日夕右を公式に發表した

赤軍必死の防戦

モスクワ【二〇二】當地において入手した情報によれば、目下ひた押しに東進を續けてゐるにも、はらざるヴイヤジマ地區の進撃は赤軍の頑強な抵抗により若干鈍つて來たといはれる、赤軍は甚大の損害を蒙りながらも死物狂ひの抵抗を試み損傷を受けた赤軍戦車は前線に修理の上、直ちに戰場にとつて返へすと云ふ猛闘

を展開してゐる、又ソ聯空軍は絶えず獨軍部隊、戦車部隊、機械化部隊砲兵陣地、空軍基地等に爆撃を繰返してをり、過去一週間に於いて獨機九十六、戦車二百五臺、軍用トラック六百五臺、野砲十四門、機關銃五十四を紛射したといはれる

赤軍將士決死の覺悟

モスクワ【二〇二】猛烈な獨軍の進撃を阻止すべく赤軍は各所に死闘を繰返してゐるが、十三日赤軍機關「赤い星」紙從軍記者は、ヴイヤジマ地區の新防禦線の「赤軍將士は獨軍の進撃を阻止するために喜んで祖國に殉ずる決意を固めた」との悲壯な報道を傳へ、更に充分な裝備と耐寒服を整へた赤軍最精銳の新増援部隊が目下軍需輸送で輻輳してゐる各道路を一路前線に向ひ急行中であるが、前線には軍事委員が卒任に加はつてモスクワ新聞を兵士達に配布したり前線の戦況について報道を行つたりしてゐると報じてゐる

ソ聯抵抗戦力説

モスクワ【二〇二】十三日のブラウダ紙は獨軍の進撃を認めると共に國民の士氣鼓舞を要望次の如く論じてゐる

「引續く獨軍の攻勢によりソ聯の重要工業中心地帯は直接危險に瀕せしめられるに至つた、今や平和時代に於ける情緒の最後の殘滓をも拂拭すべき秋であり國民は如何なる恐慌乃至混亂をも惹越せしめてはならない今こそ國民は過去の如何なる時にもまして祖國のために聖なる義務を果すべき時である、國民はその全力を擧げて敵に對抗せねばならぬ」

モスクワ平靜

モスクワ【二〇二】獨軍怒濤の進撃

を前に赤都モスクワは既に全く冬景色となり並木や公園の木立も一つ残らず葉を振り落してしまつた、モスクワ市民は老も若きも刻々の戦況ニュースを告げるラヂオの前に噺りつき戦況の發展や如何にと固唾を呑んで聞いている、然し誰一人としてモスクワの脅威を云々するものもなく皆落着拂つて工場でも事務所で平生の努力を更に倍加しこの超非常時に堪へる覺悟をきめてゐる、市内の交通も普通通りなら鐵道輸送もスケヂュール通り行はれてゐるレオカ河やモスクワ・ヴォルガ運河の水運も正常通り行はれてゐる、食糧の問題も工合よく行つてゐる引揚命令にも拘らずまだ多數の子供達さへ市内に残つてゐる

援ソ英軍白海岸上陸説

ストックホルム【二〇二】當地有力級アフトンブラデットがヘルシンキの軍事消息筋より得た情報として十三日報するところによれば

數萬の英遠征軍がソ聯白海岸の要港アルハンゲリスク附近に上陸したが未だ行動は起してゐないといふが事實とすれば右は獨ソ戦開始後はじめての英軍大陸派遣であり英の援ソ決意の鞏固さを示すモスクワとして戦局の前途に多大の影響を與へるものとして注目されてゐる

英官邊上陸説にふれず

ロンドン【二〇二】英官邊では援ソ英遠征軍大部隊のアルハンゲリスク上陸説に關し一切説明を加へることを避けて

けてゐるがロンドンに於て英加軍事會談が進められてゐるといふ報道があるため大陸遠征軍派遣も亦當然考へられるところであるといふ説をなすものがあり、これを繞つて種々な推測が行はれてゐる、而してもし英國がアルハンゲリスクに遠征軍を派遣する場合にはカナダ兵を参加せしめることは當然と見られ寒國育ちのカナダ兵は同方面作戦に最も適任であり第一次世界大戦當時カナダ兵が同方面に進駐して武勳をたてたことが指摘されてゐる

白海方面新作戦展開か

ベルン【二〇二】ストックホルム情報は獨軍がスエーデン進駐作戦の序幕としてソ聯領最北端部北氷洋沿岸ムルマンスク方面に新作戦を開始する可能性が濃化したと次の如く報じてゐる

英軍は獨軍のレニングラド、モスクワ占領時期の切迫するに従ひムルマンスク、アルハンゲリスクに援ソ軍事基地を獲得せんとして居り既にムルマンスクには地上勤務員及び輸送機關を完備する強力な英空軍の少くも一個部隊を配置してゐる、また最近英艦隊がスピツツベルグを経てアルハンゲリスクに到着して居り英米援ソ物資が同港南方六百軒のヴォログダに送られそこからモスクワ、レニングラドに輸送されてゐる、然しムルマンスク港の結氷期は既に切迫して居り、獨軍攻撃の脅威も増大してゐるので今後は一月中旬迄利用出來しから三月には早くも

解氷期を迎へるアルハンゲリスク港經由の輸送路が唯一の空軍及び物資輸送路として利用されるのでかゝる英國の援ソ輸送計畫を妨害するため

最近獨芬聯合空軍は廿五機の爆撃機及び戦闘機を以て襲撃を試み居り近くムルマンスクを含むコラ半島一帯には遙かに強力な獨軍部隊による新作戦が展開されるものと豫想され緊張が加はつてゐる

英空軍開戦以來最大規模の爆撃

ロンドン【10・13】英空軍省十三日発表
(一)英空軍は十二日夜三百機を超える大爆撃編隊を以て開戦以來最大規模の獨領土爆撃を敢行、ラインランド、バザリア地方を中心に重要軍需工業都市ニュルンベルグ、マールブルグを爆撃千九百軒を翔破して基地に歸還した、この爆撃で英機は十一を失つた(二)英空軍は十二日英佛海峡方面に於ても獨空軍と戦闘を交へ獨戦闘機七機を撃墜した外ブローニエの船渠を爆撃し、他の一隊は獨護送船團を爆砕油槽船一隻、大型輸送船一隻に命中弾を與へた

赤軍捕虜失三百個師團
ベルリン【10・14】ドイツ政府は獨ソ戦開始以來の赤軍捕虜及び死傷者數を十四日次の如く發表しその驚異的戰果を誇示した
「開戦以來獨軍により捕虜又は死傷により戰鬥力を失つた赤軍の數は完全戰時編成の三百個師團分に當ると概算される、一個師團の兵力は戰時約二萬であるから總計約六百萬のソ聯將兵が既にその戰鬥力を喪失したわけである、そのうち捕虜となつたもの、數は既に三百萬を超へなほ續々増加中である」

赤軍捕虜總數三百萬

ベルリン【10・14】フェルクツンヤ・ペロンバトリーは十四日の紙上で「ソ連は、ソ連空軍と戰鬥を一段落としてソ聯に與へた人的打擊を綜合次の如く述べて居る
「今までに判明したところではソ連空軍及びソ連空軍の包圍した、既にキエフ戰以前に赤軍は百八十萬が捕虜となつたがこの外ブロンノイ元帥麾下下部隊も南部戰線に於て更に八十萬が捕虜となつてゐるから赤軍捕虜は總計二百九十五萬に達する從つて現在残されてゐる赤軍兵力は今や獨軍に粉碎せられつゝあるチモシエンコ軍殘留部隊とレニングラードで袋の鼠となつてゐる部隊だけである」

獨空軍活躍

ベルリン【10・14】D N B通信は十三日の獨空軍の活躍狀況を綜合十四日左の様に發表した
(一)十三日獨空軍大部隊は東部戰線中部地區に於て地上部隊と協力鐵道驛十六を爆碎列車四機關車八を炎

上せしめ列車十九を大破した他自動車三千以上を破壊乃至操作不能に陥らしめた(二)十三日獨空軍はドーヴァー海峡上空に於て英空軍と空中戰を展開、英機二十八機を撃墜した獨側の損失一機

鐵道内諸都市の慘狀

ベルリン【10・14】D N B通信は十四日獨軍筋情報として傳へるところに依ればソ連空軍の重圍下にあつた赤軍は今や全くその抗戰力を失ひ同地區各所に於て逐次滅滅されつつあり兩地區で捕虜となつた赤軍兵士は五十萬を下らずこの數は更に増加の一途を辿つてをり恐らく七、八十萬に達するものと豫想され東部戰線に於ける戰鬥開始以來の赤軍捕虜は右を合算すれば三百萬を遙かに超へてゐる見込で赤軍の敗退振りを如實に物語つてゐる、而してソ連空軍の慘狀は言語に絶するものありソ連空軍の如きは完全な廢墟と化したと云はれるがこれは赤軍が同市撤退に當り市内建築物に放火或は爆破を行ひ更に市内の要所所に地雷を埋めた爲め獨軍進撃の前に逃げ後れた住民で地雷に觸れて爆死したものは數百を數へると言ふ文字通り地獄繪を繰り展げてゐる、一方ソ連空軍は未だソ連空軍地區の滅滅戰程の進捗を見せぬ模様で獨軍は殘存の赤軍部隊に對し自慢の最新式火器を驅使して今なほ猛烈な攻撃を繼續中であり同區の數個の小區劃に分けて風漬しに赤軍の敗殘部隊を滅滅中であるが既に赤軍の大部分は同地

ソ聯戰況公表

モスクワ【10・14】ソ聯情報局十四日午前公表し赤軍は全戰線に亘り敵と交戦を續けて居るが殊に中部戰線では激戦が行はれた、西北部戰線の一地區では赤軍砲兵隊は敵に對して反撃を加へ茲數日間敵追撃隊三ヶ中隊を滅滅した外、機關銃集二十二戰車十八、野砲若干を得た、其他敵の戦死者千五百、負傷者三千五百に上つた

モスクワ射程距離内に到達

モスクワ【10・14】APベルリ電が十四日獨當局筋の言明として報ずるところによれば獨軍はモスクワ最外廓防禦線に對する射程距離内に到達した

ボロチノで激戦

モスクワ【10・14】英當局筋の情報によれば獨ソ兩軍は目下モスクワを距る百キロのボロチノ地區に於て激戦を展開中であり其の勝敗はモスクワ攻防戰に決定的意義があると見られる、一方獨戰車隊はモスクワを距る九十六キロのモジャヤスクに到達したが甚大なる損害を蒙つて引返しと云はれる、更に獨軍はルジエフから若干進出したがオリョール地區に於ては赤軍は獨軍の前進を阻んで

モスクワ【10・14】ソ聯情報局は十四日赤軍はマリウポリ(アゾフ海岸)を撤退した旨正式に公表すると同時に獨軍はモスクワ目指して更に猛攻を開始し目下カリニン方面で激戦が展開されてゐると併せて發表した

イズヴェスチヤ記者の前線報告

モスクワ【10・14】ソ聯政府機關紙イズヴェスチヤの戰線特派員は十四日の紙上ソ連空軍方面に於て赤軍は獨軍に打擊を與へ其の進出を阻止してゐる旨大體次の通り報じてゐる
「獨軍司令部はソ連空軍方面に於ける獨軍の攻撃は獨ソ戰の成果を決定するものだとし之に全力を擧げた即ち決戦作戦と集中爆撃により、赤軍部隊を分裂せしめ四十八時間以内モスクワを指して突破せんと企圖して赤軍の反撃により大打撃を受けた獨軍各師團を増援するため、戰車、火砲及び飛行機を繰り出すと同時に各停車場に爆撃を加へて赤軍増援部隊の輸送を阻止せんとした併し獨軍は味方の輸送を遮断し得ず、ソ聯の輸送機關は即時も休まず運轉を續けてゐる、獨軍は赤軍防禦線の數個所に機を打込むことに成功したが、赤軍の抗戰精神を損ふことも、その抵抗を挫くことも出来なかつた、優勢

ソ聯戰況公表

モスクワ【10・14】ソ聯情報局十四日午前公表し赤軍は全戰線に亘り敵と交戦を續けて居るが殊に中部戰線では激戦が行はれた、西北部戰線の一地區では赤軍砲兵隊は敵に對して反撃を加へ茲數日間敵追撃隊三ヶ中隊を滅滅した外、機關銃集二十二戰車十八、野砲若干を得た、其他敵の戦死者千五百、負傷者三千五百に上つた

モスクワ射程距離内に到達

モスクワ【10・14】APベルリ電が十四日獨當局筋の言明として報ずるところによれば獨軍はモスクワ最外廓防禦線に對する射程距離内に到達した

ボロチノで激戦

モスクワ【10・14】英當局筋の情報によれば獨ソ兩軍は目下モスクワを距る百キロのボロチノ地區に於て激戦を展開中であり其の勝敗はモスクワ攻防戰に決定的意義があると見られる、一方獨戰車隊はモスクワを距る九十六キロのモジャヤスクに到達したが甚大なる損害を蒙つて引返しと云はれる、更に獨軍はルジエフから若干進出したがオリョール地區に於ては赤軍は獨軍の前進を阻んで

なる獨軍の進撃を阻止すべく苦闘を
 續けながらも一赤軍部隊は六日間、
 互る戦闘で獨軍車數十臺、砲八門、
 トラック百四十臺を撃破、將兵八千
 名を殲滅した、また他の赤軍部隊は
 ヴィヤジマ方面で獨軍車二百五臺、
 裝甲車六百五臺を撃破、十四個所の
 砲兵陣地、高射砲五十四門、及び機
 關銃百餘を沈黙せしめた、一方獨軍
 は今次モスクワ正面の攻撃開始以來
 制空権を獲得すべく全力を盡し、或
 時には殆んど右目的を達成せんと
 したが、この數日來情勢は一變した
 ソ聯戦闘機隊は重要地域道路及び居
 住區域を絶えず哨戒し、ソ聯重爆撃
 機及び急降下爆撃機隊は未明から夜
 遅く迄獨軍部隊を猛爆、多數の戦車
 裝甲車及び將兵を粉砕してゐる」

とも獨軍は一步もモスクワに踏込
 せはせぬ」といふスローガンを掲げ
 て必死の防衛準備を進めてゐる、而
 して前線の赤軍またこれに呼應して
 文字通り屍山血河の大防衛戦を展開
 してゐるが、十四日の赤軍情報に獨
 軍はあらゆる困難を冒して依然とし
 て進出し續けてゐることを認めてお
 り、即ち前線より報道に依ればポ
 ロジノ附近で新防禦陣容が立直さる
 るに伴ひ赤軍の抵抗力が著しく増大
 し獨軍の進撃速度は漸次減退しつづ
 ありと傳へられるが然し獨軍の壓力
 は終始弛む徴候をみせぬ模様で結局
 從來より遙かに激烈な戦闘を繰返し
 つづ、戦線は次第にモスクワに向つて
 移動しつづあることは否定出来ない
 英艦三日間に四萬五千餘噸損失
 ベルリン【一〇・四】DNB通信の報
 道によれば獨空軍十一日より十三
 日までの間に英本土周邊に於て英貨
 物船十四隻合計噸數二萬二千五百噸
 を撃沈した、これに獨潜水艦が十一
 日撃沈した英船噸數二萬三千噸を加
 へると英國は僅か三日間に合計四萬
 五千五百噸を喪失したことになる、
 一方此の期間の英空軍の損失も六十
 四機に達した

英主力艦、重巡洋艦に命中弾

ローマ【一〇・四】伊軍司令部十四日
 発表によれば伊雷擊機隊は十三日東
 部地中海に於て戦闘艦二隻、巡洋艦
 及び驅逐艦數隻よりなる英艦隊を襲
 撃、熾烈なる海空戦の後戦闘艦一隻
 及び一萬噸級重巡洋艦一隻に魚雷を
 命中、爲に後者の艦體は傾斜した、
 伊雷擊機隊は全機無事基地に歸還し
 た

日 五 十

**戰史上空前の作戦及び
戦果**

ベルリン【一〇・四】獨軍筋
 情報によれば赤軍崩壊の兆
 濃厚となり、獨軍はモスクワ正面で
 自由に作戦することが出来る様にな
 つたので、モスクワ包圍鐵環は開戦
 四ヶ月目の廿二日頃迄には大體出来
 上り獨當局から發表出来るのではな
 いかと見られるに至つた

包圍戦に動員されてゐる獨戦車の總
 數は一萬四千臺を突破してゐるとい
 はれる、獨軍は既に數日前カリーニ
 ン、ツィラの線を突破し強力な戦車
 集團に依り敵陣の中を錐を揉む様に
 突破しモスクワの背後に大きな包圍
 線を作らせつづあり、この南北から
 の迂回部隊が連絡を完成するもの切
 迫してゐる模様である、又全體の包
 圍圏も次第に狭まつてをり十四日に
 はモスクワ市内で兩軍の砲聲が聞え
 る程度になり人心動搖してゐると
 報ぜられてゐる、一方モスクワ正面
 のヴィヤジマ、ブリヤンスク兩地を
 中心として行はれた大包圍戦は大體
 終り十四日迄の報告では捕虜は既に
 五十萬を突破し刻々その數が増大し
 てをり七、八十萬に上るものと豫想
 されてゐる、これに對し獨軍は
 赤軍捕虜の數は三百萬餘に達し、世
 界大戰四ヶ年に獨軍の得た捕虜總數
 二百五十二萬を遙かに突破歐露駐屯
 のソ聯平時兵力の二倍以上となつた
 獨軍當局では戦死傷者數を加へると
 開戦以上の上る事確實で、戦闘力あ
 る赤軍は最早や存在せずと言明して
 ゐる、人的資源から見るとソ聯には
 未だ動員力はあるが青壯年層の大半
 は既に犠牲になり武器の補給力を完
 全に失つてゐるので全軍の崩壊は最
 早や時間の問題と判知して間違はな
 いと判断されるに至つた

赤軍五十六萬捕虜

ベルリン【一〇・四】獨軍司令部十五
 日特別發表表「ブリヤンスクおよび
 ヴィヤジマの二方面において獨軍は五
 十六萬以上のソ聯兵を捕虜とすると
 共に戦車八百臺および銃砲四千百三
 十三を鹵獲或は破壊しこの方面にお
 ける戦闘は既に結末に近付きつづあ
 る、ブリヤンスク北方ボケツト地帯
 に包圍されてゐた赤軍部隊は十五日
 の戦闘によつて粉砕され、ブリヤン
 スク南方の森林地帯でも殘敵掃蕩戦
 が續けられてゐるが、獨軍主力部隊
 は今や敵防禦線を突破し各所で敵部
 隊を包圍殲滅しつづ一路モスクワ攻
 略を目指し作戦繼續中である
 赤軍猛烈に抵抗
 ニューヨーク【一〇・四】A.P.ベルリ
 ン電は十五日獨軍司令部がモスクワ
 攻路戦に於ける赤軍の猛烈な抵抗振
 りを認め次の如く言明した旨報じて
 ゐる
 中部戦線及び南部戦線では赤軍は猛
 烈な反撃に出でゐるがいづれも獨軍
 は多大の損害を與へてこれを撃退し
 更に進撃してゐる、しかし目下獨軍
 戦線は天候も悪く進路もまた貧弱で
 モスクワに對する獨軍の進撃には種
 々の障害が増加してゐる
 モスクワ大包圍陣進展
 ロンドン【一〇・四】赤軍はカリーニ
 ン、ポロジノ及びツィラを連ねる獨
 軍のモスクワ大包圍陣に對し猛烈な
 抵抗を續けて居るが獨軍は刻々進撃
 しつづあるもの、如く當地權威筋も
 十五日獨軍はモスクワの眞西方より
 「蒸氣ローラーを進めるやうに」ひ
 たり押し進んで居ると言明した、一
 方獨軍第一線の後方地帯ブリヤン
 スク、ヴィヤジマ、オリョール地區に
 於ても依然激戦が行はれて居りカリ
 ニン西南方五十千ルツエフの陥落
 も信ぜられて居る
 モスクワ防衛準備進む
 ベルリン【一〇・四】DNB通信が獨
 軍筋から入手したモスクワ駐在の英
 國新聞記者の報告によれば獨軍のモ

スクワ進撃が近付くと共にソ聯側のモスクワ防衛準備も着々進められ、既に主要道路には地雷が敷設され萬一の場合直ちに爆破する用意が整へられた、又橋梁、燃料倉庫及び工場等市内の重要な場所には悉く爆破装置が施されてゐる外各所に土囊のバリケードが構築され、多数の家屋がトーチカに變貌してゐる、市民は既に武装動員され特別警備團が警戒の任に當つてゐる

カリニンに激戦

モスクワ【10・15】ソ聯情報局は十五日初めてカリニン地區に於て猛烈な交戦展開中と發表したが獨軍はこゝ二十四時間新進撃に移つたものの如く「赤い星」紙も事態の危急を認め十五日の紙上次の通り報道して居る

赤軍形勢悪化

モスクワ【10・15】獨軍の猛進撃に依りソ聯軍は加速度的に其戰鬥力を喪失してゐるが十五日當地で傍受したモスクワ放送によればソ聯情報局は十四日夜より十五日拂曉にかけてソ聯軍の地位が非常に悪化した事實を確認左の通り發表した

「戦線の一部は獨軍の突破するところとなりソ聯軍は敵に甚大な被害を與へた後遂に退却を餘儀なくされた右獨軍攻撃の先鋒は機甲部隊並に歩兵部隊である」

モスクワ【10・15】エレメンコ將軍麾下の赤軍はブリヤンスク撤退の後敵軍を撃退して十五日無事新防禦線についた、即ち、エレメンコ將軍は

獨軍大部隊が赤軍後方に對して迂回作戰に出てゐることを發見するや直ちに赤軍主力を後方に移動集結、前線には小部隊のみを残置して獨軍の計畫の裏を搦いてこれを撃退したのである

赤都正面戦闘益々熾烈

モスクワ【10・15】赤軍の情報によればモスクワ攻圍を目指す獨軍の攻撃は十五日に於てはモスクワ正面戦線に集中されつゝある模様で殊にモレンスクよりモスクワに至る道路及びその南方のロスラヴリよりモスクワに至る道路に沿ひ空陸呼應して屍山血河の激戦が演ぜられてゐるがイズグエスチア紙の報道によるとこの戦線の赤軍陣地はモスクワ防衛作戰上決戦の場所として久しい以前から組織的に最も周到な防禦準備を整へられてゐたものでありこれを押切らうとする獨軍は目下非常な犠牲を拂つてゐる模様である、なほ十五日ヴィヤジマ、モスクワ間の主要交通線の大規模な激戦を交へたと報ぜられる

獨軍の背後で大混戦

モスクワ【10・15】赤軍情報によつてモスクワ正面戦線に於ける獨軍の第一線は依然としてモスクワに向つてデリ押の前進を續けてゐるが同時にその後方即ち一應獨軍占領地區と稱せられてゐる地域において諸處に大規模な反撃戦および再反撃戦が展開され従つて正面戦線の厚みは百キロ以上の所が出來戦線といふより「戦帯」と稱せらるべき混戦亂闘

地帯が出現しその中では發砲方角の一定しない激烈な戦闘が斷續的に行はれてゐるものと信ぜられる即ち赤軍當局は十五日獨軍の前進が全面的に一旦阻止された旨を報じたがその後更にヴィヤジマ東方若干地點に於いて獨軍が驚くべき大規模な戦軍陣を伴ふ大部隊を以て執拗な攻撃を繰返した結果つひに數ヶ所て赤軍防禦線を突破し新進出に成功した旨を認めに至つた

しかしかく獨軍第一戦がモスクワへ近づいたといふことは必ずしも赤軍の全面的敗退を意味するものではない、獨軍第一線の背後は蜂の巢を叩き壊したやうな混亂で、例へばG町(赤軍發表では頭文字しか示さない)は猛將ロソフスキー將軍が完全に守つて獨軍を寄せつけず、又K町(カリニン附近)は某將軍麾下の部隊によつて赤軍に奪還され、及び町では赤軍は單に奪還に止まらず更に獨軍を追つて十七村も進撃し、獨軍が翌日盛返すに及五村だけ退却を餘儀なくされたけれどもその後は獨軍戦域を頑守してゐると報ぜられてゐる

従つて獨軍大部隊のモスクワ正面進出はこの混戦地帯をある程度まで整理した上でなくては望めないのではないかと観測されてゐる

隨闇の赤都周邊を空爆

モスクワ【10・15】十五日午前四時モスクワに空襲警報が發せられ曉闇を破つて獨機の爆音(ソ聯機との異なり)が記者の耳にも明瞭に聴えたことに對し地上砲火は直ちに火蓋を切つて下爆彈の破裂の音と思はるゝ大音響も聞えた、然し獨空軍の爆撃は主としてモスクワ市周圍の軍事施設

ロンドン空襲被害五百名

ロンドン【10・15】獨空軍十三日夜の英本土空襲は稀に見る甚大な損害を被り英治安省も十四日迄の判明情況につき非戦闘員死者及び行方不明二百六十七名、病院に收容した負傷者二百六十九名と發表した

○オデッサ防禦線潰ゆ
ブカレスト【10・15】ルーマニア軍司令部十六日公表
ルーマニア軍司令部十六日公表
デッサの赤軍防禦線を突破、同地ニリアスク、コゾオダルニク及びタタルカは午前八時來羅軍の手中に歸した、赤軍は全線に亘り退却中だが羅軍は引續き進撃中、オデッサは目下猛火に包まれて居る

○オデッサ防壁線潰ゆ
ブカレスト【10・15】ルーマニア軍司令部十六日公表
ルーマニア軍司令部十六日公表
デッサの赤軍防禦線を突破、同地ニリアスク、コゾオダルニク及びタタルカは午前八時來羅軍の手中に歸した、赤軍は全線に亘り退却中だが羅軍は引續き進撃中、オデッサは目下猛火に包まれて居る

○オデッサ防壁線潰ゆ
ブカレスト【10・15】ルーマニア軍司令部十六日公表
ルーマニア軍司令部十六日公表
デッサの赤軍防禦線を突破、同地ニリアスク、コゾオダルニク及びタタルカは午前八時來羅軍の手中に歸した、赤軍は全線に亘り退却中だが羅軍は引續き進撃中、オデッサは目下猛火に包まれて居る

英驅逐艦撃沈

ベルリン【10・15】DNR通信の十五日報道によれば獨潜水艦はジブラルタル沖合において英驅逐艦一隻を撃沈した

オデッサ防壁線潰ゆ

ブカレスト【10・15】ルーマニア軍司令部十六日公表
ルーマニア軍司令部十六日公表
デッサの赤軍防禦線を突破、同地ニリアスク、コゾオダルニク及びタタルカは午前八時來羅軍の手中に歸した、赤軍は全線に亘り退却中だが羅軍は引續き進撃中、オデッサは目下猛火に包まれて居る

○オデッサ防壁線潰ゆ
ブカレスト【10・15】ルーマニア軍司令部十六日公表
ルーマニア軍司令部十六日公表
デッサの赤軍防禦線を突破、同地ニリアスク、コゾオダルニク及びタタルカは午前八時來羅軍の手中に歸した、赤軍は全線に亘り退却中だが羅軍は引續き進撃中、オデッサは目下猛火に包まれて居る

○オデッサ防壁線潰ゆ
ブカレスト【10・15】ルーマニア軍司令部十六日公表
ルーマニア軍司令部十六日公表
デッサの赤軍防禦線を突破、同地ニリアスク、コゾオダルニク及びタタルカは午前八時來羅軍の手中に歸した、赤軍は全線に亘り退却中だが羅軍は引續き進撃中、オデッサは目下猛火に包まれて居る

線を撃破した後十六日午後各方面からオデッサ市内に入城したとの發表を報告する名譽を有するものである
オデッサ港は午後四時以來羅軍突撃部隊の手中に歸してゐる

カリニガ及びカリニン落つ

ベルリン【10・16】DNB通信十六日報道によればモスクワ包圍圈中の南北二要衝カリニンおよびカリニガは獨軍の猛攻により既に陥落した獨軍はモスクワ最外廓防禦線に向つて追撃中

オデッサ防壁線潰ゆ

ベルリン【10・17】全市を要塞化した獨羅聯合軍の猛攻を二ヶ月間に亘つて喰ひつゝ來たオデッサも十六日遂に獨軍の入城するところとなつたが、市内の赤軍防禦陣地と化した多數の建物は勝ち誇る羅軍の攻撃によつて完全に廢墟と化し、一方獨空軍は進走するソ聯軍の退路を遮断し、鐵道路線及び列車に猛爆を加へ海上に退路を求めんとする赤軍に對しても輸送船其他を爆撃損害を與へた、これに對しオデッサを海上から防衛する筈だつたソ聯海軍艦隊は既に殆んど戰意を失つたものゝ如く獨空軍は之を追躡損害を與へてゐる

○獨空軍大活躍
ベルリン【10・17】獨軍司令部十七日正午發表
△南部戦線(一)アントネスコ元帥麾下ヤロビチ將軍指揮のルーマニ

○獨空軍大活躍
ベルリン【10・17】獨軍司令部十七日正午發表
△南部戦線(一)アントネスコ元帥麾下ヤロビチ將軍指揮のルーマニ

ア軍は獨軍特別部隊並に獨空軍協力の
の下に十六日オデツサ市及び同港を
占領した、かくて二ヶ月に亘るオデ
ツサ外廓線の激闘は遂に獨羅軍の勝
利により完全な終結をみた(一)オ
デツサ陥落によつて赤軍は黒海に面
する最重要工業中心地にして最大の
要衝且つ最大の港を失つたわけであ
る(一)オデツサ附近の水域で獨空
軍は遁走を企てた赤軍の輸送船並に
商船六隻合計噸數約三萬噸を撃沈
した他大型船八隻快速艦一隻に多
大の損害を與へた(一)アゾフ海
およびドネツ河流域において、獨、伊
洪同盟軍は遁走中のソ聯軍に對し目
下追撃戦を續行中である

△中部戦線 モスクワの重要軍事施
設に對する猛攻は十六日も繼續され
獨空軍はレニングラードに對しても
夜間爆撃を行つた

△英本土攻撃および地中海戦 獨空
軍は東部イングランド、ハンバー河
口およびシチリア島西方海上で大型
輸送船一隻および千五百噸級輸送船
一隻を撃沈更にイングランド西部お
よび東南部の港灣施設を爆撃大損害
を與へた

獨衛モスクワ猛爆
ベルリン【二〇七】DNB通信が獨
軍筋から得た情報によれば、十六日
夜獨空軍爆撃機編隊はモスクワ市内
の重要軍事施設を猛爆各所に起つた
火焔は忽ち全市に擴がりつつあるの
が認められた、一方獨軍重砲並に機
甲部隊はレニングラードの軍事並に
戦略的重要施設に對して猛砲撃を續
けてゐるといわれる

獨軍モスクワ市内砲撃開始
ストツクホルム【二〇七】確實なる
筋へ達したモスクワ報道によれば獨

軍は十六日夕刻以來モスクワ市街目が
けて長距離砲による直接砲撃を開始
したもので、如く右發射地は不明だ
が宛に角モスクワ市内に續々砲彈が
落下してゐる、なほ當地軍事通の解
する所によると獨軍が現在有する大
口径長距離砲の射程は大體百料であ
ると

モスクワ包圍作戦か
ベルリン【二〇七】獨軍筋の情報に
よれば獨軍機甲部隊はモスクワの北
方および南方の兩地點においてソ聯
防衛線を突破進撃中既に南部先鋒
部隊はツラ南東百四十軒の地點に
あるリアージェクに達してゐる、獨
軍は南北よりの挾撃作戦により先づ
モスクワと外部との連絡線を絶ちこ
れを包圍して後方から攻略せんとす
る作戦に出てゐる様子である

モスクワ撤退準備開始か
ロンドン【二〇七】當地で傳受した
ガイシー放送はソ聯側が既にモスク
ワ撤退の準備を開始した旨次の如く
報じてゐる

「獨軍筋情報によれば獨軍は既にモ
スクワへの五十七軒の地點に進出し
たので、ソ聯側は遂にモスクワ撤退
を決意し市内の重要場所を破壊し始
めた」

ソ聯、オデツサ放棄發表
モスクワ【二〇七】ソ聯情報局は十
七日ソ聯軍のオデツサ放棄を自認、
左の如く發表した

ソ聯軍のオデツサ撤退は秩序整然
と行はれ撤退部隊は某戦線に移動
した、十六日ソ聯軍はモスクワ西
方地區に於て獨軍の猛攻を撃退し
た、又各戦線に於ては敵軍と死闘
を續行してゐる

モスクワ死守強調
ストツクホルム【二〇七】十七日早
朝當地で傳受したモスクワ放送は獨
軍のモスクワ進撃を前に市民の重大
決意を促し、次の如く訴へてゐる

暗雲はモスクワの街を蔽はんとし
てゐる、敵軍は既にモスクワの門
口迄迫まつて來てゐる、市民諸君
は協力一致最後の一人に至るまで
このモスクワを獨軍の脅威から死
守すべきである

レ市防衛司令の悲壯な放送
ヘルシンキ【二〇七】當地で傳受し
たレニングラード放送に依れば、レ
ニングラードの危機増大を自認し
つ、同市防衛の悲壯な決意を左の如
く放送した

「獨軍はモスクワ、レニングラード
の中心に向つて嵐の如く押し寄せて
をり執拗に攻撃の手を弛めず續々新
手部隊を増援中である、ソ聯軍の蒙
つた損害は甚大であるが今やレニン
グラード全市は市街の空地を利用
して軍事訓練を受けてをり既に數千
の強力な労働者軍は戦闘に参加し決
死の防衛を行つてゐる」

**ブリヤンスク、ウイヤ
ジマ作戦完了**
ベルリン【二〇七】獨軍司
令部特別發表(一)ブリヤ
ンスク及びウイヤジマ方面の二作戦
は獨軍の勝利を以て完了した(一)
右二地區に於てフォン・ボツク將軍

日八十

麾下の獨軍歩兵はケツセルリンク將
軍麾下の空軍との緊密な協力の下に
モシエンコ軍團の主力八ヶ軍、即
ち歩兵師團六十七、騎兵師團六、裝
甲大隊六を殲滅した(一)獨軍はこ
の方面の殘敵掃蕩戦を依然繼續中
である(一)十七日迄の戦果は捕虜六
十四萬八千九百九十六名、鹵獲又は破
壞した砲一千九百九十七門各種銃砲五
千二百二十九

獨空軍活躍
ベルリン【二〇七】獨軍司令部十八
日發表(一)東部戦線の攻撃作戦
は豫定通り進捗中(一)獨爆撃機は
十七日ムルマンスクの港灣施設並に
モスクワ市内及び周辺の軍事施設を
夫々爆撃した(一)十七日夜獨空軍
は更にレニングラードの軍需工場及
びモスクワに對して爆撃を敢行した

獨軍ロストフに迫る
ウイヤジマ【二〇七】獨軍のソ聯
放送局は十八日午後、獨軍のロスト
フ接近を次の如く放送した

「獨軍は目下ロストフ郊外に迫つて
ゐる、ロストフ市民は寸土も敵の手
中に歸せしめない様に防衛しなけれ
ばならぬ」

なほ當地に達した情報によると既に
ロストフ市民には武器が渡され市内
にはバリエードが築かれてゐる他民
家のバルコニーや窓には砂囊を以て
防備を施し悲壯な防衛準備が進めら
れてゐる

進む獨のウクライナ建設
キエフにて【二〇七】キエフが陥落
してまだ二週間餘りだといふのに此
處に着いてみると、もうウクライナ
の建設工作に必死になつてゐる獨軍
當局の力強い意氣込みがひしひしと
感ぜられる、キエフの街全體にはま

だ生々しい戦塵が漂つてゐるが戰場
はもう數百軒先のモスクワ郊外まで
進み赤軍の崩壞が云々されてゐる程
の情勢なのでこの廢墟の中に立つて
も戦争そのものはそれ程現實に感ぜ
られない、それよりも燒跡の中から
新しい秩序の若芽を吹き出させよう
と努力してゐるドイツ民族の盛り上
るやうな若い生命力がグツと身近か
に迫つて感ぜられるのである、記者
(友枝特派員)は約卅名の國際記者
團一行と共に二臺のバスに分乗し
ルから戦車の大遭過戦が行はれたダ
ブノを通過ジトミールを経て第一の
目的地キエフへと道をとる、キエフ
に近づくにつれ戰場らしい空氣が次
第に盛り上つて來る、急降下機に喰
ひ下がられて來るで玩具のやうに打
ちひしがれた五十二噸の怪物戦車を
始め戦車、自動車、馬等の殘骸が激
戦の有様をその儘表現してゐる、家
財道具を手車に積んだ避難民の群は
平和に歸つたキエフへキエフへと蟻
のやうに道路を埋めてゐる、かくて
我々は幾重にも張り廻らされてゐる
郊外の陣地線を越えキエフの街に入
ると、ソ聯獨特の破壊戦術の跡は成程
市中のあちこちに認められる、キエ
フの銀座通りレニン街などは半分近
く壊されてゐるし水源地、發電所な
どは片つて端から叩き潰されてゐる、
街の中には約千個の地雷と六百個の
爆薬が仕掛けてあつたが獨軍が急襲
して入城した爲爆破に到らなふ、被害
は割合に少く済んだといふ、全體に
して見ると破壊は大したことはい

ロシア獨得のドリームを持つた美しい教會、歴史的なオペラ劇場など姿だけは昔ながらに聳え立ち、ロシア都市の母と名付けられたキエフは、千年の傳統の名残りを未だ誇らし氣に止めてゐる、こゝでは兵隊、勤勞奉仕團、トット組織(道路建設班)などの後方組織部隊がロシア人捕虜等を動かして活潑に動き、破壊の前から主なる建物には電氣もつくやうになつた、ホテルも全部獨軍用ながら曲りなりに開業した、街の治安も順調に恢復してゲー、ペー、ウーの恐怖政治から開放された市民の顔にも喜色も溢れ、獨軍の支配にはいつたをむしろ喜んでゐるやうだ、軍票は一マルク、十ルブルで圓滑に流通が始まり占領後間もないに拘らず不思議な程の平靜さで日常生活が平常に回復してゐる、一方ドイツの對ソ作戦の一番大きな目標となつてゐたウクライナの農業に對する工作は此處を中心として行はれてゐるがドイツのやり方は今迄のやうに共產主義による機械化大農主義を止め土地に限りない愛着を持つてゐる農民の本能に順應して土地、家畜、農具等の私有を認め健全大農制に復歸させようとしてゐるのである、この方面の工作に當つてゐる、權威者達はこの問題について我々に次のやうに言明したがウヘライナ農業工作についてはこれ以上敢へて何物も附け加へる必要はないだらう

家畜の使用を獎勵牛馬の所有數、家族數等から割り出した耕作能力に應じて耕地を割當てる、そしてその收穫の三割は農民に與へ殘餘は村の財産として差し出させる、若し農民がこの義務を完全に果した上更にそれ以上の耕作餘力がある場合にはその耕地の收穫に對しては六割の私有を認めることにする、またウクライナ内部の農業政策指導はドイツ側とウクライナ代表委員と協議決定する、産物は優に全歐洲を賄ひ得るものである、今までは共產主義の誤れる政策によつてこの要求を満すことが出来なかつたが將來はドイツの指導下に新しい農業方式を採用し歐洲新秩序建設の大事業に貢獻するだらう

ベルリン【10.10】獨軍司令部十八日發表し獨潜水艦は封鎖水域に於て米國より英國に向ふ英武裝船團を發見、數日に亘る攻撃の後石油滿載の油槽船三隻を含む英船十隻合計六萬噸を撃沈した、またその他の水域に於て英國驅逐艦二隻を撃沈、ジブラルタル沖に於ては英國警戒艇隊を撃沈した、更に獨戰艦機隊は英本土東南港灣地區を爆撃、商船一隻四千噸を撃沈した

獨空軍活躍
ベルリン【10.10】獨軍司令部十九日正午發表し(一)獨軍はアゾフ海沿岸のタガンログに於てソ聯軍を追撃中である(二)獨軍はアゾフ海沿岸のタガンログに於て市街戦を展開してゐる(三)獨空軍はクリミア半島のソ聯空軍基地を爆撃した(四)獨空軍は英本土南部沿岸諸港を爆撃各所に火災を生ぜしめた

タガンログ港陥落
ベルリン【10.10】獨軍司令部はアゾフ海沿岸のタガンログ港を激戦の後占領した旨十九日發表した
オデッサを羅網へ編入
ブカレスト【10.10】ルーマニア軍司令部十九日發表によればアントネスク羅首相は十六日陥落せるオデッサをドニエストル河東部の占領地區に設けられたルーマニア領新行政区トランス、ドニエストリア地方に併合しこれを右地方の首府に指定する旨の命令を發したと

獨軍赤都西兩要衝に到達
モスクワ【10.10】ソ聯情報局は十九日午後の發表に於て獨軍が遂にモジヤイスク(モスクワ西南九十軒)及びマロヤロスラヴェツツ(同百軒)の要地點に到達した旨確認した
赤軍カリニン地區で反擊
ロンドン【10.10】十九日當地で聽取したモスクワ放送に依ればソ聯軍はカリニン地區に於て一大反擊戦に出で過去二日間を亘る激闘において獨軍將兵八百を斃した、又ウイヤジマ地區に於ても反擊戦で獨軍に大損害を與へてゐると言はれる

シベリア、外蒙から援軍
ロンドン【10.10】當地で傍受したモスクワ放送は、獨軍がモスクワ南方のソ聯防禦線に新に楔を入れ進撃中であることを認めてゐるが一方カリニン方面の赤軍は大反擊戦に出で共にシベリア、外蒙等から増援部隊を得てモジヤイスク(モスクワ西南九十軒)方面で奮戦して居ると報じてゐる
モスクワ市民に首都死守嚴命
ロンドン【10.10】當地で傍受したソ聯ラジオ放送によればスターリン議長は十九日モスクワ市民に對し、最後の一人迄起つて首都を防衛すべしとの嚴命を發し、市民はこれに應じて武裝し軍隊と共に續々モスクワ市外へ向ひ、外廓防衛陣に参加し獨軍激撃態勢を整へてゐると報じてゐる

モスクワに被服令
ロンドン【10.10】獨軍の赤都包圍圈壓縮によつて同方面の事態は愈よ最後の場面に到達しつゝあるが、十九日ロンドンで傍受のソ聯放送によればソ聯國防委員會は、二十日よリモスクワ及び接續地區を戒嚴令下に置く旨發表した、スターリン議長は赤都死守命令に呼應、最後の防衛陣を張るものと見られる
英空軍ナポリ空襲
カイロ【10.10】英近東軍司令部發表し英近東軍の爆撃機編隊は十六日から十九日の四日間に亘りイタリアのナポリに夜間爆撃を加へ、兵器廠アルファ・ロメオ工場並びに船渠、鐵道その他の軍事施設に爆弾を命中せしめた
ドネツ盆地目指して突進
ベルリン【10.10】獨軍司令部發表
△東部戰線(一)南部戰線では、獨、伊、ハンガリー、スロヴァキア同盟軍はドネツ盆地の工業中心に向つてひた押しに進撃中である(二)他の各戰線の作戦は順調に進捗してゐる(三)全戰線に亘り獨軍は重要鐵道線路及び道路に對し有效なる爆撃を加へた
△對英戰(一)獨空軍は英本土東南部、南部及び西南部の各港及び重要軍事施設を猛爆した

と確認しモスクワの陥落も愈よ遠くないとの印象を與へてゐる、モスクワは各國の首都とは違ひソ聯一流の強力な中央集權制を反映し政治は勿論交通、通信等一切の國家中樞機能がかゝりに集積されこれを失ふ時は一切の政治活動が麻痺してしまふやうな地位にあるのでスターリン議長は最後まで死守する決意を固めこれのためチモシェンコ軍八十數ヶ師團をモスクワ正面に配置し絶対に獨軍の進路を許さぬといふ態勢をとつてゐた、赤軍のかうした作戦に呼應したヒツトラー總統はなるべく之を前線に引きつけておくやうな方策を廻らしたのである、即ち獨軍はモスクワ占領など全然、目標としてゐないとしきりに宣傳したり又はウクライナ方面に作戦の重點を移したやうな恰好を見せたりしたのは一に赤軍を油断させ、なるべく前線に引つけるためであつた、赤軍はこの策略に乗つて一旦獨戰軍隊の突入したウイヤジマを奪還した後、調子に乗つてスマレンスク方面まで出撃し、これを奪還したとしきりに宣傳し得意になつて陣地を前方に進めて來た、そして赤軍側では結局その調子で對峙したまゝ、冬を越すものと豫定して數萬の毛皮、外套、ストリーブなどの冬の準備を整へ悠々と待機の姿勢をとつた、然るにウクライナ作

ソ聯ラジオ放送によればスターリン議長は十九日モスクワ市民に對し、最後の一人迄起つて首都を防衛すべしとの嚴命を發し、市民はこれに應じて武裝し軍隊と共に續々モスクワ市外へ向ひ、外廓防衛陣に参加し獨軍激撃態勢を整へてゐると報じてゐる
と確認しモスクワの陥落も愈よ遠くないとの印象を與へてゐる、モスクワは各國の首都とは違ひソ聯一流の強力な中央集權制を反映し政治は勿論交通、通信等一切の國家中樞機能がかゝりに集積されこれを失ふ時は一切の政治活動が麻痺してしまふやうな地位にあるのでスターリン議長は最後まで死守する決意を固めこれのためチモシェンコ軍八十數ヶ師團をモスクワ正面に配置し絶対に獨軍の進路を許さぬといふ態勢をとつてゐた、赤軍のかうした作戦に呼應したヒツトラー總統はなるべく之を前線に引きつけておくやうな方策を廻らしたのである、即ち獨軍はモスクワ占領など全然、目標としてゐないとしきりに宣傳したり又はウクライナ方面に作戦の重點を移したやうな恰好を見せたりしたのは一に赤軍を油断させ、なるべく前線に引つけるためであつた、赤軍はこの策略に乗つて一旦獨戰軍隊の突入したウイヤジマを奪還した後、調子に乗つてスマレンスク方面まで出撃し、これを奪還したとしきりに宣傳し得意になつて陣地を前方に進めて來た、そして赤軍側では結局その調子で對峙したまゝ、冬を越すものと豫定して數萬の毛皮、外套、ストリーブなどの冬の準備を整へ悠々と待機の姿勢をとつた、然るにウクライナ作

ソ聯ラジオ放送によればスターリン議長は十九日モスクワ市民に對し、最後の一人迄起つて首都を防衛すべしとの嚴命を發し、市民はこれに應じて武裝し軍隊と共に續々モスクワ市外へ向ひ、外廓防衛陣に参加し獨軍激撃態勢を整へてゐると報じてゐる
と確認しモスクワの陥落も愈よ遠くないとの印象を與へてゐる、モスクワは各國の首都とは違ひソ聯一流の強力な中央集權制を反映し政治は勿論交通、通信等一切の國家中樞機能がかゝりに集積されこれを失ふ時は一切の政治活動が麻痺してしまふやうな地位にあるのでスターリン議長は最後まで死守する決意を固めこれのためチモシェンコ軍八十數ヶ師團をモスクワ正面に配置し絶対に獨軍の進路を許さぬといふ態勢をとつてゐた、赤軍のかうした作戦に呼應したヒツトラー總統はなるべく之を前線に引きつけておくやうな方策を廻らしたのである、即ち獨軍はモスクワ占領など全然、目標としてゐないとしきりに宣傳したり又はウクライナ方面に作戦の重點を移したやうな恰好を見せたりしたのは一に赤軍を油断させ、なるべく前線に引つけるためであつた、赤軍はこの策略に乗つて一旦獨戰軍隊の突入したウイヤジマを奪還した後、調子に乗つてスマレンスク方面まで出撃し、これを奪還したとしきりに宣傳し得意になつて陣地を前方に進めて來た、そして赤軍側では結局その調子で對峙したまゝ、冬を越すものと豫定して數萬の毛皮、外套、ストリーブなどの冬の準備を整へ悠々と待機の姿勢をとつた、然るにウクライナ作

戦が終るとヒトラー總統は直ちに獨
軍を北上させ三軍の主力を集結し
後、一舉に包圍戰を敢行、チモシ
ンコ軍をうまうまと網の中に入れて
しまつたのである、この捕虜數は約
六十六萬でキエフ戰と大體同じであ
るが、師團數から見ては兩獲兵器を
較べても赤軍の損害はキエフ戰より
遙かに多く八十ヶ師約百五十萬の兵
力は完全に殲滅されたものと見なば
ならぬ、このやうにモスクワ正面が
崩れてしまつたので獨軍は雪崩れを
打つてモスクワを指し三方からこれ
を包圍しその死命を制するに至つた

近迄進出した旨を認めて居る、ゴル
ロフカはドネツ盆地重工業地帯の中
心で獨軍先鋒が快速を利用して早く
も同地帯の攻略を期して其の心臓部
に肉迫した事實を示すが同方面は英
米の援ソルトとして極めて重要性
があり、またコーカサスとモスクワ
を結ぶ交通線は同地方の攻略によつ
て一大脅威を受けることとなる
尙ほモスクワ正面戰線の戰況につ
いてはソ聯公表は單にモジヤイスク及
びマロヤスラヴエツ方面で依然激戰
展開中と發表したのみである

ソ聯軍必死の反擊
ロンドン【10.10】廿日當地で傍受
したモスクワ放送に依れば赤軍は全
線に亘り獨軍と激戰展開中獨軍の
猛烈なる進撃を各所で阻止してゐる
が數千臺より成る獨戰車隊は四方
からモスクワに向つて肉薄中で特に
モヂヤイスク及びマロヤスラヴエ
ツの二地區では大激戰が行はれてゐ
ると云はれる、數日來の豪雨は獨
兩空軍の空中戰を甚しく妨害してゐ
るが目下ソ聯空軍は獨戰車大集團を
猛爆中である、一方北部戰線では重
圍下のレニングラード軍は極東軍派
遣部隊との緊密なる協力の下にモス
クラ方面のチモシエンコ軍を救援す
る爲に熾烈なる反撃を反覆敢行して
ゐるといはれる

赤都戒嚴令内容
モスクワ【10.10】ソ聯國防委員會
の指令に基きモスクワ戒嚴令は廿日
より實施夜半十二時より朝五時迄一
般の交通は禁止され其の防衛措置に
員會は戒嚴區域及び其の防衛措置に
つき次の通り發令した
一、戒嚴令下防衛地帯はモスクワ市
及び其の西方百キロ乃至百廿キロと

一、防衛部の構成を次の通り定む
總司令官 ジューコフ大將
モスクワ市防衛司令官
アルテヨミーエフ中將
シニエロフ少將
一、治警總監はゲ・ペ・ウ部隊及び
民警並に義勇勞働軍を直接指揮下に
置く
一、治安妨害者は即時軍事裁判所の
裁判に附し煽動者間諜及び第五部隊
は即時銃殺に處す
獨機北氷洋で活躍
ベルリン【10.10】ドイツ戰團機隊
は十九日北氷洋上に於て二千噸級ソ
聯商船一隻を攻撃し甚大なる損害を
與へ航行不能に陥れた

ドイツ

占領ソ聯領の金融工作

ベルリン【10.10】ドイツは占領し
た舊ソ聯領の經濟復活と新秩序建設
に努力してゐる、既にガリチア地方
は政治經濟上舊ポーランド總督領に
編入され又ベツサラビア地方は事實
上再びルーマニア領に編入された、
一方バルト海三國に接する地域は
オストランドとしてライヒス、コミ
ツサールが任命され總統に直屬して
政治經濟の新秩序建設が漸次進めら
れてゐる、その一端として最近ドイ
ツの有力銀行ドレズドナー・バンク
の金額出資によつてリガに商業金融
銀行(ハンデルス・ウント・クレヂ
銀行)が設立され近日中に
開店の運びとなつた、同銀行はオス
トランド各地及びミンクスに支店を
設置、オストランド及びミンクスを
中心とするヴァイスルテニアの一部

に於る代表銀行として經濟復興と新
秩序建設に協力する事となつた、資
本金はまづ五十萬マルクと定められ
たがこれは現在のところ一般の經濟
活動は殆んどドイツ側により管理さ
れてゐるため、民間資金需要が比較
的少ない事情によるもので、今後資
金需要の増加に伴ひ漸次増資される
筈である、新銀行の重要な仕事はソ
ヴィエツト化されてゐる經濟の個人
經營化に金融方面から協力する事
であるが、これは相當困難で時日を要
するものと豫想され、取敢ず手工業
及び小賣業方面の個人經營化に金融
する方針と見られる、特に舊來から
ソ聯領であつたミンクス一帯のヴァ
イスルテニヤ地方の經濟新秩序建
設は全くソヴィエツト化されてゐた
のと戰禍による破壊のため一段と困
難で、先づ經濟新編成に必要な人を
他から入れる必要がある程と言はれ
てゐる、オストランドに於ける金融
機關新設に際して、特にドレズドナ
ー銀行の進出を認められたのは従來から
同行が子銀行を通じてこの方面で活
躍してゐたためである、ソ聯領に編
入されて以來バルト三國の都會は漸
次ソヴィエツト化され、殊に都會では
殆んど資本の個人所有がなくなつて
ゐる、然しこの資本のソヴィエツト
化は地方迄は及ばず、殊にエストニ
アでは獨系銀行の國有化も未だ完成
してなかつた事情にあるため、従來
から根を下してゐたドレズドナー銀
行の進出を許して土着資本の吸収を
期待する事になつたものである、な
ほオストランドでは現在ドイツの軍
票が流通、交換比率は十ルーブルが
一マルクである

獨軍占領地に三頭政治か
ロンドン【10.10】アンカラより十
四日當地に達した外交情報によれば
ヒットラー總統は獨軍がモスクワを
占領した後ソ聯占領地帯の統治に三
頭政治の親獨政權を樹てる方針だと
右の三人には帝政ロシア時代のビス
クリプスキイ及びクランソフ兩將軍
及びウクライナ人スコロパンドスキ
ー氏が擧げられてゐる

獨ソ戰局と日本の態度
ベルリン【10.10】ベルリンの中立
外交筋では、數日來の獨ソ戰況
がドイツ側に有利に展開しつゝある
視して居り十三日の記者會見席上
も之に對する獨側見解につき質問が
あつたが之に對し獨當局は次の如く
言明した
「歐洲情勢の發展に關し日本の態度
が種々爲にせんとする外國筋の宣傳
策が三國條約を基礎としてゐること
には疑問の餘地なくその目標及び手
段に於いて何等變化ありとは認めら
れない」
舊子エツコ篇清續く
ブラーグ【10.10】ボヘミア、モラ
ヴィア(舊チエコ)に於ける反獨
策動摘發肅清工作は引續き峻烈に續
けられ、十四日もブラーグ及びプリ
ュン兩地軍法會議に於て意業及び武
器所持の廉を以て夫々三名宛が絞首
及び銃殺に處せられた
獨平和提案説を否定
ベルリン【10.10】英米側ではドイ
ツが對ソ戰一段落を告げた後和平提
議の意向があると盛んに宣傳し英國
各紙もこれを大きく取上げてゐるが
獨外務當局は和平を希望してゐるの

は英國であり、ドイツは最後の勝利を得る迄鋒を収めぬと十三日次の如く言明した

「英側では赤軍の崩壊によつて對ソ戦が一段落となつた後ドイツは英國に對し和平を提議するだらうと頻りに宣傳しつゝあるが、これは英國民が對ソ戦が終ればドイツが對英攻撃に向ふことを恐れてゐる證左である、又ドイツは和平提議をしなければならぬ程弱つてゐるとの印象を英國國民に與へ安心させようとする宣傳である」

獨伊郵便新協定成立

獨伊兩國は十九日獨伊郵便新協定を締結し、來年一月一日から實施することに決定した、右協定に依り獨伊間の郵便、電信料金は著しく引下げられることになつた、なほ獨伊兩國は歐洲内における郵便電信料金を引下げのため歐洲各國に對しても協定參加を勧告することになつてゐる

獨經濟相ローマ訪問

ローマ【三〇・二六】フランク獨經濟相はブル、ライヒスバンク副總裁、ハネケン經濟次官及びケール、ワルター兩顧問を從へ十九日午後零時半ローマに到着、リカルテイ爲替相の歓迎を受けてホテル、エクセルシオールに入った、フランク經濟相は廿三日午後まで、ローマに滞在の豫定だが來伊の使命はさきよりリカルテイ爲替相の訪問の答禮を兼ね北は北氷洋から南は黒海に至る廣汎な獨占領地内における獨伊經濟協力の協力特に、この占領地帯における諸建設計畫、冬期を控へ燃料食料その他兩國共通の利害問題につき協議を遂げる等である、なほローマ大學では廿日正午

同氏に對し同大學名譽經濟、商業學博士の授與式を行ふ

フランク戦後の經濟方針講演

ローマ【三〇・二七】獨經濟相フランク博士は廿日ローマ大學に於て戰時及び戰後の經濟につき講演したが歐洲を二大經濟分野に分け、獨伊今後の分擔を暗示したことは戰後の方針を示すものとして重視される、講演要旨次の通り

(一)獨軍がソ聯の重要地域を實力下に収め既にその經濟的資源を利用しつゝあり英國の對極軸經濟封鎖は既に崩潰した(一)ローマ・ベルリン極軸は同時に經濟極軸であるが、極軸新秩序は歐洲を二經濟地域に分けイタリヤは地中海地域を指導することとならう、蓋し同地域は歐洲、アフリカより小アジアに至る天然の大橋で此の「生活圏」において政治上經濟上健全な新秩序を建設することはイタリヤの特別任務である健全な貨幣制度は健全な通商により維持出來るとの經濟標語は國際貨幣問題の解決にも當はまる、戰後極軸國と米諸國との通商は金本位體制が既に崩潰した以上物々交換の基礎により行はれよう、ドイツの實施しつゝある清算制度をもつて國際通商及び貨幣取引の新秩序の障礙だとする反對論者は世界を誤ること甚だしい(一)論者は世界を誤ること甚だしい(一)

もつとも支拂上の困難を解決するため金支拂方法を採用すること、これは臨時措置として適當かも知れぬ、これに必要な金は戰後十分我方の手に入らう

獨の物價政策は健全

ベルリン【三〇・二七】物價政策はドイツ戰時經濟の根本をなすもので、戦以來物價の騰貴抑制策がばつ成功

してゐることは前大戰當時と異り戦後經濟の安定に有力な働きをしてゐる、統計局最近の發表によれば物價は一昨年八月から本年八月に至る期間において卸賣物價五・三パーセント生計費六・六パーセント、平均約六パーセントの騰貴に止まつてをり此騰貴割合は各國に比べて最も少い英國の物價は戰争以來二年間に卸賣物價五十四パーセント、生計費二十八パーセントの騰貴、又歐大陸各國の物價が百三十六パーセントの大巾騰貴を示したのを最高として何れも三十乃至七十八パーセント方騰貴してゐる、一方前大戰當時一九一四年七月から一九一六年七月に至る二年間にドイツの卸賣物價が既に九十九パーセントの騰貴を示し殊に食糧品價格が約二倍になつた事と比較しても今次大戰におけるドイツの物價騰貴抑制策の成功が判る、最近では

戰爭の永續に伴ひドイツ政府は從來からの物價政策の維持強化に非常な努力をなしてゐるが、これは又物價政策が如何にドイツ戰時經濟の強化に重要な役割を擔つて來てゐるかを物語るものである、開戦以來二年間のドイツ物價の動きにつき特に注目される點は次の二點である

(一)生計費支出の六十パーセント以上を占める消費財、食糧品及び各種生産財の價格は殆ど變らない、これに對し主に輸入品、畜産品及び一部消費財の價格は騰貴した、畜産品の價格騰貴は國內の増産奨励のためであり、また衣服家庭用具など一部消費財の價格騰貴は輸入纖維材料の値上りおよび全般的に代用品に轉換したため生産費が騰貴したのによる例へば生計用品の平均騰貴率が二年

間に六・六パーセントであつたのに對し衣服類の卸賣價格は約十パーセント方騰貴してゐる(一)戦前における歐洲各國の物價水準を比較するとドイツが最も高く、從つてマルクの實質的な地位は金マルクにもとづく公道相場よりはるかに低かつた、此結果バルカン諸國などはマルクに對し大中のデイスカウントがつき、ドイツのデイスカウントはマルクに對し大中の障壁となつてゐた、しかし開戦以來ドイツの物價が殆ど抑制されてゐるのに對し他の歐大陸諸國の物價は著しく騰貴して逆にドイツの物價を上廻るに至り、一部では物價騰貴抑制が問題になつて來てゐる、かかる變化に伴ひマルク貨に對する各種のデイスカウントは姿を消し歐洲經濟の基礎をなすマルク貨の地位は強化されつゝある

衣服類消費削減

ベルリン【三〇・二八】ドイツは戰争以來限られた物資供給力で國民消費生活を維持するため食糧、衣服類につき切符制を實施して來た、しかし戦争の繼續とともに生活必需品の供給量を維持することは容易でなく加ふるに今後における戦争の永續にも充分に備へねばならぬ、殊に衣服類については生産量の大部分が軍需に振向けられるのと平和産業であるため資金、勞働、原料その他の配給に對して第二位におかれてゐるので民需に對する供給は漸減を免れなない、四年計畫以來續けて來た人絹、スワの増産を一段強化するとともに國內古纖維製品の回收再生にとめてゐるが民需を賄ふに充分とまでは行かぬ、戦争以來三回目の國內衣服類切符は今週一齊に配給されたが右の事情にかんがみ前回に比し可成りの消費節約が行はれることとなつた、改正の要點は

(一)購買點數は前回の百五十點から百二十點に削減された(一)前回の期限が一年だつたのに對し今回は來年末まで即ち約十五ヶ月に延長された(一)從來切符を必要としなかつた帽子その他若干の衣服類に就いても切符を必要とし、また從來人絹と同様だつた絹類は毛織物と同様の取扱ひを受けることとなつた尤も第二回の衣服類切符は第一回分よりは購買點數が可成り増加してゐた、然るにその實施成績からみて消費削減増加には種々無理を生じたため、結局第二回の有効期限を來年八月末まで延長するとともに今後における戦争繼續に備へて第三回分の消費削減を再び縮減することになつたものである、さらに注目されるのは今回の消費削減に際して一部衣服類購入に必要な點數がさらに縮減され從つて全體としては削減が減つた割合には實際に購買出來る衣服類の數量が減少しない點である、これは供給される纖維製品のうちでスワ人絹その他人造纖維類の占める割合がますます増加してゐることを示すものである

ドイツ國內における纖維製品原料の在荷は六月末で昨年末に比し八パーセントの減少といはれてゐるが人造纖維類の供給増加に伴ひ供給不合理を排除するため最近在荷原料の引渡促進策が講ぜられたので、本年末には衣服類原料の在荷は六月末に比し三割方減少するものとみられ、その割合は一層

イタリア

伊政界米の僥略外交を指摘

ローマ【10・1】 伊政界では中立法改正、商船武裝に關するルーズヴェルト米大統領教書、バナマ政變等の問題について次の如き見解を有してゐる、即ち「米國を戰爭に導くべく中立法を撤廢したいのがルーズヴェルト大統領の眞意であるがこれに對する議會の脈を探るため商船武裝禁止條項撤廢を提議したものである、中立國船が中立國船としての權利を享受し得るのは非武裝が條件であるが米國は今やその船舶及び中米諸國の船舶を武裝せしめんとしてゐるしかるにバナマ共和國がかゝる米國の要求を拒否して商船武裝を禁止したので、米國の手は忽ち動いてクーデターを起さしめ政府を更迭させたバナマは一九〇三年バナマ運河を開鑿するため當時コロンビアに屬してゐた同國に獨立運動を起してこれを獨立させたものでそれと今回のクーデターと思ひあはせるとき米國の侵略主義的外交政策がよく窺はれよう」

デマに超然たる伊國民の戦時生活

ローマ【10・1】 戰爭の長期化に伴つて諸物資の不足、價格の騰貴のため一般イタリア人の生活が著るしく苦しくなつて來てゐるのは事實であるがイタリア人はあらゆる階級を通じて今回の戰爭がイタリアの生存のため必要なことを自覺してあらゆる困難を堪へ忍ぶことを決意してをり全國を通じて頗る平靜で英米側から

頻りに放送されるイタリア國內不穩とか反政府運動勃發等は全く根據のないデマであることはイタリア在住米人等も大體認めてゐるところだ、勿論各人の創意を奪ひあらゆる問題に關し一家の見識を持つことを誇るラテン民族として固苦しい統制を嫌ひ政府の遺り口にして一應の批評が生れるのは事實であるが、かかる統制が戰時國家の必要に依つて生じたことを諒解し彼等が全幅の信頼をおくムツソリーニ首相の命に依つて實施されてゐることに思ひ及ぶ時かゝる批評は去る六日より八日迄フォルリ首相は去る六日より八日迄フォルリ首相は去る六日より八日迄フォルリ

双方入亂れての電波戦

ローマ【10・1】 歐洲戰爭も滿二年を越え、片や樞軸、片や英ソを中心とする戰は今や陸に海に空に火花を散らし、死闘を續けてゐるが、これと共に各國の宣傳戰も亦筆に電波に入亂れての激戰を展開中だ、十四日夜イタリア有数の評論家マリオ・アペリウス氏が獨ソ戰に於けるソ聯の敗退振りについて放送してゐると突然何處からか流暢なイタリア語で同じ波長の電波に乗つて話しかけて來た怪放送がある、所が遠がは老練のアペリウス氏で、鮮やかにこれに應酬忽ちこれを沈黙させてしまつた、ざつと次の通り怪放送「所て御本家のローマはどうなんだ」ア氏「勿論此方にとつちや慈雨の様なものだ、ローマでは毎日どんだん赤ん坊が生れてゐるしローマ市民の子孫に残さうといふので街が續々建設されてゐる」

怪放送「ソ聯が負けたといふのは嘘に證明するものと言へよう、あらゆる統制の中最も一般大衆に打撃を與へたパンの切符制が實施されてから早くも半年を経過し又衣類の切符制も廿日リツチ組合大臣の裁定を経て近く實施を見んとしてゐるが、統制が強化されても微動だにしないアツシヨの統制とイタリア國民の戦時生活に對する理解とは十分に賞揚されてよい、數日前ファシスト黨のローマ第三支部大會でファシスト黨

明かにオツクスフォードアクセントで英國では「ハラツシング・ハリー」の綽名を與へ當局ではその本體發見に躍起になつてゐる、十四日夜の放送が「チャーチル首相が例の葉巻を啣へて」といふと直ぐその後をついて第二の聲が「チャーチル首相が葉巻を吹かすのにひき較べ一般英人はシガレットも喫へぬし又煙草一本買ふにも長蛇の列を作らねばならぬぢやないか」と皮肉つてゐた

▲怪放送に伊側奮然應酬 ローマ【10・1】 五日程前よりイタリア國內ラジオ放送の際「第二の聲」が現れ反伊的な彌次を入れ毎日午後八時半のニュース解説の際が最も妨害され、テレグラフィ紙編輯長アンナルド氏の如きこの第二の聲に一々應酬して「魂を散らした哀れな男よ黙れ」と喝破した程だがイタリア放送局は廿日右につき左の通り發表した

(一)これが相當遠距離の外國から強力な電波をもつて放送されてゐることはたしかだ(二)アンサルド氏その他放送者がこれに答辯出来るのは特殊のレシーヴァーを耳に當て放送するからで放送者はあたかも聴取者が自分の聲を聴くのと同じ狀況で自分の聲並に妨害者の聲を聴き妨害が現れた際必ず應酬出来るのだ(三)敵國の他くる妨害工作は各局に波長を割當ててその波長は用ひないといふ國際ラジオ協定の違反である(四)レコーダに録したその聲より判斷するに右第二の聲はさきのスペイン内亂の際人民戦線側宣傳に用ひられた伊語放送と同じ聲で同じ魔手がこの國を賣つたイタリア人を動かしてゐるものと云へよう

フランス

ウイシー常駐獨代表任命

ウイシー【10・1】 パリ駐在獨代表オットー・アベツ大使はウイシー常駐機關として總領事を駐在することに決定、元ドイツチェンゲルゲマイネ・ツァイツング紙特派員クルーグ・フォン・ニツダ氏を之に任命することに内定した、以上の外佛非占領地域の重要地點數ヶ所に貿易事務所を設置し獨佛間經濟關係、その他一般事務の處理を促進することとなつた

獨佛共同防衛交渉再開

ウイシー【10・1】 獨佛共同防衛交渉の積極化は最近、駐佛獨大使の更迭を機に具體化が傳へられてゐるが佛政府は獨政府との交渉再開を確認十八日次の如き聲明を發した

「獨政府はクルーグ・フォン・ニツダ氏を駐佛大使に任命佛政府との外交交渉を進め、ある、佛政府は目下緊急閣議を開催、ダルラン副首相並にビシニー内相、ウエーガン北阿軍總司令官より諸般の實情を聴取協議中である」

獨司令官暗殺さる

ウイシー【10・1】 ナント地區獨軍司令官ホルツ將軍は兇漢のため暗殺

此の妨害は英國のイタリアに對する嫌がらせと見られてゐる

金山書記官ローマ教皇 訪問

ウアチカン市【10・1】 教皇ピオ十二世は廿日駐伊帝國大使館金山三等書記官を引見した國際政治情勢につき談合したと云はれてゐる

された旨二十日發表された、同將軍は佛被占領地帯に於ける獨軍首腦中

新和平運動は望み薄

ザイシー【10・12】目下最高潮に達してゐる赤軍大殲滅戦が一段落した

の勢力關係には根本的變化は期待されず獨外交の手は何處か他の方面に

敗戦責任者断罪

ザイシー【10・12】フランス敗戦の責任者に對する司法審理の爲特設さ

イギリス

米の英市場侵蝕に反對

ロンドン【10・12】十一日發行十三日附の週刊雜誌「エブリボディ」は

援助を與へるべきかにつき迷つてゐる有様で種々な主張が錯綜してゐる

首相援ソ説明を回避

ロンドン【10・12】赤軍の一般的頽勢はモスクワの危機近しとの報と相

の聲明を要求したに對し次の如く答へるにとどめた

米大使館移轉せず

ワシントン【10・12】モスクワ正面戦線に於ける獨軍の猛進が米國各方

ソ聯邦

米大債務履行か

ニューヨーク【10・12】フランスは來る十二月一日當地に於て一九二四

は最も重要な人物と目されて居た尙犯もは逃亡した

の勢力關係には根本的變化は期待されず獨外交の手は何處か他の方面に

の經濟的勢力を蝕んでゐると非難してゐる

の聲明を要求したに對し次の如く答へるにとどめた

の聲明を要求したに對し次の如く答へるにとどめた

の聲明を要求したに對し次の如く答へるにとどめた

局へモスクワから入つた情報による
とソ聯政府一部はモスクワ駐在各國
大公使團と共に十六日午前四時半特
別列車でモスクワのカザン驛を出發
東方へ向つた、行先は公表がないが
一旦モスクワ東方約千軒のカザン又
はその南方のクイビシエフへ赴くも
のと信じられてゐる

米大使館移轉を發表

ワシントン【10・17】國務省はソ聯
政府の要請に基き米國大使館がモス
クワから東方へ移轉した旨十七日左
の如く發表した

「スタイハート大使以下の米大使館
員は在モスクワ外交團員並にソ聯外
務省高官と同行モスクワを去り同市
東方の某地に向つた而して外交團の
モスクワ撤去はソ聯政府の要請に基
いて行はれたものである」

外交團一行クイビシエフ着

クイビシエフ【10・10】モスクワを
引揚げたスタインハート米大使以下
外交團及び新聞記者團一行は五日に
亘る長旅を終へ二十日クイビシエフ
に到着した、クイビシエフはかつて
サマラと呼ばれ人口十七萬一千、モ
スクワ東南約八百八十軒に當りヴォ
ルガ河に臨んで居る

建川大使一行到着

クイビシエフ【10・10】建川大使一
行は廿日クイビシエフに到着した、
前芝日々、久我同盟特派員も同行し
てゐる

クイビシエフで陣容直しか

ロンドン【10・17】モスクワを去つ
たソ聯政府其後の動靜は依然嚴秘に
附され移轉先と言はれるクイビシエ
フからも何等の情報はなく、しかし
ロンドンに於ける中立國筋はモスク

ワの陥落は最早時間の問題であり、
今後はソ聯政府がクイビシエフ移轉
により其の陣容を如何に直直し、新
防衛作戰を如何にするかに重點があ
るとして居る、英國政界でも移轉先
がカザンにせよ、クイビシエフにせ
よ何れもモスクワより千軒前後の遠
距離に在り、獨軍今後の作戰目標が
南轉してはコーカサス方面、東進し
てはヴォルガ方面にあると見られる
關係上右移轉は軍事上重要意義があ
るとして居る、一方英政府當局も獨
軍のコーカサス作戰は來春と豫想し
それ迄に赤軍の陣容を整備されるこ
とを希望して居るが、右と關聯して
英陸軍次官ページ・クロフト卿が十
八日の如く言明したことは一般に重
要視されて居る

「獨軍が來春バツム及びバクターを
目指してコーカサス作戰を展開する
ことは殆んど確實だ、従つてイラン
國境線は英軍にとつて死活の重要性
を有することとなり、同時に印度に
於いても大軍を動員し、エジプトに
據る英軍と相俟つて獨軍の東進南下
に備へることゝならう、然しこれを
以つてしても英軍はなほ遙に優越な
獨軍機動部隊に當らねばなるまい」

リトヴィノフ英米へ

ロンドン【10・17】當地外交界の消
息によれば前ソ聯外務人民委員マキ
シム・リトヴィノフ氏はクリスマス
休暇前にロンドンを訪問、軍需品引
取りに關するソ聯代表團の首班とし
て交渉に當る模様である、リトヴィ
ノフ氏はロンドンでの交渉一段落後
ワシントンを訪問、同様に米國の對ソ
援助につき折衝するものと見られる

シベリアの二港陸揚港に

ワシントン【10・10】當地權威筋の
言明によればソ聯政府は太平洋經由
輸送の米國援ソ物資陸揚港としてオ
ホーツク海のノガエノ港とカムチャ
ツカ半島のペトロバウロフスク・カ
ムチャツキー港の二港を使用するこ
ととなり既に陸揚の準備を完了した
と云はれる、兩港は優秀な道路によ
つてシベリア鐵道に連絡してゐるが
米國は取扱ひに輕便な軍需品のみを
兩港向けとして輸送する計畫である
といはれる

「ト
部戦線視察に向ふトルコ陸
軍大學校長アリ・フアト將軍及びエ
ルケレット將軍は十九日ブカレスト
に到着、アントネスコ羅首相と會見
した
政府ソ聯艦船の武装解除を計畫
イスタンブール【10・17】黒海にあ
るソ聯軍艦並に商船が黒海沿岸の
トルコ諸港に避難するとの情報に鑑
みトルコ政府はその場合これ等のソ
聯艦船の武装を解除し、ソ聯乗組員
の拘禁を行ふに必要な一切の準備
を了し警戒してゐる

米、芬へ供給停止通告

ニューヨーク【10・15】ラルド・
トリビニーン紙十五日ワシントン電
によれば米國政府はフィンランドに對
シクレヂツト並に食料品の供與を停
止する旨通告した、右はききに米國
政府がフィンランドに對し芬芬ソ國境
を越えて戰爭を繼續せぬやう申入れ
たの對してフィンランド政府はその
回答において單に防衛戰爭のために
關つてゐるのであつて何ら全面的紛
争に捲かれる企圖はないと述べ芬軍
が舊國境を超えぬとの保障を與へな
かつたためである

フィンランド

ト
部戦線視察に向ふトルコ陸
軍大學校長アリ・フアト將軍及びエ
ルケレット將軍は十九日ブカレスト
に到着、アントネスコ羅首相と會見
した
政府ソ聯艦船の武装解除を計畫
イスタンブール【10・17】黒海にあ
るソ聯軍艦並に商船が黒海沿岸の
トルコ諸港に避難するとの情報に鑑
みトルコ政府はその場合これ等のソ
聯艦船の武装を解除し、ソ聯乗組員
の拘禁を行ふに必要な一切の準備
を了し警戒してゐる

ボルトガル

リスボン【10・17】南洋委任統治領
佛印、泰と南を指して進む我が航空
路は更にポルトガル領チモール島に
も延ばされることとなり、十三日午
前十一時その原則協定が我が千葉公
使、サラザール葡首相兼外相との間
にリスボンで調印された、細目につ

いては更に混合委員會を設けて協定
する豫定である、此の航空路開設に
關する交渉は既に約一年前から行は
れてゐたが今日遂に成立を見たも
でポルトガル國としても極東領澳門
とチモール島の距離が短縮される點
から大いに歓迎してをり、日葡兩國
間に新たな空の關係が結ばれ兩國共
に多大の期待を寄せてゐる

西亞諸國

ト
部戦線視察に向ふトルコ陸
軍大學校長アリ・フアト將軍及びエ
ルケレット將軍は十九日ブカレスト
に到着、アントネスコ羅首相と會見
した
政府ソ聯艦船の武装解除を計畫
イスタンブール【10・17】黒海にあ
るソ聯軍艦並に商船が黒海沿岸の
トルコ諸港に避難するとの情報に鑑
みトルコ政府はその場合これ等のソ
聯艦船の武装を解除し、ソ聯乗組員
の拘禁を行ふに必要な一切の準備
を了し警戒してゐる

土將星ブカレスト着

ブカレスト【10・17】ヒツ
トライ總統の招待により東
部戦線視察に向ふトルコ陸
軍大學校長アリ・フアト將軍及びエ
ルケレット將軍は十九日ブカレスト
に到着、アントネスコ羅首相と會見
した
政府ソ聯艦船の武装解除を計畫
イスタンブール【10・17】黒海にあ
るソ聯軍艦並に商船が黒海沿岸の
トルコ諸港に避難するとの情報に鑑
みトルコ政府はその場合これ等のソ
聯艦船の武装を解除し、ソ聯乗組員
の拘禁を行ふに必要な一切の準備
を了し警戒してゐる

イラン、イラク邦人歸途へ

アンカラ【10・17】テヘラ
ン情報に先ればイラク及び
イラン引揚の邦人四十九名は十一日
夜テヘランを出發邦人は主として
イラン港に向つた、右引揚邦人は主と
して實業家と婦女女子で近く派遣船
郵船日枝丸に便乗故國へ向ふ豫定で
ある、尙帝國公使館員十名は暫くテ
ヘランに踏止まることとなつた

ソ聯機イラン奥地引揚
アンカラ【10・15】英ソ兩軍のイラ
ン進駐以來カスピ海西方のソ聯イラ
ン國境を去る約五百軒カスガインに
駐屯してゐたソ聯爆撃機八十臺はこ
の程ソ聯・イラン國境を去る僅か百
軒の地點にあるタブリス郊外のソ聯
空軍新基地に後退した、ソ聯空軍の
この行動に關してはウクライナ戦線
における獨軍の進撃が重要理由をか
してゐるものと見られソ聯軍は獨軍
が早晚コーカサスに迫ることを豫想
し國境を遠く離れたカスガインに多
数の飛行機を置くことを不利としこ
れをコーカサス附近に集結してゐる
のではないかとみられる

追放要求

英ソ、ア國に獨伊人
ニューヨーク【10・14】十
四日のUPロンドン電が有
力筋の情報として傳へる所に先れば
英ソ兩國は先週末アフガニスタンに
對し、外交使臣を除く全獨伊人を國
外に退去せしめるやう要求したとい
はれる、更に同報道は現在アフガニ
スタンにある獨伊人は百名に足らず
問題は友好的に解決されるものと豫
想して居りイランの場合のやうに英
ソ兩軍が進駐せねばならぬ様な問題
は未だ發生してゐないと報じてゐる
尙アフガニスタン當局は右要求に對
し回答を發するに先立ち目下慎重に
問題を検討中である

アフガニスタン當局は右要求に對し

アフガニスタン當局は右要求に對し
回答を發するに先立ち目下慎重に
問題を検討中である

アフガニスタン當局は右要求に對し

アフガニスタン當局は右要求に對し
回答を發するに先立ち目下慎重に
問題を検討中である

「英國政府の要求は全く友好的なものであるドイツ人のアフガン在留は英國のみならずアフガン自身にも脅威である」

獨伊人追放同答

ロンドン【10.10】アフガニスタン政府は英ソ兩國政府の要求に應諾、國內在任二百人に近い獨伊人全部を國內に退去せしめる旨英國政府に通告したと二十日公表した

獨當局事態を重視

ベルリン【10.10】アフガニスタン政府が英ソ兩國の壓迫により遂に國內在任獨伊人を退去せしめるに決したとの報道に就ては廿日午後一時獨外務省の新聞記者定例會見迄には公報はなかつたが、獨政府が事態を重視して居ることは疑へない、外務省スポークスマンも右につき次の如く言明した

「中立國より獨伊人を追放するとは全く理不盡である、若し獨政府が中立の一隣國に壓迫を加へて同市内居住英國人が第三部隊又は間諜の疑があることを理由に其の國外退去を要求したとしたり世界の輿論は之に對して何と言ふであらうか」

アメリカ

運送開始以來米船損害なし

ライキヤグヰツク【10.10】アイスランド駐在の英海軍當局は去る九月十五日米政府が武器貸與法に基く物資輸送に當つてはアイスランド水域まで商船護送制を實施する旨聲明して以來獨潜水艦に撃沈された船舶は一隻もないと言明した、但し英海軍當局としてはこの平靜状態はドイツ海軍が廣汎に亘る新政勢に備へるた

め長期の活動で疲弊せる潜水艦艦長以下乗組員に休養を與へてゐるためではないかと見て依然警戒を怠つてゐない、それと同時にこの平靜状態については獨陸軍が對ソ戦で或程度決定的な地位を占め且つ米國との發砲戦を開始し得るだけの餘力が出来るまでヒットラー總統がわざと獨海軍をして米艦及び護送船團を攻撃することを禁止してゐるためではないかとの説もあり英海軍は目下注意深く平靜なる大西洋を見守つてゐる

經濟作戰委員會其他新設

ワシントン【10.10】米國務省は現下の國際情勢及び國防計畫に對應するため今回經濟作戰委員會カリブ局その他若干の部、局を同省内に新設した旨十一日次の如く發表した、エーチソン國務次官補を委員長として經濟作戰委員會を創設、左記新設各部と協力して國務省所管の經濟國防事務を直轄せしむる

(イ) 輸出、國防部 武器貸與法、ヘリウム、鋳力、屑鐵その他に關する諸法規に基く輸出統制事務に關聯する一切の外交政策を司る
(ロ) 國防資材部 國防資材分野に於る行政々策を樹立する
(ハ) 外資金融部

屬領とカリブ海に於る海軍基地並びに同沿岸諸國との經濟提携を強化、助長せしめる
三、ジョセフ・グリニン氏をハル國務長官の特別輔佐官に任命すると、同氏を米國人の本國歸還その他他の事務を取扱ふ特別部門の部長とする

重要原料のブール制考慮
ニューヨーク【10.10】政府支持の

スクリツプス・ハワード系評論家レイモンド・クラツパー氏は十一日ニューヨーク・テレグラム紙上目下の英米間には武器貸與法による對英援助に對する支拂に關し交渉が行はれてゐると報じてゐる、同氏はこれはこの危機を利用して英國の統制下にあるゴム、錫など重要原料品のブール制實現方を希望してゐるものがあるが戰後の世界組織及びその方向決定に當り英米兩國が世界の原料品海軍力、商船、金準備の大部分を占有して居れば世界平和の指導、國際法及び國際秩序の建設に必要な手段を具有することにならうとしてこの原料ブール制に賛成意見を發表してゐる

「コロンブス日」に大統領メッセージ

ワシントン【10.10】四百五十年前の一四九二年十月十二日はコロンブスがアメリカ大陸を發見した日であるがルーズヴェルト大統領は此の日を記念して十二日特別メッセージを發表、南北アメリカ大陸諸國が現になしつゝある共通の努力は安定、平和、自由の獲得に對し強い力となるであらうと力説した

ハル新聞會見

ワシントン【10.10】ハル國務長官は十五日新聞記者會見の席上米政府がフィンランドに對しクレヂツトなげらばに食料品の供與を停止する旨通告したとのヘラッド・トリビュン紙ワシントン電に關して質問が出たの對し左のやうに答へた
「米政府はフィンランド軍がソ聯領土内で戰闘を行つてゐるといふ理由の下にフィンランド政府に對しクレ

ヂツトならびに食糧品の供給を停止する旨通告したとの報道があるが余は右については全く報知しない、しかし侵略に抵抗してゐる國々の要求は次第に増大してをりこの要求に副ふため對芬クレヂツト並に食糧品の供與を事實上停止したといふことはあり得ることである」

次にハル長官は無電聯絡用として配置したといはれる一獨船をグリーンランドで米當局が拿捕した事件に關し左の如く述べた
「グリーンランドの獨船拿捕事件につきドイツから未だ抗議は來てゐない同船乗組員二十名の取扱ひ方については既に司法省で決定してゐる」

ハル長官も慎重

ワシントン【10.10】ハル國務長官は十七日新聞記者團と會見の席上極東問題並に近衛内閣總辭職問題等に就き質問が出たが極めて慎重なる態度を持し一切批評を加へず「日本の内閣更迭についてはもう少し詳しい情報が入らなければどんな影響があるか何とも云へない」と回答した更に「長官は日本内閣が更迭しても依然日米交渉の繼續を希望するか」と問はれては「同答を拒絶した續いて記者團との間に獨ソ戰況に關し次の如き質疑應答が行はれた

問 ソ聯陸軍の組織的抗戰力の崩壞を明示する様な報告を受けたか
答 現在の軍事的情勢に關し立入つた情報を得ることは極めて困難である、但し國務省はスターリン議長がドイツとの盟獨媾和を受諾するかも知れぬといふ様な情報は接受していない、ソ聯政府がモスクワを撤退したとの情報については否定も肯定も出来ない

問 米國大使館もモスクワを引揚げたか
答 それは知らん、併し引揚げは勿論考慮されてゐるであらう

ドハーティ氏速く

コロンブス(オハイオ州)【10.10】元米國司法長官ハリリー・M・ドハーティ氏は十二日當地で急逝した、享年八十一、氏はハーディング、クリツツ大總統の下に司法長官として活躍、一九二四年辭任以來自適したもので「ハーディング内閣内幕話」その他多數の著書がある

☆ 商船武裝案下院通過

大統領議會領袖と協議

ワシントン【10.10】ルーズヴェルト大統領は十三日ウォーレス副大統領、パークレー上院議員、レイバー下院議長、マコーミック下院議員等を招致して種々協議したが、右會談に於て大統領は第二次武器貸與豫算の議會通過促進方につき懇談を遂げたものと解されてゐる

孤立派閣將、公聽會缺席

ワシントン【10.10】下院外交委員會は十三日中立法問題に關する公聽會を開催したが、開會勇頭先づ審議の範圍を商船武裝許容問題に限定するか否かを投票によつて決定次いでハル國務長官が發言を行った後秘密會に入りハル長官と質疑應答を重ねた、終つて再び公開會議に入り、スターモン、ノックス兩長官、スターク作戦部長、ランド海軍委員會委員長等の發言を次々に聴取散會した、孤立派の閣將フィッツの公聽會では、兩下院議員は十三日の公聽會では中途で退席したが、兩議員の友人連は右は今度の公聽會を二日間に限定

し而もその大部分を非公開にせんとする多数派の策謀に反対する抗議的ジェネチャーであると云つてゐる

ハル長官中立法改正力説

ハル長官【四・三】十三日午前十時に開催された米下院外交委員会においてハル國務長官は中立法第六項商船武装禁止條項の即時廢棄を要求し次の如く述べた

「米國商船の武装を行はない限り米國はドイツの世界征服企圖に對し自己防衛に必要な手段を失ふことにならう、ドイツは現在條約規定を僥して公海の自由を脅威する如き政策をとつてゐる、中立法は元來米國の自己防衛のための全權を放棄する目的で設けられたものではない、而してその第六項は國際法の要求によつて出来たものでないのみならずまた米國商船を徒らに廿世紀の海賊の餌食たらしめるためのもでもない、この法律は今や武器貸與法によつて再検討を受けるべき状態に立到つてゐるのだ、武器貸與法により議會は英國その他の諸國援助の政策を承認した、これ等諸國の侵略者に對する抗戦は、侵略者と西半球との間の一大防壁となつて居り而も西半球の安全は同時に米國自身の安全でもあるのだ、史上嘗て見ざる程の強大な征服のための行動によつて全世界が次第に後退させられ、顛落させられつゝあることは明白な事實で、我々もこの次第に擴大しつゝある危険を避けることは出来ない、危険は既に我々の上に迫つてゐる、問題はこれを如何にして回避するかにあるのであるがこの西半球全體を脅威しつゝある敵對行為に對し如何にして我々自身を防衛するかにある、余は交戦區域の

限定撤廢にも賛成である、要するに我々の完全なる防衛を妨げる中立法の條項は如何なるものであらうと即時廢棄するべきである、我々は今や超非常時に直面してゐる、此の場合かゝる法律規定に手を縛られたまゝで安閑としてゐるはならない、萬一ヒットラーが英國を征服するといふ大目的を達成し、その結果公海の支配權獲得に成功し、その結果公海の支

陸軍長官も改訂力説

陸軍長官【四・三】十三日の下院外交委員会に於いてハル長官に引續き中立法中商船武装禁止條項の即時撤廢を要求し左の如き證言を行つた

「余はこの屈辱的な條項の撤廢こそ海洋に對する我々の自尊心を再確保する上に貢獻するのみならず事實上に於ては我々が目下海外に送つてゐる船舶の安全性を高め且つ議會が米國自身の防衛のために絶對必要と決定した諸國の防衛に役立たしめ得る如き軍需品の陸揚を安全ならしめるであらう、中立法の「危険極まる制限」は當に商船の武装禁止條項に止らず同法第二項の規定した交戦國海

港への米船出入禁止も亦「最近の歴史が示す如く」同法制定目的達成にとつて全然無用の長物である、米國商船は第二項に定められた交戦水域を遙に距てゐるのだ、米國船は交戦國海港から遠く離れた公海上で攻撃され撃沈されてゐるのみならず西半球に屬する水域乃至は我々自身の引

海軍長官も中立法改訂を要求

海軍長官【四・三】ノックス海軍長官も十三日下院外交委員会で中立法中商船武装禁止條項の廢棄を力説した

「商船武装條項の廢棄によつて生ずる危険は英國を遂に戦に敗れしめる危険から見れば遙に小さいであらう、米國民は、假令それが戦争そのものに至る危険を包含するものであるに

しても、ヒットラーと戦つてゐる人々に對し凡ゆる援助を與へねばならぬといふことを充分理解してゐる筈である、中立法廢棄に投票することは何等對獨逸攻撃乃至は對獨逸攻撃に陸海空三軍を輸送することに投票するといふことを意味するものでない、諸君はたゞこれにより戦争遂行のために米國から軍需品の供給を受けるべきであると諸君が自認した國々への軍需品引渡が促進されるのを見るだけであらうし、且つ米國の安全のためには米國船舶にとつて常に自由でなければならぬと我々が考へてゐる公海に米國船を出動せしめることにならう、米國の安全を保持するためその國旗に對する尊敬を主張する力もなき一小隣國たるパナマの國旗を揚げて米國船を大洋に送

作戦部長等も商船武装力説

作戦部長【四・三】十三日の下院外交委員会に於いてランド海軍委員、作戦部長及びブスター作戦部長はハル長官に引續き中立法の改訂を要求次の如く力説した

「中立法の改訂を要求するに當り、我々は非武装商船に適當な乗組員が在るべきである、この大問題を解決するために武装禁止條項の廢棄は非常に役立たつてあらう

要するに、現在の戦争で極めて必要となつた空襲に對する防禦裝に反對する電報二本を受取つた旨を

ホイラー商船武装及對

ホイラー【四・三】一ヶ月に亘る中西部及び西部地方の遊說旅行より歸來した孤立派のホイラー上院議員は十三日中立法修正による商船武装に絶對反對の意を表明左の如く語つた

「ルーズベルト大統領の外交政策の反對者たる我々は、商船武装禁止條項撤廢提案に反對して斷乎たる闘争を遂行する、公海の自由云々は全く馬鹿氣な話で英國は公海の自由など少しも欲してゐない、商船の武装は保護の効果を擧げるよりは寧ろ反對に攻撃を招く手段に過ぎない、大統領が現在の紛争の擴大を欲して居るのでなければ何故に商船の武装を欲するののか全く諒解に苦しむ、現在の優先計畫については實業界は多大の不滿を持つてゐる、某ラヂオ製造業者は自分に對して米國內ではアル

商船武装及對氣勢揚る

ミニュームは購買出来ないが、英國に問ひ合せたら三週間内に確實に引渡せるとの返事が來たと語つたが、それはこの一例である

商船武装及對氣勢揚る

下院議員は十四日の中立法商船武装禁止條項撤廢案に關する下院外交委員會の公聴會開會に先立ち右提案に反對する電報二本を受取つた旨を

「中立法の改訂を要求するに當り、我々は非武装商船に適當な乗組員が在るべきである、この大問題を解決するために武装禁止條項の廢棄は非常に役立たつてあらう

商船武装及對氣勢揚る

ミニュームは購買出来ないが、英國に問ひ合せたら三週間内に確實に引渡せるとの返事が來たと語つたが、それはこの一例である

發表した、その一つは前ベルギー駐在米國大使ジョン・カデー氏からフルーム下院外交委員長に宛て果して出席出来るか否かは不明であるが公聴會で發言する機会を得たいとの希望を寄せたものであり、他の一つはニューヨークの實業家でアメリカ第一委員の會員たるジョン・フリン氏から同様發言の機会を要求すると共に米船舶を保護するどころか寧ろ米國を戰爭の渦に捲き込まうとする今回の試案を討議まで封じて一氣に押し通さうとする企圖に對しては反對である旨を申入れたものである、なほハーヴァード大學總長フエリックス・モレー氏も亦ジョン・ガオリス下院議員に對し電報で發言勸告を辭退し來り、その理由として

「政府は既にあらゆる反對を押し切つて議案を通さうとしてゐるのであつて、かくの如き不當に短縮された公聴會で余の意見等述べたところでは我々の平和を維持する上に大いに効果あることを信ずるものである」と述べてゐる、一方上院議員中の非干渉派たるホイラー、ハイラム・ジョンソン、ダフト、ジレット、ベネット・クラーク、ワース・クラーク、ウォルシュ、ナイ、ヴァンデンバーグ、キャツパー、ラ・フオレツト等は互に協力して商船武裝禁止條項撤廢案に組織的抗爭を行ふことに決し、この一派を代表してホイラー議員は次の如く語つた

「我々は上院外交委員會に對しこの問題につき公聴會を開くことを要求し、且つ、商船武裝禁止條項撤廢案の中には中立法全體の撤廢是非の問題が含まれてゐることを主張するものである」

下院で商船武裝反對論

ワシントン【二〇・四】ニューヨークの檢事で「米國を戰爭議會から保護する會」の會員であるジョン・フイナティ氏は十四日下院外交委員會で商船武裝禁止條項撤廢案に對し次の如き反對意見を陳述したが右は同委員會に於ける最初の反對意見として注目されてゐる

「商船を武裝せしめることは我々を戰爭の渦中に巻き込むことを意味する、若し今後如何なる商船にせよこれが武裝を實施することになればドイツの言ふが如く我々は我が海員に死を宣言すると同様の結果になる可能性がある、政府の外交方針は決して公明正大とは言へない、ルーズヴェルト大統領は宣戰布告を爲すべきか否かを議會に問ふべきであつて、それをせずして戰爭の渦中に米國を捲き込んでほならない」

又戰爭防止委員會理事フレデリック・リベイ氏も同様反對意見を陳述し米國は一步一步戰爭の渦中に入るよりも寧ろ英獨間の紛争の調停に立つべきであると主張した

下院外交委員會公聴會終了

ワシントン【二〇・四】米下院外交委員會は前日に引續き十四日中立法中「商船武裝禁止條項撤廢案」に關する公聴會を開催、公聴會終了後、ブルーム外交委員長は記者團に對し次の如く語つた

公聴會に出席した共和黨の委員連は外交委員連は外交委員會が同案を承認するの最早疑問の餘地なしと認めてゐるが、一部の委員は上院が米國商船の交戦水域立入許可條項を今次の「商船武裝禁止條項撤廢案」に追加し、兩院協議會で一舉にこれを下院に押しつけるのではないかと見てゐる

商船武裝案下院本會議へ回附

ワシントン【二〇・五】ルーズヴェルト大統領は去る九日議會に教書を送り中立法商船武裝禁止條項撤廢案の審議を要請、下院外交委員會は爾來六日間に亘り同案を審議中であつたが、十五日遂に投票抜きでこれを可決し議事委員會は下院本會議が十六日より審議を開始し得るやう一切の手續を完了した、なほ下院外交委員會は右案可決に關し次の如く言明した

「獨潜水艦及び飛行機の米船に對する最近の海賊的攻撃は一九三九年の中立法第六條の廢止を考慮すること必要とせしむるに至つた、米船乗組員の安全と侵略に抵抗しつゝある諸國への全的援助計畫の成功とを確保するために右條項の廢止は喫緊の問題である」

一方政府首腦部は恐らく同案は十七日少くとも百票の差を以つて下院を通過するであらうと豫言してゐる、なほ右案反對者たる下院外交委員ジョージ・チンカム、チバファイルド、ジョン・ガオリス、フランセス・ボルトン、カール・ムンド、パチル・ジョンクマンの六共和黨議員は十五日同案に對する少數派の報告に關し印したが右報告は武裝禁止條項の撤廢に反對し次の如く述べてゐる

「常に晝の後に夜が来るやうに商船に對する壓制的賛成投票はやがて中立法全體又はその他の平和維持のための法規を廢棄しようとする提案にまで發展するに至るであらうかくの如き措置は戰爭への途を益々早める結果となるだらう、斯くの如き下院の勇氣と聰明さを侮辱するやうな生半可な措置はよろしく止めるべきである、武器貸與計畫に基き武裝せる米船舶を英國に引渡すくらいなら米國の餘剩船舶を全部英國に引渡す方がよいのである、而してこれは間もなく合法的に實現することにならう」

商船武裝の具體案

ワシントン【二〇・五】ノツクス海軍長官は十五日の新聞記者團會見席上議會の承認を得次第即時商船の武裝に着手する旨確言しその具體的方法につき次の通り述べた

(一) 議會承認と同時に商船の武裝に着手するが入港毎に逐次武裝を實施する、此の要領で行けば備砲數は十分間に合ふ、多分備砲は小型船には三・四吋、大型船には五吋を採用する、(二) 對空防禦としては右の補充として五〇ミリ高射砲を備へる

「カーニー」號の水雷攻撃事件は米國が最も卑陋且つ惡辣な犯罪者の世界に對して直面してゐることを事實に依つて證明したものであり、商船武裝案などは問題にならぬ程小さな問題となつてしまつた、ドイツは文明破壊の狂氣じみた決意に浸潤し全人類の發展を阻止せんとしてゐる」

一方カール・ムンド議員は商船武裝法案に反對意見を表明「この法案通過に依り米國は愈々戰爭への進軍を開始した、諸君は最早この進軍を阻止することは出来ないであらう」

☆カーニー一號事件

米驅逐艦雷撃を受く
ワシントン【二〇・七】米海軍省は驅逐艦カーニー一號(一、六三〇噸)が北大西洋で魚雷攻撃を受けた旨十七日次の如く發表した

「驅逐艦カーニー一號は北大西洋上で魚雷攻撃を受けたが、よく之を切抜け自力を以つて航行を繼續することが出来た、なほ同艦の死傷者に關してはまだ報告に接しない」

米當局カーニー一號事件に緘黙

ワシントン【二〇・七】米海軍省發表によると米驅逐艦カーニー一號は十七日午前哨戒任務に服務中アイズラン・ド西南方五百六十軒の水域で魚雷攻撃を受けたものでこの攻撃が何國の如何なる艦艇によつてなされたものであるか等の詳細については國務省

は一切發表を差控へてゐる、併し一般には現場が歐洲大陸から極めて遠距離であるから飛行機による雷撃又は水上艦艇による攻撃は恐らく不可能であらうとする見地からカーニー號襲撃は潜水艦によるものであると解してゐる、なほ右事件に關しルーズヴェルト大統領は十七日の新聞記者會見で右攻撃は明かに米國の防衛水域内で行はれたものであると聲明したがそれ以上は一切の説明を加へることを避けハル長官も何等の註釋を與へなかつた

カーニー事件に米朝野沸く

ワシントン【二十七日】カーニー號襲撃問題は米國艦艇に對する敵襲による最初の被害事件として當地各方面を刺戟、情勢は緊迫を示して居り議員中にはこの事件はドイツの一種のメスチユアであるとするものあり、また一方には米國の態度を早急に決定すべきであるとの説をなすものもあり、非常なセンセーションを起してゐる、有力議員の説くところを概観すれば次の如くである

△ベツパー上院議員(民主黨) 「米海軍は一回攻撃を受ける毎に襲撃する敵艦二隻を撃沈してこれに報復すべきだ」

△ナイ上院議員(共和黨) 「米海軍が發砲命令の下に行動を開始してゐる以上我々はかかる事件が起つたとしても敢へて驚く必要はあるまい」

△コックス下院議員(民主黨) 「これが若し獨艦艇のやつたことならばこれこそ我々が待ち構へてゐた事件だ」

△レイバーン下院議員(民主黨) 「この事件は米國が襲撃の危険に曝されてゐるといふことを裏書したものである」

カニー號歸還

ワシントン【二十七日】米海軍省は北大西洋上で魚雷攻撃を受けた驅逐艦カーニー號(一六三〇噸)は米國某港に入港、乗組員は十一名行方不明

カニー事件につきハル語る

ワシントン【二十七日】ハル國務長官は二十日新聞記者團と會見の席上長官は驅逐艦カーニー號の雷撃事件につき口を極めてヒツトラ総統を「國際的剽盜」と非難して左の如く述べた

「カーニー號の雷撃事件はドイツの世界制覇計畫の一部を成すもので恐怖と威嚇に依つて他國を海洋から驅逐せんとする實例が更に二つ示されるものである、右に於いて米水兵十

一名が落命したがこの事件はヒツトラが自ら告白せる諸海洋諸大陸制覇の努力を事實を以て又もや示したものである、かつてヒツトラは如何なる國と雖も、たとへ自衛行為としてでも、彼の指定した水域へ船を送れば痕跡を留めずに撃沈といふ懲罰を蒙るであらうと述べたことがある、米國が今回の事件につき對獨抗議を行ふかといふ質問が出たが國際的剽盜に對して文書を送る様な事は餘り流行らなう」

カニー號秘話を伊紙報道

ローマ【二十七日】廿日イタリヤ各紙は十七日の米驅逐艦カーニー號撃沈事件につき右は米國の策謀なりとするニューヨーク電を掲げ左の通り報じてゐる

「十月四日ノツクス海軍長官と英國使節キャンベル氏との間に行はれた次の如き會談内容を我々は今にして

知るを得た

キャンベル使節 米輿論を挑發させため何か事件を起すべきではないか

ノツクス長官 余に御任せ乞ふ

キャンベル使節 ヒツトラ総統が手を貸してくれらざらうか

ノツクス長官 ドイツの水雷が來なければ米國の水雷を使ふばかりだ

キャンベル使節 何時やるか

ノツクス長官 何時やるか

キャンベル使節 何時やるか

ノツクス長官 何時やるか

キャンベル使節 何時やるか

ノツクス長官 何時やるか

キャンベル使節 何時やるか

ノツクス長官 何時やるか

キャンベル使節 何時やるか

ノツクス長官 何時やるか

キャンベル使節 何時やるか

ノツクス長官 何時やるか

キャンベル使節 何時やるか

ノツクス長官 何時やるか

キャンベル使節 何時やるか

ノツクス長官 何時やるか

キャンベル使節 何時やるか

ノツクス長官 何時やるか

キャンベル使節 何時やるか

ノツクス長官 何時やるか

キャンベル使節 何時やるか

ノツクス長官 何時やるか

キャンベル使節 何時やるか

ノツクス長官 何時やるか

キャンベル使節 何時やるか

ノツクス長官 何時やるか

キャンベル使節 何時やるか

ノツクス長官 何時やるか

キャンベル使節 何時やるか

ノツクス長官 何時やるか

キャンベル使節 何時やるか

ノツクス長官 何時やるか

キャンベル使節 何時やるか

ノツクス長官 何時やるか

キャンベル使節 何時やるか

ノツクス長官 何時やるか

キャンベル使節 何時やるか

ノツクス長官 何時やるか

キャンベル使節 何時やるか

ノツクス長官 何時やるか

キャンベル使節 何時やるか

ノツクス長官 何時やるか

キャンベル使節 何時やるか

ノツクス長官 何時やるか

キャンベル使節 何時やるか

ノツクス長官 何時やるか

キャンベル使節 何時やるか

ノツクス長官 何時やるか

キャンベル使節 何時やるか

ノツクス長官 何時やるか

キャンベル使節 何時やるか

ノツクス長官 何時やるか

キャンベル使節 何時やるか

ノツクス長官 何時やるか

キャンベル使節 何時やるか

ノツクス長官 何時やるか

キャンベル使節 何時やるか

ノツクス長官 何時やるか

キャンベル使節 何時やるか

ノツクス長官 何時やるか

キャンベル使節 何時やるか

ノツクス長官 何時やるか

キャンベル使節 何時やるか

ノツクス長官 何時やるか

キャンベル使節 何時やるか

ノツクス長官 何時やるか

キャンベル使節 何時やるか

ノツクス長官 何時やるか

キャンベル使節 何時やるか

ノツクス長官 何時やるか

キャンベル使節 何時やるか

ノツクス長官 何時やるか

キャンベル使節 何時やるか

ノツクス長官 何時やるか

キャンベル使節 何時やるか

ノツクス長官 何時やるか

キャンベル使節 何時やるか

ノツクス長官 何時やるか

キャンベル使節 何時やるか

するに足る軍備擴充方策の立案を命じたと言つて居る、右聲明に基き米國の軍備充實案を示せば次の通り

(一)ドイツの軍備支出は國民所得の半額以上と推定されるが米國も毎年の推定國民所得の半額五百億弗を投じて軍備擴充を強行する

(二)現會計年度に於ける米國政府の歳出は約二百四十五億弗であるから右の「戰勝完遂計畫」が採用された曉には米國政府の歳出は一舉に二倍以上となる譯である

尙右に關聯してニューヨーク・タイムズ紙の情報によれば「戰勝完遂計畫」は一九四二年末乃至一九四三年初め迄に千億弗を費消せんとする大なる内容を有し、米國自身並に反極軸國に對し四發長距離爆撃機二萬五千乃至三萬を含む總計十二萬五千臺の飛行機並に數萬の戰車を供給することを主眼としてゐる

トーマス陸軍委員防備薄弱を指摘

ワシントン【二十七日】トーマス下院陸軍委員(共和黨)は米國國防の缺陷を暴露、沿岸防備の薄弱を指摘して廿日次の如く聲明した

「余が入手した權威筋の情報に依れば、米國自身に對する彈藥供給高は米國防要求量の僅々約二パーセントにしか當つてゐない、従つて現在ソ聯が行つてゐると同程度の戰闘を米陸軍が行ふとしたならば恐らく僅か一週間を出でずして彈藥は涸渇してしまふだらう、これは機密にされてゐる數字だが、高射砲及びその裝備の建造には陸軍省が豫測してゐるより遙かに長期を必要としてゐる、その結果米國の如何なる都市も敵の空襲を防禦し得ない状態にある、従つ

て米獨關係が悪化し續けるならば、大西洋岸の米諸都市は空襲の犠牲となることを覺悟しなければならぬ、米國の沿岸防備はパナマ運河を除き悉く舊式であり、沿岸砲兵隊を西半球内の各基地に移轉せしめた爲め頗る弱体化されてゐるのみならず、各沿岸防備基地が新式砲で補填されるには今後長期間を要するであらう」

米船に歸還命令

サンフランシスコ【二十七日】米海軍當局は若干の水域にある米國商船に對し即時最寄りの米領又は英領その他友好國港灣に直行するやう命令した旨十七日發表した、而して海運筋では濠洲通ひの商船は右適用を受けないうてよいものと解してゐる

航路變更第一船到着

マニラ【二十七日】信ずべき筋の情報に依れば十七日米海軍から發せられた友好國港灣向直行命令に従ひ豫定を變更して指定港に入港した最初の船は、パナマ國旗を掲げ米國海軍委員會の管理のもとに運用されつゝ、貨物船ペリハ號(二六四七噸)と言はれ、同船は十七日出帆後數時間目に指定港へ歸還した

海軍の出港許可が必要

サンフランシスコ【二十七日】當地税關は十八日、サンフランシスコを出港する船舶は今後一々海軍の出港許可を受くべき旨發表したが、同様命令がロサンゼルスおよび太平洋諸港出港の船舶にも適用されるものと見られる、右海軍命令は極東からの燃料資材を確保すると共に、シンガポール、支那、マニラ、ガムム向け物資輸送確保の目的を以て行はれたもので、適用を受ける船舶は百隻以上上る模様である

對外通信檢閲を計畫

ワシントン【〇・二五】ノックス海軍長官は海軍省が目下對外通信の檢閲制度實施を考慮中なる旨を明かにし左の如きステートメントを十五日發表した

「海軍省は對外通信檢閲計畫を立て右準備は目下着々進捗してゐる、しかし右制度實施に當り合法的營業に及ばず支障や不便を最少限度に止めるための手段が講ぜられてゐる、右は緊急非常時諸對策に呼應せんとする平素の方針の線に沿ふものであるが檢閲制度は準備が完了しても、當分の間は實施されぬであらう、かゝる檢閲制度は國家の安全を保障するのみでなく重要情報の國外漏洩を防止しこれを完全に國內に籠詰とする結果合法的ニュースの一層自由な傳播を約束することとなるから米國新聞界もこれを歓迎することと思ふ、しかして國內ニュース並に放送については右檢閲制は適用されず單に從來から存在する自發的な發表見合せの慣例に従ふ方針である」

太平洋空軍基地着々竣工

ワシントン【〇・二七】米國海軍省は米國兩洋海軍の擴大強化に關する基本方針に基き太平洋空軍基地建設計畫の迅速實現に邁進して居る模様で海軍當局は右計畫の進捗状況につき十七日次の諸點を指摘した

(一)ミッドウェー諸島の空軍基地は豫定より遙かに早く完成し、更に原計畫に追加して大規模の擴張も亦進行中である(二)シトカ、コヂアツク及びダツチハーバーに於ける空軍基地擴張工事は異例な進捗を示してゐる(三)眞珠灣に於ける新大乾ドックは基礎工事を完了、カナオハの

空軍基地は既に活動を開始して居り諸擴充も着々と實行されてゐる

のほ尙敷工場で、多數工場は目下工事中であり中には議會が豫算を承認したに拘らず未だ工事契約をしてゐないものもある

ノーフォーク【〇・二〇】米海軍新航空母艦ホーネット號は廿日ノーフォーク海軍工廠に於て就役した、これにより米航空母艦の就役は七隻となつたが、同艦はエンタープライズ號及びヨークタウン號と同型で速力卅四ノット、排水量一萬九千九百噸、全長七百六十一呎で艦載飛行機八十八、五吋砲八門、一、一時高射機關銃十六門、小口徑高射機關銃十六門を有してゐる、尙ほボーツマス(ニュー・ハンプシャー州)海軍工廠で建造中であつた潜水艦ハドック號は同日進水式を行つた

一方A.P.通信社は右の當局發表を基礎にして米陸軍の軍需工場建設の輪廓を報じて居るが其の中比較的大規模のものは次の通りである

アラスカ海軍火薬庫爆發

アラスカ州【〇・二二】當地米海軍基地所屬の火薬庫が十二日突如爆發し、勤務員に多數の死傷者を出した

米の武器生産緒につく

ニューヨーク【〇・二四】米國政府は十七億五千萬弗の巨費を投じ、各種軍需工場の新設に乘出すとともに、竣工工場は直ちに作業開始、大量生産に移つて居るが、米陸軍省當局は右につき十四日大様次の通り發表した

米の武器生産緒につく

ニューヨーク【〇・二四】米國政府は十七億五千萬弗の巨費を投じ、各種軍需工場の新設に乘出すとともに、竣工工場は直ちに作業開始、大量生産に移つて居るが、米陸軍省當局は右につき十四日大様次の通り發表した

大飛行機工場竣工

サンフランシスコ【〇・二二】コンソリデーターツッド航空機會社でかねてサリヂエゴに建築中の工場第二號は十日竣工したが、同工場は部分品組立工場で建築費二千萬弗、サンヂエゴ、ロサンヂェルス間國道に沿ひ延々一哩に達する大規模のものである

八月中心飛行機輸出額

ワシントン【〇・二二】十四日米商務省の發表によれば八月中に於ける米國の飛行機及び附屬品輸出總額は五千二百三十三萬一千二百三十三弗で同月中生産高の三割五分に當り七月に比し九百三十八萬六千弗の増加である、その内飛行機は五百三十三臺、發動機は千七百二十五、パラシュート及び附屬品は一萬四千三百三十一弗である

アラスカ空路續々竣工

ワシントン【〇・二五】最近アラスカ方面の防衛狀況を視察して歸米したU.P.特派員ジュリアス・エーデルスタイン氏は、アラスカの情勢につき十五日左の如く報告した

☆航

☆空

☆船

☆船

☆船

☆船

油槽船四十九隻建造契約

ワシントン【〇・二二】米海軍委員會は十一日油槽船四十九隻建造契約を行つた旨發表した、契約内容次の通り

太平洋六ヶ國共同戰線結成說

ニューヨーク【〇・二〇】ニューヨーク・タイムズ紙は廿日の紙上カンペラ特電として濠洲政府は十八日緊急開議開催、太平洋情勢につき検討した結果、他の民主主義國との聯繫上重要決定に到達した旨報じ、聯繫後ジョージン・カーチン首相も民主主義國は如何なる緊急事態に對しても協力對處すると言明したが、英、米、支、濠洲、蘭印及びニューギニア等六ヶ國の所謂太平洋地域民主主義協同戰線結成の報道と關聯して一

ワシントン【〇・二二】十四日米商務省の發表によれば八月中に於ける米國の飛行機及び附屬品輸出總額は五千二百三十三萬一千二百三十三弗で同月中生産高の三割五分に當り七月に比し九百三十八萬六千弗の増加である、その内飛行機は五百三十三臺、發動機は千七百二十五、パラシュート及び附屬品は一萬四千三百三十一弗である

ワシントン【〇・二二】十四日米商務省の發表によれば八月中に於ける米國の飛行機及び附屬品輸出總額は五千二百三十三萬一千二百三十三弗で同月中生産高の三割五分に當り七月に比し九百三十八萬六千弗の増加である、その内飛行機は五百三十三臺、發動機は千七百二十五、パラシュート及び附屬品は一萬四千三百三十一弗である

ワシントン【〇・二二】十四日米商務省の發表によれば八月中に於ける米國の飛行機及び附屬品輸出總額は五千二百三十三萬一千二百三十三弗で同月中生産高の三割五分に當り七月に比し九百三十八萬六千弗の増加である、その内飛行機は五百三十三臺、發動機は千七百二十五、パラシュート及び附屬品は一萬四千三百三十一弗である

般に重視されて居る、尤もA.P.シドニイ電は六ヶ國協同戦線結成交渉に關しては詳報なくその具體的内容についても不明だが報じて居る右報道に關し當地では二様の解釋が行はれて居りその一つは從來太平洋の情勢に關しこれら六ヶ國間の會談が日本の政變を契機に急速に進展し既に協同戦線結成の具體案が成立したものと解してゐる、然しこの解釋はA.P.電と同時にロイテルが各國會談の結果太平洋地域民主主義國間の結合が確認されたものと極めて抽象的に報道したに基くものでA.P.ロイテル兩電とも漠然とはしてゐるが六ヶ國間に何等か意見の一致を示唆する點に於て一致してゐるところから具體案が成立したとの解釋を下してゐるやうである

その二はこれに反しこのシドニイ報道は六ヶ國の會談により何らか具體的に共同戦線結成案が成立したとかこの結果太平洋の情勢に新たな事態が生れたことを意味するものでなく寧ろこの報道は今次日本の政變を契機に殊更民主主義國間の協調振りを強調し以て對日率制乃至警告の具に供せんとしたものと解すべきで、今春濠洲方面から放送された太平洋危機説と揆を一方にするものだとされてゐる、この解釋を採る向きはカーチン濠首相が日米會談は今後も續行されるものと解されると言明したのは六國間に何らか具體案が成立したの對する煙幕と言ふよりも寧ろかゝ報道の行き過ぎにより日本を不當に刺戟することは避けんとした用意に基くものと解すべきだとする

「東距の反樞軸諸國間には軍事的團結と共に今や經濟的團結も増大しつつある、かかる情勢は、世界の最も大きな軍需資材の貯藏庫から全體主義諸國を遠ざけるものである、日本は未だにタイ國からゴムを手に入れたるがこれには日本が高い代價を支拂つてゐる、米國は恐らくA.B.C.地域の防衛に必要な工業機械及び武器の輸送をスピード・アップするとともに、余の各地歴訪の成果たる原料資材の米國への吸收を保證することにならう、重慶は間もなく米國製軍用機で編成された有能な空軍を備へる筈である、民主主義陣營の戰爭遂行に對するこの地域の主要な役割は英米に不足してゐる原料資材を生産をスピード・アップするにありその報酬としては防衛に必要な飛行機、武器彈藥その他の裝備等を受取るであらう、この地域の原料物資に對する態度は、第一これを我々自身の國防のために確保し、第二これが樞軸國の手に這入らぬ様に確保することであり、輸出統制法並びに資産凍結令は後者の目的に效果があつた、現下の必要に應じ國防資材の原料物資貯藏を確保するためには東南アジアに於ける民主主義經濟圏の統合強化が必要である、船舶輸送も一つの難問題だが之に就いては

「武器貸與法による米國の英支其の他の諸國に對する援助は最近著しく強化促進されてゐる、九月中現實に引渡された物資並にサーヴァイスは新記録を示して總額一億五千五百萬弗に達した、右は過去數ヶ月の平均額の約三倍に相當する、同月中に於ける武器貸與援助額は現在尙進行中の物資、サーヴァイスを含めて約二億弗に上つて居り、それが英、支、ボスニア、アメリカ諸國に引渡されたのである併し武器貸與法に基く資材の供給は米國が侵略者に抵抗してゐる國に與へてゐる援助全體から云へばほんの一部をなしてゐるに過ぎない、戰爭開始以來英國に送られた軍需資材の總額は、武器貸與法實施前現金拂で購入されたものをも含めると五十億弗に達してゐる、勿論最近では武器貸與法による物資供給が急激に増加してゐるが現金拂によるものが依然總輸出額の大部分を占めて居り、現金注文の分は一九四二年末までに引渡を完了出来ないやうだ、本年三月以來武器貸與物資の契約高は月額平均八億弗に達して居り、武器貸與豫算の支出残高は僅か五パーセントしかない、余はステチニアス國防生産管理局優先部長に残り五パーセントの支出権限及び大統領の署名を経ずに侵略に抗してゐる諸國に對し更に總額五億弗の物資を供給する權限を附與した」

グレイデー特使視察談

マニラ【10-1】ルーズヴェルト大

統領經濟特使グレイデー氏は九月以來マニラ、ビルマ、インド、蘭印、支那等を歴訪して右地域の原料資材に關する重要調査並に契約を行つた後十日マニラに歸着した、同氏は十日クリツツパー機で歸米の途に就くこととなつたが、今回の各地調査旅行につき十二日夜左の如き言明を行つた

「東距の反樞軸諸國間には軍事的團結と共に今や經濟的團結も増大しつつある、かかる情勢は、世界の最も大きな軍需資材の貯藏庫から全體主義諸國を遠ざけるものである、日本は未だにタイ國からゴムを手に入れたるがこれには日本が高い代價を支拂つてゐる、米國は恐らくA.B.C.地域の防衛に必要な工業機械及び武器の輸送をスピード・アップするとともに、余の各地歴訪の成果たる原料資材の米國への吸收を保證することにならう、重慶は間もなく米國製軍用機で編成された有能な空軍を備へる筈である、民主主義陣營の戰爭遂行に對するこの地域の主要な役割は英米に不足してゐる原料資材を生産をスピード・アップするにありその報酬としては防衛に必要な飛行機、武器彈藥その他の裝備等を受取るであらう、この地域の原料物資に對する態度は、第一これを我々自身の國防のために確保し、第二これが樞軸國の手に這入らぬ様に確保することであり、輸出統制法並びに資産凍結令は後者の目的に效果があつた、現下の必要に應じ國防資材の原料物資貯藏を確保するためには東南アジアに於ける民主主義經濟圏の統合強化が必要である、船舶輸送も一つの難問題だが之に就いては

「武器貸與法による米國の英支其の他の諸國に對する援助は最近著しく強化促進されてゐる、九月中現實に引渡された物資並にサーヴァイスは新記録を示して總額一億五千五百萬弗に達した、右は過去數ヶ月の平均額の約三倍に相當する、同月中に於ける武器貸與援助額は現在尙進行中の物資、サーヴァイスを含めて約二億弗に上つて居り、それが英、支、ボスニア、アメリカ諸國に引渡されたのである併し武器貸與法に基く資材の供給は米國が侵略者に抵抗してゐる國に與へてゐる援助全體から云へばほんの一部をなしてゐるに過ぎない、戰爭開始以來英國に送られた軍需資材の總額は、武器貸與法實施前現金拂で購入されたものをも含めると五十億弗に達してゐる、勿論最近では武器貸與法による物資供給が急激に増加してゐるが現金拂によるものが依然總輸出額の大部分を占めて居り、現金注文の分は一九四二年末までに引渡を完了出来ないやうだ、本年三月以來武器貸與物資の契約高は月額平均八億弗に達して居り、武器貸與豫算の支出残高は僅か五パーセントしかない、余はステチニアス國防生産管理局優先部長に残り五パーセントの支出権限及び大統領の署名を経ずに侵略に抗してゐる諸國に對し更に總額五億弗の物資を供給する權限を附與した」

「東距の反樞軸諸國間には軍事的團結と共に今や經濟的團結も増大しつつある、かかる情勢は、世界の最も大きな軍需資材の貯藏庫から全體主義諸國を遠ざけるものである、日本は未だにタイ國からゴムを手に入れたるがこれには日本が高い代價を支拂つてゐる、米國は恐らくA.B.C.地域の防衛に必要な工業機械及び武器の輸送をスピード・アップするとともに、余の各地歴訪の成果たる原料資材の米國への吸收を保證することにならう、重慶は間もなく米國製軍用機で編成された有能な空軍を備へる筈である、民主主義陣營の戰爭遂行に對するこの地域の主要な役割は英米に不足してゐる原料資材を生産をスピード・アップするにありその報酬としては防衛に必要な飛行機、武器彈藥その他の裝備等を受取るであらう、この地域の原料物資に對する態度は、第一これを我々自身の國防のために確保し、第二これが樞軸國の手に這入らぬ様に確保することであり、輸出統制法並びに資産凍結令は後者の目的に效果があつた、現下の必要に應じ國防資材の原料物資貯藏を確保するためには東南アジアに於ける民主主義經濟圏の統合強化が必要である、船舶輸送も一つの難問題だが之に就いては

グレイデー特使視察談

マニラ【10-1】ルーズヴェルト大

「武器貸與法による米國の英支其の他の諸國に對する援助は最近著しく強化促進されてゐる、九月中現實に引渡された物資並にサーヴァイスは新記録を示して總額一億五千五百萬弗に達した、右は過去數ヶ月の平均額の約三倍に相當する、同月中に於ける武器貸與援助額は現在尙進行中の物資、サーヴァイスを含めて約二億弗に上つて居り、それが英、支、ボスニア、アメリカ諸國に引渡されたのである併し武器貸與法に基く資材の供給は米國が侵略者に抵抗してゐる國に與へてゐる援助全體から云へばほんの一部をなしてゐるに過ぎない、戰爭開始以來英國に送られた軍需資材の總額は、武器貸與法實施前現金拂で購入されたものをも含めると五十億弗に達してゐる、勿論最近では武器貸與法による物資供給が急激に増加してゐるが現金拂によるものが依然總輸出額の大部分を占めて居り、現金注文の分は一九四二年末までに引渡を完了出来ないやうだ、本年三月以來武器貸與物資の契約高は月額平均八億弗に達して居り、武器貸與豫算の支出残高は僅か五パーセントしかない、余はステチニアス國防生産管理局優先部長に残り五パーセントの支出権限及び大統領の署名を経ずに侵略に抗してゐる諸國に對し更に總額五億弗の物資を供給する權限を附與した」

「武器貸與法による米國の英支其の他の諸國に對する援助は最近著しく強化促進されてゐる、九月中現實に引渡された物資並にサーヴァイスは新記録を示して總額一億五千五百萬弗に達した、右は過去數ヶ月の平均額の約三倍に相當する、同月中に於ける武器貸與援助額は現在尙進行中の物資、サーヴァイスを含めて約二億弗に上つて居り、それが英、支、ボスニア、アメリカ諸國に引渡されたのである併し武器貸與法に基く資材の供給は米國が侵略者に抵抗してゐる國に與へてゐる援助全體から云へばほんの一部をなしてゐるに過ぎない、戰爭開始以來英國に送られた軍需資材の總額は、武器貸與法實施前現金拂で購入されたものをも含めると五十億弗に達してゐる、勿論最近では武器貸與法による物資供給が急激に増加してゐるが現金拂によるものが依然總輸出額の大部分を占めて居り、現金注文の分は一九四二年末までに引渡を完了出来ないやうだ、本年三月以來武器貸與物資の契約高は月額平均八億弗に達して居り、武器貸與豫算の支出残高は僅か五パーセントしかない、余はステチニアス國防生産管理局優先部長に残り五パーセントの支出権限及び大統領の署名を経ずに侵略に抗してゐる諸國に對し更に總額五億弗の物資を供給する權限を附與した」

「武器貸與法による米國の英支其の他の諸國に對する援助は最近著しく強化促進されてゐる、九月中現實に引渡された物資並にサーヴァイスは新記録を示して總額一億五千五百萬弗に達した、右は過去數ヶ月の平均額の約三倍に相當する、同月中に於ける武器貸與援助額は現在尙進行中の物資、サーヴァイスを含めて約二億弗に上つて居り、それが英、支、ボスニア、アメリカ諸國に引渡されたのである併し武器貸與法に基く資材の供給は米國が侵略者に抵抗してゐる國に與へてゐる援助全體から云へばほんの一部をなしてゐるに過ぎない、戰爭開始以來英國に送られた軍需資材の總額は、武器貸與法實施前現金拂で購入されたものをも含めると五十億弗に達してゐる、勿論最近では武器貸與法による物資供給が急激に増加してゐるが現金拂によるものが依然總輸出額の大部分を占めて居り、現金注文の分は一九四二年末までに引渡を完了出来ないやうだ、本年三月以來武器貸與物資の契約高は月額平均八億弗に達して居り、武器貸與豫算の支出残高は僅か五パーセントしかない、余はステチニアス國防生産管理局優先部長に残り五パーセントの支出権限及び大統領の署名を経ずに侵略に抗してゐる諸國に對し更に總額五億弗の物資を供給する權限を附與した」

「武器貸與法による米國の英支其の他の諸國に對する援助は最近著しく強化促進されてゐる、九月中現實に引渡された物資並にサーヴァイスは新記録を示して總額一億五千五百萬弗に達した、右は過去數ヶ月の平均額の約三倍に相當する、同月中に於ける武器貸與援助額は現在尙進行中の物資、サーヴァイスを含めて約二億弗に上つて居り、それが英、支、ボスニア、アメリカ諸國に引渡されたのである併し武器貸與法に基く資材の供給は米國が侵略者に抵抗してゐる國に與へてゐる援助全體から云へばほんの一部をなしてゐるに過ぎない、戰爭開始以來英國に送られた軍需資材の總額は、武器貸與法實施前現金拂で購入されたものをも含めると五十億弗に達してゐる、勿論最近では武器貸與法による物資供給が急激に増加してゐるが現金拂によるものが依然總輸出額の大部分を占めて居り、現金注文の分は一九四二年末までに引渡を完了出来ないやうだ、本年三月以來武器貸與物資の契約高は月額平均八億弗に達して居り、武器貸與豫算の支出残高は僅か五パーセントしかない、余はステチニアス國防生産管理局優先部長に残り五パーセントの支出権限及び大統領の署名を経ずに侵略に抗してゐる諸國に對し更に總額五億弗の物資を供給する權限を附與した」

駐米大使歸國

ニューヨーク【10-1】

「武器貸與法による米國の英支其の他の諸國に對する援助は最近著しく強化促進されてゐる、九月中現實に引渡された物資並にサーヴァイスは新記録を示して總額一億五千五百萬弗に達した、右は過去數ヶ月の平均額の約三倍に相當する、同月中に於ける武器貸與援助額は現在尙進行中の物資、サーヴァイスを含めて約二億弗に上つて居り、それが英、支、ボスニア、アメリカ諸國に引渡されたのである併し武器貸與法に基く資材の供給は米國が侵略者に抵抗してゐる國に與へてゐる援助全體から云へばほんの一部をなしてゐるに過ぎない、戰爭開始以來英國に送られた軍需資材の總額は、武器貸與法實施前現金拂で購入されたものをも含めると五十億弗に達してゐる、勿論最近では武器貸與法による物資供給が急激に増加してゐるが現金拂によるものが依然總輸出額の大部分を占めて居り、現金注文の分は一九四二年末までに引渡を完了出来ないやうだ、本年三月以來武器貸與物資の契約高は月額平均八億弗に達して居り、武器貸與豫算の支出残高は僅か五パーセントしかない、余はステチニアス國防生産管理局優先部長に残り五パーセントの支出権限及び大統領の署名を経ずに侵略に抗してゐる諸國に對し更に總額五億弗の物資を供給する權限を附與した」

「武器貸與法による米國の英支其の他の諸國に對する援助は最近著しく強化促進されてゐる、九月中現實に引渡された物資並にサーヴァイスは新記録を示して總額一億五千五百萬弗に達した、右は過去數ヶ月の平均額の約三倍に相當する、同月中に於ける武器貸與援助額は現在尙進行中の物資、サーヴァイスを含めて約二億弗に上つて居り、それが英、支、ボスニア、アメリカ諸國に引渡されたのである併し武器貸與法に基く資材の供給は米國が侵略者に抵抗してゐる國に與へてゐる援助全體から云へばほんの一部をなしてゐるに過ぎない、戰爭開始以來英國に送られた軍需資材の總額は、武器貸與法實施前現金拂で購入されたものをも含めると五十億弗に達してゐる、勿論最近では武器貸與法による物資供給が急激に増加してゐるが現金拂によるものが依然總輸出額の大部分を占めて居り、現金注文の分は一九四二年末までに引渡を完了出来ないやうだ、本年三月以來武器貸與物資の契約高は月額平均八億弗に達して居り、武器貸與豫算の支出残高は僅か五パーセントしかない、余はステチニアス國防生産管理局優先部長に残り五パーセントの支出権限及び大統領の署名を経ずに侵略に抗してゐる諸國に對し更に總額五億弗の物資を供給する權限を附與した」

「武器貸與法による米國の英支其の他の諸國に對する援助は最近著しく強化促進されてゐる、九月中現實に引渡された物資並にサーヴァイスは新記録を示して總額一億五千五百萬弗に達した、右は過去數ヶ月の平均額の約三倍に相當する、同月中に於ける武器貸與援助額は現在尙進行中の物資、サーヴァイスを含めて約二億弗に上つて居り、それが英、支、ボスニア、アメリカ諸國に引渡されたのである併し武器貸與法に基く資材の供給は米國が侵略者に抵抗してゐる國に與へてゐる援助全體から云へばほんの一部をなしてゐるに過ぎない、戰爭開始以來英國に送られた軍需資材の總額は、武器貸與法實施前現金拂で購入されたものをも含めると五十億弗に達してゐる、勿論最近では武器貸與法による物資供給が急激に増加してゐるが現金拂によるものが依然總輸出額の大部分を占めて居り、現金注文の分は一九四二年末までに引渡を完了出来ないやうだ、本年三月以來武器貸與物資の契約高は月額平均八億弗に達して居り、武器貸與豫算の支出残高は僅か五パーセントしかない、余はステチニアス國防生産管理局優先部長に残り五パーセントの支出権限及び大統領の署名を経ずに侵略に抗してゐる諸國に對し更に總額五億弗の物資を供給する權限を附與した」

「武器貸與法による米國の英支其の他の諸國に對する援助は最近著しく強化促進されてゐる、九月中現實に引渡された物資並にサーヴァイスは新記録を示して總額一億五千五百萬弗に達した、右は過去數ヶ月の平均額の約三倍に相當する、同月中に於ける武器貸與援助額は現在尙進行中の物資、サーヴァイスを含めて約二億弗に上つて居り、それが英、支、ボスニア、アメリカ諸國に引渡されたのである併し武器貸與法に基く資材の供給は米國が侵略者に抵抗してゐる國に與へてゐる援助全體から云へばほんの一部をなしてゐるに過ぎない、戰爭開始以來英國に送られた軍需資材の總額は、武器貸與法實施前現金拂で購入されたものをも含めると五十億弗に達してゐる、勿論最近では武器貸與法による物資供給が急激に増加してゐるが現金拂によるものが依然總輸出額の大部分を占めて居り、現金注文の分は一九四二年末までに引渡を完了出来ないやうだ、本年三月以來武器貸與物資の契約高は月額平均八億弗に達して居り、武器貸與豫算の支出残高は僅か五パーセントしかない、余はステチニアス國防生産管理局優先部長に残り五パーセントの支出権限及び大統領の署名を経ずに侵略に抗してゐる諸國に對し更に總額五億弗の物資を供給する權限を附與した」

駐米大使歸國

ニューヨーク【10-1】

せられ、他方陸海軍の謀報關係當局並に聯邦檢察局の如きも職業意識からこれに賛成してゐるものだが、ハル長官は日米交渉の途上から、この決議は面白くないとの立場からこれを押へんとしてゐるものである、さき

にダイズ委員會に於ても日本人の活動を調査し公聴會を開くとの噂が傳へられたが、今回のジレット上院議員の決議案の如きその背後には日米交渉に横槍を入れんとする一部分の策動があると思つて差支へないものである。

ジレット議員放言

ワシントン【一〇二一】ジレット上院議員は十一日ハル國務長官を訪問、西部海岸に於ける日本人の第五部隊の行爲調査のための特別委員會議設置に關する議案に關し協議したが會談後ハル國務長官は記者團に對し

ジレット議員とは單に國際情勢につき情報を交換したに過ぎない」と語り、ジレット議員との會談では何等の決論に到達しなかつたことを示唆した、一方ジレット上院議員は記者團に對し左の如く語つた

「今や我々が日本に對して執つて來た宥和策を放棄すべき時が來た、獨軍が赤軍撃滅に成功した曉には日本が極東に於て戰爭を擴大することは疑ひない、その際會つて我々が日本に送らざるべき軍需品が遂に我々に敵對するために利用されることになるであらう、余が提案する特別委員會議の目的は政府機關に對し破壊的活動阻止の權限を與へることにあり、從來外交官不可侵權の主張によりこの種事件の檢察が妨げられた例がある」

若杉ワエルズ會見

ワシントン【一〇二二】若杉公使は十三日午後五時國務省にワエルズ國務次官を訪問、日米關係の全般的問題につき隔意なき意見の交換を遂げ會談一時間余に亘つた右會談は若杉公使再赴任後初のものである

日米關係新展開なし

ワシントン【一〇二四】ハル國務長官は十四日の新聞會見で日米交渉につき質問を受け左の如く答へた

「日米交渉についてはその後何等新しい展開はない、なほ葡領チモール島へ日本の定期航空路を延長する日葡協定が成立した旨のリスボン電に關して質問が出たがこれに對しては説明を避けた」

若杉、ハル、ワエルズ三者會談

ワシントン【一〇二七】若杉公使は十七日午後四時半からハル國務長官及びワエルズ國務次官を訪問、三人並坐して一時間半餘に亘り會談した、會談は今後も引き続き繼續の豫定である

大統領答へず

ワシントン【一〇二七】ルーズヴェルト大統領は十七日ハイドパークの自邸で新聞記者團と會見席上日米關係につき種々の質問が出たが、大統領は單に對日問題につきハル國務長官と電話で話合つたといつただけその他については一切批評を差控へた、更に記者團から「對日交渉を續ける様にしておくことを希望してゐるか」とか「ハル長官は大統領に對して東條陸相に大命降下したことを報告したか」等といふ質問が出たが大統領はこれ等に對してすら應答を避け「余は世界情勢に關する情報は一切聞いてゐない」と緘黙した

米紙の對日態度冷靜化

ワシントン【一〇二九】十九日のワシントン各紙を通觀するに近衛内閣總辭職の興奮から漸次冷靜な態度に歸りつゝあることが看取される、これは恐らく政府當局からの指導もあつて冷靜に日米關係に對する日本の出方を見守らうと言ふ態度に傾いてゐるものであらう、尤も一部評論家は更めて日本の國力を檢討し、特に日本の經濟力を著しく過少評價した論説を書いたりなどしてゐるが此等を除き各紙の大體の調子は新内閣は近衛内閣の政策から全然離脱するものではないとし今後の成行に對して一層注目を拂ひつゝあり、ワシントン

好戰的言辭嚴禁

ワシントン【一〇二九】ワシントン・スター紙國務省詰記者カーネット・ホーナー氏が政府筋から得た情報によると米政府は今回外交官に非ざる政府官吏例へば陸、海軍人などが日米交渉の進行を妨害するが如き好戰的言辭を弄することを嚴禁するに決したといはれる

邦船派遣につき米國務省發表

ワシントン【一〇三一】米國務省は十一日日本船の米國向配船決定に對し左の如く發表した

「日本政府は商船三隻を米國に派遣し往航には一般乗客及び日本から米國に歸國する米人を乗船せしめ、歸國に際しては目下米國にあつて歸國を希望してゐる日本人を本國に送還する計畫である旨日本大使館を通じ

國務省宛通告し來つた、これら三隻には商品は積載されないものと諒解する從つて米國務省は、これら日本船が日本大使館通告の豫定表に示された目的を以て米國諸港に寄港することには何ら反對するものではない旨を日本大使館へ通告した」

邦船派遣を在米邦人歡迎

ワシントン【一〇三一】故國からの便船來航決定に歸國を急ぐ者は勿論、米國太平洋沿岸一帯に在留邦人はいづれもこの吉報を歓迎してゐる、なほ目下米國から乗船を豫想される人數はサンフランシスコ三百、ロサンゼルス三百、シヤトル約二百、ハワイ千名で、ほゞ二千人に上る見込である

乗船申込み二千名突破

サンフランシスコ【一〇二五】龍田丸のサンフランシスコ到着迫ると共に歸國を急ぐ邦人の乗船申込み數は二千名を突破するに至つたのでサンフランシスコ總領事館及び郵船支店では船室割當てにつき協議の結果右割當基準を凍結令を受けた在米商社員にして日本に本據を有するもの及び囊にサンフランシスコを出帆した便船の乗船券を所持せるもの、在米婦女子の順で査定、ニューヨーク、サンフランシスコ、ロサンゼルス等の邦人約八百名と中南米よりの邦人を乗船せしむることとなつた

潜水艦二隻又英國へ

ワシントン【一〇二七】ノックス海軍長官は武器貸與法に基づき再就役潜水艦二隻を英國に引渡す旨十七日發表、續いて海軍省當局より右に關し次の如き聲明が行はれた

「今回英國に引渡されることになつた二隻の潜水艦は現在大西洋に出動中のものであるが米國水域を離れる前に英水兵が乗組む手筈になつてこの内一隻はR型他はB型で、前者は五百三十トン一九一九年春就役し一九三〇年に一度就役解除となり、更には一九四〇年夏再就役したもので、後者は八百トン一九二三年秋就役し一九三〇年に就役解除され更に一九四〇年夏再就役したものである」

白亞館對ソ援助につき聲明

ワシントン【一〇二三】ホワイト・ハウス當局は米國の對ソ武器援助に關し十三日次の如く聲明した

「ルーズヴェルト大統領はソ聯向兵器は米國各港から積出されてゐると言明したが事實過去數日間ソ聯に向け送出された軍需品は莫大に量に上つてゐる、モスクワ會談によつて引渡を約束された戦車、飛行機、トラックを含む一切の兵器のうち十月引渡分は月末までに全部ソ聯に引渡されるであらう、陸軍並に海軍委員會首腦部は前週中對ソ供給品の至急積込方につき非常な努力を行つた、兎に角ソ聯の防衛繼續を援助するた

對ソ武器貸與法適用は未定

ワシントン【一〇二四】ルーズヴェルト大統領は十四日の記者團會見席上最近に於ける獨ソ戰況の新展開に鑑み武器貸與計畫の成功に疑問を差挾

上記聲明は何等の説明をも附せずに出されたものではあるがその目的が今や危機に瀕せるソ聯の士氣鼓舞にあることは明らかと見られてゐる

むに至らぬかとの質問に對し、これを否定したが、對ソ援助に對する武器貸與法適用問題に關しては次の如く言明した

ソ聯援助に對しても結局武器貸與法を適用することになるかどうかは今の所未だ判らない

又ホイラー上院議員が米國は歐洲大陸に遠征軍三百萬派遣の要求を受けた旨言明したことに關し批評を求められたが、ルーズヴェルト大統領は「かゝる聲明は一向に驚くに當らぬことだ」と答へたのみで、批評を避けた

對ソ現金貸付續行

ワシントン【10・10】 モーゲンソー財務長官は二十日財務省がソ聯に對し軍需品貸付資金として現金三千萬ドルを前貸した旨言明した、この擔保は今後ソ聯から米國向けに輸送せられる金が當てられ、なほモーゲンソー長官は二月月前にも今と同様の條件で一千萬ドルの現金を貸付けたが、擔保に當てられた金は既に前週末米國に到着し豫定返却日より二十五日も早く六十五日目に返却されたことと聯が信頼すべき借手なることを強調した

米の對重慶交渉を獨側

痛罵

ベルリン【10・10】 D N B 通信はベルリン政界筋の見解として支那の礦物資源特にウオルフラム及び錳鐵開採權を米國に長期獨占せしめんとする諒解を含む經濟協定交渉がワシントン・重慶間に進行中との情報を経てルーズヴェルト大統領の極東に於ける帝國主義的意圖の端的な現はれと論斷し左の如き痛烈な批評を浴せてゐる

財政・經濟

米國生産力の増加を謳歌

ヘンダーソン長官講演

デトロイト【10・10】ヘンダーソン物價管理局長官は十四日デトロイト經濟俱樂部において講演を行ひ明年の米國の生産力および國民所得は記録的多額に達することを指摘し、規則を立案するに當つては左の三つの點を考慮に入れてゐることを言明した

「米國はこれまで中南米諸國から若干の借款を餌に重要原料特に鑽石を捲きあげて來たのであるが、ワシントン・重慶經濟交渉といふ方法を以て極東に於てまた同様の政策を採らうとしてゐる、先づ經濟協定を締結して經濟的に重要な地位を確保して置き然る後本性を現はして相手國に政治的壓力を加へるといふのは米國の傳統的やり方だ従つて支那の場合にも米國が南支那方面に大經濟ゾーンを形成しようとしてゐるとしても驚くに足らない、過般來ル大統領の經濟特使として極東で活躍したヘンリー・グレイディ氏が「日本は武力によつてしかこのプロットへ立入ることが出来ない」といつた由だが現存の最大の帝國主義者ルーズヴェルトは米國の世界制覇といふ夢想を實現するに適當なと考へる時にはいつても貪慾な彼の觸手を外國の生活の中にも迄延ばすことを憚らないといふ事實が右の言葉で裏書されてゐる」

「現在の米國の生産力は過去の如何なる時に比しても約四割五分方上昇してゐるが、この生産力増加の大部分は軍需資材の生産増加に振向けることが可能である、米國はその産業を非常事態に適合するやう再編成することを決して吝かでない、しかしこの後の産業状態に注ぐことを要する、ニューディール反對派のいふ如き資本主義の崩壊、自由企業の終焉は單なる幻影に過ぎない米國現在の生産増加國民所得の増大は次の數字によつて明らかである、即ち現在の生産指数は一六五で昨年六月の一五に比し四割三分五厘増加してゐるが明年になれば一七五に達するであらう、昨年の國民所得は七百六十億ドルであつたが、本年は九百四十億ドルに増加、工場設備擴充費は昨年八十億ドルであつたのが本年は百三十億ドル、従つて雇傭労働者數も昨年六月以來二百三十二萬人増加した、會社の利潤も同様に増加、本年の主要會社三萬の税引利益は昨年比し六割方増加するであらう」

全生産力發揮に怠慢

經濟誌政府を攻撃

ニューヨーク【10・10】獨軍のモスクワ猛攻にソ聯は遂に首都を放棄する形勢となつたが、打倒ナチを高唱するアメリカはこの情勢に焦慮しつゝも軍事的ならびに經濟的に未だ戰

戰後の米國緊要案

製造業者協會長演説

クリエグランド【10・10】アメリカの全國製造業者協會長マルター・フラー氏はクリエグランドの廣告クラブにおける演説において戰後の米國經濟界の繁榮を期するための基本的對策として今直ちに取らるべき五要綱を擧げ、此の要綱は又直ちに現

金本位停止の十年間

ニューヨーク【10・10】本日

「英國が金本位を離脱してより十年を経たが、各國も相次いでこれに倣ひ、事實上一九三四年以後に於ける金の主要役割は米國へ横出して弗爲替を蓄積する事のみとなつて了つた過去十年間の金の歴史は戰後金が再び支配的通貨本位として再建されるや否やを著しく疑問ならしめるに至つた、米國政府は現在の金融状態の繼續する限り、三十五弗の價格を以て英帝國ソ聯乃至中南米より金を買入れることは疑ひないのだが、一旦戰爭が終了した場合に米國が無限に世界の全産金を一定の相場を以つて

在懸念せられてゐるインフレーションの危険を防止するにも有効であらうと力説して注目された、氏が列舉した五要綱は左の通りである

(一) 非國防商品の生産及び販賣の増大には廣告及び宣傳を利用し計畫に艱難を來さぬやうにする事(二) 政府の非國防費支出の緊縮を計る事(三) 現在なほ平時同様の活動を續けてゐる事業促進局、森林開發局等の如き政府機關を改廢する事(四) 聯邦政府諸機關の物資退蔵政策を停止する事(五) 國債の増加、租稅負擔の増大乃至不況の招來と言ふが如き事以外に將來の對策を何等約束する事なき高官連の實國的言動を慎しませる事

買入れるか否かは全く疑しい、けだし國際金本位が、満足な作用を示す状態に復歸するためには、たゞ戦後各國の國際貸借が平衡し、以て新産金を世界に配分し得る時のみであり、若しもそれが實現しなければ、米國への酒々たる金流入の繼續は不可避的にこれが制限となつて現れるに違ひなく、かくて金の通貨としての役目は全く喪失される事となる、いづれにせよ、戦後世界經濟再建の一方途として、世界的協力がなされない限り、金が再び重要な地位を占めることは、殆んど望まれぬだらう」

政府機關の借入権限を財務省に一元化計畫

ワシントン【10・16】 モーゲンソー米財務長官は十六日財務省以外の政府機關の借入権限を停止する計畫につき検討中なる旨言明した、この種借入は九月末現在約七十億ドルに上つてゐるが、今後四ヶ年間に全部期限到来するので、これを借換へて財務省の直接借入とする計畫である、モーゲンソー長官はこの借入方法の一元化によつて新たに大規模な國防資金調達が可能となり、恐らく公債發行限度も現在の六百五十億ドルからさらに引上げられることとならうと語つた

近衛内閣總辭職に米國諸市場一齊安

モニーユー【10・16】 近衛内閣辭職の報は十六日朝のアメリカ財界を電撃し、各市場とも極東情勢案じの人氣に包まれてゐた、株式は一ドル内外方下押し、六月七日以來の安値に低迷、日本債も六分半米貨公債は三ドル半方低落したが、その他は落着いてゐた

一方商品市場は證券市場以上の暴落を演じ昨年五月のドイツの白蘭進撃當時の混亂振りを彷彿せしめた、小麥は制限値巾一杯を下げ、玉蜀黍、ライ麥、大豆油もこれにつれて激落棉花、砂糖も大巾の低落を示したが黒胡椒のみは供給杜絶懸念に獨歩高を呈してゐた

米國融資小麥在荷二億五千六百萬ツセル

ワシントン【10・16】 米國農務省は十八日一九四一年度小麥の政府融資在荷を二億五千六百萬ツセルと發表した

自動車生産更に縮減

ワシントン【10・15】 ヘンダーソン物價統制局長官は乗用自動車明年一月中の生産を本年同月に比して、少くとも五割一分方削減すべき旨命じた、従つて八月一日に初まつた本年上半期中の乗用自動車生産制限は結局三割六分三厘となつた譯である、この結果一月の生産割當は最大限度二十萬四千八百臺、上半期中の全生産高は百二十二萬八千臺となつてゐるがヘンダーソン長官は、本日特に是等の割當はあく迄生産の最大限度を示すもので生産資材不足程度如何によつてはそれ以上の縮減を命ずる場合もあり得る旨を強調注目を惹いた

政府石油紛争等を樂觀

モニーユー【10・16】 昨十日モニーユージャーナリストはメタダグド石油會社社長がメキシコ政府の石油紛争解決案を拒絶したので、一時は解決間近とみられた石油紛争は又もや難關に乗り上げたが、十一日のウォールストリート・ジャーナル紙はワシントン

メキシコ石油問題依然紛糾

ワシントン【10・16】 メキシコ石油問題は米國石油會社側の強硬態度によつて頓挫の態であるが、ワシントンにおいては對メキシコ代表者間の協議がなほ續けられてをり、確固するに右協議ではメキシコが諸國より收用せる油田の採油を促進し得るよう精製機械、採油機械等を米國より至急供給する目的をもつ巨額借款の協議も含まれてゐる、同借款については、現在政府方面の發表なく詳細不明であるが、傳へられるところでは目下ワシントンに滞在中のメキシコ代表部よりしきりに米國中のメキシコ問題の全面的解決となることを希望してゐるといふ、若千の困難があるわけ、假令米國石油會社がメキシコの妥協案を採用したとしても英國並にオランダ諸會社が同様提案に應ずる可能性薄く、特にこれ等諸會社の極東、

中南米産銅を買付け

ワシントン【10・16】 米國金屬貯藏會社は二十日中南米産銅九萬六千トンを買付けた、引渡期間は十一月二十月中で、相場は一付度につき一セント二五である

農産物價格統制流産か

ワシントン【10・17】 農産物價格統制の一大難關でありこの問題を繞つて農業プロックと労働者の意見分裂を來してゐるが、その後の情勢をみると農業プロックの運動が效を奏して、物價統制法案の中から農産物が除かれる可能性が濃くなつてゐる、即ち下院銀行通貨委員會の物價統制法案審議期間は延長せられ、この間農業プロック議員は

米國金屬貯藏會社に伸縮制最高價格實施

ワシントン【10・10】 米國物價管理局は去る六日統制糸に伸縮制最高價格を實施したが、二十日統制布主要十三銘柄に對しても伸縮制による最高價格を設定即日實施した、内容は左の通り

枕綿布に伸縮制最高價格實施

ワシントン【10・10】 米國物價管理局は去る六日統制糸に伸縮制最高價格を實施したが、二十日統制布主要十三銘柄に對しても伸縮制による最高價格を設定即日實施した、内容は左の通り

近東方面の油田が脅かされてゐる今日とて問題はなほ紛糾してゐる、更に他の問題はメキシコへ石油用機械を多額に供給する場合同様に米國製の機械供給に依存してゐる國內及び關領東印度油田がこれがため機械不足を來す恐れあることと米墨協議はこれ等の點でなほ相當の困難がある

米國金屬貯藏會社に伸縮制最高價格實施

ワシントン【10・10】 米國物價管理局は去る六日統制糸に伸縮制最高價格を實施したが、二十日統制布主要十三銘柄に對しても伸縮制による最高價格を設定即日實施した、内容は左の通り

農産物價格統制流産か

ワシントン【10・17】 農産物價格統制の一大難關でありこの問題を繞つて農業プロックと労働者の意見分裂を來してゐるが、その後の情勢をみると農業プロックの運動が效を奏して、物價統制法案の中から農産物が除かれる可能性が濃くなつてゐる、即ち下院銀行通貨委員會の物價統制法案審議期間は延長せられ、この間農業プロック議員は

中南米産銅を買付け

ワシントン【10・16】 米國金屬貯藏會社は二十日中南米産銅九萬六千トンを買付けた、引渡期間は十一月二十月中で、相場は一付度につき一セント二五である

メキシコ石油問題依然紛糾

ワシントン【10・16】 メキシコ石油問題は米國石油會社側の強硬態度によつて頓挫の態であるが、ワシントンにおいては對メキシコ代表者間の協議がなほ續けられてをり、確固するに右協議ではメキシコが諸國より收用せる油田の採油を促進し得るよう精製機械、採油機械等を米國より至急供給する目的をもつ巨額借款の協議も含まれてゐる、同借款については、現在政府方面の發表なく詳細不明であるが、傳へられるところでは目下ワシントンに滞在中のメキシコ代表部よりしきりに米國中のメキシコ問題の全面的解決となることを希望してゐるといふ、若千の困難があるわけ、假令米國石油會社がメキシコの妥協案を採用したとしても英國並にオランダ諸會社が同様提案に應ずる可能性薄く、特にこれ等諸會社の極東、

政府石油紛争等を樂觀

モニーユー【10・16】 昨十日モニーユージャーナリストはメタダグド石油會社社長がメキシコ政府の石油紛争解決案を拒絶したので、一時は解決間近とみられた石油紛争は又もや難關に乗り上げたが、十一日のウォールストリート・ジャーナル紙はワシントン

米國融資小麥在荷二億五千六百萬ツセル

ワシントン【10・16】 米國農務省は十八日一九四一年度小麥の政府融資在荷を二億五千六百萬ツセルと發表した

自動車生産更に縮減

ワシントン【10・15】 ヘンダーソン物價統制局長官は乗用自動車明年一月中の生産を本年同月に比して、少くとも五割一分方削減すべき旨命じた、従つて八月一日に初まつた本年上半期中の乗用自動車生産制限は結局三割六分三厘となつた譯である、この結果一月の生産割當は最大限度二十萬四千八百臺、上半期中の全生産高は百二十二萬八千臺となつてゐるがヘンダーソン長官は、本日特に是等の割當はあく迄生産の最大限度を示すもので生産資材不足程度如何によつてはそれ以上の縮減を命ずる場合もあり得る旨を強調注目を惹いた

近衛内閣總辭職に米國諸市場一齊安

モニーユー【10・16】 近衛内閣辭職の報は十六日朝のアメリカ財界を電撃し、各市場とも極東情勢案じの人氣に包まれてゐた、株式は一ドル内外方下押し、六月七日以來の安値に低迷、日本債も六分半米貨公債は三ドル半方低落したが、その他は落着いてゐた

る毎に十分の三セントを上下する、
なほ物價管理局では整統綿糸及び同
綿布にも伸縮制最高價格を實施すべ
く準備中である

油脂相場急反落

【ロンドン】十四日バ
ンクヘット上院議員の融資提案を入
れて急反落を演じた棉質油その他油
脂相場は十五日急反落した、これは
昨日の米國とアルゼンチンとの新通
商協定締結によつて、米國がアルゼ
ンチンの植物油輸入關稅を引下げ
ることとなつたため手仕舞と投げの賣
物が殺倒したからである、本日の相
場を前日に比すれば棉質油は六十九
乃至八十ポイント安、ラードは五十
五セント安

カナダ小麦の對り供給可能

【ワシントン】カナダの小麦
供給はソ聯がカナダ小麦買付を行ふ
場合を豫想し二十日左の如く言明し
た

「ソ聯がカナダ小麦を買付けること
になつても、カナダとしてはこれに
應ずるだけの充分のストックを持つ
てゐる、現在太平洋岸にあるものだ
けでも二千萬ブツセルに上り、前年
同期に比して三百萬ブツセル方増加
してゐる

中南米諸國

パナマ商船武裝禁止令

【パナマ市】パナマ
新政府は二十日クーデター
前の政府によつて發せられたパナマ
國務商船の武裝禁止令を撤回した旨
左の如く聲明した

「獨艦船によるパナマ國旗掲揚船船
の襲撃は不當であり右は明かにパナ
マ國家の權利侵犯である、従つて政
府は船舶武裝を禁止しない」

パナマの政變は立憲的

【ワシントン】駐日パナマ公使アンヘロ
・フエリ氏は十五日午後聲明書
を發表し今回のパナマ政變はパナマ
國憲法に準據して行はれたもので決
して第三國の壓力によつたものでは
ない旨を明にした、なほ同國政府首
腦次の通り

大統領 リカルド・アドルフ・デ

ラトガルデア
首相兼法相 カミリオ・デ・ラ・ガ
ルデア

外相 オクタヴィオ・フアブレガ
相 エセ・アントニオ・ソサヘ

商工相 ホルヘ・フアブレガ
文相 ヴァイクトル・フロレンシ

オ・ゴイチア
厚相 マヌエル・ピノル

日秘親善に珍獻來る

【ワシントン】ペルー駐在
坂本公使はかねてペルー政
府に對し輸出禁制品たる
ペルー特産ビニヤを東京上野動物
園に送るべく交渉中であつたが、ペ
ルー政府は先年日本を訪問した親日
家ホセ・リバーゴ博士を通じてビク
ニヤ三頭を寄贈することとなり輸出
に要する許可手續もすつかり完了
した旨ペルー外務省より十三日發表
された、この特別措置は日秘親善の
度を加へるものと見て大いに歓迎さ
れてゐる、なほビニヤはペルーの
みに産する動物で先年名古屋で開催
された汎太平洋博覽會にペルーより
出品されたが、この時も博覽會終了
後は射殺するといふ條件の下に輸出
されたほど「國外不出」の珍獸とさ
れてゐるものである

ペルー向け爆製機米陸軍留

【ワシントン】米陸軍省は現
在カナダよりペルーに輸送中のベル
ー政府所有爆製機十八臺並びに備品
（價格百二十四萬三千弗）を對ソ援
助に使用する目的を以てアルクリン
に於て抑留した旨を十四日公表した
右爆製機大部分は二年前に製作さ
れたダグラス輕爆製機で最初ルウエ
ー、オランダ兩國が飛行士訓練用に
カナダで購入したものであるが、其

後兩國は更にこれをペルーに譲渡し
ペルー政府は米國政府の承認を得て
右をカナダより米國內に陸上輸送し
將にブルクリンからペルーに向け積
出さんとしてゐたものである、向し
てこれ等爆製機並に備品が直接ソ聯
に向け發送されるか乃至は武器貸與
法によつて一旦英國に引渡され英國
より更にソ聯に供給されることにな
るか、まだ不明であるが差押へによ
つてペルー政府の蒙る損失は對ソ援
助の代償として米國がソ聯から受取
る資金によつて補償される筈である
今回の米陸軍省の措置は外國が米國
外で購入した飛行機を米國通過中に
抑留した最初の例である

米の不法徵發に秘政府抗議

【ワシントン】ペルー政府購入の飛
行機が米國政府の手により不法徵發
を受けた事件に關しペルー政府外務
省は十八日次の如き抗議の聲明を發
表した

「ペルー政府は去る八月十五日ノル
ウェーより十八臺の爆製機を購入、
米國およびカナダ政府の許可を得て
ニューヨークよりペルー向け積出さ
んとしたところ米國政府は九月廿二
日突如米國國防上必要なりとの理由
の下に不法にも右飛行機を強制徵發
した、ペルー政府は在米ペルー大使
館を通じて國際法條項のいづれの點
より見ても違反と斷じ得る米國の抑
留措置を即時撤回するやう米國務省
に要求した、その理由とするところ
はこれら飛行機の合法的所有權はペ
ルーのみが有するものであり、しか
もペルーがカナダでこれを入手した
際は米國の承認を得て行つたもので
あることである」

ブラジル小包郵便の内
容制限
【ロンドン】外務省通商局入
電によれば今般ブラジル國

セルア

【ワシントン】セルア
カスチヨ・アルゼンチン大
統領代理は十五日夜ラ・ラソ紙記
者に對し時局談を試み米亞新通商協
定に政治的意味のないこととセル
マン獨大使の歸國は要求しない等當
面の重要問題につき次の如くその態
度を表明した

セルア

「今回政府は米國と新互惠通商協定
を締結したがこれには何等政治的意
味はなく、今後その目的のために更
に米國との間に新協定を締結する必
要があらうとは思へない、チールマ
ン獨大使に關しては兎角の説が行はれ
てゐるがアルゼンチンとしては各國
との不必要な摩擦は極力之を避ける
ことを考へるべきで政府は當面の國
際問題に就いては圓滿解決を圖るつ
もりである、尙ほアルゼンチンは近
く英國及びブルグワイも通商協定
を締結するところになつて居る」
因みに英米側は米亞新通商協定成立
以來米側はこれを以て「アルゼンチ
ンが政治的に英米に接近して來たこ
とを證明するものであり米洲はこれ
によりドイツの攻勢に對し鞏固なる
團結をなし得ることになつた」と宣
傳してゐるのに對して一矢を酬いた

財政・經濟

ものとして注目されてゐる

米亞通商協定成立

米國政府は現
在の非常時のみならず戦争終了後に於ける對アルゼンチン貿易關係改善の目的を以て今般アエニスアイレスに於て米亞互惠通商條約を締結した旨十四日發表した、右は一八五三年以來兩國間に成立した通商取極め中最も廣範圍に亘るもので米國が米洲諸國と締結した通商協定中第十二回目的ものである新通商條約の内容左の通り

(一)本條約は來る十一月十五日を以て暫定的に效力を發生、批准交換後卅日を以て全效力を發生する(一)有效期間は三ヶ年とし特別の事情の無い限り永續するものとす(一)アルゼンチンは一九四〇年度に於て米國の對アルゼンチン輸出總額の三割即ち總輸出額一億六百萬弗の内三千二百萬弗に上つた百廿七品目に對し輸入税の遞減乃至現行率維持の協定を締結する、而して右百廿七品目中主なる物は林檎、梨其他の果實、煙草、自動車類、自動車部分品、電氣冷蔵庫、電氣器具類、農業、工業用機械類、事務用品並に材木類である(一)アルゼンチンは一九三八一九三九兩年度の對米輸出量の約九割三分に上つた八十四品目に就ても同様の取扱ひを享受する、而して右八十四品目中の主なる物はフラツクス、麻の種子、コンビーフ罐詰、粗製羊毛、規那、カゼイン、獸脂、脂油、オレオステリン、獸皮並にイタリヤ式チーズを含んでゐる

【0.15】 幾度か成立を危ぶまれた米亞通商協定は十四日夜アルゼンチン外務省で調印を了し、こゝに一八五三年以來初めて兩國間に通商協定が締結されたわけである、米政府が協定の締結に至し切つたことはアルゼンチンでも好感をもつて迎へられてゐる、事實米國は農業國とはいひながら羊毛皮革、茶種等の供給は不十分である、一方アルゼンチンとしても自動車その他工業品を必要としてゐるのでこれら物資の交換を目的として今回の協定成立を見るに至つたもので、協定の主要點は次の諸點である

(一)米國はアルゼンチンよりの輸入品の内、罐詰肉、茶種の關稅五割引下げを初め全對米輸出品中九割三分に對し關稅の引下げまたは今後引上げをなさざること(一)アルゼンチンは米國よりの輸入品百二十七種目、即ち米貨三千二百萬弗に對し關稅の引下げまたは無條件で最惠國待遇を與へること(一)本協定の效力發生は批准後卅日とし、批准が遅延したる時といへども十一月十五日より發効す、期間は三ヶ年とす

これによつて米亞兩國間の通商關係は改善に一步を進めたことは事實ながら兩國間にはなほ次の如き根本的な難關が介在してをりこれが除去されざる限り今後直ちに米亞貿易が增大するとは期待出来ない(一)米國がアルゼンチンの冷凍肉を大量買付けざる限りアルゼンチンの刻下の不況は打開されない(一)本協定でアルゼンチンは自動車を大量輸入できることとなつたが現實の問題として米國の自動車工業は飛行機、タンク等の製造のためその製力量を著しく切下げられてゐるから差當つて餘り大きな期待をかけることはできない(一)さらに根本問題としては亞國の爲替管理であつて過去數ヶ月米國は爲替の不利のため非常な打撃を蒙り、これが撤廢されざる限り本格的に通商關係の好轉は望めない

日貿易に求償制

【0.15】 エクアドル政府は十五日法令を以て日本、エクアドル貿易は爾後求償制を採用する旨布告した、右は日本の在米資金凍結に基く對策として採られたものである

日工貿易に關するエクアドルの暫定措置

【0.15】 外務省通商局入電によればエクアドル國政府は今回爲替管理法を改正し歐洲戰爭繼續中、就中米國の對日資金凍結により生ずる對日貿易の困難の存する期間、日工貿易は左記要領を以つて取扱ふ事に決定した

(イ)日本商社の取立金を有する銀行はその詳細を爲替管理局に申告すべく是等金額は手形振出商社又は手形發行銀行の名義にて「スクール」貨にて預金するものとする(ロ)日本商社名義にて預金せられたる「スクール」資金は是等商社が豫め大藏大臣の許可を得て「コンペンセーション」の制から従ひエクアドル國産品を購入するの資金に充てるものとする(ハ)既に爲替許可を得たるものといへども送金未済のものはこれを取消すことを得

ブラジル綿業者會議來年度棉作につき協議

【0.15】 サンパ

ワロ州市政司會の下に十五日サンパウロで催された棉花界の代表者會合において來年度の棉作に關し各種重要措置が採擇された、その主なるものは左の通り

(一)サンパウロ州棉作者に對し今年全ブラジルの棉花に對し生産原地渡實棉一アロバにつき十五ミル、首府渡線棉相場五十ミルの最低價格制實施を聯邦政府へ建築する事(一)交通大臣に對し海外市場特に東洋市場への輸送助成措置を要望する事(一)改善等の諸問題についても重要措置を採決したが、會議の結果について大統領の諒解を得るため交渉委員を任命した

東亞諸國

英國備船統制に乗出す

【0.15】 インドのヘン

インド防衛法の規定に追加した、こ

の結果インドでは百六十トン以上の外國船舶を政府の許可なくして使用若しくは備船することは禁止される

インド日本品の輸入制限緩和

【0.15】 十五日附インド官報によれば諸制限は去る十日の輸入統制官の布告によつて若干緩和されることとなつた、即ち右布告は從來日本本土、臺灣、滿洲國及び支那からの輸入品に課せられてゐた輸入制限或は禁止は十月三十一日以降一部品目を除き緩和され、輸入許可證を交付される旨を規定したもので、輸入許可品目は綿糸、人絹糸、コーヒ、麥酒、各種食料品その他五月十日の輸入制限令に含まれる品目の殆んど全部である

ヘン最高價格設定協議

【0.15】 インドのヘン

ビルマ棉花統制令公布

【0.15】 ビル

英極東軍司令官英蘭

【0.15】 十

ムス紙、シंगाポール電によれば、
バム英極東軍總司令官は十三日三週
間の予定で淡洲訪問の旅に出發する
に先立ち、極東における英蘭印空軍共同
作戦につき左の如く言明した

「極東にある英國及びオランダの領
土が攻撃された場合には、英、蘭兩國
空軍は國境の如何にか、はらず最も
重大な危険に瀕する地點に向け速か
に移動せしめられるであらう、英、
蘭兩國は太平洋に戦争が勃發した場
合空軍を北ボルネオとニュージラ
ンドの中間に集結し兩國の領土に點
在する一連の飛行場を通じ如何なる
戰場にも出動し得る様にすであら
う、その際比島空軍が英蘭空軍と同
様の行動をとるかどうかは言明の限
りではない」

英極東軍司令官淡洲へ

シंगाポール【〇・四】 ボバム英極
東軍司令官は十三日シंगाポールを
出發、空路淡洲及びニュージラ
ンドに向つた予定は約三週間兩地に於
て夫々幕僚會議を開催することにな
つてゐるが、一部では同司令官が淡
洲政府の招聘により參謀本部員と
もに濠戰時内閣及び戰時委員會に出
席して太平洋並びに極東の情勢を討
議するものと観測されてゐる

英、マレー戦備に狂奔

英字紙ブラムアン・ワンの特派記者
が英領マレーの英國側戰備狀況に關
し實地視察の結果を左の如く報じて
ゐる

「泰領ベイトンに對する英領マレー
要衝カニエタムには一個聯隊、又タ
ンゴングラには半聯隊が整備して
ゐる、その他他國境一帯に多數の軍隊

が配置され、軍用自動車による軍隊
の移動は旅行者の目を驚かす程だ、
軍隊は主として印度シーク兵、パン
ジャブ兵である、ペラク州ではチ
ラに大部隊を駐屯させ各ム國は強
固な要塞と化してゐる、マラツカ海
峽に面するアロール・スターの飛行
場はカムフラージュされ空軍附白人
兵はアロール・スター及びスンガイ
・パタニに駐屯してゐる、泰國の道
路に連結する各道路及び橋梁には多
數の地雷が敷設され命令一下爆發の
準備が整へられた、鐵條網及びコン
クリートの機銃トーチカその他あら
ゆる障害物は至る所に見られる」

安徽號星港着

シंगाポール【〇・四】 日本からの
引揚げ英人を載せた安徽號は十四日
朝シंगाポールに到着した

チエンマイ領事館開館

バンコック【〇・三】 今回
新設のチエンマイ領事館の
開館式は十一日原田忠一
領事以下多數在留邦人出席の下に舉
行された

英首相、泰首相と懇談

バンコック【〇・三】 ロスビー駐
泰英公使は同公使館附陸軍武官バリ
イ中佐を帶同十日午前ビバン首相を
訪問約一時間に亘つて懇談を遂げ
た、尙バリー中佐はビバン首相と會
見後更にルアン・プロムヨテ國防相
と會見した

比島の互日演説排撃

バンコック【〇・三】 先頃バンコ
クを訪問した著名なフイツピン人新
聞記者ドクトル・カルロス・コム
ロ氏が曩にバンコックロータリー・
クラブで反日的演説をなしたことは
果然泰國側で問題となり、ビバン首

相は同クラブに對し斯かる政治的演
説がクラブでなされたことは泰國の
中立政策に違反するもので甚だ遺憾
なる旨申し送つたが、更にコムロ氏
が去る九日シंगाポールで再び新聞
記者に日泰關係につき反日的聲明を
しデマ放送を行つたことは泰政府
の憤慨の的となり、ビバン首相はナ
イデレック外相に命じ日本公使館に
十一日泰政府も斯かるデマが宣傳さ
れることは遺憾なる旨日本側の諒解
を求めた

政府外人記者に警告

バンコック【〇・五】 タイ國外務省
は在タイ外人記者の行動或は記事に
深甚の注意を拂ひ十四日ルアン・ビ
シ左の如く重要警告を發した

外人記者のデマ・ニュース發信に對

「外人記者が特に外人記者を
關しビバン首相が特に外人記者を
むづつて泰在在外人に對し泰の平和
秩序を維持すべく協力を懇請したが
若し今後泰國の秩序破壊を誘引する
如き外人に對しては法律の命ずる所
により必要の場合國外追放の處分を
爲すであらう」

泰國軍の國境集中は事實無根

【〇・二】 駐日タイ國公使館ではタ
イ國軍が東部及び東北部國境に集中
された旨の報道が流布されてゐるこ
とにつき、右は事實無根なる旨十六
日夕左の如く發表した

「當地新聞に十月八日掲載されたタ
イ國軍隊の東部及び東北部國境集中
に關する報道は根據なきものであ
る」

日本の動向注視

バンコック【〇・八】 近衛内閣が總
辭職し大命東條中將に降下したとの
報は泰國に相當衝撃を與へてゐる、

政府筋では態度を表明することを避
け形勢を觀望してゐるが、泰國を繞
る最近の國際情勢の悪化並に權威筋
の重大聲明等に徴し泰國政府當局が
重大な決意を固めつつありとの印象
は掩ふべくもない、即ち泰國權威筋
では十六日のラジオ演説において獨
自に要請し「泰國民は此の泰に近
きつある情勢に對して自信と團結
心とを以て平靜に對處せねばならぬ
特に國內新聞は國家の統制を待つま
でもなく國家的利害に反する自由主
義的言論を自ら揚棄すべきである」
と新たな情勢に對處の公式論評を
加へ泰國が從來の中立政策を脱却し
新たな自主的政策を樹立すべきを示
唆した、更に外務次官ルアン、ビテ
ツト氏は十六日最近の米泰關係が好
轉しつゝある旨を暗示した説明を行
つたが信ずべき情報によれば既に泰
政府は米國に對し鐵材一千トン、ト
ラツク三百臺その他軍需品を發注し
てゐるといはいれ米國また輸出禁止品
たる鐵材等を特に泰國に獲得するこ
とによつて特殊な地位を獲得せんと
しベツト公使は着任勿々注目すべき
活躍を續けてゐる、英國またマレー

ビバン首相、バタヴィヤ、香港、重
慶等における反輻軸陣營の軍事、經
濟會議は敏感に反映し泰國に對し危
機迫るの感と興へつゝある際新たな
の態勢を整へた日本が如何なる態度
に出るかについて深甚なる關心を拂
つてゐる模様である

臨時閣議開催

バンコック【〇・九】 泰國は今次日
本の政變を頗る重視してその動向を
見守つてゐるが、泰國政府では十八

日午後臨時閣議を開き東條新内閣の
誕生によつて豫測されるべき國際情勢
の新變轉に再檢討を行つた

豫算膨脹

バンコック【〇・二】 プラヂツト泰
藏相は十一月明年度（一九四二年）
豫算に關し次の如く發表した

「明年度豫算は各省提出の分を見る
と約三億バーツに上つてゐるが、政
府はこれを二億バーツ前後に査定す
る豫定である」
尙泰國の一九四一年度豫算は一億三
千七百萬バーツであつたが一九四二
年度の膨脹は國際情勢の緊迫を反映
して居り相當多額の赤字公債の發行
を見んとする形勢である

米糧の輸出を禁止

バンコック【〇・二】 タイ國政府は
十五日正午勅令をもつて白棘及び黒
棘の輸出を禁止したすてに輸出許可
を受けたものも輸送困難のため結局
許可證の返還を餘儀されるものとみ
られてゐる、なほタイ國の米價は新
米出廻りによつて最近數週間低落し
つゝある

佛 内山公使ハノイ着

ハノイ【〇・三】 芳澤大使
一行に先立ち東京を出發し
た内山公使は十三日午後一

時ハノイ飛行場に到着、直ちに宿舎
メトロポールに入り次の如く語つた
「芳澤大使一行の出發が少し遅れる
ので私が先發して来た、當分芳澤大
使代理としてハノイに居り佛印側と
諸種の折衝に當たる豫定であるトク
ト總督にも一兩日中に會ふ事になつ
てゐる、日佛印間には基本的な諒解
が成立したが、眞の友好關係を確立
することがわれわれの仕事だと思つ
てゐる、これがためには佛印側に東

見守つてゐるが、泰國政府では十八

亞における日本の指導的立場を認識せしめる一方、わが國も佛印に種々便宜を與へ佛印を豊にすることに上つて更に多くの經濟的利益を佛印から得るやうにすべきだと思つてゐる

内山公使總督訪問

ハノイ【10・14】芳澤大使一行に先立ち十三日ハノイに到着した内山公使は十四日午前十一時林總領事を帶同、總督官邸にドクレー總督を訪問、初の正式會見を行ひ着任の挨拶を行つた

廿日より國境畫定現地作業開始

サイゴン【10・18】泰佛印國境畫定現地作業は愈々來る廿日より泰側バツタンパン、佛印側ブルサツト、兩州境を手始めとして開始される事決定、日本側は矢野委員長以下各專門委員がサイゴンより現地に着きこれに立合ふこととなつた

佛印經濟界最近の動向

ハノイ【10・18】佛印派遣資源調査團の來着と共に日佛印經濟協力の問題に深い關心が拂はれてゐるが佛印經濟最近の動向は必ずしも對日依存に傾いてゐる譯ではなくこの點檢討を要するところである、佛本國の敗戦後本國依存を脱却せざるを得なくなつた佛印經濟は佛獨關係の好轉にも拘らず極東においては依然として英米經濟圏に依存しマニラ、香港、シンガポールとの直接間接の取引關係が深かつた、最近に至つて日本軍の増派による日本との關係増大、獨佛協定による佛印の對英米關係惡化等の條件により英米經濟圏との取引は著しく阻害され、これがサイゴン財界に對日經濟協力機運を招來してゐることは確かであるがこれととも日本側から佛印經濟界から受ける便

宜の程度に限界があるので日本との取引關係が有利に進展しない場合は直ちに他の取引先きに切換へられる傾向を持つてゐる、最近泰との通商關係が恢復されたこともこの意味において注目されるべきで今月上旬印度支那銀行ガネー總裁がバンコクを訪問したことも泰との通商關係強化による英系物資獲得問題と關聯があらうと見られてゐる、とにかくバ

ンコク、澳門、マニラ、上海その他中立國諸港を通ずれば佛印の物資手當は日本に絶對的に依存しなくても大した困難に陥ることはないのみるが至當であらう、他方佛印國內においては自給自足達成のための經濟統制が強化されてをり、植物油の輸出禁止による油脂製品の自給計畫米より製造したアルコールによるガソリン代用品調辨その他が着々實行に移されてをり八月末以來ギラント

に擴張會議が定期的開催されてゐる内工業振興問題が討議されてゐる、更に佛印の目下當面してゐる重大問題たるインフレ惡化傾向に對しても嚴重な統制が行はれてをり一時一箱四、五錢で賣られてゐた隣寸にも二錢の公定値段が定められ、違反者は嚴重な罰金刑を課せられるので閣相場は影をひそめるに至つてゐる、蓋しインフレ惡化は佛印において貯蓄

を目的に熱帯の惡氣候を堪え忍んで來た佛人の生活を根底から脅かすものであるからあらゆる内外の惡條件にも拘らず佛印政廳としては極力統制を強化これを回避せんとするであらう、只物價政策において看過出來ない一事は公定値段の制定が決して一律に行はれてをらず前記の自給經

濟確立の線に沿つて行はれてゐることである、佛印における米の卸賣値段は八月末に至るまで上昇の一途を辿つてゐたが工業生産擴充會議の開催されたのときを同じうして八月末から一ピクル六ピアストル五〇に公定されて國內には非常な安價に抑制されてゐる、それは一九四〇年には一〇〇キロ二五ピアストルであつたのだ、又トンキン紡績會社のカンボヂヤ棉買上げ値段は一九四一年度原棉に對しては三二ピアストルに吊上げられてゐることである、即ち佛印の意圖する所は生産過剰な米の生産を抑制し佛印に未發達の綿業を奨励紡績自給を圖らんとするものと思はれる、目下日佛印經濟協力の具體化が問題となつてゐる際かかる佛印經濟の動向こそ特に注目されるべきものであらう

太平洋諸國

蘭印軍總司令官歴死

パタヴィア【10・13】蘭印軍總司令官バレンシヨット

將軍並に印度軍附ワトキン

英空軍司令官以下五名は十三日ケ

ナヨラン附近で搭乗機墜落の爲惨死した

パタヴィア【10・13】蘭印軍總司令官バレンシヨット中將が十三日パタヴィア近郊ケマ・ヨラン空港に於て飛行機事故のため惨死した件につき後報によれば同中將は、同日漆洲への途上にあつたボバム極東軍總司令官と午餐を共にした後陸軍輸送機

ロットヒード・ロードスターに搭乗ケマ・ヨラン飛行場を離陸しバンドンに向はんとしたが離陸後二分にし

て搭乗機の左側エンジンに故障を生じ土人部落へ墜落し同乗者五名と共に惨死したものである同乗のワットキンス中佐は英國側の連絡將校として蘭印へ派遣されてゐたもので、バレンシヨット中將は一八八七年スマトラに生れ一九三九年以來現職に在つた、尙後任には目下マニラ旅行中の蘭印陸軍參謀總長テル・ポールテ少將が任命された

蘭印を米艦隊基地に提供か

ロンドン【10・18】在ロンドン、オランダ政府外務省スポークスマンは有事の際オランダは米國より要求あり次第蘭印を米艦隊に基地として提供すべきことを示唆、次の如く語つた

「萬一の場合蘭印は米國に對してあらゆる便宜を提供するであらう、我々の政策は全く不變である、我々は太平洋においては常に民主主義の陣營に立つてゐるのでありたとへ如何なる事態が勃發したとしてもこの方針には變更はない、このことは我々が米國の對日禁輸に協力し來つたことによつても明かである、米艦隊に蘭印基地が供與されるか否かは軍事首腦部會議が要求を檢討の上その態度を決定することとなるであらう」

米、蘭印船腹調整協定成立

【10・10】外務省通商局入電によれば蘭印政府情報部は十四日米、蘭印船腹調整協定の成立を發表すると、も右協定の基本要綱は左の如き趣旨のものであることを明かにした

(一) 蘭印經濟省は一定時期に米國海軍委員會に對し當該月中に利用し得る蘭印側船腹並に船積中込量を通告し、米國側は右數を基礎として蘭印に向け得る米國船腹を確定する、

尙積出は打合せの上決定するも米國が必要とする軍需資材のみに偏せず蘭印側輸出品も考慮する(二) 輸送船荷分配は米國側と協議の上蘭印經濟省がこれに當り、米、蘭印船積荷量は全く平等とし、各船舶の寄港地は最少限度に止めるものとする

濠洲近海に機雷敷設

ブリスベーン【10・13】濠洲海軍當局はアービントン礁からニエーギニアに至る濠洲東北海岸に沿ひグレートバリアー礁全突端並に木曜島西方の二地點に機雷を敷設した旨十五日發表した

カウチン首相語る

(アメリカ・對外關係の項參照) シドニー【10・10】英米、蘭印、重慶、濠洲、ニュージラントの六國は太平洋共同戦線の結成に對する打合せを完了したと報せられるが右につきカウチン濠首相は多く語るを避け廿日次の如く言明し

「六國間の協力の程度は實質的なものであらう、將來の極東情勢は濠洲に對し重大なる脅威を構成するものであることは繰返し警告してゐる、通りである、然し現在までのところ太平洋の情勢には變化がなく日米交渉は今後も繼續されるであらう、余は目下シドニーに滞在中のボバム極東軍司令官と十九日會談し、またケリー軍駐米公使及び目下ロンドンに向ひつたあるベージ遺英特派使節とも電話で打合せした」

比 米國蘭印軍事會談始まる

マニラ【10・13】ボバム極東軍司令官の來訪に依る過般の英米軍事會談に引續き更に今回米國蘭印軍事會談が開かれる事となり蘭印陸軍參謀總長ポー

ルナン將軍が十三日正午軍用機でマニラに到着した、右に關し米極東陸軍司令部では

ポールテン將軍の來訪はクラグツト空軍代將が空軍整備狀況視察に關印を非公式に訪問したのに對する答禮の爲である

と發表したが、同將軍は到着後直ちにマツカーサー米極東軍司令部以下首腦と會談を開始した、同將軍は今後數日間滞在して要談を重ねるものと見られるが今次會談は去る四月の英、米、蘭三國會談を更に一步進め

て米、蘭印の軍事提携をつき進めるものとして重視される、即ちこの會談が過般の英米軍事會談と密接な關係を持つことは言ふまでもなく英米蘭共同防衛強化の立場より米側が英米會談の内容を説明の上米蘭兩軍の密接な提携につき協議を遂げるものと見られる

蘭印參謀長長軍備を揚言 マニラ【10・14】 蘭印陸軍參謀總長ポールテン將軍は十三日マニラ到着の後記者團に對し次の如く語つた、

「蘭印の空軍は米國製飛行機に依りいまや驚異的な發達を遂げつゝあるが併し未だ完全とは云へず、特に米國からもつと澤山の戦闘機の供給を希望してゐる、蘭印は如何なる緊急事態にも充分對處し得る有利な地位を築くために廣汎な防衛準備を計畫してゐることは當然だが茲廿年間にかゝる緊急事態の勃發は見られなかつたことであらう」

尙同參謀總長は十四日朝急遽バタヴィア歸還の途についた 米蘭軍事會談内容 マニラ【10・14】 米蘭軍事會談はベレンシヨット蘭印陸軍總司令官以下

の墜死事件の爲め十三日一日で打切られたが消息筋ではこれが米蘭兩軍首腦部の最初の會談である點を重視し會談内容に就いては南洋方面に於いて如何なる事態にも即應し得る米蘭兩軍の協力に就き協議したものと見られてゐる、更にポールテン蘭印陸軍參謀總長が昨十三日マニラ到着に際し

蘭印はその防衛に必要な人的要素を十分備へてゐるがこれに伴ふ飛行機その他の軍需品は更に大量の供給を米國に仰がねばならないと言明した點より見てマツカーサー米極東軍司令部に對し米蘭共同防衛の見地より蘭印に向け軍需品の大量輸送に就き米國政府に勸告方を要請し又今回の英米及び米蘭會談を機會として今後更に右三國間の軍事的提携を強化する爲めシンガポール、マニラ、バタヴィア間に於ける英米蘭三國軍首腦部の往來を頻繁にし以て相互の接觸を一層緊密にする點に就き諒解が成立したものと見られてゐる

軍費檢出案採る マニラ【10・15】 比島豫備軍歩兵十個師團の米極東陸軍編入に伴ふ軍費の財源として比島政府は在米北島獨立基金たる平價切下益金及び砂糖消費税の拂戻しを希望し、かねてこれが法案を上下兩院屬領委員會より米國側に提出してゐたところ米上院は十四日右法案の骨抜修正案として、

(一) 聯邦基金を比島國防に流用することを認む (二) 平價切下益金、(二千四百萬弗)の對比拂戻しを認め、(一九三四年六月の規定を撤廢するの二項目を可決したため比島政府では頗る不満足の意を表明してゐる

比島側のこれに對する見解は次の如く修正案に反對の態度を取つて居る (一) 聯邦基金は既に比島國防への流用を規定されてゐるから、かゝる規定は不必要である (二) 平價切下益金拂戻し規定の撤廢を可決しながらこれに代るべき特別措置は全然規定されてゐないのみならず、砂糖消費税の國防費轉用には一切觸れてゐない

然し他方下院屬領委員會の修正案たる (一) 砂糖消費税は比島國防轉用を認む (二) 平價切下益金は議會が承認せる豫算の結果に依り適宜使用額を決す

の骨子は比島側でも略満足してをりこの上下兩院の懸隔を出来る限り下院の案に近づける爲めケソン大統領は十四日米比島事務官エリザベス氏に對し議會方面への折衝方を命じた

〔四八頁より續く〕 錢、三等九十錢、四等七十錢△豚肉 (東京、神奈川、大阪各府縣並びに名古屋、京都、福岡市等) 一等一圓二等(屠肉)八十錢その他の地域) 一等九十錢、二等(屠肉)七十五錢△馬肉 四十五錢△福羊肉 一第一圓二十錢、二等九十錢、三等(屠肉)七十錢△山羊肉 一第一八十錢、二等(屠肉)五十錢△食用鶏、あひる及び鶩肉 一圓二十五錢

東株長期事業別時價總額 【10・15】 東株取引所調査十月初現在の長期市場株事業別時價總額左の如し(單位千圓)

其 時價 五十圓 當時價

交通業 一、五七、三三 七圓九角 電氣及瓦斯業 一、七六、九七 五、六六 礦業 一、三六、〇二 三、〇七 製造工業 五、二〇、六六 三、五五

内譯 纖維工業 一、〇一、九三 六、〇四 金屬工業 一、七〇、九七 五、〇八 機械工業 一、五〇、三〇 五、三三 化學工業 一、三〇、〇九 五、三三 食料品工業 一、五七、七五 六、〇七 窯業及其他 七六、七九 六、〇七 農業及漁業 一、〇一、六九 七、〇七 商業 一、四九、七五 五、三三 金融及保險業 一、四三、〇三 五、三三 取引所業 一、四七、九〇 一〇、三三 合計 一〇、四九、八八 一〇、三三 九月合計 一〇、三〇、六九 一〇、三三

越中新米の走り 【10・15】 富山情報によると縣下上新川郡、大久保、堀川、中新川郡中加積、山加積、相ノ木、上條、高野

婦負那鷄坂の各町村より十六年度新米の走りが合計七千六百俵、政府の買上に應募し價格にして十三萬四千圓が出たつた直ちに縣購買取贖及び各町村の倉庫に積み込まれたが悪天候に拘らず品質は氣遣はれた程でなく相當の出來榮である

貿易振興會四地方部を設置 【10・15】 日本貿易振興協會では設立當初より大阪に關西支部を設け關西業界との連絡を圖つて來たが、今回地方貿易關係者の要望に基き横濱名古屋、京都、神戸の四地區に地方部を設置することとなつた、而して右設置の目的は計畫貿易完遂のため各地方に於る貿易問題處理につき中央地方間の連絡を圖り綜合的の見地から問題の解決を圖らんとするにあり之が運営は左記團體に之を委嘱することとなつた、尙右地方部は今後漸次他地方へも及ぼす筈である △横濱貿易協會△名古屋貿易協會△京都輸出入協會△神戸貿易同志會 毛糸毛織物輸出の中核體決定 【10・15】 毛、麻糸布輸出組合では十三日大阪に理事會を開ききき決定を見た圓域向毛糸、毛織物輸出組合代行制實施要綱に基き新組合員中より地方別中核體となるべきものの選定につき協議した結果左の如く毛織物五十商社毛糸二十商社と決定した、これ等中核體に選ばれた商社は將來代行商社になる筈である △毛織物 關東一、名古屋十二、大阪三十一、神戸六、△毛糸 大阪十

七、神戸二、名古屋一

七、神戸二、名古屋一

七、神戸二、名古屋一

輸出人絹糸引渡問題解決

【10・15】人絹聯合會並に人絹輸出組合は十五日商工省貿易局大森纖維課長の出席を求めて共同協議會を開催、兩國體懸案の第三國向輸出入絹糸既約定品の引渡し問題を協議した結果

(一) 本年八月以降十二月迄の第三國向輸出入絹糸の既約定品は輸出組合が銀行よりの融資決定次第既定通り引取る (二) 人絹聯合會に於て引渡し不能となつた手持數量(銘柄の合致しないもの)についても輸出組合に對する既約定分量に應じ按分して輸出組合が引取る

の原則的方針を決定した、而して右の細目に關する實施要項は近く兩者事務當局に於て折衝を行ふ筈である

同盟通信社の

機構と使命

社團法人同盟通信社は、東京、大阪をはじめ、日本全国各地に亘る約二百社の有力新聞社、並に、日本及び朝鮮の兩放送協會の協力によつて、組織されてゐる國家公共の機關である。

その目的とするところは、國の内外に正確公平なる報道を普及徹底し、以て、内に公正なる輿論を作興すると共に、外に、國際的理

解を増進せんとするにある。日々の全國の新聞や、朝夕のラヂオの放送によつて、「ロンドン一日發同盟」とか、「上海一日發同盟」として發表される海外のニュースは、いづれも、同盟通信社の手によつて蒐集されたものである。

この略稱「同盟」の名を以て、全世界に知られてゐる同盟通信社は、九千萬同胞のために、東西兩半球に跨る五十餘箇國の出來事を最も正確且つ迅速に報道すべく、全世界の隅々に迄完全なニュース網を張り繞らしてゐる。

「同盟」は、單に海外のニュースのみならず、日本全國津々浦々にも、綿密な通信網を張り繞らして中央から地方へ、地方から中央へと、間斷なく流れる國內のニュースを蒐集頒布してゐる。

かくて、世界の動きは、「同盟」を通じて、瞬時に日本全國に報ぜられると同時に、日本の聲は、「同盟」の手を経て、刻々に、全世界に傳へられつゝあるのである。

「國際通信聯盟」

日本

同盟通信社

滿洲國

國通社

英國

ロイター社

米國

U. P. 社

フランス

アヴァス社

ドイツ

D. N. B. 社

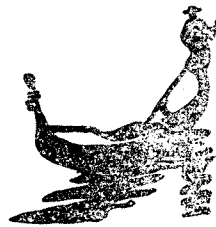
ソヴェト

タス社

イタリア

ステファニ社

外二十ヶ國代表の二十社



同盟旬報

(毎月三回發行)

〔定價〕

内 一部 四十錢(送料二錢)
半年分前金七圓(送料共)
地 一年分同 五圓(送料共)
外 半年分前金九圓(送料共)
一年分同 大圓三錢(同)

編輯發行 杉田才一

東京市京橋區深田町三丁目十二番地一
印刷所 株式會社大倉印刷所

東京市京橋區銀座西七丁目一番地

發行所 社団法人同盟通信社

東京市神田區淡路町二ノ九

配給元 日本出版配給株式會社

同盟通信社發行刊行物に關する御用はすべて左記宛に御願ひします。

東京市麴町區日比谷公園

市政會館内

社団法人同盟通信社出版部

振替貯金口座 東京三五八〇〇番

同盟旬報編輯用

銀座(57)六〇七九

國際經濟週報編輯用

銀座(57)六〇七八

時事年鑑編輯用

銀座(57)一九八

營業用 銀座(57)〇三九六

專用電話

國際經濟週報

變革期の内外政經專情一

一の解明と新鮮なる資料

十一月一日號

戰時食糧政策の新展開
 増産計畫初年度の實績
 農業經營と新農民法
 國家管理と資金對策
 法幣崩落と重慶の抗戦力
 香港會議と法幣
 重慶抗戦力の低下
 近東及び北阿諸國の動向
 新内閣の財經政策と臨時議會
 米國の中立法改正問題

十月二十五日號

戰時下英國の政治經濟
 戰時經濟の分析
 社會政治情勢
 大英帝國の原料資源
 米ソ關係の檢討
 太平洋の漁業問題(上)
 メキシコ經濟の現勢(久野)
 南部タイ國踏査報告(依岡)
 佛國新憲法草案成る

資料欄

創刊大正九年一月
 每週一回土曜日發行
 規格B5判約八〇頁
 同盟旬報姉妹誌
 同盟の國內及び海外通信網
 によつて成る週刊經濟誌

定 部 三十錢
 (送料一錢)
 一ヶ年前金
 十四圓五十錢
 (送料共)

「同盟」蒐集の國內政治、
 財政、經濟、商況その他諸ニ
 ニイス、海外各地より日々
 入電する同上ニイス、需
 給集計統計、金利、爲替
 その他諸商品相場、支那事
 變および歐洲戰重要情報を
 每一週間分宛整理輯録し、
 世界の動き一目瞭然。
 △ニイス欄
 國內 政治(一般・人事異
 動・財政・大政翼賛會)
 經濟(一般・人事異動・
 金融・纖維産業・一般
 産業・農業・經濟統制)
 海外 政治・財政・經濟
 軍事・國防
 滿支 同上・支那事變
 歐洲戰 戰況・第三國動
 向
 貿易 内外諸情報
 商品 英米その他市場の
 商況・業界時事問題
 市況 國內諸市場商況お
 よび主要國際商品・爲
 替・金融・海運等海外
 諸市場における商況
 會社 國內銀行會社近況
 △統計欄
 一般 財政・輸出入額・
 物價・生産高その他
 商品 需給・集散・賣買
 高等
 相場 證券・金利・爲替
 主要國際商品の足取

社 團 東 京 市 京 橋 區 銀 座 西 八 ノ 九
 法 人 同 盟 通 信 社

振替口座東京三五八〇〇番

健康日本の必需品

東洋一の醫藥用酵母培養工場にて製出されるわかもととは、特許培養わかもと酵母と新鋭アスペルNK菌の複合劑にして、國民の健康確保上最も頻繁に用ひられる必需品です！

本劑は三消化酵素に富み、強力ビタミンB₁B₂複合體も他のB劑に優つて同化性高さ特長あり、

**胃腸強化・結核治癒力増勢
妊産婦の榮養・虚弱兒の救護**

等に著しき實効を發現し、特に米を主食とする人に通有の潜在性ビタミンB缺乏症を防止し慢性的の心身衰弱と體力不調を補正いたします。



價藥 (日一) 量日五廿 錢十六圓一
(販販てに格價定認りよに方地)



舖本ともかわ
 東京・大阪・天津・北平・上海・漢口・青島・烟台・濟南・長沙・重慶・成都・昆明・蘭州・西安・鄭州・開封・徐州・蚌埠・蕪湖・安慶・九江・南昌・杭州・寧波・蘇州・無錫・常州・揚州・南通・徐州・鄭州・開封・徐州・蚌埠・蕪湖・安慶・九江・南昌・杭州・寧波・蘇州・無錫・常州・揚州・南通

昭和十二年七月廿三日第三種郵便物認可

發行所 東京市京橋區銀座西七丁目一番地

財團同 盟 通 信 社
 電話代表番號銀座(二)二二二番(五)
 振替附金口座東京三五八〇〇番